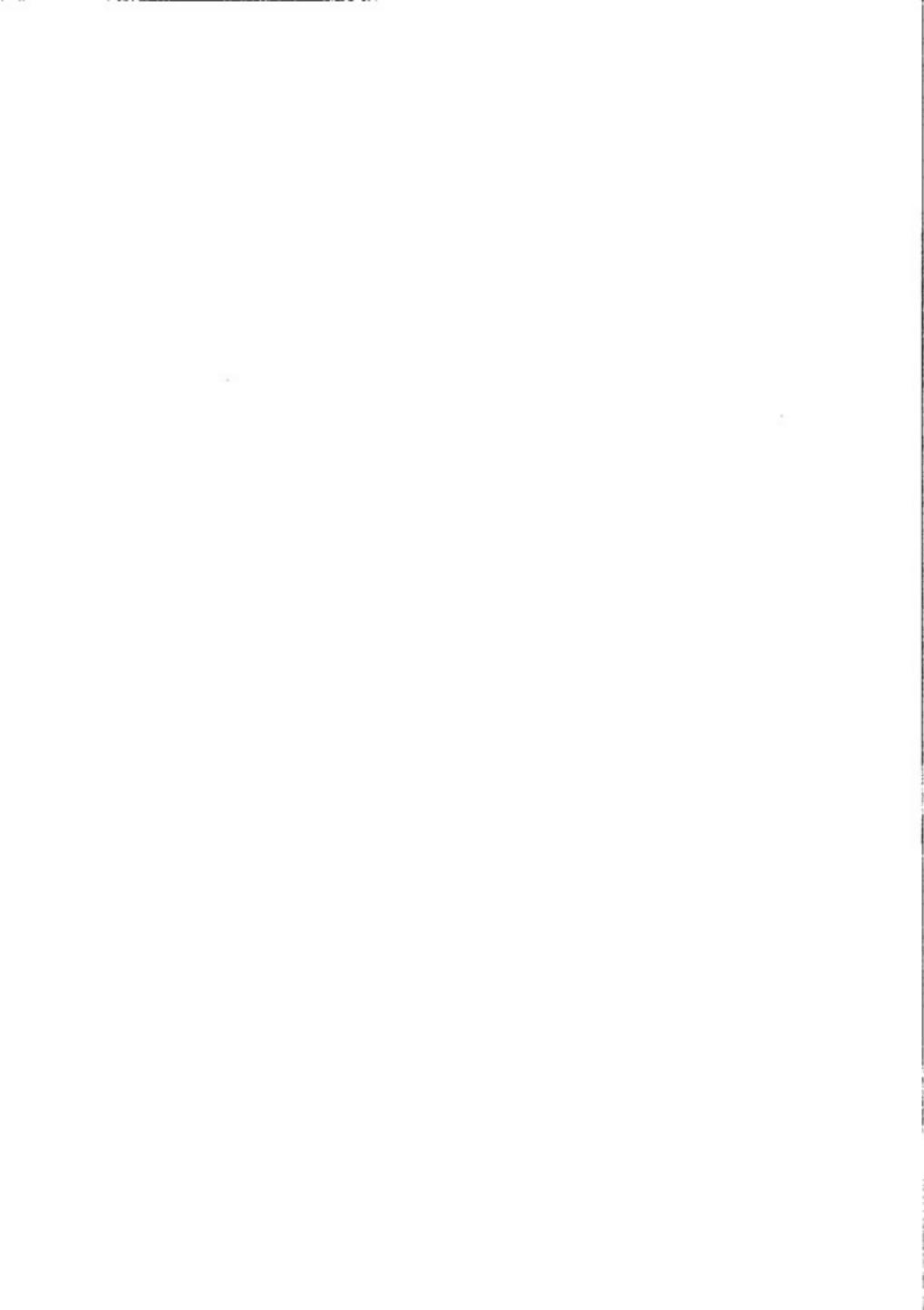


財團法人八尾市文化財調査研究会報告59

- I 植 松 遺跡（第3次調査）
- II 老 原 遺跡（第5次調査）
- III 竜 華 寺 跡（第3次調査）

1998年

財團法人 八尾市文化財調査研究会



財團法人八尾市文化財調査研究会報告59

- I 植松遺跡（第3次調査）
- II 老原遺跡（第5次調査）
- III 竜華寺跡（第3次調査）

1998年

財團法人 八尾市文化財調査研究会

はしがき

八尾市は大阪府の東部に位置し、旧大和川が形成した河内平野の中心にあたります。古くから人々の生活の場として栄えていた地域であり、現在でもそれらの先人が残した貴重な文化遺産が数多く遺存しております。

近年、都市開発が進み各種土木工事等が増加するなか、これらの文化財を破壊から守ること、また記録保存し後世に伝承することが我々の責務であると認識する次第であります。

この度、植松遺跡・老原遺跡・竜華寺跡の遺物整理が完了し、報告する運びとなりました。これらの遺跡は、八尾市の中央付近の沖積地に位置する弥生時代から近世に至る複合遺跡であります。植松遺跡第3次調査では、弥生時代前期～中期の遺構・遺物が検出され、当時の集落の存在が確認された調査であります。また竜華寺跡第3次調査では平安時代後期の瓦が多量に出土しており、寺跡の存在が確認されています。

本書が学術研究の資料として、また文化財保護への啓発に広活用されることを願うものであります。

最後になりましたが、これらの発掘調査が関係諸機関及び地元の皆様の多大なるご理解とご協力によって進めることができましたことに深く感謝の意を表します。今後とも文化財保護に一層のご理解・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成10年3月

財団法人 八尾市文化財調査研究会
理事長 木山 丈司

序

1. 本書は財團法人八尾市文化財調査研究会が実施した発掘調査の成果報告書を収録したもので、内業整理及び本書作成の業務は各現地調査終了後に着手し、平成9年3月をもって終了した。
1. 本書に収録した報告は次のとおりである。
 1. 本書に収録した各調査報告の文責は、I・II・IIIが高萩千秋で全体の構成・編集は高萩が行った。
 1. 本書掲載の地図は、八尾市役所発行の2,500分の1（昭和61年8月）・八尾市教育委員会発行の『八尾市埋蔵文化財分布図』（平成8年10月1日改正）をもとに作成した。
 1. 本書で用いた高さの基準は東京湾の平均海面（T.P.+）である。
 1. 本書で用いた方位は磁北及び国土座標の真北である。
 1. 遺構は下記の略号で示した。

堅穴住居—S I	据立柱建物—S B	井戸—S E	土坑（土壤）—S K	溝—S D
小穴・柱穴—S P	落ち込み—S O	土器集積—S W	自然河川—N R	不明遺構—S X
 1. 遺物実測図は断面の表示によって下記のように分類した。

弥生土器・土師器・瓦器・埴輪—白	須恵器・陶磁器—黒	石製品・木製品—斜線
------------------	-----------	------------
 1. 各調査に際しては、写真・実測図のほかにカラースライドも多数作成しており、市民の方々に広く利用されることを希望する。

目 次

はしがき

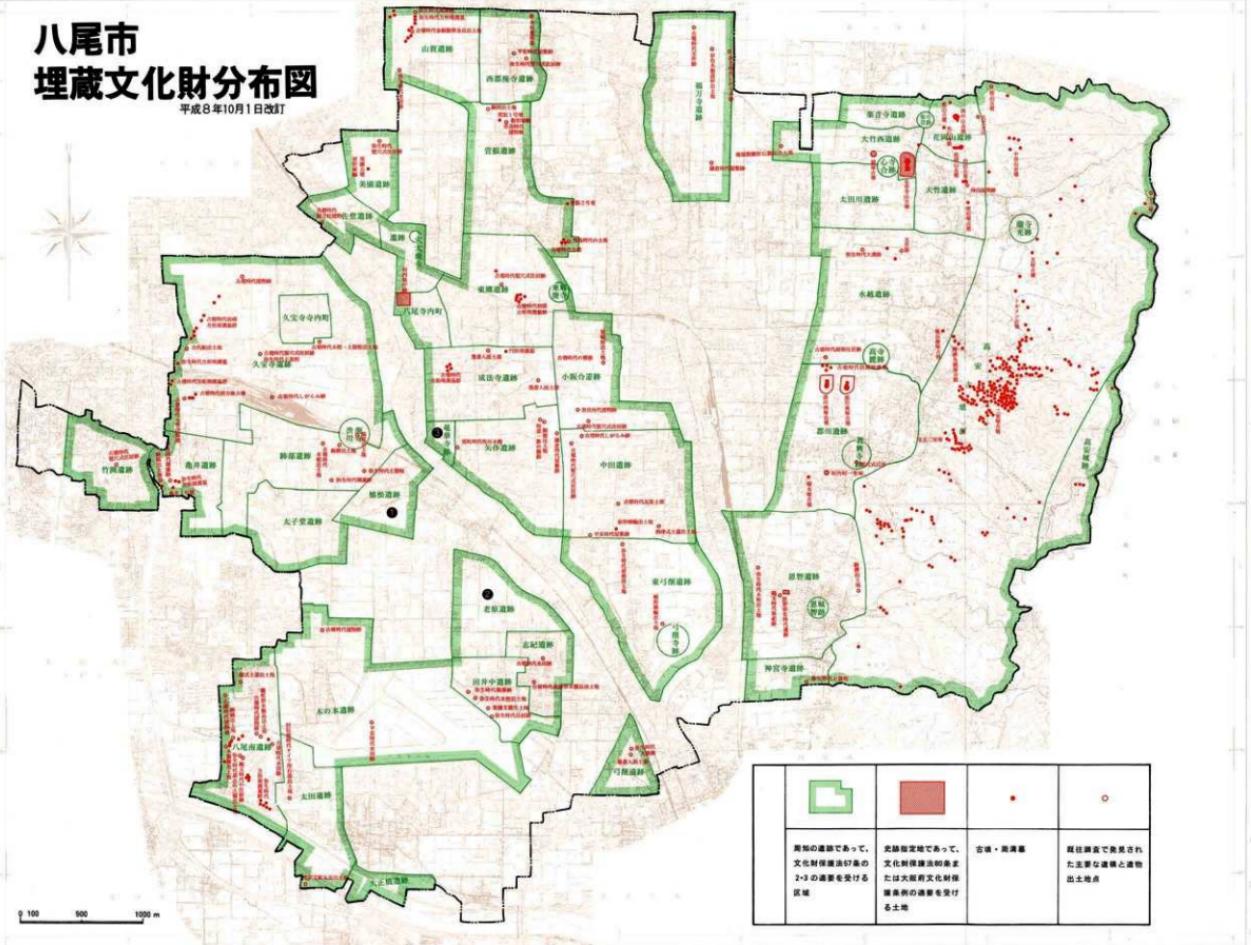
序

八尾市埋蔵文化財分布図

I 植松遺跡（第3次調査）	1
II 老原遺跡（第5次調査）	38
III 竜華寺跡（第3次調査）	70

八尾市 埋蔵文化財分布図

平成8年10月1日改訂



I 植松遺跡第3次調査(UM93-3)

植物遺跡の調査は、1993年1月15日から1月20日まで実施された。調査は、植松遺跡の北側の土塁跡と、その周辺の土塁跡を対象とした。調査は、土壌試験、植物標本採取、植物の現状観察などを実施した。調査結果によると、土壌試験では、土壌のpHは約7.5、土壌の有機物質濃度は約1%である。植物標本採取では、土壌中の植物種類は、主に草本類である。植物の現状観察では、土壌中の植物種類は、主に草本類である。また、土壌中の植物種類は、主に草本類である。

参考文献

1. 佐藤義一、植松遺跡の植物遺跡調査、『考古学』、1993年、第45巻、第1号、pp.1-10。
2. 佐藤義一、植松遺跡の植物遺跡調査、『考古学』、1993年、第45巻、第2号、pp.1-10。
3. 佐藤義一、植松遺跡の植物遺跡調査、『考古学』、1993年、第45巻、第3号、pp.1-10。
4. 佐藤義一、植松遺跡の植物遺跡調査、『考古学』、1993年、第45巻、第4号、pp.1-10。
5. 佐藤義一、植松遺跡の植物遺跡調査、『考古学』、1993年、第45巻、第5号、pp.1-10。
6. 佐藤義一、植松遺跡の植物遺跡調査、『考古学』、1993年、第45巻、第6号、pp.1-10。
7. 佐藤義一、植松遺跡の植物遺跡調査、『考古学』、1993年、第45巻、第7号、pp.1-10。
8. 佐藤義一、植松遺跡の植物遺跡調査、『考古学』、1993年、第45巻、第8号、pp.1-10。
9. 佐藤義一、植松遺跡の植物遺跡調査、『考古学』、1993年、第45巻、第9号、pp.1-10。
10. 佐藤義一、植松遺跡の植物遺跡調査、『考古学』、1993年、第45巻、第10号、pp.1-10。

例 言

1. 本書は、八尾市永畑町3丁目1号他で実施した共同住宅建設（その2）に伴う発掘調査の報告書である。
1. 本書で報告する植松遺跡第3次調査（UM93-3）の発掘調査業務は、八尾市教育委員会の指示書（八教社文第21号 平成5年3月12日）に基づき、財団法人八尾市文化財調査研究会がニチメン株式会社から委託を受けて実施したものである。
1. 現地調査は平成6年2月10日～3月31日にかけて、高萩千秋を調査担当として実施した。調査面積は約1,251m²である。なお、調査においては中谷嘉多・村井隆子・八田雅美・島野鋼一・西田寿・澤井幹・今木敏文が参加した。
1. 本書に関わる業務は、遺物実測－図面レイアウト・トレース－市森千恵子、遺物観察表－西岡千恵子、遺物写真・本文の執筆－高萩が担当した。

本 文 目 次

第1章 はじめに	1
第2章 調査概要	2
第1節 調査の方法と経過	2
第2節 基本層序	3
第3節 検出遺構と出土遺物	8
1 第1調査区	8
2 第2調査区	25
3 第3調査区	25
第4節 出土遺物観察表	27
第3章 まとめ	35

挿 図 目 次

第1図 調査地位置図.....	1
第2図 調査区位置図及び地区割図.....	3
第3図 断面柱状図.....	5
第4図 第1調査区遺構平面図.....	6.7
第5図 第1調査区下層トレンチ遺構平面図.....	8
第6図 S D - 301出土遺物実測図.....	9
第7図 遺構に伴わない出土遺物実測図 1	10
第8図 遺構に伴わない出土遺物実測図 2	11
第9図 S K - 102出土遺物実測図.....	12
第10図 S K - 103出土遺物実測図.....	13
第11図 S K - 108出土遺物実測図.....	14
第12図 S K - 112出土遺物実測図 1	15
第13図 S K - 112出土遺物実測図 2	16
第14図 S K - 112平面図.....	17
第15図 S K - 113出土遺物実測図.....	17
第16図 S K - 115平面図.....	17
第17図 S K - 115出土遺物実測図.....	17
第18図 S D - 117出土遺物実測図.....	18
第19図 第1トレンチ出土遺物実測図.....	20
第20図 第2トレンチ出土遺物実測図.....	21
第21図 第3トレンチ出土遺物実測図 1	22
第22図 第3トレンチ出土遺物実測図 2	23
第23図 遺構に伴わない出土遺物実測図.....	24
第24図 第2調査区遺構平面図.....	25
第25図 第3調査区遺構平面図.....	25
第26図 S K - 116出土遺物実測図.....	25

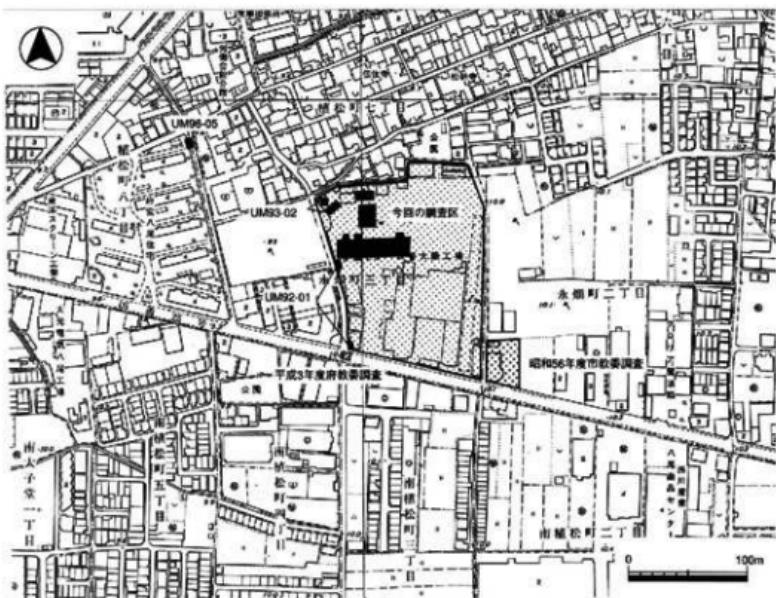
図版目次

- 図版 一 第1調査区第1調査面全景（西から）
第2調査区全景（東から）
図版 二 第3調査区全景（北から）
第1調査区下層調査第3調査面（西から）
図版 三 第1調査区下層調査SD-301（南から）
第1調査区下層調査第2調査面（西から）
図版 四 第1調査区中央部第1調査面（北から）
第1調査区SK-101（北から）
SK-102（東から）
図版 五 第1調査区SK-103（西から）
第1調査区SK-112（北から）
第1調査区SK-115（西から）
図版 六 第1調査区トレンチ全景（西から）
第1調査区第1トレンチ（北から）
第1調査区第2トレンチ（北から）
図版 七 第1調査区第3トレンチ（北から）
第1調査区第4トレンチ（南から）
第3調査区第5トレンチ（南から）
図版 八 第3調査区SK-116（西から）
第3調査区NR-101（東から）
図版 九 出土遺物 SD-301
図版一〇 出土遺物 下層調査遺構に伴わない出土遺物
図版一一 出土遺物 下層調査遺構に伴わない出土遺物 23・34・37・38・41・52
SK-102 55 SK-103 58 SK-112 63
図版一二 出土遺物 SK-112
図版一三 出土遺物 SK-112 78・81～90 SK-113 91 SK-115 92
図版一四 出土遺物 第1トレンチ
図版一五 出土遺物 第1トレンチ 98 第2トレンチ99～103
第3トレンチ 106・108・109
図版一六 出土遺物 第3トレンチ
図版一七 出土遺物 遺構に伴わない出土遺物 138・140～145・148～150
SK-116 157

第1章 はじめに

植松遺跡は八尾市の南西部にあたり、現在の行政区画では植松町3～8丁目、永畠町2・3丁目を中心に所在する。地理的には旧大和川の主流である長瀬川の左岸一帯に広がる沖積地の自然堤防上に位置する。当遺跡では、昭和56年に平安時代前期の掘立柱建物・溝が確認されたのみにとどまっている。その後、八尾市教育委員会が数回の遺構確認調査の実施によって古墳時代前期から中世に至る遺物包含層を確認している。また、今回の調査地の隣接では当調査研究会が下水道工事に伴う第1次調査(UM92-1)・共同住宅建設(その1)に伴う第2次調査(UM93-2)を実施している。これらの調査では弥生時代前期から平安時代に至る土層を確認しているが、小面積のため、遺構の検出ではなく、遺物もごく少量出土している程度である。現在においても植松遺跡の詳細は黒いペールに包まれている。

さて、当遺跡周辺には南に木の本遺跡、南西に八尾南遺跡、北西に跡部遺跡・西に太子堂遺



第1図 調査地位置図及び周辺図

跡・龜井遺跡が同一沖積地上に存在しており、古代より発展してきた地域であった。また、文献では調査地の近隣は、古くは大和王權のころに物部一族と蘇我一族との戦いがあった地域で、その痕跡がごく一部遺存する。調査地より西へ350mの所には『物部守屋墳』、北東へ300mの所には『旧大和川の一つである長瀬川東辺にあった龍華寺の大門付近にまつられてあったのが移された』と言い伝えられている『大門地蔵』、さらにそこから200mの所には植松の式内社で、『物部一族の祖神をまつたもの』と言われている『渋川神社』がある。そして調査地南部にはこれらの交通の往來として盛んに使用された『奈良街道』がある。この街道は現在国道25号線と称して、今なお八尾市の交通の主要道路として活躍している。

今回の調査地は南植松町3丁目交差点より100m北へ進入し、植松の旧村に続く（幅4m）道路の東側にある。現在この道路は当調査の要因となった住宅建設により幅6mに拡張されている。以下、その調査成果の詳細について報告する。

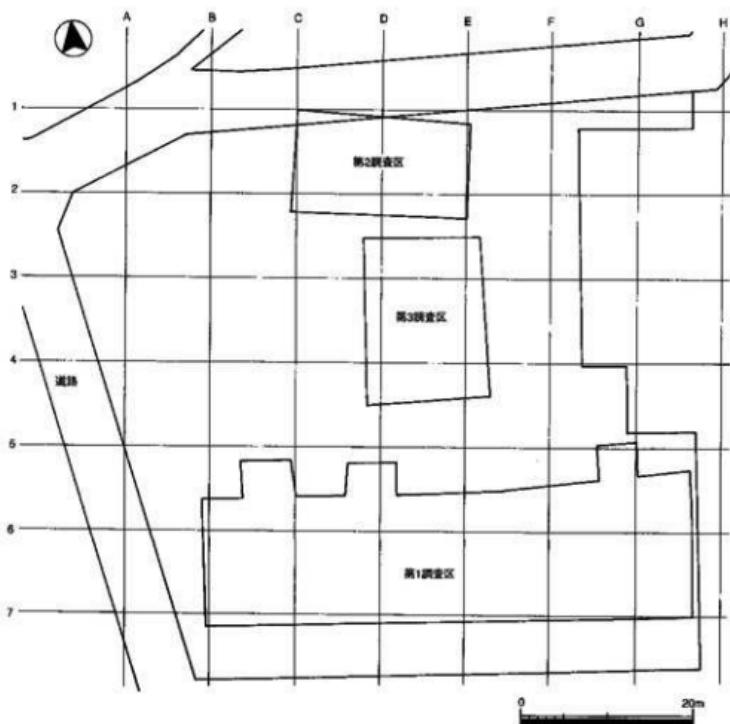
第2章 調査の概要

第1節 調査の経過と方法

今回の発掘調査は共同住宅建設に伴うもので、ニチメン（株）と八尾市教育委員会・（財）八尾市文化財調査研究会との三者で協定書を締結して実施した。調査期間は平成6年2月10日～3月31日である。調査面積は約1,252m²を測る。今回の調査は、当調査研究会が当遺跡で実施した第3次調査（UM93-3）である。

調査区は、住宅本体部分及び浄化槽と駐車場基礎部分の3ヶ所である。本体部分は面積約915m²で第1調査区、浄化槽部分は面積約132m²で第2調査区、駐車場部分は面積約204m²で第3調査区と付称した。掘削は現地表下約1.8～2.5mまでの土層を機械で排除し、以下の土層については人力掘削を実施した。第1調査区・第3調査区では下層調査を実施し、第1調査区は現地表下5.5mまでの土層、第2調査区は現地表下5.0mまでの土層を確認した。

調査にあたっては、調査地北西部の土地境界杭2ヶ所を使用した。南部の杭を基点とし、北部の杭の方向より17度東へ振った南北線を設定した。基点を0とし、調査区全体が把握できる範囲に10m四方角の区画を作成した。地区名については基点から10m東の南北線から東へアルファベットのA～Hを付し、基点より20m北の東西線から南へ数字の1～7を付けた。区名は交差する南東側を優先して1A～7H区と呼称して調査を進めた（第2図）。



第2図 調査区位置図及び地割図

第2節 基本層序

第1～3調査区の基本層序は第3図のとおりである。

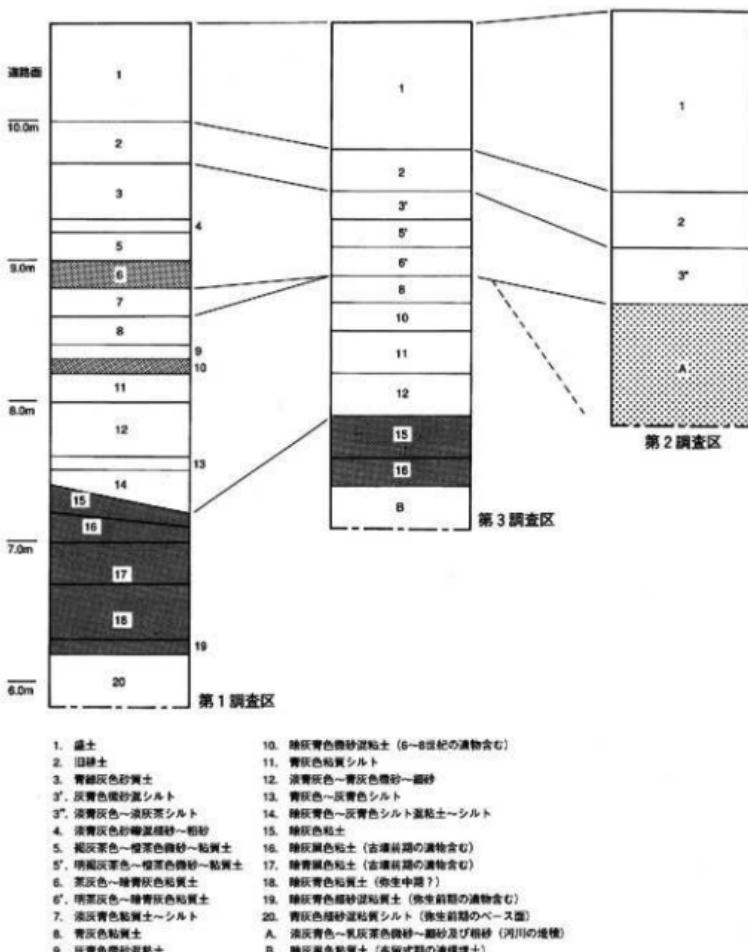
第1層 盛土・搅乱（層厚70～150cm）。工場（帝国ヒューム管）跡地の建物基礎と工場を取り壊した際のコンクリート片等である。

第2層 旧耕土（層厚20～40cm）。耕土下の標高はT.P.+9.5～9.7mを測る。部分的に工場の建物基礎によって搅乱されている。

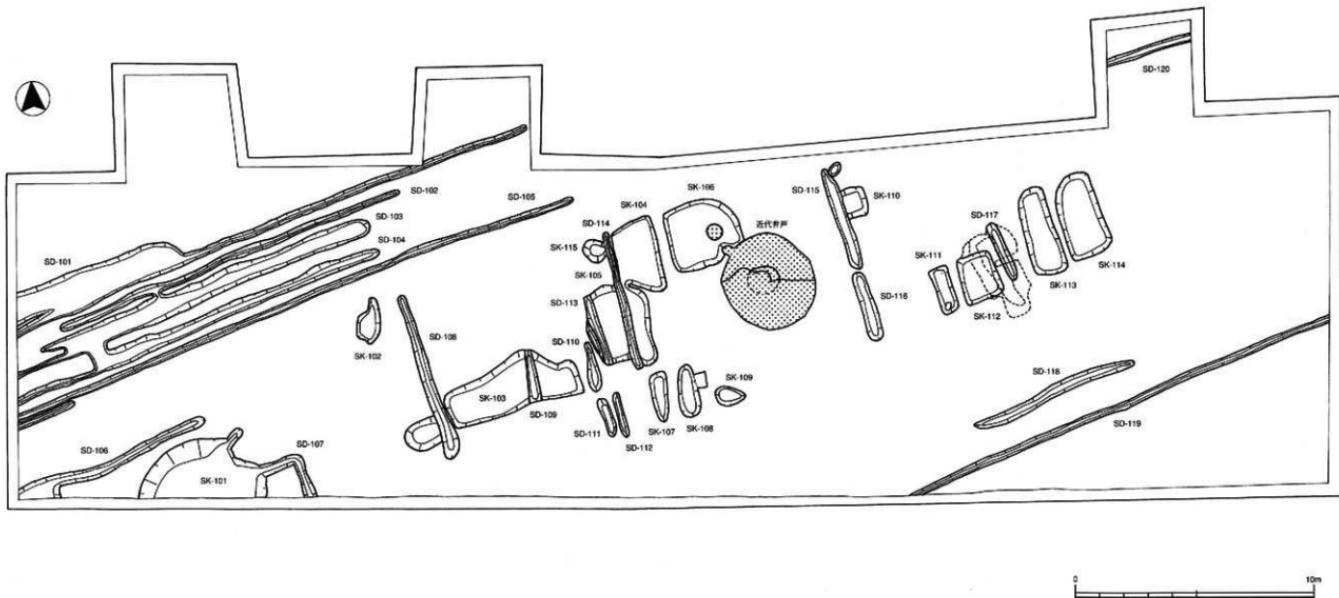
第3層 青緑灰色砂質土（層厚30cm前後）。中世～近代の遺物がごく少量含まれている層である。第1調査区で確認した旧耕土と同様、部分的に工場の建物基礎によって削平及び搅乱されている。

3' 灰青色微砂混シルト（層厚20cm前後）。第2調査区でみられる層で、第3層とはほぼ同層と考えられる。

- 3" 淡青灰色～淡灰茶色シルト（層厚40cm前後）。第3調査区でみられる層で、第3層とほぼ同層と考えられる。
- 第4層 淡青灰色砂礫混細砂～粗砂（層厚10～30cm）。1～2cmの砾を含む層が2～3層みられる。近世の洪水層と考えられる。
- 第5層 暗褐色～暗茶色微砂～粘質シルト（層厚20cm前後）。植物遺体を含む。近世以前の水田土と考えられる。第1調査区は区画線が南西から北東方向に伸びており、中央部分が一段（約20cm前後）下がる。
- 5' 明褐色茶色～暗茶色微砂～粘質シルト（層厚20cm前後）。
- 第6層 茶灰色～暗青灰色粘質土（層厚20cm前後）。南から北へ落ち込んでいる。この上面が河川の左岸斜面の底面である。
- 6' 明茶灰色～暗青灰色粘質土（層厚20cm前後）。
- 第7層 淡灰青色粘質土～シルト（層厚20cm前後）。
- 第8層 青灰色粘質土（層厚20cm前後）。
- 第9層 灰青色微砂混粘土（層厚10cm前後）。
- 第10層 暗灰青色微砂混粘土（層厚10～20cm）。5～8世紀の遺物を含む。
- 第11層 青灰色粘質シルト（層厚20～30cm）。
- 第12層 淡青灰色～青灰色微砂～細砂（層厚20～40cm）。
- 第13層 青灰色～灰青色シルト（層厚10cm前後）。
- 第14層 暗灰青色～灰青色シルト混粘土～シルト（層厚20～50cm）。第1調査区中央で落ち込んでいる。
- 第15層 暗灰色粘土（層厚10～20cm）。薄く堆積した炭化物の沈澱層がサンド状にみられる。
- 第16層 暗灰黒色粘土（層厚10～20cm）。
- 第17層 暗青黒色粘土（層厚20～30cm）。} 古墳時代前期の遺物を含む。
- 第18層 暗灰青色粘質土（層厚20～40cm）。一部分しか確認できなかったため、正確なことは言えないが弥生時代中期の包含層に相当する土層ではないかと思われる。
- 第19層 暗灰青色細砂混粘質土（層厚10cm前後）。弥生時代前期の包含層である。
- 第20層 青灰色細砂混粘質シルト（層厚20cm以上）。弥生時代前期のベース面である。標高はT.P.+6.2cmを測る。
- A 淡灰青色～乳灰茶色微砂～細砂及び粗砂（河川の堆積上）。
- B 暗灰黒色粘質土（布留式期の遺構埋土）。



第3図 断面柱状図



第4図 第1調査区遺構平面図

第3節 検出遺構と出土遺物

現地表(T.P.+10.5~10.8m)下約1.8~4.6mの地層から3面の遺構を検出した。第1面は第7層上面から奈良時代~鎌倉時代の遺構を検出した。奈良時代の土坑15基(SK-101~SK-115)、鎌倉時代の溝12条(SD-101~SD-120)、河川1条(NR-101)である。第2面は第17層上面で弥生時代中期の溝1条(SD-201)を検出した。第3面は第20層上面で弥生時代前期の溝1条(SD-301)を検出した。また第11層上面では遺構は確認されなかったが、その上の第10層には古墳時代中期から終末期の遺物を含んでおり、生活面が存在する可能性が考えられる。遺物量は各時代の包含層内及び検出した遺構内から弥生時代前期から近代に至るものがコンテナ箱にして約15箱分出土した。以下、各調査区ごとに記す。

1. 第1調査区

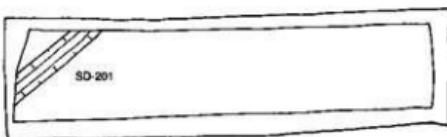
〈第3調査面〉

SD-301

調査区の下層トレンチの西部(7D区)で検出した溝で南東~北西方向に伸びている。検出部での規模は検出長2.5m、幅1.5~1.7m、深さ25cmを測る。断面は皿状形を呈する。堆積土は暗青黒色粘土の一層であったが、上層(第1層~第2層)では溝部分で緩やかな落ち込みがみられた。遺物は、内部から弥生時代前期(新段階)に比定される壺・甕などの土器の小片がコンテナ箱にして1箱分程度出土した。個体数では20点を数える。そのうち同化できたものは18点である。第6図の1~11は壺で、1は小型の壺である。2は頸部に削り出し凸帯の調整であり、他ものより古い様相をもつ。3~5は頸部に1条の沈線があり、さらに5の口縁部には穴



下層トレンチ第3面

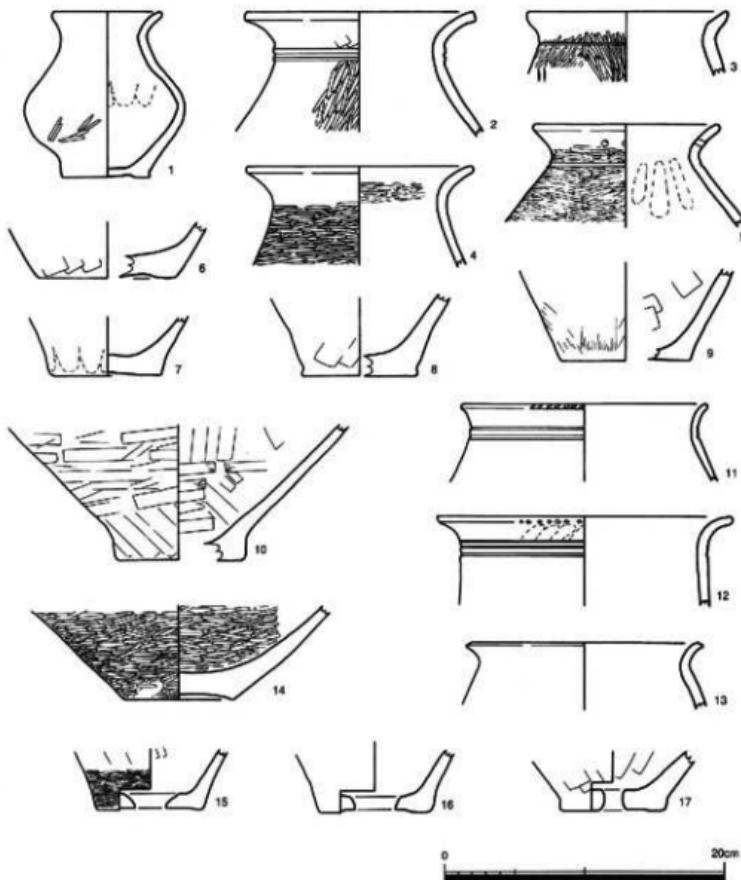


下層トレンチ第2面

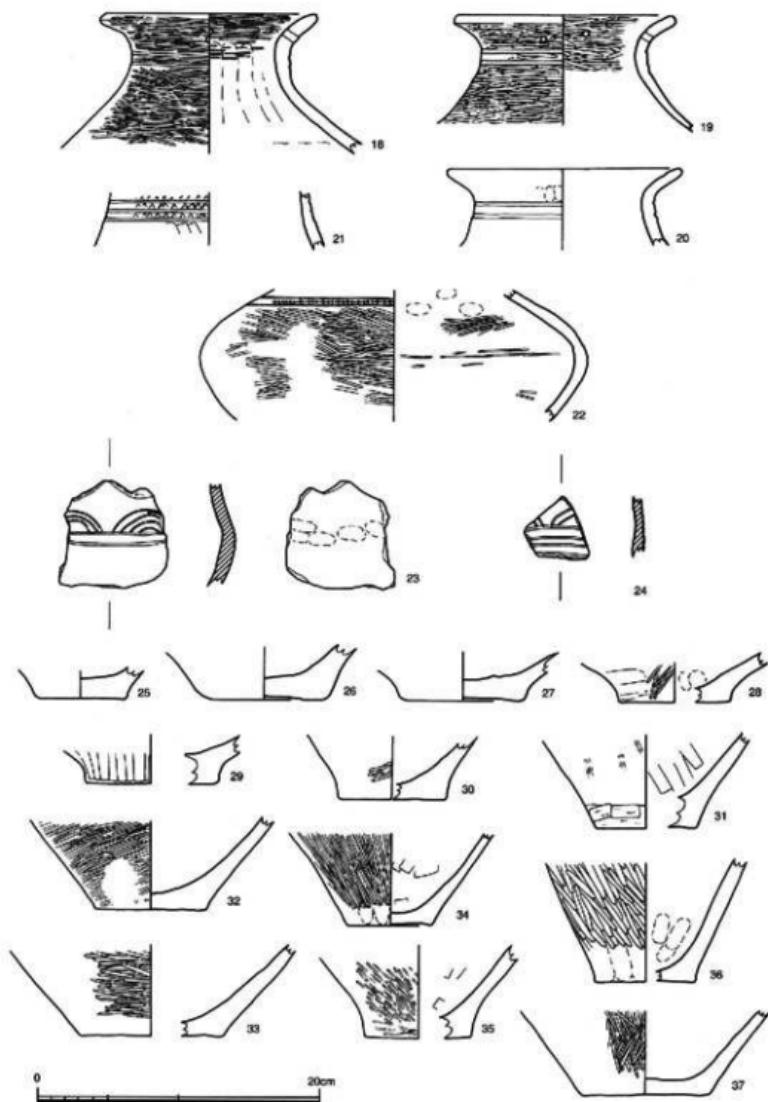


第5図 第1調査区下層トレンチ遺構平面図

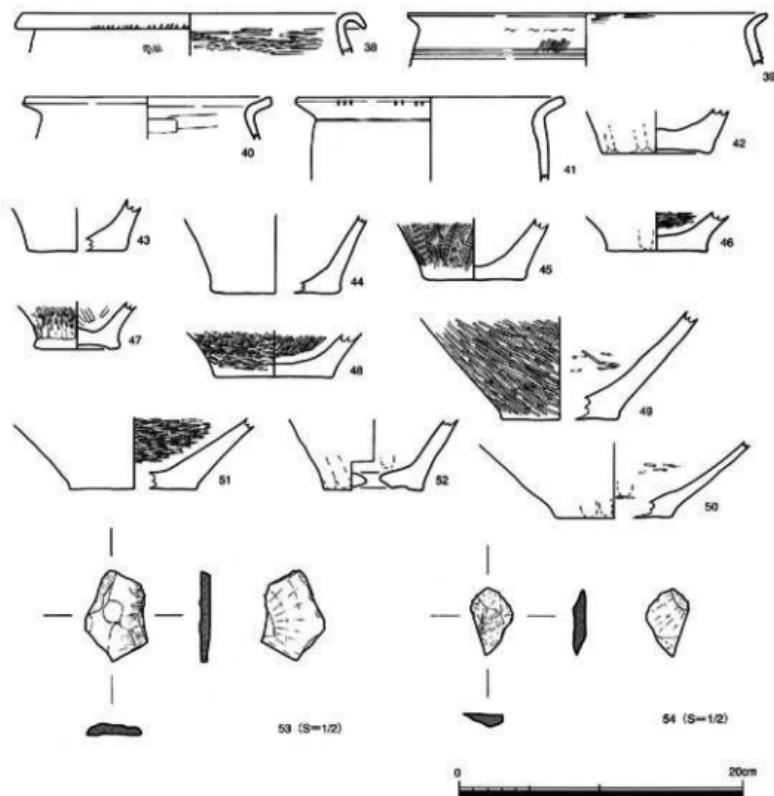
(径約4mm) 2個が開けられている。3・4にはみられない。6～10は平いらな底面をもつ底部のみの壺である。11～13は壺で、11・12の頸部に2条の沈線、口縁部にきざみ目がみられる。14は内面にヘラミガキを施した鉢、15～17は底部のみの破片で、底部には焼成後に開けられた穿孔がある。



第6図 SD-301出土遺物実測図



第7図 遺構に伴わない出土遺物実測図1



第8図 遺構に伴わない出土遺物実測図2

遺構に伴わない出土遺物

第18・19層内からコンテナ箱にして約2箱分の土器類を出土した。時期は弥生時代前期から中期前半にかけてのものである。その内訳は前期の新段階の時期のものが8割、中期前半の時期のものが2割の割合の比率であった。これらの遺物のうち図示できたものは36点である。第7図の18~37は壺である。18・19の口縁端部付近には径5~8mmの穴2個があけられている。22は算盤形の体部と思われる壺である。23・24は体部の小片で外面には木葉文がみられる。25

~37は平底をもつ壺の底部片である。38~41は壺である。38は口縁端部が垂れ下がっている。42~51は鉢、52は焼成後の穿孔がみられる壺、53・54はサヌカイト剥片である。53は、3.2×2.5cm、厚み0.4cmを測る。54は、2.4×1.7cm、厚み0.5cmを測る。

<第2調査面>

SD-201

調査区西部(7D区)で検出した南西-北東方向に伸びる溝である。検出部での規模は検出長2.5m、幅0.4m、深さ15cmを測る。断面は半円形を呈する。堆積土は暗青灰色粘質土の一層である。遺物はなかったが、層位の観察状況から判断して弥生時代中期ごろのものであろう。

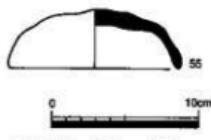
<第1調査面>

SK-101

調査区南西部(7C・D区)で検出した。南部は調査区外に至り、東部はSD-107が伸びる。検出部での規模は、東西5.3m、南北3.3m以上、深さ25cmを測る。断面は皿状形を呈し、底面はフラットである。堆積土は淡茶灰色微砂・淡褐灰色粘質土の2層にわけられる。遺物は、内部から古墳時代後期から奈良時代に比定される土器の小片がごく少量出土している。

SK-102

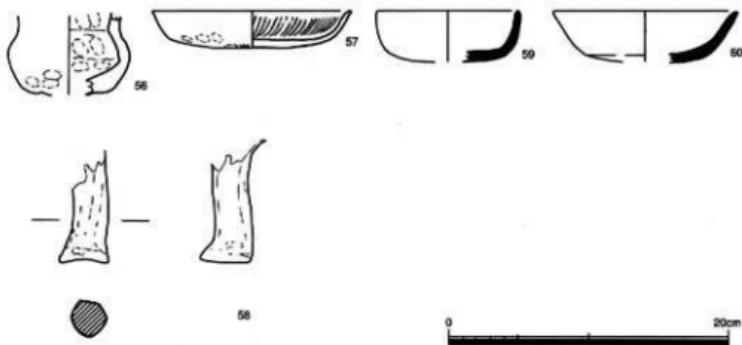
調査区西部(7D区)で検出した。検出部での規模は、長径1.88m、短径1.0m、深さ25cmを測る。断面は半円形を呈する。堆積土は明茶灰色シルトで、底面に沈殿したような状況で灰・炭を多量に含まれる黒褐色の焼土がみられた。遺物は、内部から奈良時代に比定される土器の小片が少量出土した。図示できたものは陶器福年のV-1型式の須恵器の杯蓋(55)1点である。



第9図 SK-102
出土遺物実測図

SK-103

調査区(7D・E区)で検出した。SD-106・SD-107に切られる。平面は長梢円形を呈する。検出部での規模は、長径7.84m、短径2.0m、深さ12~16cmを測る。断面は半円形を呈するが、西側の一部がやや急傾斜に落ち込む。堆積土は橙灰色粘質シルトの一層である。遺物は、内部から古墳時代後期から奈良時代に比定される土器を少量出土した。図示できたものは土師器の手づくね土器(56)、平城京IIに比定される皿(57)、須恵器の坏身(59・60)・獸足を型どった脚足(58)である。



第10図 S K-103出土遺物実測図

S K-104

調査区中央(6・7E区)で検出した。SK-115と切り合い、SD-104に切られる。検出部での規模は、東西2.0m以上、南北2.9m、深さ15cmを測る。断面は皿状形を呈し、底面はフラットである。堆積土は褐色シルトの一層である。遺物は、内部から古墳時代後期から奈良時代に比定される土器の小片がごく少量出土している。

S K-105

調査区中央(7E区)で検出した。SK-104と切り合い、SD-104に切られる。規模は検出部で、東西2.7m、南北3.2m、深さ15cmを測る。断面は皿状形を呈する。堆積土は褐色シルトでSK-104と同一土層である。遺物は、内部から奈良時代に比定される土器の小片がごく少量出土している。

S K-106

調査区中央(6E・F区)で検出した。平面は隅丸方形を呈し、一部は近代井戸(S E-1)に切られる。検出部での規模は、東西2.1m、南北1.8m、深さ8~10cmを測る。断面は皿状形を呈する。堆積土は褐色シルトでSK-105と同じくSK-104と同一土層である。遺物は、内部から奈良時代に比定される土器の小片がごく少量出土している。

S K-107

調査区中央南(7E区)で検出した。平面は長楕円形を呈する。検出部での規模は、東西0.48m、南北2.1m、深さ18cmを測る。断面は皿状形を呈する。堆積土は暗灰青色粘質シルトの一層である。遺物は、内部から奈良時代に比定される土器の小片がごく少量出土している。

SK-108



第11図 SK-108
出土遺物実測図

調査区中央南(7E区)で検出した。平面は長楕円形を呈する。検出部での規模は、東西0.83m、南北2.24m、深さ19cmを測る。断面は半円形を呈し、底面はフラットである。堆積土は暗灰青色粘質シルトでSK-107と同一土層である。遺物は、内部から奈良時代に比定される土器の小片がごく少量出土している。図示できたものは土師器の壺(61)1点である。

SK-109

調査区中央南(7F区)で検出した。平面は楕円形を呈する。検出部での規模は、東西1.26m、南北0.56m、深さ22cmを測る。断面は半円形を呈する。堆積土は暗灰青色粘質シルトでSK-107と同一土層ある。遺物は、内部から奈良時代に比定される土器の小片がごく少量出土している。

SK-110

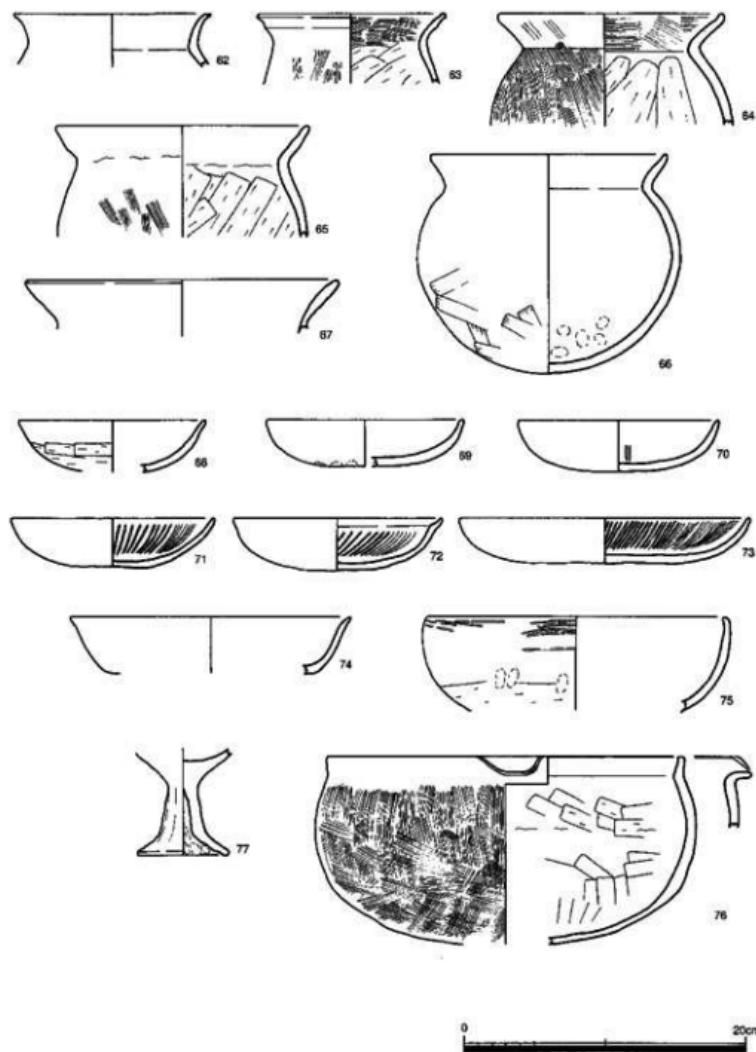
調査区中央北(6F区)で検出した。SD-115に切られる。検出部で規模は、東西1.24m、南北1.24m、深さ19cmを測る。断面は皿状形を呈する。堆積土は灰茶色粘質シルト・青灰色粘質シルトの2層にわかれ。遺物は、内部から奈良時代に比定される土器の小片がごく少量出土している。

SK-111

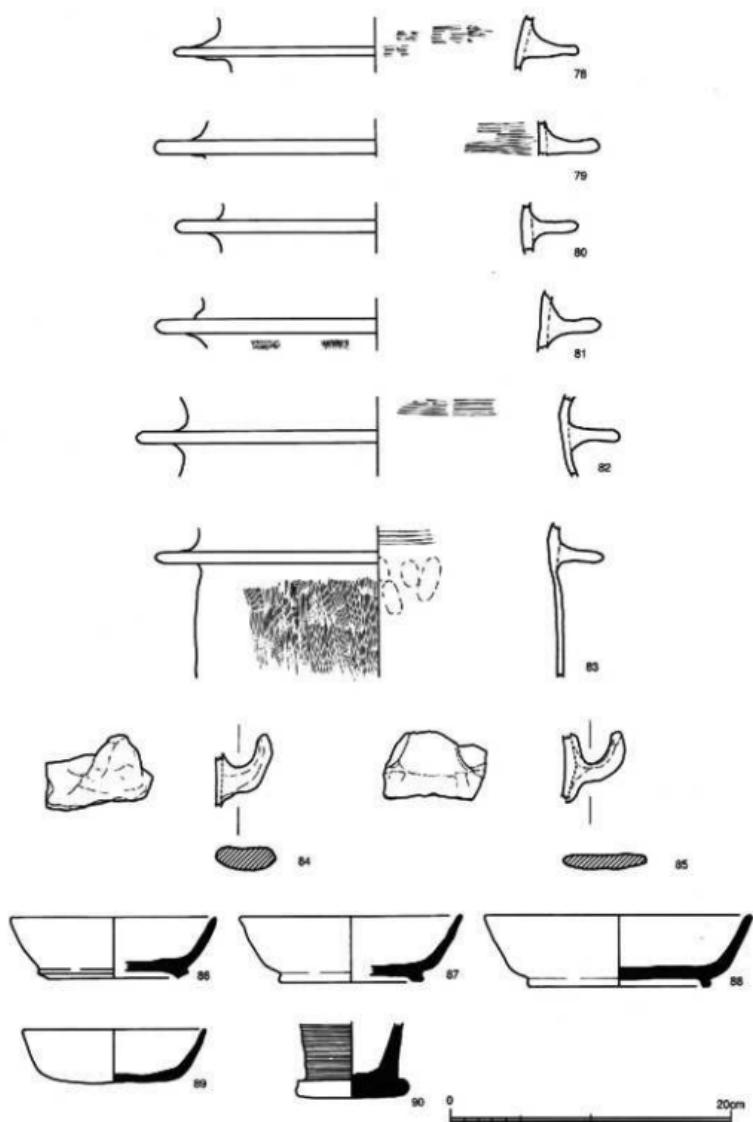
調査区中央東(7F・G区)で検出した。平面は隅丸長方形を呈する。検出部での規模は、東西0.68m、南北2.0m、深さ14cmを測る。断面は皿状形を呈する。堆積土は少量の炭が含まれる暗灰青色シルトの一層である。遺物は、内部から古墳時代後期から奈良時代に比定される土器の小片がごく少量出土している。

SK-112

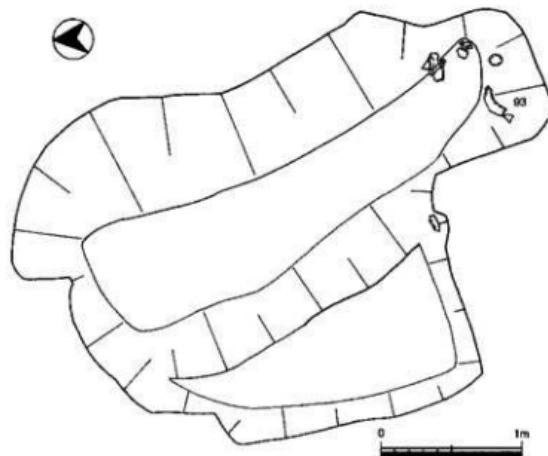
調査区東部(6・7G区)で検出した。SD-117に切られる。平面は隅丸長方形を呈する。検出部で規模は、東西2.62m、南北4.0m、深さ50cmを測る。断面は皿状形を呈する。堆積土は上層が少量の炭を含む暗灰青色シルト・下層が炭・焼土を多量に含む黒褐色土である。遺物は、下層内から古墳時代後期から奈良時代に比定される土師器の皿・鉢土器の小片がごく少量出土している。図示できたものは27点である。土師器では、62~66が壺、68~72が平城京IIに比定される壺、73~74が平城京IIに比定される皿、75が鉢、76が注口付き鉢、78~82が羽釜、83~84は取付付き壺、須恵器では陶呂編年V型式3段階に比定される壺身(86~89)、壺(90)である。



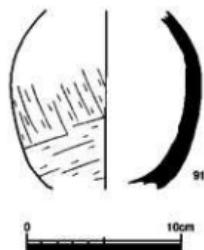
第12図 SK-112出土遺物実測図1



第13図 SK-112出土遺物実測図2



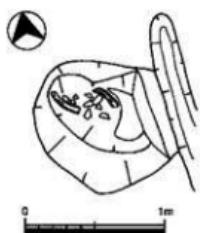
第14図 SK-112平面図



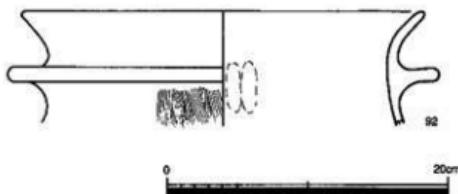
第15図 SK-113出土遺物実測図

SK-113

調査区東部（6・7G区）で検出した。平面は隅丸長方形を呈する。規模は検出部で、東西1.33m、南北3.77m、深さ22cmを測る。断面は皿状形を呈する。堆積土は暗灰青色微砂（少量の炭を含む）である。遺物は、内部から古墳時代後期から奈良時代に比定される土器の小片がごく少量出土している。図示できたものは体部外面の下位に静止ヘラケズリを施している須恵器の壺（91）1点である。



第16図 SK-115平面図



第17図 SK-115出土遺物実測図

SK-114

調査区東部（6 G区）で検出した。平面は隅丸長方形を呈する。規模は検出部で、東西1.82m、南北3.5m、深さ32cmを測る。断面は皿状形を呈する。堆積土は暗灰青色微砂（少量の炭を含む）である。遺物は、内部から古墳時代後期から奈良時代に比定される土器の小片がごく少量出土している。

SK-115

調査区中央（6・7 E区）で検出した。SK-114と切り合い、SD-104に切られる。規模は検出部で、東西0.9m、南北1.0m、深さ16cmを測る。断面は皿状形を呈する。堆積土は褐灰色シルトである。遺物は、内部から古墳時代後期から奈良時代に比定される土器の小片がごく少量出土している。図示できたものは7世紀初頭に比定される土師器の羽釜（92）である。

溝（SD）

SD-101～SD-120

調査区内で20条を検出した。方向は南西一北東方向のもの9条、南東一北西方向のもの10条、L字にのもの1条である。SD-101～SD-105は同一層であり、明瞭な切り合いの判断がつきにくい状態であり、それぞれの溝はあまり時期差がないものと考えられる。規模は幅23～96cm、深さ4～14cmを測る小規模な溝である。断面形は浅い半円形ないしは逆台形を呈する。遺物は鎌倉時代後期に比定される土器の小片がごく少量出土している。図示できたものはSD-117内より7世紀初頭に比定される土師器の羽釜（93）の1点である。これらの溝の性格を考えると、おそらく鋤溝・畝溝などの耕作に関連する溝であろう。以下、各溝についてでは第3表に掲載した。

<トレンチ調査>

調査区内に5本のトレンチを設定した。トレンチは南北方向に幅1.0m×長さ10.0mの規模で10m間隔にあけた。以下、各トレンチについて記す。

第1トレンチ

西端に設定したトレンチである。第10層内で古墳時代前期～後末期に比定される土器が含まれていた。図示できたものは古墳時代前期後半（布留新相）に比定される小型丸底壺（94）、古墳時代後期に比定される土師器の壺（95）・須恵器の甕（96）である。奈良時代に比定される移動式甕のたきぐち焼口片（97）、取って付き甕（98）である。

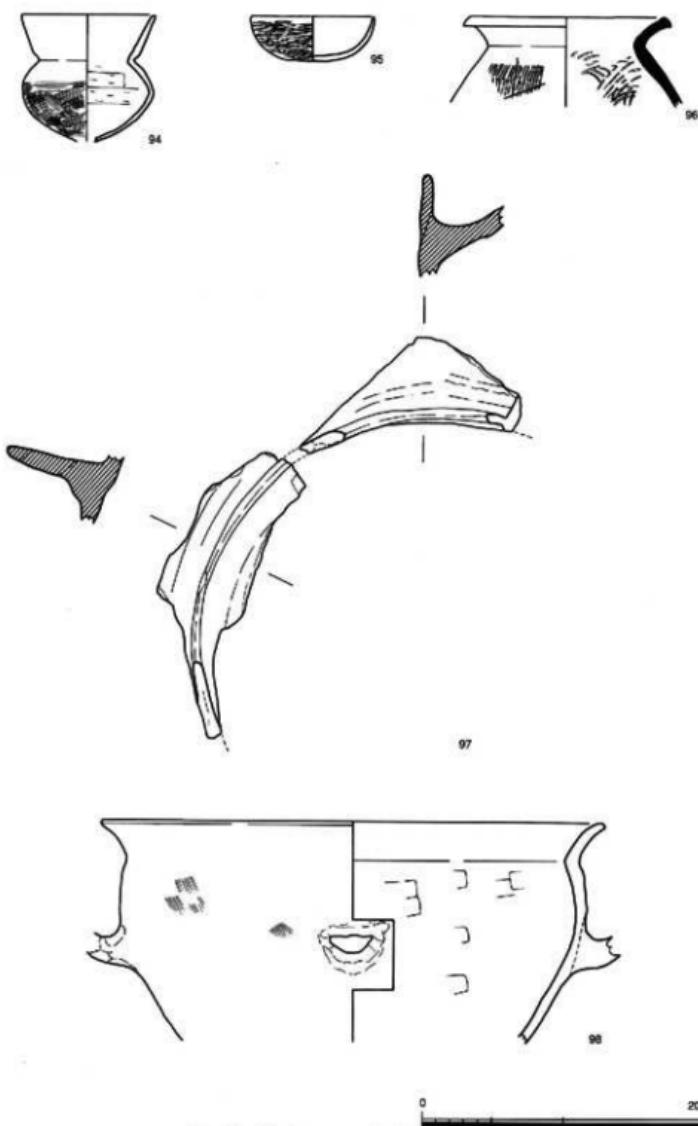


第18図 SD-117出土物実測図

溝（S D）一覧表

*単位はcm

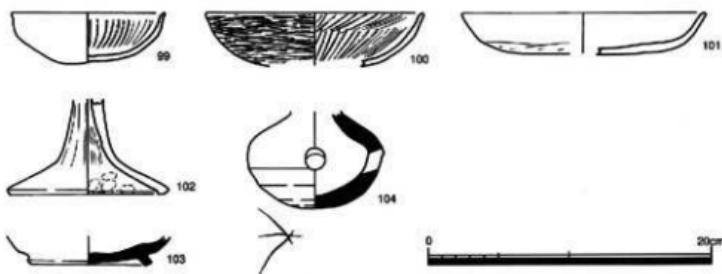
測定番号	区名	方 向	断面形	検出長	幅	深さ	堆 積 土	備 考
S D-101	6 C 区	南西-北東	半円形	2350	26~162	6~8	暗灰青色粘質土	
S D-102	6 C 区	南西-北東	半円形	1760	25~40	6~10	暗灰青色粘質土	
S D-103	6 C 区	南西-北東	半円形	1540	80~96	8~10	暗灰青色粘質土	
S D-104	6 C 区	南西-北東	皿状形	1660	38~82	8~12	暗灰青色粘質土	
S D-105	6 C 区	南西-北東	皿状形	2500	25~30	4~6	暗灰青色粘質土	
S D-106	6 C 区	南西-北東	皿状形	900	23~50	12~14	褐茶灰色粘質シルト	
S D-107	6 C 区	逆L字形	半円形	—	32~50	8~10	淡褐色粘質土	S K-101から伸びる
S D-108	6 C 区	南東-北西	皿状形	710	28~66	7~8	褐灰色粘質シルト	S K-103を切る
S D-109	6 C 区	南東-北西	半円形	228	32~50	10	褐灰色粘質シルト	S K-103を切る
S D-110	6 C 区	南東-北西	半円形	210	25~52	8	暗灰青色粘質シルト	
S D-111	6 C 区	南東-北西	半円形	170	40	8	暗灰青色粘質シルト	
S D-112	6 C 区	南東-北西	皿状形	194	30	10	暗灰青色粘質シルト	
S D-113	6 C 区	南東-北西	皿状形	300	24~40	8~10	暗灰青色粘質シルト	S K-105を切る
S D-114	6 C 区	南東-北西	半円形	558	30~38	12~17	暗灰青色粘質シルト	S K-105を切る
S D-115	6 C 区	南東-北西	皿状形	445	48~56	14	灰褐色粘質シルト	S K-110を切る
S D-116	6 C 区	南東-北西	皿状形	288	56	17	暗灰青色粘質シルト	
S D-117	6 C 区	南東-北西	皿状形	254	44	7	暗灰青色シルト	S K-112を切る
S D-118	6 C 区	南西-北東	皿状形	620	40~48	7	暗灰青色砂礫混粘質土	
S D-119	6 C 区	南西-北東	皿状形	2000	25	5	暗灰青色粘質土	
S D-120	6 C 区	南西-北東	皿状形	480	25~30	5	灰黃茶色粘質シルト	



第19図 第1トレンチ出土遺物実測図

第2トレンチ

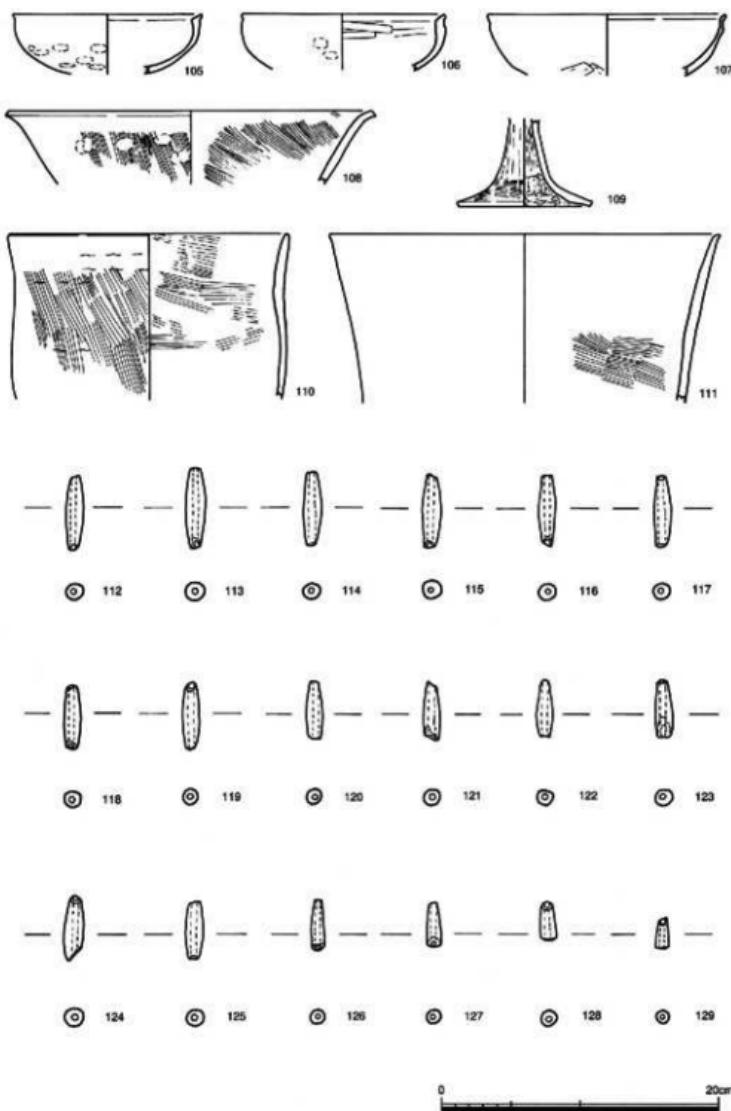
第1トレンチの東に設定したトレンチである。中央部では幅1.0m、長さ2.0mの規模で拡張を行った。図示できたものは古墳時代後期に比定される土師器の坏（99・100）、皿（101）、高坏（102）、須恵器の坏身（103）、瓦（104）で、坏は平城京IIの範疇に入るものである。



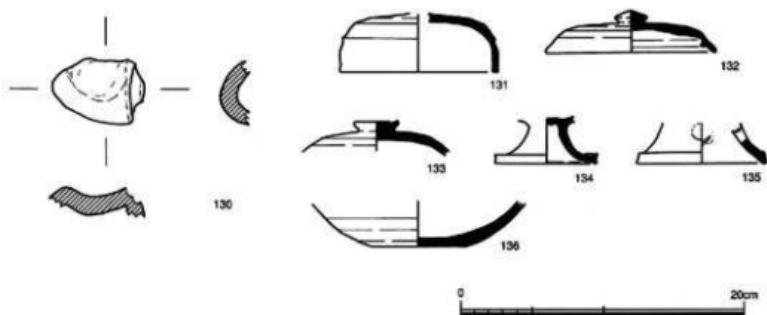
第20図 第2トレンチ出土遺物実測図

第3トレンチ

中央部にあたるトレンチである。南部では幅1.0m、長さ2.0mの規模で拡張を行った。図示できたものは第10層内より古墳時代中期～奈良時代に比定される土師器・須恵器の30点である。土師器は坏（105～107）、高坏（108・109）、瓶（110・111）である。土錘は113～129でまとまって出土している。須恵器は坏蓋（131）・蓋（132～133）、高坏（134・135）、壺？（136）である。131の坏蓋はII型式、132・133の蓋はV型式の範疇に入るものである。



第21図 第3トレンチ出土遺物実測図



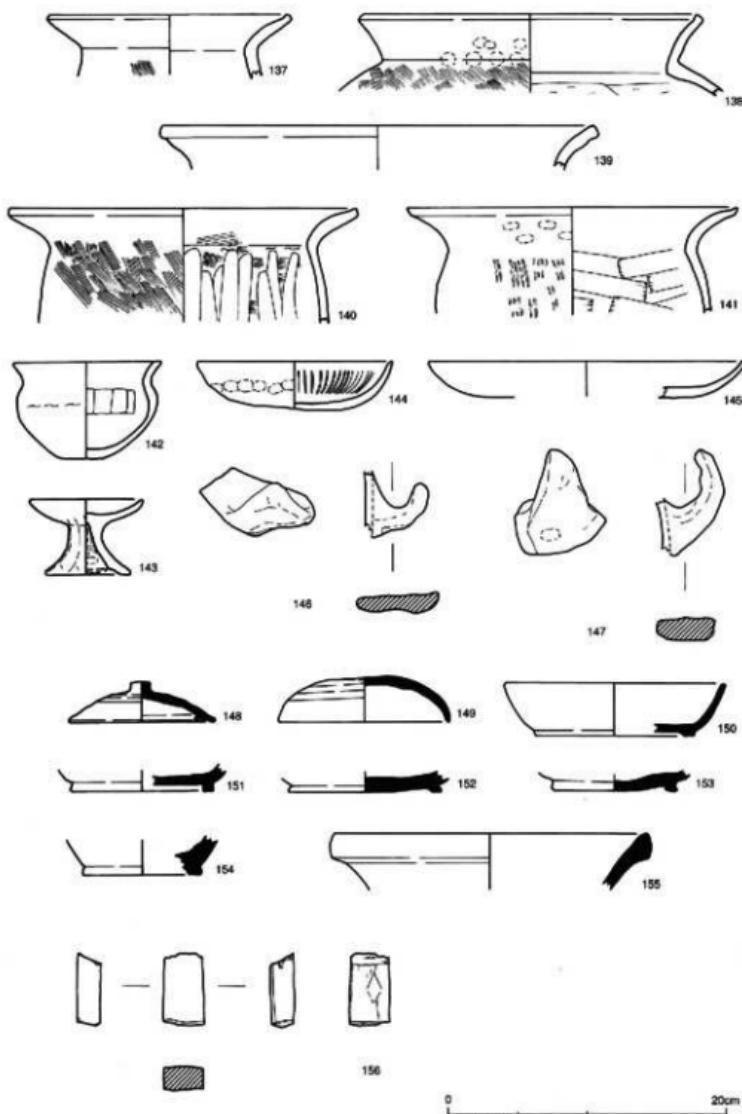
第22図 第3トレンチ出土遺物実測図

第4トレンチ

第3トレンチの東側に設定したトレンチである。第3トレンチより続く第10層を確認した。この土層内より古墳時代中期～後期の土器の小片をごく少量出土した程度で、形状を復元、図示できたものはなかった。

第5トレンチ

東端に設定したトレンチである。第3トレンチ第10層内で出土した。土師器の壺（137～141）、小型鉢（142）、手づくねの高坏（143）、皿（144）、盤（145）、取って付き壺（146・147）、須恵器の壺蓋（148）、坏蓋（149）、坏身（150～153）、壺（154）、壺（155）、用途不明の土器（156）である。



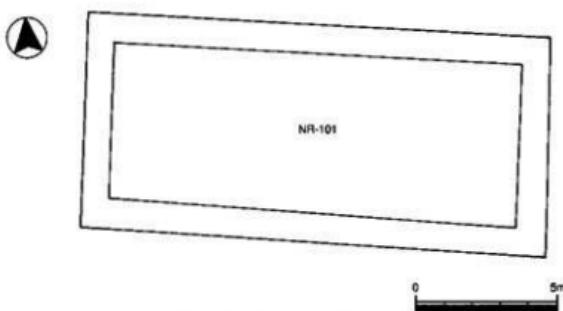
第23図 遺構に伴わない出土遺物実測図

2 第2調査区

河川（N R）

N R-101

調査区全体（2 E・F区）で河川を検出した。この河川は第2次調査（UM93-2）でも検出している。調査区では河川の真中を調査したようであり、方向・規模は確認できなかった。深さは第2次調査で最深部で約5.5mあることがわかつており、規模の大きい河川であることが言えるであろう。



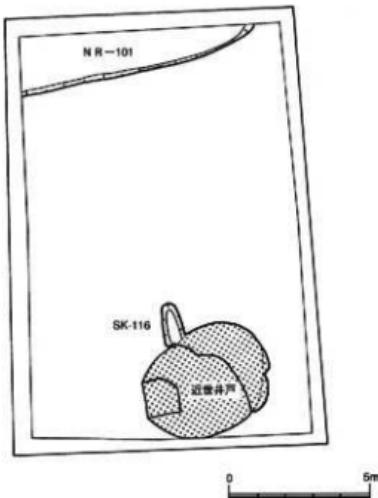
第24図 第2調査区遺構平面図

3 第3調査区

土坑(SK)

SK-116

調査区中央南(5E区)で検出した。南部は近代井戸(NR-101)で切られている。平面は長楕円形を呈する。規模は検出部で、東西0.72m、南北1.52m、深さ16cmを測る。断面は半円形を呈する。堆積土は暗灰青色粘質シルトである。遺物は、内部から古墳時代中期(陶邑編年II型式2段階)に比定される須恵器の杯身(157)1点が出土している。



第25図 第3調査区遺構平面図



第26図 SK-116出土遺物実測図

河川(NR)

NR-101

調査区北部(4E区)で河川の左岸の一部を検出した。この河川は第1調査区でも検出しているが、河川の方向が確認できなかった。しかし、この調査区で左岸側が確認できたことで、調査地付近の流れが、北東から南西方向であることがわかった。

第4節 出土遺物観察表

遺物番号 図版番号	器種	法量 (cm)	口径 高さ	調査・柱法等の特徴	色 調	胎 土	成 形	遺存状況	備 考
1 SD-301	小壺蓋 (土器器)	口径 7.4 底径 6.0 器高 11.8		口縁部内外面ヨコナデ、体部 内面指ナデ、外面ヘラミガキ、 底花ナデ	外 棕灰白色 内 棕~灰白 色	5mm以下の砂粒 (長石、石英) を多く含む	良好	充形	黒底有り
2 SD-301	壺 (土器器)	口径 16.0		口縁部外面ナデ、瓶部外面に 二条の削り出、体部ナデ後ヘ ラミガキ、内面ヨコナデ~ナ デ	にぶい褐色	3mm以下の砂粒 (長石、雲母) を含む	良好	口縫 1/4	
3 SD-301	同上	口径 14.4		口縁部~体部外面ヘラミガ キ、内面ナデ、瓶部外面に 1 条の沈線有り	にぶい黃褐色	2mmの砂粒 (長 石) を含む	良好	口縫 部	
4 SD-301	同上	口径 16.0		口縁部外面ヨコナデ、内面ヘ ラミガキ、体部外面ヘラミガ キ、内面ナデ	外 棕灰褐色 内 にぶい黃 色	3mm以下の砂粒 (長石、石英) を含む	良好	口縫 1/4	
5 SD-301	同上	底径 13.0		口縁部外面ナデ、内面指ナ デ、体部外面ヘラミガキ、 内面指ナデ、瓶部に 1 条の 沈線有り、口縁中部に穿孔 有り	灰褐色	3mm以下の砂粒 (長石、石英) を含む	良好	口縫 1/4	
6 SD-301	同上	底径 9.3		外面ヘラミガキ、内面ナデ	外 棕 内 にぶい黃	6mm以下の砂粒 (長石、角閃石、 石英) を多く含む	良好	底部 1/4	
7 SD-301	同上	底径 7.6		外面指ナデ、内面ナデ	外 にぶい棕 内 にぶい黃 色	4mm以下の砂粒 (長石、石英) を多く含む	良好	底部全	
8 SD-301	同上	底径 8.2		外面ヘラミガキ、内面ナデ	外 淡褐色 内 黑灰色	4mm以下の砂粒 (長石、石英) を多く含む	良好	底部 1/2	
9 SD-301	同上	底径 9.0		内外面ヘラナデ	外 棕~淡灰 色 内 黑灰色	4mm以下の砂粒 (長石、石英、雲 母) を多く含む	良好	底部 1/4	
10 SD-301	同上	底径 9.0		内外面ヘナナデ	にぶい黃褐色	3mm以下の砂粒 (長石、石英) を多く含む	良好	底部 1/3	
11 SD-301	壺 (土器器)	口径 17.0		口縁部内外面ヨコナデ、瓶部 にキザミ 2、瓶部に 2 条の沈 線有り	にぶい棕	6mmの石を 1 個 含む砂粒 (長石、 石英)	良好	山縫 1/5	
12 SD-301	同上	口径 21.0		口縁部外面指ナデ、内部ナデ、 瓶部にキザミ 1、瓶部に 3 条の 沈線有り、体部は墨純の為 溝跡不明	にぶい棕	5mm以下の砂粒 (長石、雲母) を含む	良好	口縫 1/4	
13 SD-301	壺 (土器器)	口径 16.0		口縁部内外面ナデ	外 棕褐色 内 にぶい黃 色	3mm以下の砂粒 (石英、長石) を多く含む	良好	口縫 1/4	
14 SD-301	鉢 (土器器)	底径 7.8		内外面ヘラミガキ、下部外面 指ナデ有り	にぶい黃褐色	5mm以下の砂粒 (角閃石、長石、 雲母) を含む	良好	底部全	
15 SD-301	有孔鉢	底径 7.8		外面ヘラナデ後ヘラミガキ、 内面ヘラナデ。底部に穿孔一 つ有り	外 棕褐色 内 底質褐色	3mm以下の砂粒 (長石、石英) を多く含む	良好	底部 1/4	
16 SD-301	同上	底径 7.8		内外面ナデ、底部に穿孔一つ を有す	外 淡褐色 内 黑灰色	4mm以下の砂粒 (長石、石英) を多く含む	良好	底部 1/4	
17 SD-301	同上	底径 7.0		内外面ヘラナデ、底部に穿孔 一つ有す	にぶい黃褐色	3mm以下の砂粒 (長石、石英) を多く含む	良好	底部 1/4	
18 SD-301	壺 (土器器)	口径 14.6		口縁部外面ヘラミガキ、内面 ナデ後ヘラミガキ、体部外面 に二条の沈線有り、内面上 部に一本の接合痕有り	外 棕灰色 内 素褐色	3mm以下の砂粒 (長石、石英、 チャート) を多 く含む	良好	山縫 全	黒底 錆付有
	下層トレンチ								

遺物番号 図版番号	器種	法量 (cm)	口径 (cm)	調整・被法等の特徴	色調	胎土	焼成 状況	温存状況	備考
19 (珠串十器)	口徑 16.0	口部外側ヘラミガキ、内面 ヘラミガキ、ナゲ、縫部外側 に二条の沈底を有す。口部中 間に穿孔有す。	外 明赤褐色 内 に赤い黄 色	5mm以下の砂粒 (長石、黄母、 チャート)を多 く含む	良好	口部 3/4			
20 同上	口径 14.4	口部内外面ヨコナデ、指ナ デ、縫部に二条の沈底を有す	外 に赤い黃 色 内 明赤褐色	3mm以下の砂粒 (長石、黄母) を多く含む	良好	口部 1/4	内面未焼 成?	黒斑有り	
21 同上	下層トレンチ		縫部前面に二条の沈底有す。 沈底の上部に三角形のヘラキ ザミ文、内面不明	淡褐色	4.5mm以下の砂粒 (長石)を多 く含む	良好	体部 1/4	体部一 部	
22 同上	直径 27.2	体部内外面ヘラミガキ、内面 上面に指ナデ有す	外 緋紅茶色 ~淡褐色 内 乳茶色	3mm以下の砂粒 (黄母、長石) を多く含む	良好	体部 1/4			
23 (珠生土器)	下層トレンチ		体部一部残存、 内面ナゲ、指ナデ	外 淡褐色 内 黑色	3mm以下の砂粒 (長石、基母) を多く含む	良	体部一 部		
24 同上			体部一部残存、 内面ナゲ	外 淡褐色 内 乳茶色	3mm以下の砂粒 (長石、角閃石) を含む	魚好	体部一 部		
	下層トレンチ								
25 同上	底径 6.3	外壁厚脱の為調整不明、内面 ナゲ	乳茶色	5mm以下の砂粒 (長石、石英) を多く含む	良好	底部 全	黒斑有り		
	下層トレンチ								
26 同上	底径 8.5	内外面摩擦の為剥離不均	赤褐色	7mm以下の砂粒 (長石、角閃石、 黄母)を多く含 む	良	底部 全	焼付有		
	下層トレンチ								
27 同上	底径 8.0	外壁ナゲ、内面剥離の為調整 不明	橙~赤褐色	5mm以下の砂粒 (長石、石英) を含む	良好	底部 全	黒斑有り		
	下層トレンチ								
28 同上	底径 7.8	外壁ヘラナダ後ヘラミガキ、 内面ナゲ、指ナデ、外壁縫部 に一本の接合痕を有す	淡茶褐色	4mm以下の砂粒 (長石、黄母) を多く含む	良	底部 1/4			
	下層トレンチ								
29 同上	底径 9.2	内外面共にヘラナダ	茶褐色	4mm以下の砂粒 (長石、黄母) を多く含む	良好	底部 1/3	黒斑有り		
	下層トレンチ								
30 同上	底径 7.6	外壁ヘラミガキ、内面ナゲ	外 硕灰~暗 茶褐色 内 黑灰色	3.5mm以下の砂粒 (長石、黄母) を多く含む	良	底部 1/4	黒斑有り		
	下層トレンチ								
31 同上	底径 6.8	外壁ハケナゲ、縫部ヘラクズ リ、内面ヘラナダ	暗茶褐色	4mm以下の砂粒 (黄母、角閃石、 長石)を多く含 む	良好	底部 1/3			
	下層トレンチ								
32 同上	底径 7.8	外壁ヘラミガキ、内面ヘラナ ダ	乳茶色	3mm以下の砂粒 (長石、黄母) を多く含む	良好	底部 1/2	黒斑有り		
	下層トレンチ								
33 同上	底径 10.0	外壁ヘラミガキ、縫部ナゲ、 内面ナゲ	に赤い棕 褐色	3mm以下の砂粒 (黄母、長石) を含む、5mmの 右側に含む	良好	底部 1/4	黒斑有り		
	下層トレンチ								
34 同上	底径 6.0	外壁ヘラミガキ、ナゲ、内 面ヘラナダ	純赤褐色 灰褐色~黑 色	3mm以下の砂粒 (長石、チャー ト、石英) 多く 含む	良好	底部 全	黒斑有り 焼付有		
	下層トレンチ								
35 同上	底径 7.6	外壁ヘラミガキ、内面ヘラナ ダ	外 暗紅褐色 内 茶褐色	4mm以下の砂粒 (長石、石英、 黄母)を多く含 む	良好	底部 1/4			
	下層トレンチ								
36 同上	底径 7.0	外壁ヘラミガキ、ナゲ、内面 指ナゲ	褐色	5mm以下の砂粒 (長石、石英、 角閃石)を多く 含む	良好	底部 1/4			
	下層トレンチ								
37 同上	底径 8.6	外壁ヘラミガキ、内面ナゲ	外 に赤い棕 褐色 内 灰白色	5mm以下の砂粒 (長石、黄母、 石英)を少量含 む	良好	底部 全			
	下層トレンチ								

遺物番号 図版番号	巻 種	法量 口径 (cm) 高さ	調整・技法等の特徴	色 調	胎 土	焼 成	保存状況	備 考
38	甕 (弥生土器) 下層トレンチ	口径 23.8	口縁部外側丸にヨコナデ、 体部外側面央にヘラミガキ、 端部にキザミ目を有す	暗茶灰色	3mm以下の砂粒 (雲母、長石、 石英)を少量含む	良好	口縁 1/6	
39	同上	口径 25.0	口縁部外側ヨコナデ、内面 ハケナデ、体部外側ハケナデ、 端部にキザミ目、頸部に二条の沈線有す、縫合 痕有り	暗灰茶色	3mm以下の砂粒 (長石、雲母) を多く含む	良好	口縁 1/6	
40	同上	口径 17.2	口縁部外側ヨコナデ、内面 ハケナデ、体部外側ヨコナデ、内面ヘラ ナデ	暗赤色	2mm以下の砂粒 (雲母、角閃石) を含む	良好	口縁 1/6	
41	同上	口径 18.6	口縁部外側ナデ、内面剥離の 為剥離不明、体部外側剥離の 為調整不明、内面ナデ、端部 にキザミ目を有す	外 喧灰褐色 内 暗灰茶色~ 暗灰褐色	3mm以下の砂粒 (長石)を多く 含む	良好	口縁 1/4	
42	甕 (弥生土器) 下層トレンチ	底径 7.5	内外裏共にナデ	乳黄色	3mm以下の砂粒 (長石、雲母、 石英)を少量含む	良好	底部 3/4 黒斑有り	
43	甕 (弥生土器) 下層トレンチ	底径 7.0	内外裏共に摩耗の為調整不明	外 淡茶褐色 内 暗灰茶色	3mm以下の砂粒 (雲母、石英、 雲母)を多く含む	良好	底部 1/3	
44	同上	底径 9.0	外面ナデ、内面調整不明	外 赤褐色 内 喧灰茶色	3mm以下の砂粒 (長石、雲母) を多く含む	良	底部 1/4 接付部	
45	同上	底径 7.0	外面ハケナデ、都部ナデ、内 面ナデ	乳黄色	3mm以下の砂粒 (長石、石英) を含む	良好	底部 1/1	
46	鉢 (弥生土器) 下層トレンチ	底径 7.0	外面指ナデ、内面ヘラミガキ	にじむ檻	4mm以下の砂粒 (長石、雲母) を少量含む	良好	底部 1/2 黑斑有り	
47	同上	底径 6.0	外面ヘラケナデヘラミガキ、 内面ヘラミガキ、底面ヘ ラミガキ	外 淡茶褐色 内 喧灰茶色	2.5mm以下の砂粒 (長石、雲母) を多く含む	良	底部 3/4 黑斑有り	
48	同上	底径 9.0	内外裏共にヘラミガキ	外 淡茶褐色 底灰	3mm以下の砂粒 (石英、雲母、 長石)を少量含む	良好	底部 1/2 黑斑有り	
	下層トレンチ	底径 8.2						
49	同上		外面ヘラミガキ、内面ナデ後 ヘラミガキ	淡茶灰色	3mm以下の砂粒 (長石、雲母) を多く含む	良好	底部 1/4	
	下層トレンチ							
50	同上	底径 8.0	外面指痕異なる摩耗の為調 整不明、内面ヘラミガキ	外 淡茶灰色 内 暗褐灰色	3mm以下の砂粒 (雲母、石英) を多く含む	良好	底部 1/3 黑斑有り	
	下層トレンチ							
51	同上	底径 9.0	外表面摩耗の為調整不明、内面 ヘラミガキ	にじむ檻	2mm以下の砂粒 (石英、長石、 チャート)を多 く含む	良好	底部 1/3	
	下層トレンチ							
52	有孔鉢 (弥生土器)	底径 7.0	外側ナデ後ヘラミガキ、内面 ナデ、底部に穿孔を一つ有す	外 にじむ檻 内 喧褐色	3mm以下の砂粒 (長石、石英、 チャート)を多 く含む	良好	底部 全	
	下層トレンチ							
55	環甕 (須恵器) SK-102	口径 11.5 高さ 4.0	外圓転ナデ、内面天井部靜 止ナデ、他回転ナデ	淡青灰色	密	良好	3/4 ロクロ左 方向	
56	小型甕 (土師器) SK-103	総大径 8.5	体部外側ハケナデ後ナデ、指 痕痕、内面ナデ、齒痕痕、頸 部と中部に二本の接合度を有す	外 暗茶色 内 暗褐灰色	2mm以下の砂粒 (赤褐色酸化粒、 雲母、長石)を含む	良好	1/2 黑斑有り	
57	匪 (土師器) SK-103	口径 14.0 高さ 2.7	口縁部外側ヨコナデ、底部外 面ナデ、指痕痕、内面放射條 ヘラミガキ	にじむ赤褐色	3mm以下の砂粒 (長石)を含む、 3mmの石一個含む	良好	1/2	

遺物番号 図版番号	器種	法量 口径 (cm) 器高	調整・技法等の特徴	色調	胎土	焼成	遺存状況	備考
58 筒 (土師器) SK-103	口径 10.0	ナデ	淡褐色	1mm以下の砂粒 (長石、雲母、 赤褐色化粧)	良好			
59 环身(環底器) SK-103	口径 10.0	内外面共に回転ナデ、底部外 面停止ナデ	淡灰青色	青	良好	1/3	灰かぶり	
60 同上	口径 13.0	内外面共に回転ナデ、底部外 面停止ナデ	淡灰色	青	良好	1/4	ロクロ左 力内	
61 坏 (土師器) SK-106	口径 12.0	口縁部内外面共にヨコナデ、 他ナデ	褐色	1mm以下の砂粒 (長石)を少量含む、 4mmの石一塊含む	良好	1/4	黒斑有り	
62 盖 (土師器) SK-112	口径 13.2	口縁部外面剥離の為調整不 明、内面ヨコナデ	乳白色	2mm以下の砂粒 (赤褐色化粧、青 色、灰色)を含む	良好	口縁 1/4		
63 同上	口径 13.0	口縁部外面剥離の為調整不 明、内面ハケナデ、体部外面 ハケナデ、内面ヘラケズリ	外 淡灰~灰 褐色 内 黑褐色	2mm以下の砂粒 (長石、雲母) を含む	良好	口縁 1/4	焼付着	
64 同上	口径 17.0	口縁部内外面ハケナデ(7 本)、体部外面ハケナデ(7 本)、内面ヘラケズリ、頸部に 接合痕		4mm以下の砂粒 (長石、石英、 雲母)を多く含 む	口縁 1/4		焼付着	
65 同上	口径 17.6	口縁部内外面ヨコナデ、体部 外面ハケナデ(14本)、内面 ヘラケズリ、瓶部外面に一 本の接合痕	淡褐色	2mm以下の砂粒 (長石、雲母) を微量に含む	良好	口縁 1/3	焼付着	
66 同上	口径 16.8 器高 13.5	口縁部内外面ヨコナデ、体部 内外面ヘラナデ、内面剥離痕 有り、底部に少し接合痕残る	外 淡茶褐色 内 明系灰色	2mm以下の砂粒 (長石、雲母) 微量に含む	良好	1/3	炭化物付 着	
67 同上	口径 22.0	口縁部外面ナデ、内面ヨコナ デ	外 茶褐色 内 茶灰色	2mm以下の砂粒 (雲母、長石、 赤褐色化粧)を多く含む	良好	口縁 1/4		
68 坏 (土師器) SK-112	口径 13.8	口縁部内外面ヨコナデ、底部 外面ヘラケズリ、内面ナデ	外 褐色 内 淡灰褐色	1mm以下の砂粒 (長石、石英、 雲母)を含む	良好	1/4		
69 同上	口径 14.0	内外面共にナデ、外側底部に 折損痕有り	外 茶灰色 内 淡茶灰色	3mm以下の砂粒 (長石、雲母) を含む	良好	1/2		
70 同上	口径 14.2 器高 3.7	外側ナデ、内面ナデ後放射状 ヘラミガキ	外 茶灰色 内 淡茶灰色	1mm以下の砂粒 (長石、雲母、 赤褐色化粧)を少々含む	良好	3/4		
71 同上	口径 14.2 器高 3.5	外側ナデ、内面放射状ヘラミ ガキ	外 明系灰色 内 淡系灰色	1mm以下の砂粒 (長石、雲母) を含む	良好	ほぼ完 形		
72 同上	口径 14.6 器高 3.7	口縁部内外面共にヨコナデ、 底面部外面ナデ、内面放射状 ヘラミガキ	淡茶灰色	3道以下の砂粒 (長石、雲母) を少量含む		3/4		
73 盖 (土師器) SK-112	口径 20.6 器高 3.2	口縁部外面ヨコナデ、底面部 ヘラケズリ、内面放射状ヘラ ミガキ	外 茶灰色 内 淡茶灰色	4mm以下の砂粒 (長石、石英、 雲母)を含む	良好	2/3		
74 同上	口径 20.0	内外面共にヨコナデ	外 明系灰色 内 淡茶灰色	2mm以下の砂粒 (長石、石英) を含む	良好	1/5		
75 鉢 (土師器) SK-112	口径 21.0	体部外面ヘラミガキ、内面ヨ コナデ底面部外側指ナデ後ヘ ラケズリ、内面ナデ	淡系灰色	3mm以下の砂粒 (長石、石英) を含む	良好	1/6	焼付着	
76 沣山付鉢 (土師器) SK-112	口径 25.2	口縁部内外面ヨコナデ、体部 外面ハケナデ(7本)、内面 ヘラケズリ、下部ヘラナデ内 部外面折損痕有す	乳白色	2mm以下の砂粒 (長石、雲母) を多く少々含む	良好	1/3		
77 高杯 (土師器) SK-112	底径 6.0	外側外面ナデ、往來部外側 ヘラナデ、内面しづり且、脚 内部外面折損痕有す	淡色	2mm以下の砂粒 (長石、雲母) を少々含む	良好	1/3		
78 羽釜 (土師器) SK-112	口径 29.0	外側ヨコナデ、内面ハケナデ	茶灰色	4mm以下の砂粒 を多く含む	良好	脚 1/6		

遺物番号 国版番号	器種	法量 口径 (cm) 器高	調整・技法等の特徴	色調	胎土	焼成	保存状況 備考
79 羽釜 (土師器) SK-112	鉢径 31.6	外面ヨコナデ、内面ハケナデ (7本)	茶灰色	4mm以下の砂粒 (雲母、長石) を多く含む	良好	薄1/6	
80 同上	鉢径 27.4	外面ヨコナデ、内面ハケナデ (5本)	外 茶褐色 内 濃灰色 断 遊遊灰色	4.5mm以下の砂粒 (長石、角閃石、 雲母)を多く含む	良好	薄1/6	
81 同上	鉢径 28.8	内外面共にヨコナデ	茶灰色	4mm以下の砂粒 (雲母、長石) を多く含む	良好	薄1/6	
82 同上	鉢径 34.6	外面ヨコナデ・ナデ、内面ハ ケナデ(4本)・ヨコナデ	茶灰色	3mm以下の砂粒 (長石、雲母、 赤褐色鐵化鉱)を多く 含む	良好	薄1/6	
83 同上	鉢径 32.0	外面ヨコナデ・ハケナデ(8 本)、内面ハケナデ(4本)・ ナデ、指頭底有り	茶灰色	5mm以下の砂粒 (長石、雲母、 角閃石)を多く 含む	良好	口絆1/4 焼付有	
84 取手付鉢 (土師器) SK-112		外面折ナデ、内面ヘラナデ	茶灰色	密	良好	取手の み	
85 同上		外面折ナデ、内面ヘラナデ	暗灰茶色～茶 灰色	3mm以下の砂粒 (長石、雲母) を含む	良好	取手の み	
86 环身 (須恵器) SK-112	口径 14.5 底径 9.0 器高 4.3	内外面共に回転ナデ	淡灰色	密	良好	1/3	
87 同上	口径 15.6 底径 10.0 器高 4.7	内外面共に回転ナデ	淡青灰色	4mm以下の砂粒 を微量に含む	良好	1/4	
88 同上	口径 19.0 底径 12.8 器高 5.2	内外面共に貝軸ナデ、内面底 中央部に停止ナデ	外 茶褐色 内 淡灰青色	4mm以下の砂粒 を含む(9mmの 石割合)	良好	20	
89 坏 (須恵器) SK-112	口径 12.8 器高 3.8	内外面共にナデ、外向底部希 あり	茶褐色	密	良好	1/2	
90 鉢 (須恵器) SK-112	底径 7.4	内外面共にナデ、外向底部希 あり	外 茶褐色 内 青灰色	3mm以下の砂粒 を含む	良好	底部のみ 自然端	
91 壺 (須恵器) SK-113	最大径 12.2	外面回転ナデ・ヘラケズリ、 内面四転ナデ	外 淡灰色 内 淡灰青色	密	良好	体部1/4 底かぶり	
92 羽釜 (土師器) SK-115	口径 28.0	口縁部ナデ、体部ハケナデ、 内面ナデ	茶褐色	5mm以下の砂粒 (長石、石英、 雲母、赤褐色鐵 化鉱)を多く含む	良好	口絆1/4 焼付有	
93 羽釜 (土師器) SD-117	鉢径 26.4	外面ヨコナデ、内面ハケナデ (5本)	外 茶褐色 内 濃灰色 断 遊遊灰色	5mm以下の砂粒 (長石、雲母、 石英)を多く含む	良好	薄1/4	
94 小盤丸底盆 (土師器)	口径 9.3	口縁部外面ヨコナデ、体部 外向ハケナデ(10本)、内面 ハケズリ、下部ナデ	淡褐色	1.5mm以下の砂粒 (雲母、赤褐色鐵 化鉱、長石)を少 量含む	良好	2/3	
95 坏 (土師器) 1トレンチ	口径 8.8 器高 3.2	外面ヘラミガキ、内面ヘラナ デ	孔狀茶色	1mm以下の砂粒 (長石)を微量 に含む	良好	45	
96 壺 (土師器) 1トレンチ	口径 13.6	口縁部内外面回転ナデ、外向 タタキ、内面同心円タタキ	青灰色	密	良好	口絆1/4	
97 壺 (土師器) 1トレンチ		内外面ナデ	外 乳灰褐色 内 暗茶灰色	3mm以下の砂粒 (長石、雲母) を少量含む	良	小片	
98 取手付鉢 (土師器)	口径 35.4	口縁部内外面共にヨコナデ、 外向ハケナデ、内面ヘラナデ	乳灰褐色～茶 灰色	3mm以下の砂粒 (長石、赤褐色 鐵化鉱、雲母) を少量含む	良好	1/2	焼付有
1トレンチ							

遺物番号 図版番号	器 種	法量 口径 (cm)	高さ (cm)	調整・核法等の特徴	色 調	胎 土	焼 成	遺存状況	備 考
99	环 (土器器) 2トレンチ	口径 10.6	高さ 3.7	口縁部外面ヨコナデ、外側 ナデ、内面放射状ハラミガキ	乳灰茶色	3mm以下の砂粒 (長石、雲母) を含む	良好 完形		
100	环 (土器器)	口径 15.2		外側ハラミガキ、内面2段に 放射状のハラミガキ	朱灰色	0.05mm以下の 砂粒(長石、雲 母)を少量含む	良好 1/4		
101	环 (土器器)	口径 17.0	高さ 2.9	口縁部内外面全にヨコナデ、 外側ハラケズリ、内面窪判の 為剥落不明	網灰色	2mm以下の砂粒 (長石、雲母、 赤褐色酸化鉄) を含む	良好 1/4		黒斑有り
102	环 (土器器)	口径 10.8		注状外側ハラナデ、内面 しりり口、脚部外側底部ハラケズ リ、底面にハラ記号有り	外 褐灰色 内 朱灰色	1.5mm以下の砂粒 (長石、雲母) を少量含む	良好 脚部		黒斑有り
103	环 (須恵器) 2トレンチ	底径 8.0		内外両面に凹凸ナデ	朱灰色	2mm以下の砂粒 (長石、雲母) を含む	良好 底部 1/2	ロクロ左 方向	
104	瓶 (須恵器)	最大径 9.5		体部外側同軸ナデ、内凹回転 ナデ、底部外側底部ハラケズ リ、底面にハラ記号有り	青灰色-灰色	青 良好 体部			灰かぶり ロクロ左 方向
105	环 (土器器) 3トレンチ	口径 13.4		外面ヨコナデ・ナデ・指痕 度、内面ナデ	網灰色	1mm以下の砂粒 (雲母、長石) を微量含む	良好 1/3		黒斑有り
106	同上	口径 14.4		外面ヨコナデ・ハラナデ、内 面ハラナデ	網灰褐色	1mm以下の砂粒 (雲母)を微量 含む	良好 1/4		
107	同上	口径 17.0		外面ヨコナデ、底部ハラケズ リ、内面底部ヨコナデ、他ナ デ	外 淡褐色 内 網灰褐色	1mm以下の砂粒 (雲母、赤褐色 酸化鉄)を少量 含む	良好 1/4		
108	鉢 (土器器)	口径 26.0		口縁部内外面全にヨコナデ、 外側ハケナデ(7本)後ナデ、 内面ハケナデ(4本)、外側 に指痕有り	網灰色	2mm以下の砂粒 (赤褐色酸化鉄、 長石)を少量含む	良好 口径 1/5		黒斑有り
109	高杯 (土器器)	底径 9.4		注状部外側ハラナデ、内面 しりり口、脚部外側ハケナデ (6本)、底直有り内面指痕度	乳灰灰色	1mm以下の砂粒 (赤褐色酸化鉄、 長石)を少量含む	良好 底部の み		
110	瓶 (土器器)	口径 19.5		口縁部外側ヨコナデ、体部外 面ハケナデ(4本)、脚部内 面ナデ、外側に4本、内面に一 本の結合痕有り、内面に指痕度	外 網灰色 内 朱灰色	4mm以下の砂粒 (雲母、長石) を多く含む	良好 1/6		
111	瓶 (土器器) 3トレンチ	口径 27.8		外側ヨコナデ、内面ヨコナ デ・ハケナデ(8本)	外 淡褐色 内 網灰褐色	1mm以下の砂粒 (雲母、長石) を微量含む	良好 1/4	爆付着	
112	土瓶 (土器器)	長さ 5.4	管状形、外側ナデ		乳灰褐色	2mm以下の砂粒 (長石、石英、 雲母)を含む	良好 完形		
113	同上	最大径 1.3				1.5mm以下の砂 粒(長石、石英、 雲母)を含む			
114	同上	管状径 0.4				1mm以下の砂粒 (長石、石英、 雲母)を含む			
115	同上	長さ 5.3	管状形、外側ナデ		乳灰褐色	3mm以下の砂粒 (長石、石英、 雲母)を含む	良好 完形		
116	同上	最大径 1.3				3mm以下の砂粒 (長石、石英、 雲母)を含む			
117	同上	管状径 0.4				1mm以下の砂粒 (長石、石英、 雲母)を含む			
118	同上	長さ 5.1	管状形、外側ナデ		乳灰褐色	2mm以下の砂粒 (長石、石英、 雲母)を含む	良好 完形		
		最大径 1.2				2mm以下の砂粒 (長石、石英、 雲母)を含む			
		管状径 0.4				2mm以下の砂粒 (長石、石英、 雲母)を含む			
		長さ 4.7	管状形、外側ナデ		乳灰褐色	3mm以下の砂粒 (長石、石英、 雲母)を含む	良好 完形		
		最大径 1.1				3mm以下の砂粒 (長石、石英、 雲母)を含む			
		管状径 0.4				3mm以下の砂粒 (長石、石英、 雲母)を含む			

遺物番号 国版番号	器種	重量 口径 (cm)	高さ (cm)	調整・柱法等の特徴	色調	胎土 焼成	保存状況	備考
119 土鉢 (上部器) 3トレンチ	長さ 4.9 最大径 1.1 管状径 0.4	管状形、外側ナデ	暗灰褐色～乳 褐色	1mm以下の砂粒 (長石、石英、 雲母)を含む	良好	ほぼ完 形		
120 同上	長さ 4.2 最大径 1.0 管状径 0.4	管状形、外側ナデ	乳灰系色	1mm以下の砂粒 (長石、石英、 雲母)を含む	良好	ほぼ完 形		
121 同上	長さ 4.3 最大径 1.2 管状径 0.4	管状形、外側ナデ	乳灰褐色	2mm以下の砂粒 (長石、石英、 雲母)を含む	良好	ほぼ完 形		
122 同上	長さ 4.1 最大径 1.2 管状径 0.4	管状形、外側ナデ	乳灰褐色	1mm以下の砂粒 (長石、石英、 雲母)を含む	良好	ほぼ完 形		
123 同上	長さ 4.1 最大径 1.2 管状径 0.4	管状形、外側ナデ	乳褐色	1mm以下の砂粒 (長石、石英、 雲母)を含む	良好	2/3		
124 同上	長さ 4.6 最大径 1.4 管状径 0.4	管状形、外側ナデ	乳灰色	2mm以下の砂粒 (長石、石英、 雲母)を含む	良好	2/3		
125 同上	長さ 4.2 最大径 1.2 管状径 0.4	管状形、外側ナデ	乳灰褐色	0.5mm以下の砂 粒(長石、石英、 雲母)を含む	良好	2/3		
126 同上	長さ 3.7 最大径 1.0 管状径 0.4	管状形、外側ナデ	暗灰褐色～乳 褐色	0.5mm以下の砂 粒(長石、石英、 雲母)を含む	良好	2/3		
127 同上	長さ 3.2 最大径 1.0 管状径 0.3	管状形、外側ナデ	暗灰色～乳 褐色	0.5mm以下の砂 粒(長石、石英、 雲母)を含む	良好	1/2		
128 同上	長さ 2.8 最大径 1.2 管状径 0.4	管状形、外側ナデ	乳灰褐色	1mm以下の砂粒 (長石、石英、 雲母)を含む	良好	1/2		
129 同上	長さ 2.2 最大径 0.9 管状径 0.3	管状形、外側ナデ	乳灰系色	1mm以下の砂粒 (長石、石英、 雲母)を含む	良好	1/2		
131 环蓋 (環底器) 3トレンチ	口径 11.0	内外面回転ナデ、天井部外圓 回転ヘラケズリ	外 内 青灰色	青 青灰色	良好	1/4	底かぶり ロクロ右 方向	
132 同上	LJ径 11.8 高等 3.0	内外面回転ナデ、火井部外圓 回転ヘラケズリ、内面靜止ナ ダ、つまみ部回転ナデ	暗青灰色 青灰色	青 青灰色	良好	1/2		
133 同上	つまみ径 2.9	火井部外圓回転ヘラケズリ、 内面回転ナデ、つまみ部回転 ナデ	青灰色	青 青灰色	良好	1/6	自然釉	
134 高杯 (環底器) 3トレンチ	底径 6.8	内外面回転ナデ	青灰色	青 青灰色	良好	樽部	ロクロ左 方向	
135 同上	底径 8.9	内外面回転ナデ、穿孔有り	灰青色	青 青灰色	良好	1/3	底かぶり	
136 壺 (環底器) 3トレンチ	底径 6.6	外圓回転ナデ、底部外圓回転 ヘラケズリ、内面靜止ナダ	灰色	3mm以下の砂粒 (長石)を多く 含む	良好	底部のみ	ロクロ右 方向	
137 壺 (上部器)	口径 17.2	口縁部内外面にヨコナデ、体 部外葉ハケナデ(10本)、内 面ナデ	系褐色	2mm以下の砂粒 (赤褐色酸化粧、 長石、雲母)を含む	良好	口縁 1/5		
	混合層							
138 同上	LJ径 24.0	LJ縁部外面ナデ後ヨコナデ、外 内面ヨコナデ、体部外葉ハケナ デ(7本)、内面ハケナデ(8本)、 内面ヘラケズリ	外 内 青灰色 灰褐色	3mm以下の砂粒 (赤褐色酸化粧、 長石、雲母)を含む	良好	LJ縁 1/4		
139 同上	口径 31.0	口縁部内外共にヨコナデ	茶灰色	3mm以下の砂粒 (長石、雲母)を 含む	良好	LJ縁 1/5 混付着		
140 同上	口径 25.0	口縁部外葉ヨコナデ、内面ヨ コナデ後ハケナデ(7本)、体 部外葉ハケナデ(7本)、内面 ハケナデ(10本)後ヘラケナデ、 底部内面に一本の接合板有り	褐灰色	3mm以下の砂粒 (雲母、長石)良 好を少量含む	良好	LJ縁 1/4 混付着		

遺物番号 回収番号	器種	法量 口径 器高	調整・技法等の特徴	色調	胎土	焼成	遺存状況	備考
141 壺 (土師器) 包含層	口径 23.6	口径 23.6	口縁部ヨコナデ、テナ、古 面ヨコナデ、体部外側タタキ、 内面ヘラナデ	外 口縁赤褐色 乳灰褐色 内 暗灰褐色	4.5mm以下の砂 (長石、石英、 角閃石)を含む	良好	口縁 1/4 焼付着	
142 壺 (土師器) 包含層	口径 10.3 器高 7.0	口径 10.3 器高 7.0	口縁部内外両面にヨコナデ、 体部外側ナデ、内面ナデ後ヘ ナデ	陶灰色	5mm以下の砂粒 (長石、石英) を少量含む	良好	完形 焼付着	
143 壺 (土師器) 包含層	口径 8.0 底径 5.9 器高 5.4	口径 8.0 底径 5.9 器高 5.4	环部外側指ナデ、内面ナデ、 注状部外側指ナデ、内面しほ り口、脚部内外面指ナデ	橙灰色	1mm以下の砂粒 (長石、赤褐色 鐵化鉄)を少量 含む	良好	3/4	
144 壺 (土師器) 包含層	口径 13.8 器高 3.6	口径 13.8 器高 3.6	口縁部内外面凸にヨコナ デ、底部外側ナデ、内面放射 状ヘラミガキ、外面に指痕 有り	淡茶灰色	1mm以下の砂粒 (長石、石英、 赤褐色鐵化鉄) を含む	良好	1/2	
145 壺 (土師器) 包含層	口径 22.4	外 面 内 面	外側ナデ、内面ヨコナデ 外側面ナデ、内面ヨコナデ	外 褐灰色 内 暗褐色	1mm以下の砂粒 (赤褐色鐵化鉄、 石英、長石)を 少量含む	良好	1/4 焼付着	
146 取子付鉢 (土師器) 包含層	上部外側指ナデ後ヘラナデ、 下部指ナデ、内面ナデ	乳白茶色～灰 茶色	3mm以下の砂粒 (長石、石英) を少量含む	良好	取手の み			
147 同上	外側指ナデ、内面ナデ	淡復灰色	3mm以下の砂粒 (長石、赤褐色 鐵化鉄)を少量 含む	良好	取手の み			
148 壺蓋 (須恵器) 包含層	口径 10.2 つまみ径 12.2 器高 2.9	口縁部外側回転ナデ、天井部 回転ヘラケズリ、内面ナデ、 つまみ部回転ナデ	淡青灰色	青	良好	完形	自然物 ロクロ左 方向	
149 壺蓋 (須恵器) 包含層	口径 12.1 器高 3.3	口縁部外側回転ナデ、大井部 回転ヘラケズリ、内面回転ナ デ	青灰色	青	良好	1/2	ロクロ右 方向	
150 壺身 (須恵器) 包含層	口径 15.4 器高 3.8	内外面共に回転ナデ	淡灰色	青	良好	1/3		
151 同上	底径 10.0	内外面共に回転ナデ	灰白色	青 (2mmの石 英有り)	良好	底部 1/4	ロクロ左 方向	
152 同上	底径 11.0	内外面共に回転ナデ	灰白色	青 (2mmの石 英有り)	良好	底部 1/4	ロクロ左 方向	
153 同上	底径 8.4	内外面共に回転ナデ	外 乳灰色 内 淡灰茶色	青	不良	底部 全	ロクロ左 方向	
154 壺 (須恵器) 包含層	底径 8.4	内外面共に回転ナデ	淡青灰色	青	良好	底部 1/4		
155 鉢 (須恵器) 包含層	口径 22.3	外側回転ナデ、内面縦回転 ナデ、他ナデ	淡青灰色	青	良好	口縁 1/10	自然物	
156 器種不明 (須恵器) 包含層	外側ヘラケズリ	淡青灰色	青	良好	一部			

第3章　まとめ

今回の調査地は、第1次調査（UM91-1）の調査成果で弥生時代前期～中期の包含層・古墳時代前期の包含層を検出している東側にあたる。第1次調査では地層の層位状況を掴むだけの小規模な調査であったが、今回は若干であるが平面的な調査を行うことができた。調査成果では、前章の調査概要で報告しているように弥生時代前期～近代に至る造構・遺物を検出することができ、植松遺跡における貴重な資料が得られたと思う。

以下、検出した成果を時期別に記す。

弥生時代前期～中期

この時期は第1調査区下層トレンチ調査で検出した。現地表（T.P.+10.5m）下から4.5mの土層（第層）で検出した。調査では溝を検出しただけで居住域か墓域か不確定である。しかし、遺物包含層が厚く堆積しており、牛塗城ないしは湿原地とは考えにくい、調査地及び隣接地周辺には集落域が存在することは確実である。

現時点ではわかる包含層の範囲は、当調査地から南へ約150mの地点で第1次調査（UM93-1）の第2調査区を実施しており、その成果では弥生時代の濃厚な土層を検出していない。北部では当調査の第3調査区、第2次調査（UM94-2）から平安時代以降の大きな河川により削平されている。東部へ約150mの地点と西部約100mの地点では市教委が実施した遺構確認調査で北部と同様に河川が疎認されている。

古墳時代前期

第2次調査では現地表下約1.8～2.0m（T.P.+8.8～8.9m）の土層より古式土師器の小片が出士したこと、その土層が古墳時代前期に相当する層と思っていたが、今回の調査結果から古墳時代中期から奈良時代に比定される土層であることが判明した。古墳時代前期の遺物包含層は、それよりさらに1.0～1.4m下の弥生時代中期の包含層直上（標高7.0～7.4m）に堆積していることが確認できた。明確な遺構は疎認されなかったが、第3調査区の第6トレンチより落込み状遺構を検出しており、遺構が存在することは確実である。時期は庄内式新相～布留式古相のものである。

古墳時代中期～後期

現地表下約2.4～2.6m（T.P.+8.1～8.3m）の第10層～第12層が古墳時代中期～後期に比定される土層である。この土層は基本層序でも記述しているように炭・灰が多く含まれ、乱雑な堆積を呈しており、その中に土師器・須恵器などの土器片が混入していた。面的には明確な遺構がないことから、居住域とはならない。

奈良時代

現地表 (T.P.+10.5m) 下約1.7~2.0mで検出している。第1調査区の第1調査面 (第8層上面) がそれにあたる。検出した遺構は古墳時代中期～後期の包含層と同様、埋土内に灰及び炭を含んだ遺構 (土坑・溝) を検出している。しかし、これらの遺構の性格については現在のところ不明であるが、検出状況からみると土坑状の遺構は一箇所に集中し、その他は耕作土と考えられ、旧畑である。土坑の埋土には高熱を受けた焼土・焼却された痕跡である灰・炭など多量に含まれている。また煮炊き用の土器 (羽釜・土釜)、移動用竈、日常雜器類などの遺物を出土している。このようなことから調査地周辺で何かを行っていたようである。このことから考えるに豊作を祈るまつり、収穫を祝うまつりなどの農耕祭祀が想定できる。

平安時代末～鎌倉時代

北西～北東・南東～北西方向に伸びる溝を検出している。これらの溝は検出状況から農耕に関連するものであることは確実であり、この時期も生産域であったと言える。また、調査区北部では大規模な河川を検出している。河川は北東～南西方向の流路であることが今回の調査で確認された。この流路方向は植松の旧村の南側地形に沿っていることが地図上でわかった。さらにこの河川の北部約600mには旧大和川の主流の一つである長瀬川があり、この河川が長瀬川と深く関わりがあるものと考えられる。今後、周辺の調査が進むに連れ、相互関係が明らかになるものと思われる。

参考文献

- 酒 章 1992.3 「4.植松遺跡(90-433)の調査」『八尾市内遺跡平成3年度発掘調査報告書II』八尾市文化財調査報告26
- 吉出野タケ 1993 「5.植松遺跡(91-626)の調査」『八尾市内遺跡平成4年度発掘調査報告書I』八尾市文化財調査報告27 平成4年度国庫補助事業
- 高萩千秋 1993 「XV 植松遺跡(UM92-1)第1次調査」『八尾市埋蔵文化財発掘調査報告』八尾市文化財調査研究会報告39
- 高萩千秋 1994 「II 植松遺跡第2次調査(UM93-2)」「財团法人八尾市文化財調査研究会報告42」
- 高萩千秋 1994 「7.植松遺跡第3次調査(UM93-3)」「平成5年度(財)八尾市文化財調査研究会事業報告」
- 八尾市「八尾市史」

洪川庵寺～洪川の南方岡西線の付近に、法善寺という小字があって、かつて塔の中に塔の心磁が残っている古瓦を出土するので、塔の整った伽藍が確認される。この寺は国史にその名を伝えていない。この寺を由井善太郎は物部守屋の洪川の別業を指して造ったと伝える宝鏡寺であろうと考証されている。昭和十一年十一月に、ここから飛鳥時代と思われる高麗式の鐵瓦と、法隆寺の塔の古瓦に酷似の平瓦が発見された。恐らく八尾市中最高の寺であったろうし、また法隆寺とは何かの関係があったのであろう。

洪川神社～式内の小社であって、「神祇志料」「大日本史神祇志」には、天忍穗耳命と純速日命の二座を祀るとある。当地方一帯は物部の田庄があり、その勢力下にあったから、その一族である洪川宿禰の神社であったのであろう。往古の鎮座地は、延喜式にも若江郡とあるように、現在の神社と川をへだてた対岸、すなわち安中小学校の東方にあった。ここには龍宰寺があり、植松の部落も現在古屋敷と称する田の辺にあった。天文二年五月五日の大水害に、神社も民家も流失し、ニ柱の御神体は氏子によってようやく抱え上げられたが未だ淳鳥神社の卯きは遙く茨田郡新庄村に漂着した。こんなことが古来から度々あったので、元龜二年、時の宮内に訴え、川西の御旅所に社殿を遷し、同所につづく官持が多く繁茂し、神域も比較的広い。社殿は

南面し、その背部に特に大きなくすがある。樹高十六メートル、地上一・五メートルの周囲約六・九メートル、樹齡は千六百年といわれ、昭和二十四年五月九日、天然記念物の指定をうけた。この他まだ多くの神社があるが、いずれもその縁起由緒の明らかでないものが多い。



第1調査区第1調査面全景（西から）



第2調査区全景（東から）



第3調査区全景（北から）



第1調査区下層調査第3調査面（西から）



第1調査区下層調査SD-301(南から)



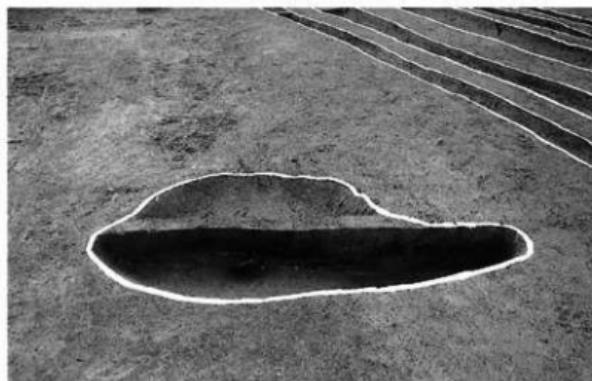
第1調査区下層調査第2調査面(西から)



第1調査区 中央部
(第1調査面(北から))



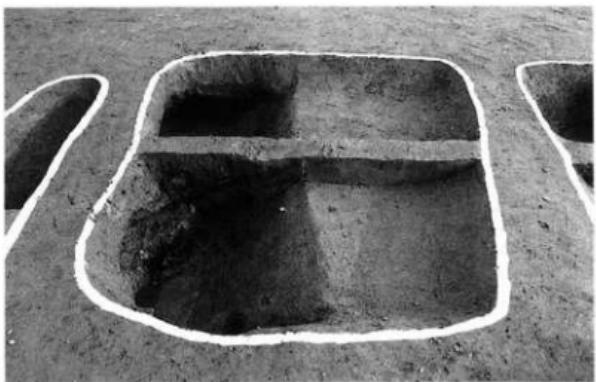
第1調査区 SK-101
(北から)



第1調査区 SK-102
(東から)



第1調査区 SK-103
(西から)



第1調査区 SK-112
(北から)



第1調査区 SK-115
(西から)



第1調査区下層 トレンチ
全景（東から）



第1調査区第1トレンチ
(南から)



第1調査区第2トレンチ
(南から)



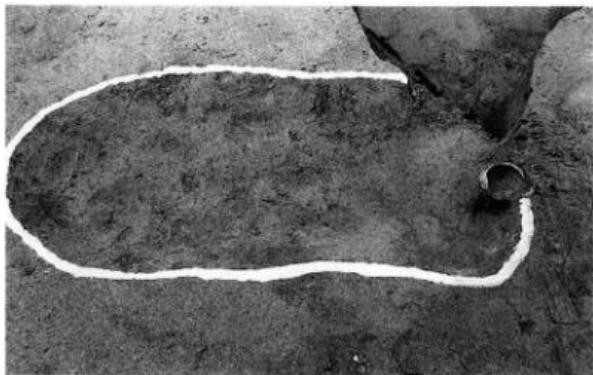
第1調査区第3トレンチ
(南から)



第1調査区第4トレンチ
(南から)



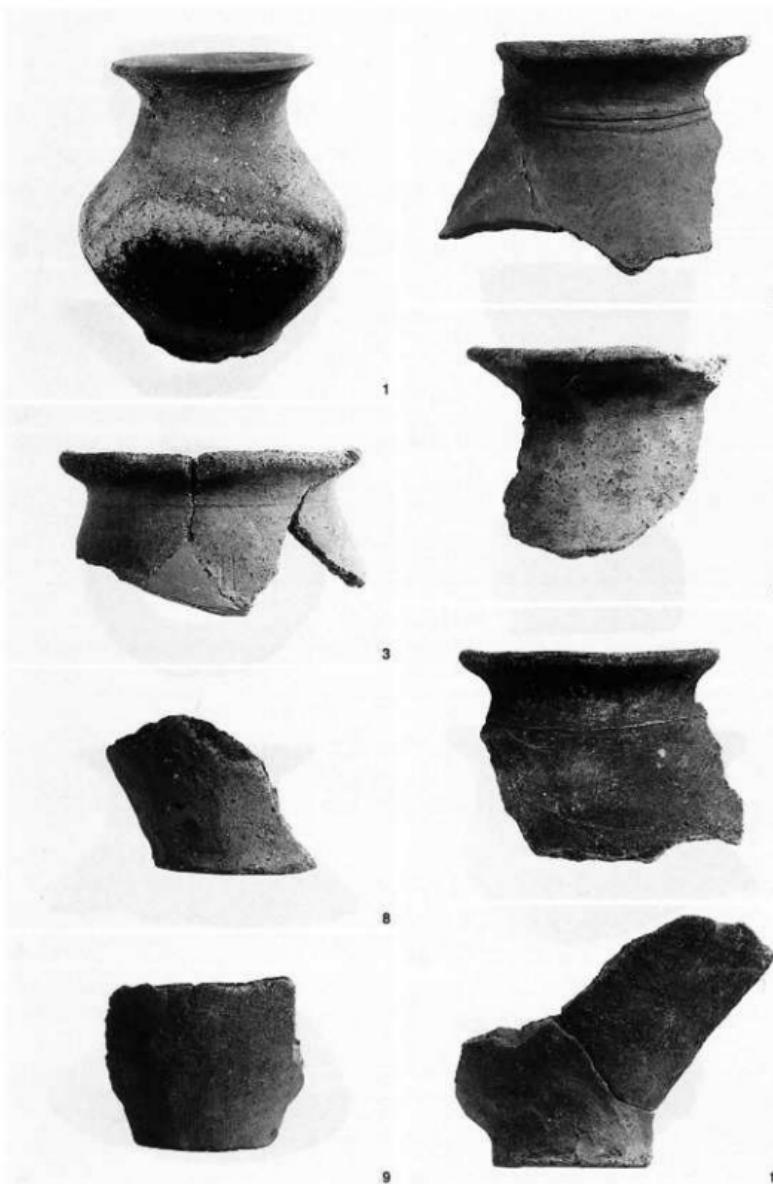
第3調査区第5トレンチ
(北から)



第3調査区SK-116
(西から)



第3調査区NR-101
(東から)



図版一〇 出土遺物



11



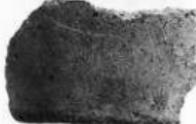
12



13



14



16



17



19



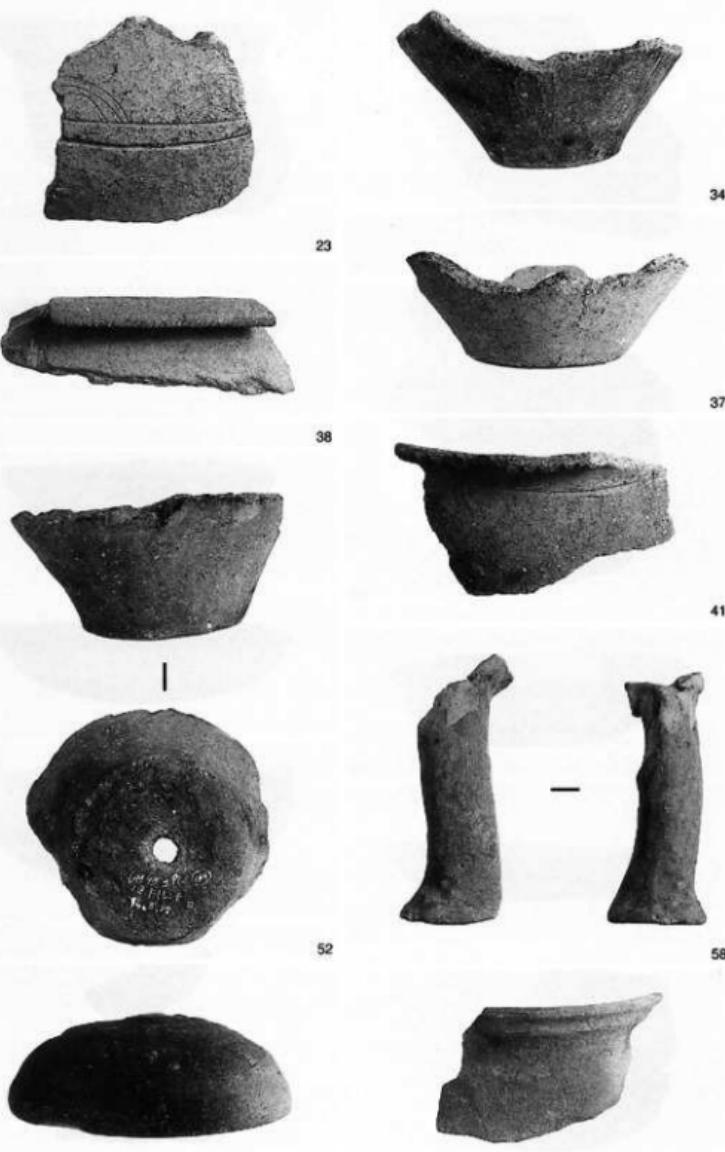
18



20



22



下層調査 遺構に伴わない出土遺物 24・34・37・38・41・52
SK-102 55 SK-103 58 SK-112 63

圖版一二 出土遺物



64



65



66



69



70



71



72



73



75



76



77

図版一三 出土遺物



81



82



84



78



85



83



86



87



88



89



90



91



92

S K-112 78・81~90

S K-113 91 S K-115 92



94



95



96



97

99



98



102



103



100



106



108



104



109



第1トレンチ 98

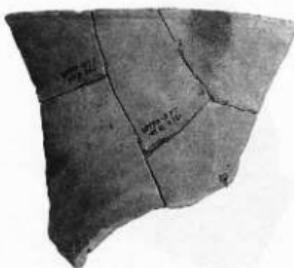
第2トレンチ 99~103

第3トレンチ 106・108・109

図版一六 出土遺物



110



111



130



131



|



132



134



135



136

図版一七 出土遺物



138



140



141



142



143



144



145



146



147



150



157

遺構に伴わない出土遺物 138・140～145・148～150
SK-116 157

II 老原遺跡第5次調査(OH93-5)

大　題　文　本

例　　言

1. 本書は、八尾市老原1丁目91番地の一部で実施した共同住宅建設に伴う発掘調査の報告書である。
1. 本書で報告する老原遺跡第5次調査(OH93-5)の発掘調査業務は、八尾市教育委員会の指示書(八教社文第埋89号 平成5年11月4日)に基づき、財團法人八尾市文化財調査研究会が水野早苗氏から委託を受けて実施したものである。
1. 現地調査は平成6年1月10日～1月25日にかけて、高萩千秋を調査担当として実施した。調査面積は約269m²である。なお、調査においては八田雅美・島野鋼一・今木敏文が参加した。
1. 本書に関わる業務は、遺物実測－西岡千恵子、図面レイアウト・トレース－市森千恵子、遺物観察表－西岡、遺物写真・本文の執筆－高萩が担当した。

本　文　目　次

第1章 はじめに.....	38
第2章 調査概要.....	39
第1節 調査の方法と経過.....	39
第2節 基本層序.....	40
第3節 検出遺構と出土遺物.....	40
第4節 遺構に伴わない出土遺物.....	55
第5節 出土遺物観察表.....	60
第3章 まとめ.....	69

挿図目次

第1図 調査地位置図.....	38
第2図 調査区位置図及び区割図.....	39
第3図 基本層序柱状図.....	40
第4図 A区～D区遺構平面図.....	41
第5図 E区～H区遺構平面図.....	42
第6図 I区遺構平面図・A区下層遺構平面図.....	43
第7図 S K - 1 出土遺物実測図.....	44
第8図 S P - 2 出土遺物実測図.....	44
第9図 S P - 8 出土遺物実測図.....	45
第10図 S D - 1 出土遺物実測図 1	48
第11図 S D - 1 出土遺物実測図 2	49
第12図 S D - 1 出土遺物実測図 3	50
第13図 S D - 1 出土遺物実測図 4	51
第14図 S D - 2 上層出土遺物実測図.....	52
第15図 S D - 2 下層出土遺物実測図 1	52
第16図 S D - 2 下層出土遺物実測図 2	53
第17図 S O - 1 出土遺物実測図.....	54
第18図 遺構に伴わない出土遺物実測図 1	56
第29図 遺構に伴わない出土遺物実測図 2	57
第20図 遺構に伴わない出土遺物実測図 3	58
第21図 遺構に伴わない出土遺物実測図 4	59

図版目次

図版 一	調査区全景（東から）
	西部調査区（東から）
図版 二	拡張部（東から）
	調査区A区（西から）

- 図版 三 A区小穴群（北から）
A区 SO-1（西から）
- 図版 四 C区 SK-1（北東から）
C区（北から）
- 図版 五 SK-1（北から）
SD-1（北から）
- 図版 六 出土遺物 SK-1 1・2・4～6
出土遺物 SD-1 16・17・22・28・38・42・44・48
- 図版 七 出土遺物 SD-1
- 図版 八 出土遺物 SD-1
- 図版 九 出土遺物 SD-2 103・105・106 SO-1 112・113・117・118・124
- 図版 一〇 出土遺物 遺構に伴わない出土遺物

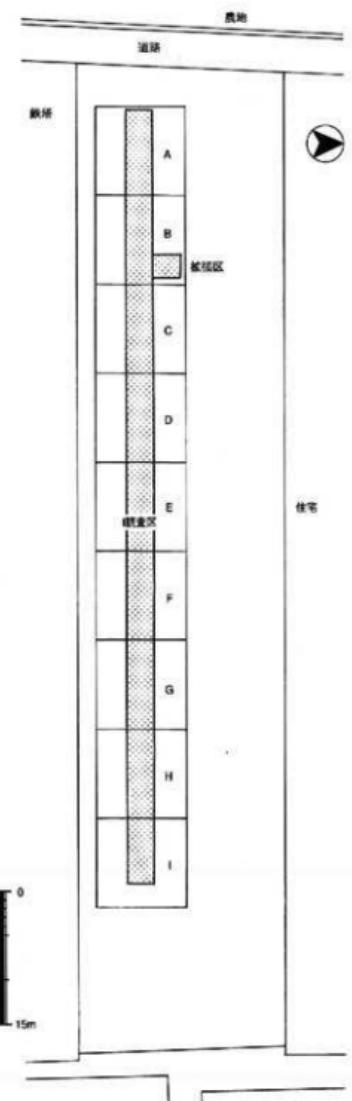
第1章 はじめに

老原遺跡は八尾市の南西部にあたり、現在の行政区画では老原1～4丁目、東老原1・2丁目を中心に所在する。地理的には旧大和川の主流である長瀬川の左岸一帯に広がる沖積地の自然堤防上に位置する古墳時代～鎌倉時代にかけての複合遺跡である。当遺跡の周辺には南に田井中遺跡、南東に志紀遺跡、南西に木の本・八尾南遺跡、北西に跡部遺跡、西に槇松遺跡・太子堂遺跡が同一沖積地上に存在している。

今回の調査地の近隣では、奈良時代より交通の往来として盛んに使用された奈良街道がある。この街道は現在国道25号線と称して、今なお八尾市の交通的主要道路として活躍している。この奈良街道から南へ分岐し、田井中の旧村に続く道路の南西角に高まり、小さな森と祠がある。それを「五条宮」と呼び、その周辺で奈良時代の古瓦が出土しており、「五条宮寺」と称する寺跡と伝えられている。その進入路には「五条宮址」と書かれた道標が建てられている。この寺跡の北側には旧大和川の支流の一つである長瀬川の自然堤防がある。調査地は道標の地点よ



第1図 調査地位置図及び周辺図



第2図 調査区設定図及び区割図

り南西へ約250mの田園地帯の一角にあたり、中世条里では志紀郡の北部に位置する。小字名では「五条宮寺」周辺を五条垣内、調査地周辺を五条西などが残っている。

近年の発掘調査では、北東部へ約150mのところで昭和62年度に府教委が国道25号線上で公共下水道に伴う発掘調査を実施し、古墳時代から平安時代の地層を確認している。その南部約40mの所では昭和63年度に当調査研究会が同じく公共下水道に伴う発掘調査(OH88-4)で、古墳時代後期から平安時代の遺物を出土している。

第2章 調査概要

第1節 調査の方法と経過

今回の発掘調査は老原1丁目91番地の共同住宅建設に伴うもので、事業者と八尾市教育委員会・(財)八尾市文化財調査研究会との三者で協定書を締結して実施した。調査期間は平成6年1月10日～25日である。調査面積は約269m²を測る。今回の調査は、当調査研究会が当遺跡で実施する第5次調査(OH93-5)であった。

調査区は東西方向に細長いトレンチ1ヶ所(幅3m×長さ87m)である(なお、検出した遺構の状況を確認するため、一部分を拡張した)。掘削は現地表下約0.7～1.2mまでの土層を重機で行い、以下0.2～0.4mの土層については人力掘削を実施し、遺構・遺物の検出に努めた。

調査にあたっては、調査区の西部に任意の基点を設定し、調査区の方向に合わせた。区割りは調査区全体が把握できる範囲に10m四方角の区画を作成した。地区名は基点より東へ10m間隔でアルファベットA～Iを付称した(第2図)。

第2節 基本層序

第1調査区の基本層序は第3図のとおりである。

第1層 盛土 (層厚60cm)。今回の建築工事に際して造成したものである。

第2層 耕土 (層厚20cm)。近年まで水田として利用されていた耕作土である。

第3層 暗青灰色粘砂土 (層厚0~5cm)。床土である。

第4層 明褐灰色粘質シルト (層厚0~15cm)。第3層と同様、床土である。

第5層 淡灰茶色粘質シルト (層厚10~15cm)。

第6層 灰茶色粘質シルト (層厚5~15cm)。

第7層 掲灰色細砂混シルト (層厚15~20cm)。鎌倉時代の包含層である。調査区全体で確認した。量的には西側の住居域部分である東側が密に含んでいる。

第8層 茶灰色粘質シルト (層厚15~25cm)。調査区西側の住居域部分にだけにみられる層で、整地層と考えられる。

第9層 灰白茶色細砂 (層厚30~70cm)。鎌倉時代以前の洪水層と考えられる。

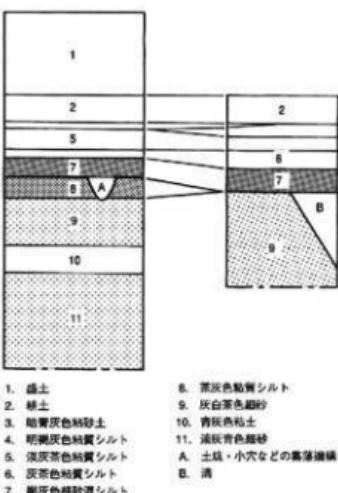
第10層 青灰色粘土 (層厚20cm)。

第11層 淡灰青色細砂 (層厚70cm以上)。

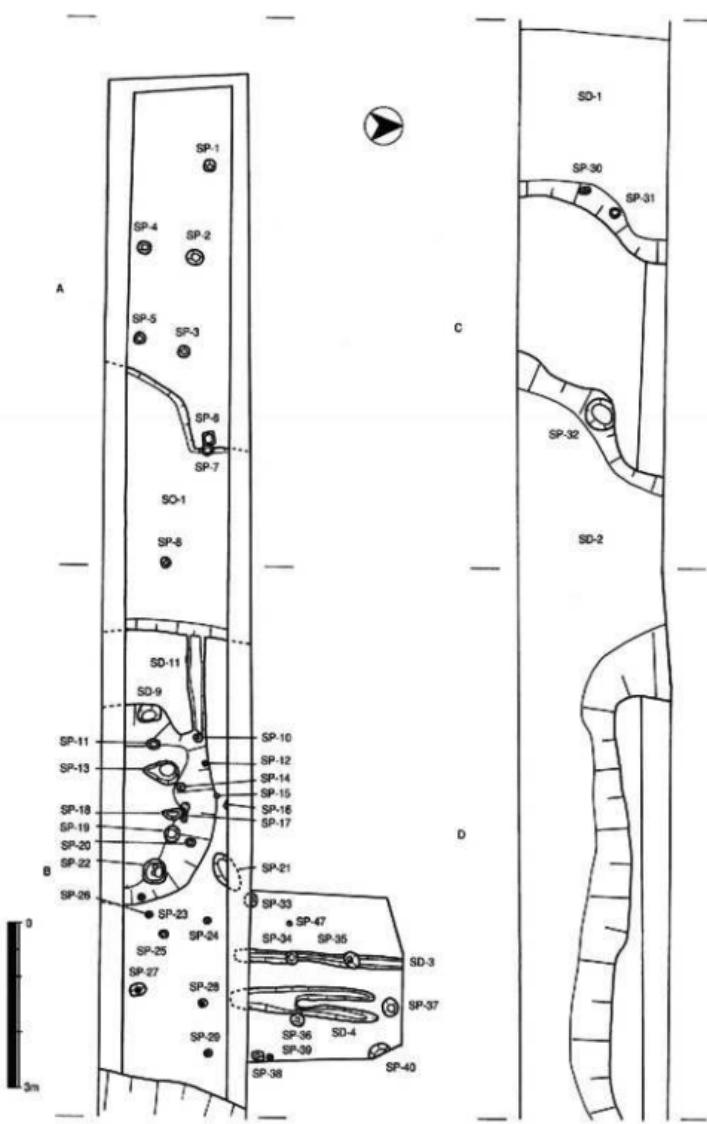
Aは調査区西部の第8層上面からの切り込む遺構。Bは第9層上面から切り込む遺構である。

第3節 検出遺構と出土遺物

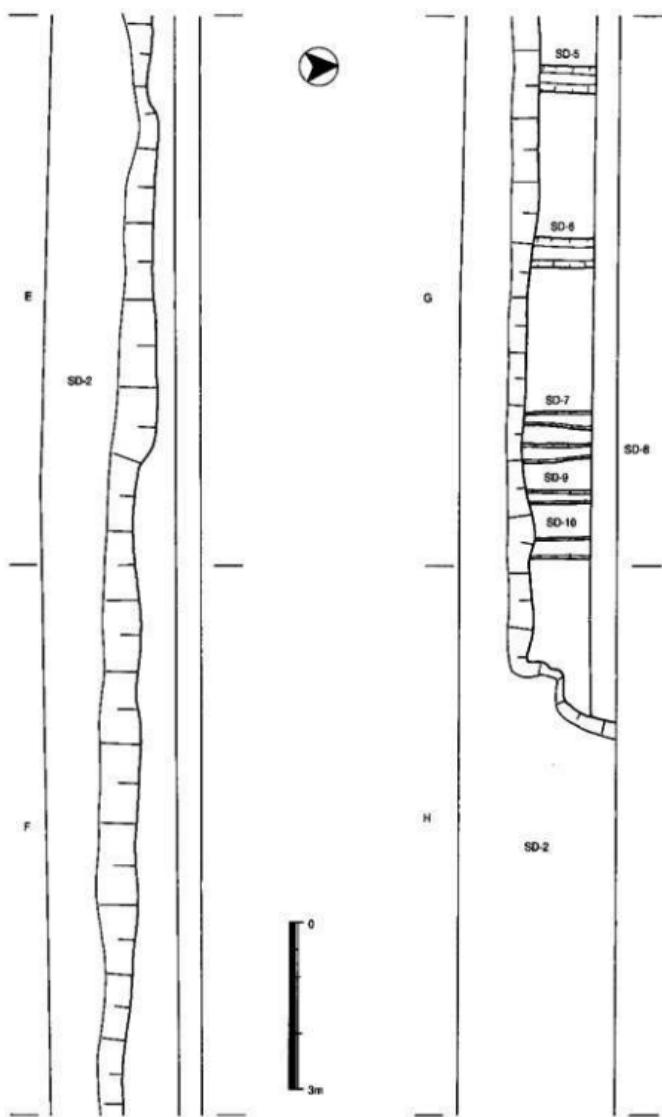
現地表 (標高10.9~11.5m) 下0.7~1.2mの第8層および第9層上面で鎌倉時代前期から後期にかけての遺構・遺物が出土した。遺構は土坑2基 (SK-1~SK-2)・小穴47個 (SP-1~SP-47)・溝11条 (SD-1~SD-11)・落込み2ヶ所 (SO-1~SO-2)である。遺物量は包含層 (第7層・第8層)・遺構内からコンテナ箱にして約8箱分出土した。以下、各遺構について記す。



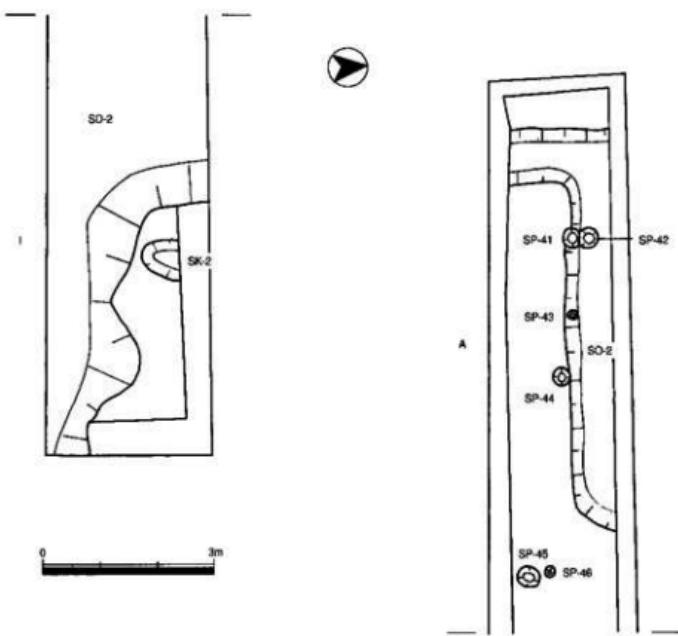
第3図 基本層序柱状図



第4図 A区～D区遺構平面図



第5図 E区～H区遺構平面図



第6図 1区遺構平面図・A区下層遺構平面図

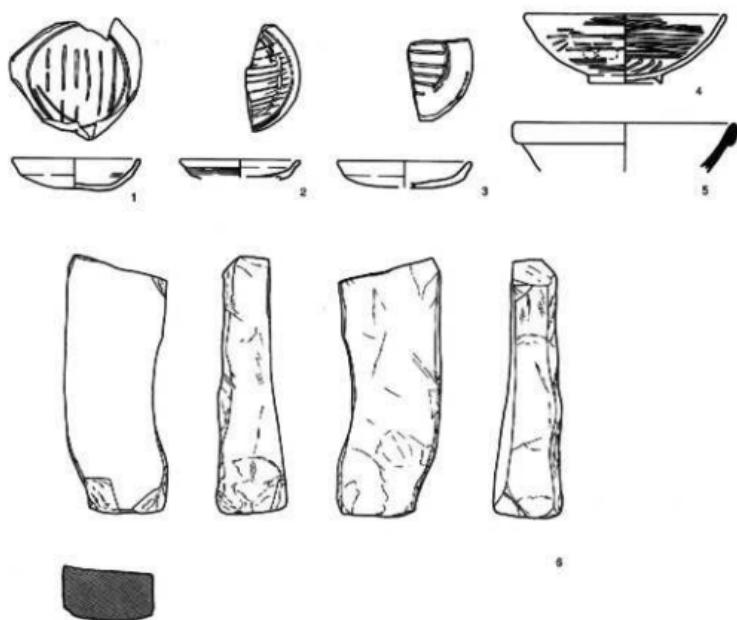
土坑 (SK)

SK-1

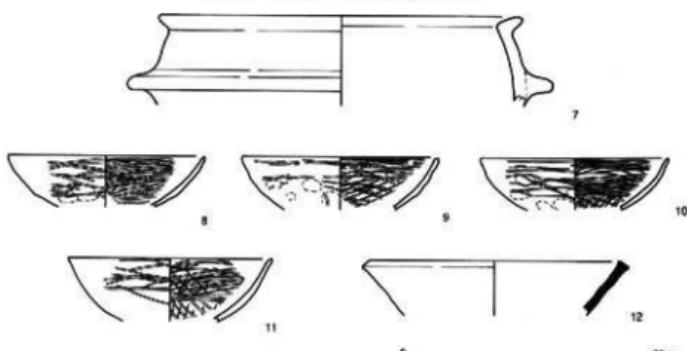
B区で検出した。南部は調査区外に至り、不明である。平面形状は検出部で、半円形を呈する。規模は東西3.6m、深さ44cmを測る。断面は皿状形で、底面周辺に小穴13個を検出した。この小穴には根石や柱根・杭根と思われるものがあった。堆積土は上層から暗褐色細砂シルト・褐灰色細砂混シルト・灰黒色シルト細砂の3層に大きく分けられる。下層では灰・炭などが多く量に含んでいた。遺物は内部から鎌倉時代前期～後期に比定される土器の破片を出土した。器種では土師質の小皿・羽釜・壺、瓦器の小皿・椀・白磁碗などである。そのうち図示できたものは6点で瓦器の小皿(1～3)・椀(4)、白磁の椀(5)・砥石(6)である。

SK-2

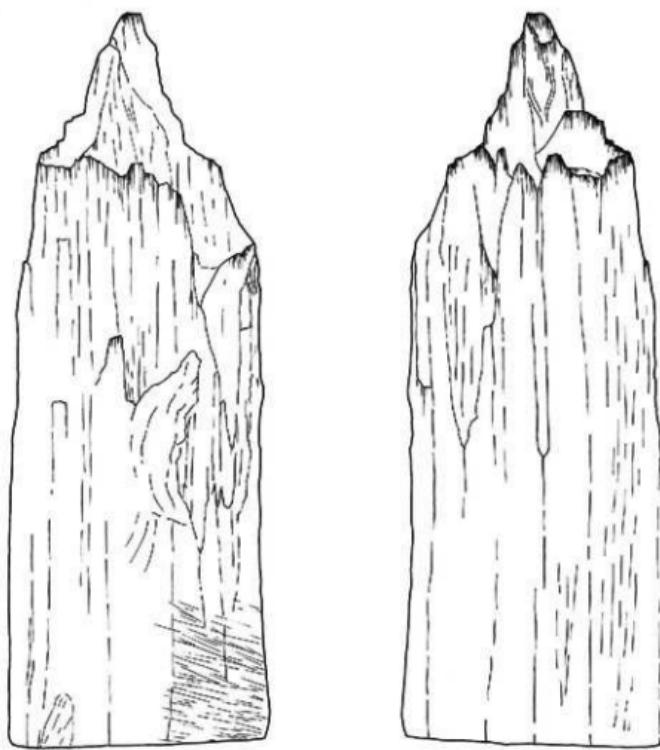
I区で検出した。北部は調査区外に至り、不明である。平面形状は検出部で、半椭円形を呈する。規模は東西0.6m、深さ44cmを測る。断面は皿状形を呈する。堆積土は暗褐色細砂シルトに分けられる。遺物は内部から鎌倉時代後期に比定される土器の小片をごく少量出土した。



第7図 SK-1 出土遺物実測図



第8図 SP-2 出土遺物実測図



第9図 SP-8柱根実測図

小穴 (S P)

S P-1 ~ S P-47

調査区西部で47個を検出した。平面形状は、円形及び梢円形であった。小穴には柱根及び杭根、根石があった。A区で検出した小穴群 (S P-1 ~ S P-5) は東西2間・南北1間の整列がみられ、建物跡の一部と思われる。また、B区で検出したSK-1の底面では柱根や根石が残る小穴を検出しておらず、なんらかの建物跡が想定できる。しかし、検出した部分が北部の一部であることから配列や全体の形態を掴むまでは至らなかった。時期については、小穴内部や周辺の遺構から出土した土器片から鎌倉時代前期に比定されるものと思われる。図化できたものは第8図のS P-2の出土遺物である。羽釜(7)・瓦器(8~11)・陶質土器(12)である。第9図はS P-8の柱根の実測図である。残存長52cm、直径約20cmを測る。下部は腐食せず良好な状態で残っており、八角状に削っているのがみられた。以下、各小穴については第1表に掲載した。

溝 (S D)

S D-1

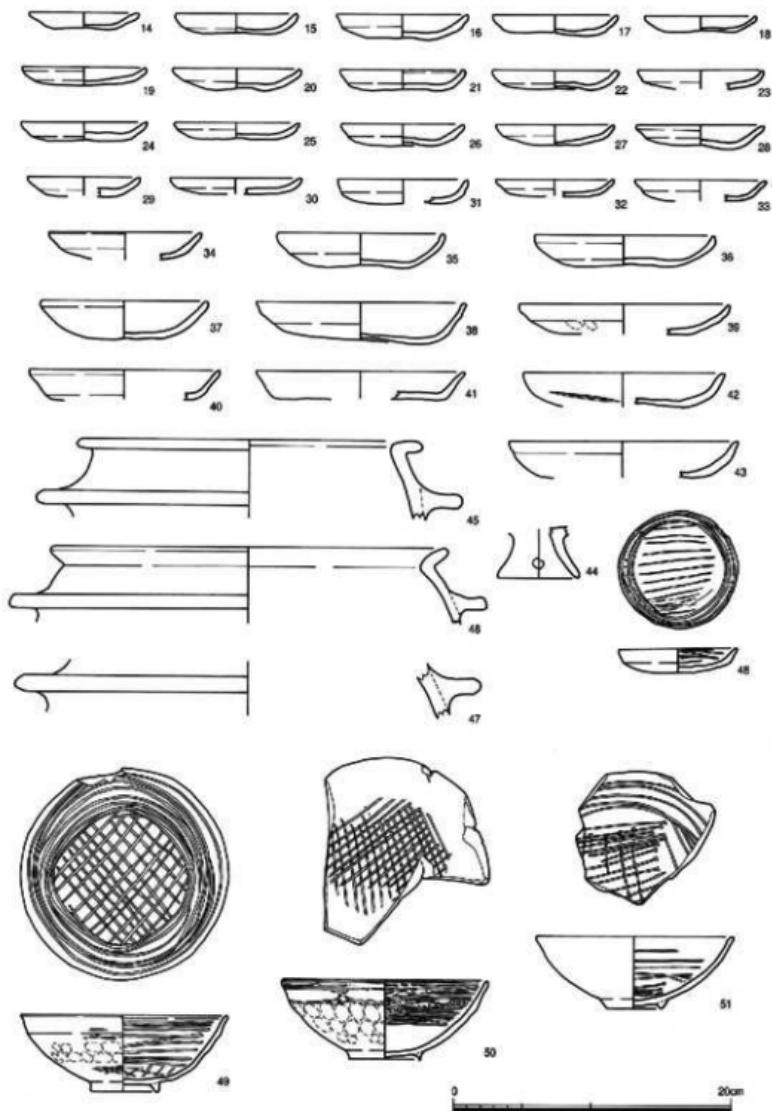
調査区のD区～I区で検出した溝である。方向はE～H区で東西方向に伸び、E区で北方へ伸びる。H区では北方へ伸びる溝と東へ伸びる溝に分かれれる。調査区内では確認できなかつたが北方へ伸びる溝は南方へも伸びることも考えられる。東西溝は南側が調査区外に至り、溝幅は不明である。北方に伸びる溝の規模は東部が幅約11m、深さ40cm、西部が幅3.2m、深さ50cmを測る。東西溝の深さは40~60cmを測る。断面形は半円形を呈する。堆積土は灰茶黒色細砂混粘質シルト・暗灰茶色細砂・暗灰色粘質シルトである。遺物は鎌倉時代前期～後期に比定される土師器・瓦器の破片がコンテナ箱にして約2箱分出土した。図示できたものは50点で、土師器の小皿(14~33)・中皿(34~43)・台付皿(44)・羽釜(45~47)・瓦器の小皿(48)・椀(49~63)・陶磁器の皿(64)・椀(65・66)・須恵質土器(67)・平瓦(68・69)・木製品(70~74)である(第10~13図)。瓦器椀の細年では和泉型II型式の範疇に入るもので、12世紀前半～中葉に比定されると考えられる。

S D-2

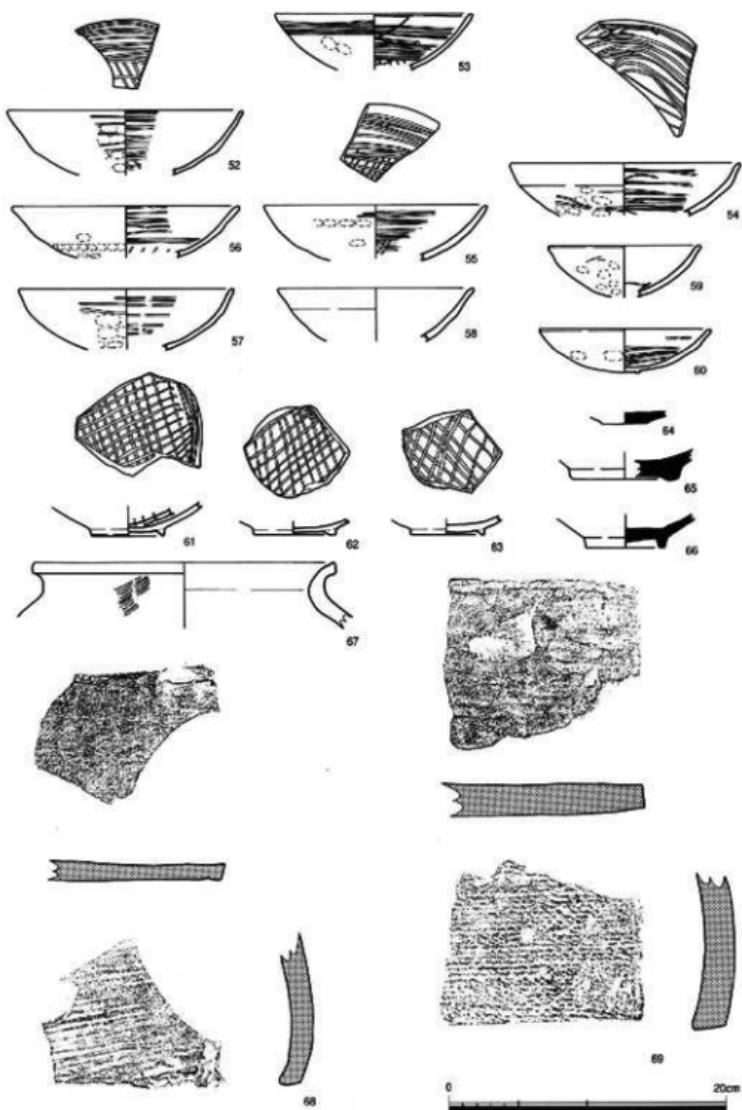
C区で検出した南北方向に伸びる溝である。規模は幅4.25m、深さ70cmを測る。断面形は半円形を呈する。堆積土は第1層灰黑色細砂混粘質シルト・第2層暗灰茶色細砂・第3層暗灰色粘質シルトである。下層(第3層)では植物遺体が多量に含まれている。遺物は鎌倉時代前期～後期に比定される土器の破片や板状の木製品がコンテナ箱にして約3箱分出土した。図示できたものは34点で、上層(第1・2層)と下層(第3層)に分けて図示した。上層は土師質小皿(75・76)・中皿(77~80)・台付皿(81)・羽釜(82)、瓦器の小皿(83~85)・椀(86

第1表 小穴(S P)一覧

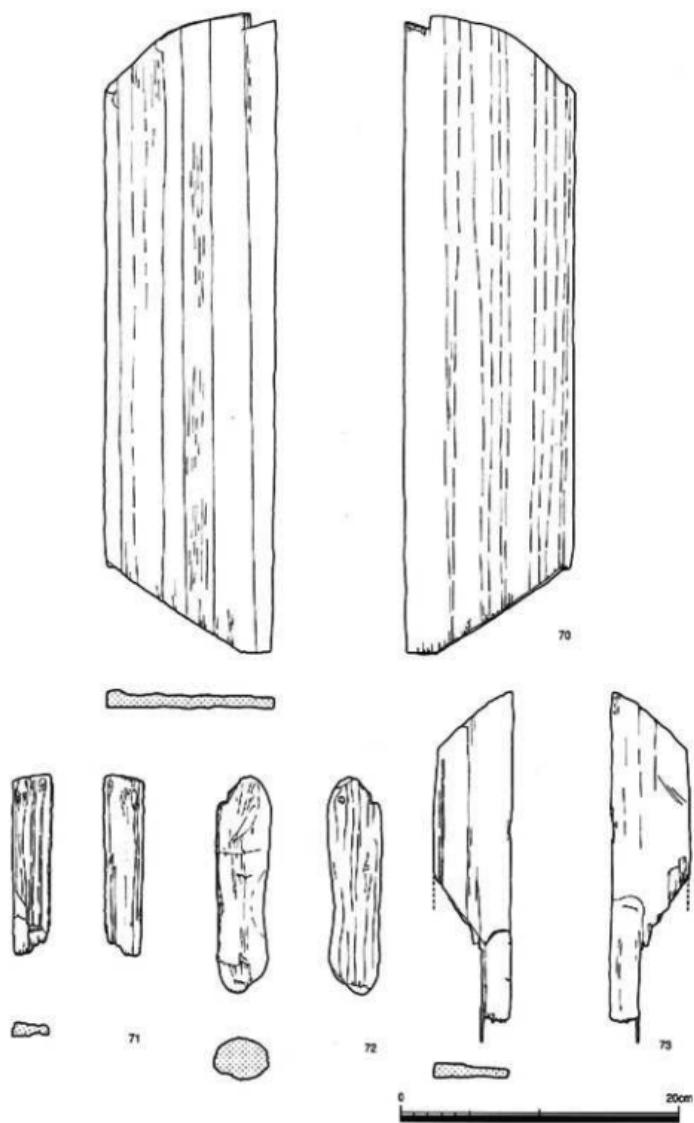
遺構番号	区名	平面形	断面形	径	深さ	堆積土	備考
S P - 1	A区	円形	逆台形	21	21	暗灰褐色粘質シルト	
S P - 2	A区	円形	逆台形	28~30	18	暗灰褐色粘質シルト	
S P - 3	A区	円形	逆台形	20~21	15	暗灰褐色粘質シルト	
S P - 4	A区	円形	逆台形	22	15	暗灰褐色粘質シルト	
S P - 5	A区	円形	逆台形	20	9	暗灰褐色粘質シルト	
S P - 6	A区	円形	逆台形	22	10	灰色粘質シルト	
S P - 7	A区	円形	逆台形	20	13	暗灰褐色粘質シルト	S O - 1に切られる
S P - 8	A区	円形	逆台形	17	11	暗灰褐色粘質シルト	S O - 1の底面で検出。
S P - 9	B区	横円形	逆台形	32~42	10	暗灰褐色粘質シルト	S K - 1底面で検出。根石有。
S P - 10	B区	円形	逆台形	25	9	暗灰褐色粘質シルト	S K - 1底面で検出。
S P - 11	B区	円形	逆台形	17~22	20	暗灰褐色粘質シルト	S K - 1底面で検出。
S P - 12	B区	円形	逆台形	9	6	暗灰褐色粘質シルト	S K - 1底面で検出。
S P - 13	B区	円形	逆台形	43~45	10	暗灰褐色粘質シルト	S K - 1底面で検出。根石有。
S P - 14	B区	円形	逆台形	14	9	暗灰褐色粘質シルト	S K - 1底面で検出。
S P - 15	B区	円形	逆台形	10	10	暗灰褐色粘質シルト	S K - 1底面で検出。根石有。
S P - 16	B区	円形	逆台形	22	10	暗灰褐色粘質シルト	
S P - 17	B区	円形	逆台形	14~35	15	暗灰褐色粘質シルト	S K - 1底面で検出。
S P - 18	B区	円形	逆台形	20~40	13	暗灰褐色粘質シルト	S K - 1底面で検出。
S P - 19	B区	円形	逆台形	40	26	暗灰褐色粘質シルト	S K - 1底面で検出。柱根の木皮残存。
S P - 20	B区	円形	逆台形	14~20	15	暗灰褐色粘質シルト	S K - 1底面で検出。
S P - 21	B区	円形	逆台形	46	11	暗灰褐色粘質シルト	
S P - 22	B区	円形	逆台形	42	15	暗灰褐色粘質シルト	S K - 1底面で検出。根石有。
S P - 23	B区	円形	逆台形	13~15	9	暗灰褐色粘質シルト	
S P - 24	B区	円形	逆台形	12	8	暗灰褐色粘質シルト	
S P - 25	B区	円形	逆台形	14~17	10	暗灰褐色粘質シルト	
S P - 26	B区	円形	逆台形	14	10	暗灰褐色粘質シルト	S K - 1底面で検出。
S P - 27	B区	円形	逆台形	23~30	40	暗灰褐色粘質シルト	柱根有(長さ54×径22cm)
S P - 28	B区	円形	逆台形	16	35	暗灰褐色粘質シルト	柱根有(長さ35×径16cm)
S P - 29	B区	円形	逆台形	16	20	暗灰褐色粘質シルト	柱根有(長さ10×径10cm)
S P - 30	C区	円形	逆台形	10~22	10	暗灰褐色粘質シルト	S D - 1の東斜面で検出。
S P - 31	C区	円形	逆台形	19	9	暗灰褐色粘質シルト	S D - 1の東斜面で検出。
S P - 32	C区	円形	逆台形	54	43	暗灰褐色粘質シルト	S D - 2の西斜面で検出。
S P - 33	B区竪張	円形	逆台形	26	9	暗灰褐色粘質シルト	
S P - 34	B区竪張	円形	逆台形	29	17	暗灰褐色粘質シルト	柱根有。
S P - 35	B区竪張	円形	逆台形	22	11	暗灰褐色粘質シルト	
S P - 36	B区竪張	円形	逆台形	32	22	暗灰褐色粘質シルト	
S P - 37	B区竪張	円形	逆台形	18~22	14	暗灰褐色粘質シルト	
S P - 38	B区竪張	円形	逆台形	23	7	暗灰褐色粘質シルト	
S P - 39	B区竪張	円形	逆台形	8	6	暗灰褐色粘質シルト	
S P - 40	B区竪張	円形	逆台形	40	17	暗灰褐色粘質シルト	
S P - 41	A区	円形	逆台形	35	8	暗灰褐色粘質シルト	
S P - 42	A区	円形	逆台形	36	6	暗灰褐色粘質シルト	
S P - 43	A区	円形	逆台形	18	10	暗灰褐色粘質シルト	
S P - 44	A区	円形	逆台形	35	7	暗灰褐色粘質シルト	
S P - 45	A区	円形	逆台形	39	10	暗灰褐色粘質シルト	
S P - 46	A区	円形	逆台形	20	8	暗灰褐色粘質シルト	
S P - 47	B区竪張	円形	逆台形	10	16	暗灰褐色粘質シルト	



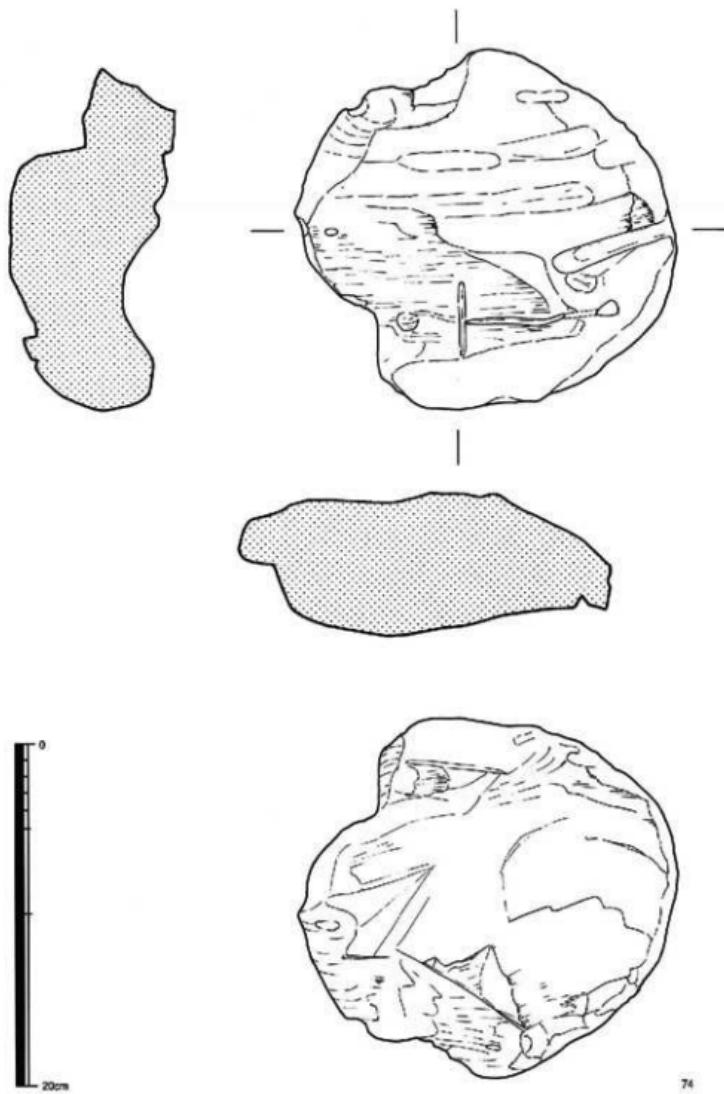
第10図 SD-1 出土遺物実測図 1



第11図 SD-1 出土遺物実測図2

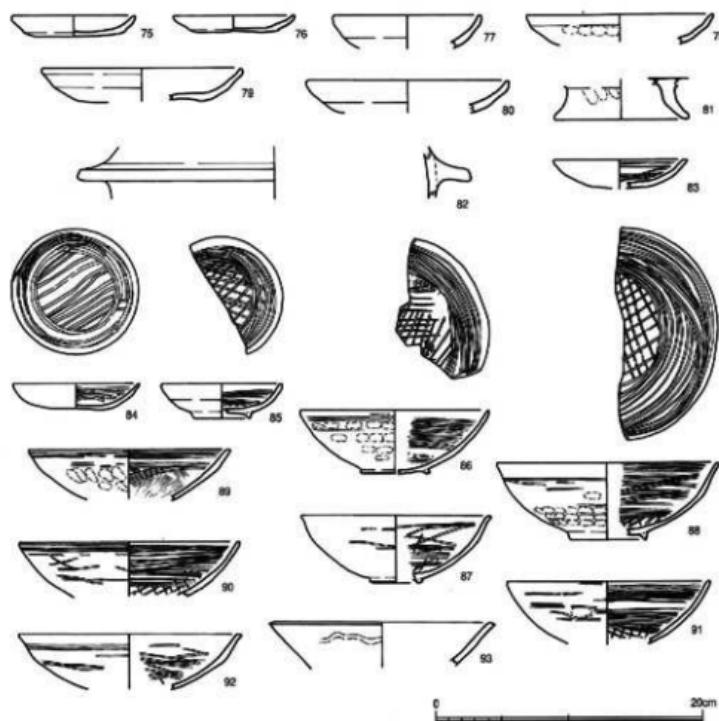


第12図 SD-1出土遺物実測図3

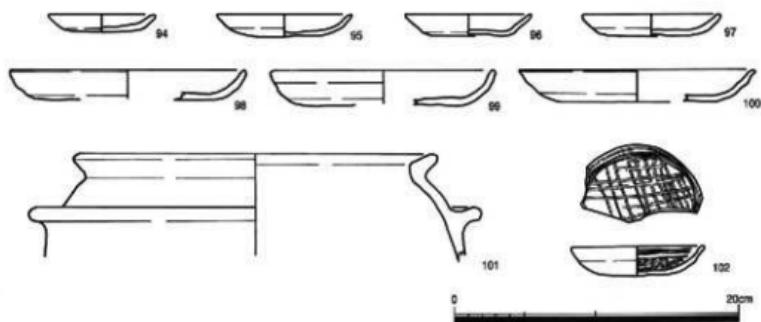


第13図 SD-1 出土遺物実測図4

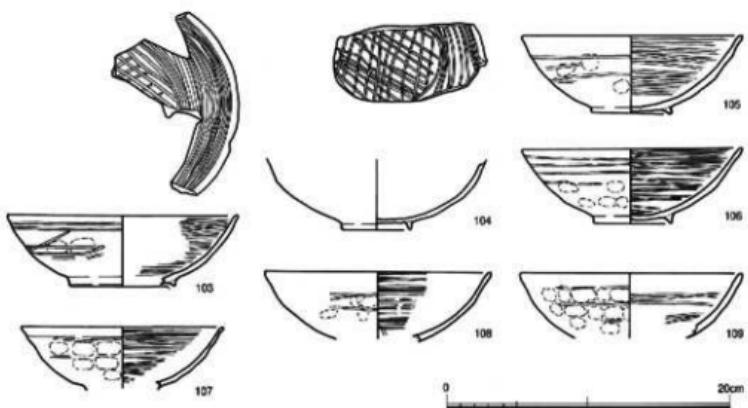
74



第14図 SD-2 上層出土遺物実測図



第15図 SD-2 下層出土遺物実測図



第16図 SD-2 下層出土遺物実測図2

～92)、陶磁器の椀(93)である。下層では土師器の小皿(94～97)・中皿(98～100)・羽釜(101)、瓦器の小皿(102)・椀(103～109)である。しかし、上層と下層の遺物はあまり時期差は見られない。瓦器椀の編年ではSD-1と同様、和泉型Ⅱ型式の範疇に入るものである。

SD-3

B区拡張区の第8層上面で検出した。方向は南一北方向に伸び、南部は途切れ、北部は調査区外に至る。検出長2.8m、幅0.17～0.26m、深さ8～10cmを測る。断面は半円形を呈する。堆積土は暗灰褐色細砂混シルトである。遺物は出土していない。

SD-4

B区拡張区の第8層上面で検出した。方向は南北方向に伸び、南部は途切れ、北部は2条に分かれる。検出長2.4m、幅0.22～0.46m、深さ4～8cmを測る。断面は半円形を呈する。堆積土は暗灰褐色細砂混シルトである。遺物は出土していない。

SD-5～SD-10

G区で6条を検出した。方向は南北方向に伸びる溝で、南部はSD-2に切られ、北部は調査区外に至る。断面は浅い皿状形を呈し、灰色細砂混シルトの一層が堆積している。遺物は出土していない。これらの溝は農耕に関連する溝と考えられる。以下、各溝について第2表に記す。

SD-11

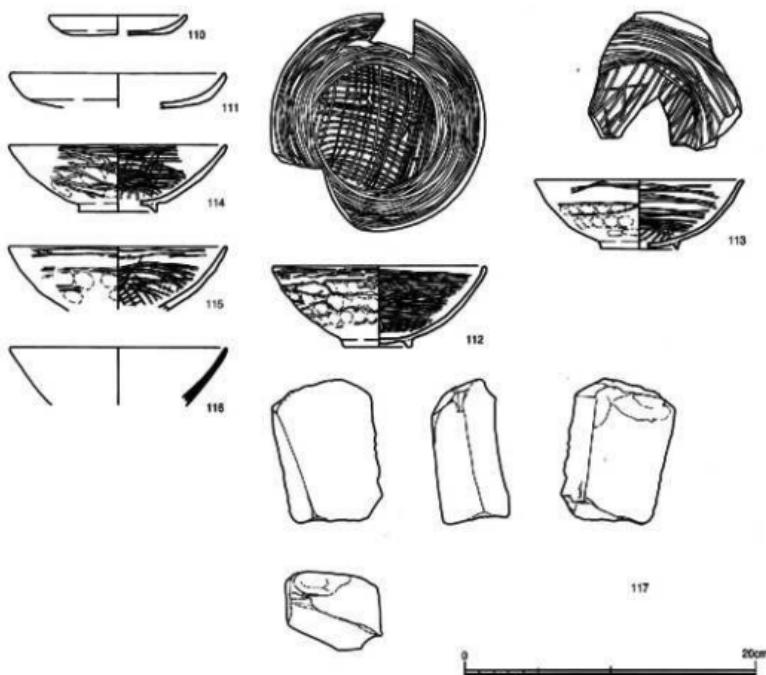
B区で検出した。方向は東西方向に伸びる溝で、東部はSK-1、西部はSO-1と合流す

る。規模は検出長1.7m、幅0.24~0.32m、深さ4~8cmを測る。断面は浅い皿状形を呈する。堆積土は灰色細砂混シルトである。遺物は出土していない。

第2表 溝(SD)一覧表

* 単位はcm

遺構番号	区名	方向	断面形	幅	深さ	堆積土	備考
SD-5	E区	南-北	皿状形	48	4	灰色細砂混シルト	SD-2に切られる。
SD-6	E区	南-北	皿状形	54	5	灰色細砂混シルト	SD-2に切られる。
SD-7	E区	南-北	皿状形	22~34	4	灰色細砂混シルト	SD-2に切られる。
SD-8	E区	南-北	皿状形	24~36	5	灰色細砂混シルト	SD-2に切られる。
SD-9	E区	南-北	皿状形	24	4	灰色細砂混シルト	SD-2に切られる。
SD-10	E区	南-北	皿状形	38	5	灰色細砂混シルト	SD-2に切られる。



第17図 SO-1 出土遺物実測図

落込み（S O）

S O - 1

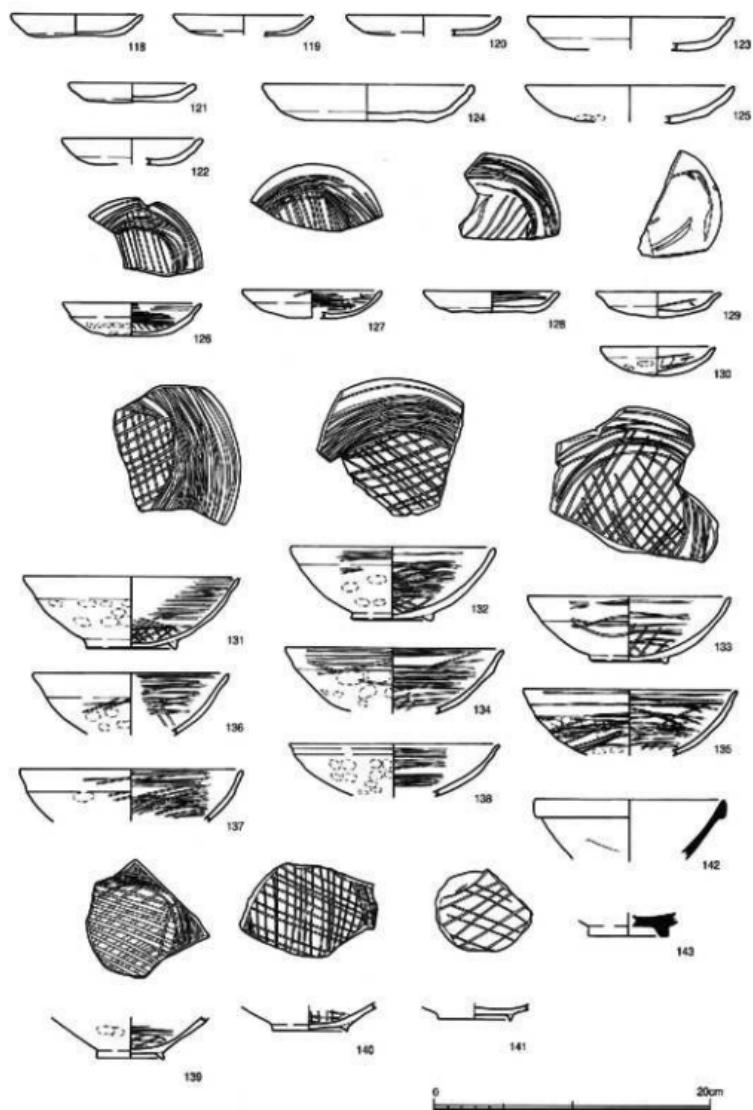
A区～B区の第7層上面で検出した。南北部は調査区外に至り、不明である。規模は検出部で、東西5.0m、深さ15～26cmを測る。断面は皿状形で、底面では小穴1個を検出した。堆積土は暗褐色細砂シルトで炭などを多量に含んでいた。遺物は内部から鎌倉時代後期に比定される土器の破片がコンテナ箱にして1箱分出土した。図示できたものは8点である。土師質の小皿（110）・中皿（111）、瓦器の椀（112～115）、陶磁器（116）、砥石（117）である。

S O - 2

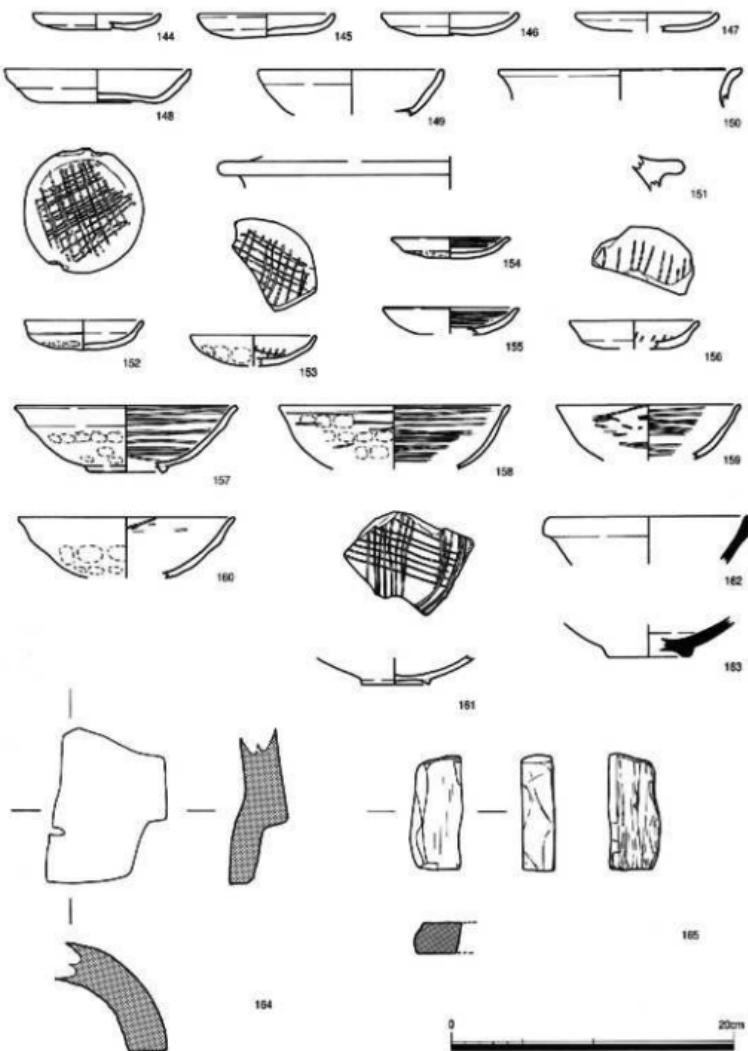
A区の第8層上面で検出した。南北部は調査区外に至り、不明である。規模は検出部で、東西7.2m、深さ10～15cmを測る。断面は皿状形で、底面では小穴4個を検出した。堆積土は第7層の整地層（褐灰色細砂混シルト）である。遺物は内部から鎌倉時代前期に比定される土師器・瓦器など破片が出土している。

第3節 造構に伴わない出土遺物

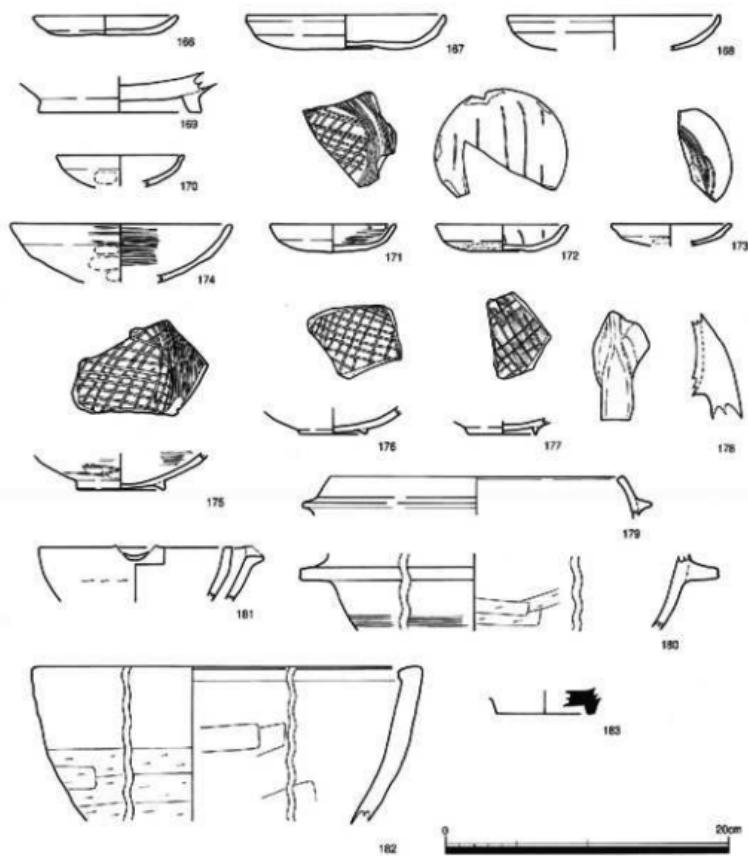
第6層～第7層内より出土した。出土遺物はコンテナ箱にして約2箱分で、大半が調査区西側から出土した。図示できたものは70点である。A区は土師器の小皿（118～122）・中皿（123～125）、瓦器の小皿（126～130）・椀（131～141）、白磁碗（142・143）。B区は土師器の小皿（144～147）・中皿（148・149）・壺（150）・羽釜（151）、瓦器の小皿（152～156）・椀（157～161）、白磁器（162・163）、丸瓦（164）、砥石（165）である。C区は土師器の小皿（166）・中皿（167・168）・台付壺（169）、瓦器の小皿（170～173）・椀（174～177）、三足羽釜（178～180）・注口付鉢（181）・鉢（182）・陶磁器（182）・半瓦（184～187）である。これらの遺物は12世紀前半～後半にかけてのものが大半を占めるものであるが、若干のものは13世紀中葉以降のものがみられた。



第18図 遺構に伴わない出土遺物実測図1



第19図 遺構に伴わない出土遺物実測図 2



第20図 遷構に伴わない出土遺物実測図 3



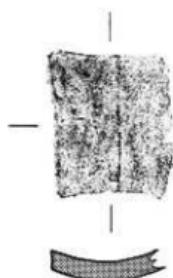
184



185



186



187



第21図 遺構に伴わない出土遺物実測図4

第5節 出土遺物観察表

遺物番号 図版番号	器種	法量 (cm)	口径 器高	調整・拭法等の特徴	色調	胎土	焼成	備考
1 六	小豆 (瓦器) SK-1	口径 器高	9.3 2.3	口縁部外側ヨコナデ、体部ナデ、内面ヘラミガキ、見込みに平行状ヘラミガキを有す。	灰黒色	2mm以下の砂粒を微量に含む(長台、器母)	良好	
2 六	同上	口径	8.6	口縁部ヨコナデ、体部ナデ、内面ヘラミガキ、見込みに平行状のヘラミガキを有す。	黒灰色	3mm以下の砂粒を微量に含む	良好	
3 六	同上	口径 器高	9.8 1.9	口縁部外側ヨコナデ、体部ナデ、内面ヘラミガキ、見込みに平行状のヘラミガキを有す。	灰黒色	0.5mm以下の砂粒を微量に含む	良好	
4 六	施 (瓦器) SK-1	口径 底径 器高	14.6 5.2 5.1	外側ヘラミガキ、捺拂压痕、内面ヘラミガキ、見込みに平行状のヘラミガキを有す。	風灰	精良	良好	
5 六	鉢 (磁器) SK-1	口径	16.0	内外面共に凹輪ナデ。	白黄灰色	審	良好	
6 六	瓦石 器高	残存長	19.0		乳白色	審		
7 六	羽蓋 (土師器) SP-2	身 蓋径	3.8 33.0	内外面ナデ。				
8 六	鉢 (瓦器) SP-2	口径	15.2	口縁部外側ヨコナデ後ヘラミガキ、体部捺拂压痕後ヘラミガキ、内面ヘラミガキ。	黒灰色	審	良好	
9 六	同上	口径	15.2	口縁部外側ヨコナデ後ヘラミガキ、体部捺拂压痕後ヘラミガキ、内面ヘラミガキ、見込みに平行状のヘラミガキを有す。	風灰	審	良好	
10 六	同上	口径	14.4	口縁~体部外側頭部後後ヘラミガキ、内面ヘラミガキ、見込みに塔子状のヘラミガキを有す。	黒灰色	審	良好	
11 六	同上	口径	15.6	口縁~体部ヘラミガキ、下位御ナデ、内面ヘラミガキ、見込みに塔子状のヘラミガキを有す。	風灰	審	良好	
12 六	鉢 (領窓器) SP-2	口径	19.0	内外面共に四輪ナデ。	乳灰色	3mm以下の砂粒を含む	良好	
13 六	木片(粘根) SP-8	残存長 径	52.4 18.0					
14 六	小豆 (土師器) SD-1	口径 器高	8.0 1.2	口縁部内外面ヨコナデ、体部内外面ナデ。	淡灰茶色	精良	良好	
15 六	同上	口径 器高	9.0 1.5	口縁部内外面ヨコナデ、体部内外面ナデ。	淡青赤褐色	精良	良好	
16 六	同上	口径 器高	9.5 1.8	口縁部内外面ヨコナデ、体部内外面ナデ。	淡灰青褐色	精良	良好	
17 六	同上	口径 器高	9.0 1.6	口縁部内外面ヨコナデ、体部内外面ナデ。	淡青褐紫色	精良	良好	
18 六	同上	口径 器高	8.0 1.2	口縁部内外面ヨコナデ、体部内外面ナデ。	淡灰茶色	精良	良好	深付着
19 六	同上	口径 器高	9.2 1.4	口縁部内外面ヨコナデ、体部内外面ナデ。	淡茶色	精良	良好	
20 六	同上	口径 器高	9.0 1.6	口縁部内外面ヨコナデ、体部内外面ナデ。	淡灰茶褐色	精良	良好	
21 六	同上	口径 器高	9.0 1.5	口縁部内外面ヨコナデ、体部内外面ナデ。	淡灰灰褐色	精良	良好	
22 六	同上	口径 器高	9.0 1.4	口縁部内外面ヨコナデ、体部内外面ナデ。	淡灰茶褐色	精良	良好	
23 六	同上	口径 器高	9.0 1.4	口縁部内外面ヨコナデ、体部内外面ナデ。	淡茶褐色	精良	良好	
24 六	同上	口径 器高	9.2 1.7	口縁部内外面ヨコナデ、体部内外面ナデ。	淡灰茶色	精良	良好	
25 六	同上	口径 器高	9.0 1.7	口縁部内外面ヨコナデ、体部内外面ナデ。	淡灰黃色	精良	良好	

遺物番号 図版番号	器種	法量 (cm)	口径 器高	調整・技法等の特徴	色調	胎土	焼成 備考
26 六	同上	口径 器高	9.1 1.6	口縁部外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。	淡灰茶色	精良	良好
27	同上	口径 器高	8.5 1.6	口縁部内外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。	淡褐茶褐色	精良	良好
28 六	同上	口径 器高	8.1 1.7	口縁部内外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。	乳灰茶色	精良	良好
29	同上	口径	8.2	口縁部内外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。	浅灰色	精良	良好
30 六	小皿 (土師器) SD-1	口径 器高	9.4 1.2	口縁部内外面ヨコナデ、外縁 内面ナデ。	淡茶色	精良	良好
31 七	同上	口径 器高	9.5 1.8	口縁部内外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。	淡茶灰色	精良	良好
32 七	同上	口径 器高	8.5 1.2	口縁部内外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。	淡灰茶色	精良	良好
33	同上	口径 器高	9.2 1.5	口縁部内外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。	淡灰茶色	精良	良好
34	中皿 (土師器) SD-1	口径	11.0	口縁部内外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。	淡茶灰色	精良	良好
35	同上	口径 器高	12.0 2.4	口縁部内外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。	外 乳灰茶色 内 乳米黄色	精良	良好
36	同上	口径 器高	16.0 2.3	口縁部内外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。	淡茶灰色	精良	良好
37	同上	口径 器高	12.2 2.8	口縁部外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。	淡茶灰色	精良	良好
38 六	同上	口径 器高	15.0 4.0	口縁部外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。	淡茶灰色	精良	良好
39	同上	口径	15.0	口縁部外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。外縁中部に指痕 压痕を有す。	淡茶灰色	精良	良好
40	同上	口径	13.8	口縁部外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。	淡茶色	精良	良好
41	同上	口径	15.0	口縁部外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。	灰白色	精良	良好
42 六	同上	口径 器高	14.4 2.5	口縁部外面ヨコナデ、内面 ナデ。体部外面ナデ、或部 内面に指痕压痕を有す。	乳灰茶色~暗 灰色	精良	良好
43	同上	口径 器高	16.5 2.6	口縁部外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。	乳茶灰色	精良	良好
44 六	高环 (土師器) SD-1	底径	6.0	底部外面ナデ、环状部ナデ、 环状部上部に接合痕、环部 中部に二方に丸く有す。	淡黄色	精良	良好
45	羽茎 (土師器) SD-1	口径 器高	34.4 61.0	口縁部外面ヨコナデ、身下 外縁ナデ、内面ヨコナデ。	暗灰茶褐色 3mm以下の砂粒を 含む。	精良	良好
46	同上	器径	26.4	器部外面ハケナデ、内面ヘラ ナデ。	淡茶色	3mm以下の砂粒を 多量に含む(左 右、右美)	良好
47	同上	器径	31.0	器部内外面ヨコナデ。	明灰茶色	7mm以下の砂粒を 多量に含む(左 右)	良好
48 六	小皿 (瓦器) SD-1	口径 器高	8.4 1.8	口縁部外面ヨコナデ、底部ナ デ、口縁部内面ハラミガキ、 見込みに平行状のヘラミガキ を有す。	黑灰色	精良	良好 完形
49 七	碗 (瓦器) SD-1	口径 底径 器高	15.0 4.6 3.5	口縁部外面ヨコナデ後ヘラミ ガキ、体部ナデ後ヘラミガキ、茶色 指痕压痕残存、高台部ヨコナ デ、内面ハラミガキ、見込み に指痕状のヘラミガキを有 す。	黑褐色~淡灰 茶色	精良	良好 完形
50 七	同上	口径 底径 器高	14.5 5.4 4.8	口縁部外面ヨコナデ後ヘラミ ガキ、体部ナデ後ヘラミガキ、 指痕压痕残存、高台部ヨコナ デ、内面ヘラミガキ。	灰黑色	2mm以下の砂粒 を少量含む(左 右、右美)	良好

遺物番号 図版番号	器種	法量 (cm)	口径 器高	調整・技法等の特徴	色調	釉土	焼成	備考
51 (丸型) SD-1	口径 底深	14.0 3.8	14.0 5.3	口縁部外側ヨコナデ、体部ナデ、高内部ヨコナデ、内面ヘラミガキ。	灰褐色～黒灰色	3mm以下の砂粒 を少量含む(長石、石英)	良好	
52 同上	口径	17.0		口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。体部ナデ後ヘラミガキ。内面ヘラミガキ。	黒褐色	精良	良好	
53 同上	口径	14.0		口縁部外側ヘラミガキ、体部ナデ、指頭圧痕残存、内面ヘラミガキ。	黒灰色～灰褐色	精良	良好	
54 (丸型) SD-1	口径	16.6		口縁部外側ヨコナデ、体部ナデ後ヘラミガキ。指頭圧痕残存、内面ヘラミガキ、見込みに平行状のヘラミガキを有す。	黒灰色	精良	良好	
55 同上	口径	16.0		口縁部～体部外側ナデ、指頭圧痕残存、内面ヘラミガキ。	黒灰色	1.5mmの砂粒を 微量に含む(長石)	良好	
56 同上	口径	16.4		口縁部外側ヨコナデ、体部ナデ、指頭圧痕残存、内面ヘラミガキ。	黒灰色	3mm以下の砂粒 を少量含む(長石、石英)	良好	
57 同上	口径	15.6		口縁部外側ヨコナデ後ヘラミガキ。体部ナデ後ヘラミガキ。指頭圧痕残存、内面ヘラミガキ。	黒褐色	精良	良好	
八 58 同上	口径	14.0		口縁部外側ヨコナデ、体部ナデ、指頭圧痕残存、内面ヘラミガキ。	外 黑灰色 内 黑褐色	精良	良好	
59 同上	口径	11.0		口縁部外側ヨコナデ、接合部ナデ、指頭圧痕残存、内面ヘラミガキ。	外 黑灰色 内 黑褐色	精良	良好	
60 同上	口径 移高	12.4 3.2		口縁部外側ヨコナデ、体部ナデ、内面ヘラミガキ。	黒灰色	3.5mmの砂粒を 少量化(長石、雲母)	良好	
七 61 同上	底径	5.0		体部外側ヨコナデ、高台部ヨコナデ内面見込みに格子状のヘラミガキを有す。	焦褐色	精良	良好	
62 同上	底径	5.4		高台部ヨコナデ、内面見込みに斜格子状のヘラミガキを有す。	暗茶褐色	精良	良好	
63 八 同上	底深	5.0		高台部ヨコナデ、内面見込みに斜格子を有す。	黒灰色	精良	良好	
64 (丸型) SD-1	底径	3.2		内外共に凹凸ナデ、内面輪仕上げ底部外側条りある。	外 白灰色 内 淡灰褐色	審査	施釉	
65 (丸型) SD-1	底深	8.0		内外共に回転ケズリ、内面輪仕上げ、見込みに一束の沈線を有す。	灰白色	審査	良好	施釉
66 (丸型) SD-1	底径	5.6		内外共に回転ケズリ後輪仕上げ、高台は貼付け。	淡灰褐色	審査	良好	施釉
七 67 (丸型) SD-1	口径	22.2		口縁部外側ヨコナデ、体部タタキ(1本)、内面溝の為調整不明顯。	外 淡黒色 内 淡灰色	2mm以下の砂粒 を含む(長石)	良好	
68 平瓦 (丸型) SD-1	厚み	1.6		凹面布目、凸面繩目。	暗灰褐色	5mm以下の砂粒 を少量含む	良好	破損後焼付 器
七 69 同上	厚み	2.1		凹面布目、内面ヘラナデ?	外 淡青灰色 内 淡灰褐色	4mm以下の砂粒 を多量に含む	良好	
70 木製吊 SD-1	長さ 厚み	45.4 1.0			-	-	-	
71 同上	長さ 厚み	12.8 1.0			-	-	-	
72 同上	長さ 厚み	15.4 3.0			-	-	-	
73 同上	長さ 厚み	25.0 1.0			-	-	-	
74 同上	長さ 厚み	25.0 9.8			-	-	-	

遺物番号 国版番号	器種	法量 (cm)	口径 器高	調整・接合等の特徴	色調	胎土	焼成	備考
75 八	小豆 (土師器) SD-2	口径 器高	9.4 1.6	口縁部内外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。	淡茶灰褐色	精良	良好	完形
76	同上	口径 器高	9.0 1.6	口縁部内外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。	淡灰茶褐色	精良	良好	
77 八	中豆 (土師器) SD-2	口径	11.0	口縁部内外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。	米灰褐色	精良	良好	
78	同上	口径	14.0	口縁部内外面ヨコナデ、体部内 外面ナデ、外腹に指窓正反窓有 り。	淡茶灰褐色	精良	良好	
79 八	同上	口径	15.0	口縁部内外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。	淡黄灰褐色	精良	良好	
80	同上	口径	15.0	口縁部内外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。	灰茶褐色	精良	良好	
81 八	器台 (土師器) SD-2	底径	10.0	脛部外面横ナデ、下腹部ナデ、 内面ナデ。	淡茶灰褐色	精良	良好	
82	羽釜 (土師器) SD-2	鋸径	30.0	内外面共にナデ。	乳灰褐色	5mm以下の砂粒 を微量含む	良好	
83 八	小豆 (瓦器) SD-2	口径 器高	10.0 2.2	口縁部外面ヨコナデ、体部ナ デ、内面ヘラミガキ。	淡灰茶褐色	2mm以下の砂粒 を少量含む(長 石)	良好	
84	同上	口径 器高	9.0 2.2	口縁部外面ヨコナデ、体部ナ デ、内面ヘラミガキ、見込み に平行のヘラミガキを有す。	黑灰色	精良	良好	
85 八	同上	口径 底径 器高	8.0 4.2 2.6	口縁部外面ヨコナデ、体部ナ デ、高台部ヨコナデ、内面ヘ ラミガキ、見込みに格子状の ヘラミガキを有す。	黑灰色	精良	良好	
86 八	碗 (瓦器) SD-2	口径 底径 器高	14.2 4.8 4.9	口縁部外面ヨコナデ後ヘラミ ガキ、体部折腹紅灰、高台部 ヨコナデ、内面ハケナデ後ヘ ラミガキ、見込みに格子状の ヘラミガキを有す。	黑灰色	精良	良好	
87	同上	口径 底径 器高	14.4 3.2 5.1	口縁部外面ヨコナデ、体部ナ デ後ヘラミガキ、内面ヘラミ ガキ。	黑灰色	2.5mm以下の砂 粒を微量含む (長石)	良好	
88 八	同上	口径 底径 器高	16.6 5.6 5.8	口縁部外面ヨコナデ後ヘラミ ガキ、体部ケダ後ヘラミガキ、 折腹紅灰残存、高台部ヨコナ デ、内面ヘラミガキ、見込み に斜格子状ヘラミガキを有す。	黑灰色	精良	良好	1/2
89	同上	口径	15.0	外腹ヘラミガキ内面ヘラミガキ、 見込みに格子状のヘラミガキを有す。	淡灰色~黑褐色	精良	良好	
90	同上	口径	15.2	口縁部外面ヨコナデ後ヘラミガ キ、体部ナデ、折腹正反窓有、内 面ハナテ(15本)後ヘラミガキ。	黑褐色	精良	良好	
91 六	碗 (瓦器) SK-1	口径	16.4	外面ヨコナデ後ヘラミガキ、 内面ヘラミガキ、見込みに格 子状のヘラミガキを有す。	黑褐色	2mm以下の砂粒 を少量含む(豐 島)	良好	
92	同上	口径	16.6	格子状のヘラミガキを有す。 外腹ナデ後ヘラミガキ、内腹 ヘラミガキ。	黑灰色	1mm以下の砂粒 を微量含む (長石、高作)	良好	
93	钵 (瓦器) SK-2	口径	16.2	内外面共に回転ナデ。	白灰色	精良	良好	
94 八	小豆 (土師器) SD-2	口径 器高	7.5 1.3	口縁部内外面ヨコナデ、底部 内外面ナデ。	黑灰色~乳灰 褐色	精良	良好	
95	同上	口径 器高	9.5 1.5	口縁部内外面ヨコナデ、底部 内外面ナデ。	乳灰褐色	2mm以下の砂粒 を含む(赤褐色 鈍化物)	良好	
96	同上	口径 器高	9.0 1.6	口縁部内外面ヨコナデ、底部 内外面ナデ。	淡茶灰褐色	精良	良好	

造物番号 固版番号	種類	法量 (cm)	口径 器高	調整・技法等の特徴	色調	触土	焼成	備考
97 八	小皿 (土器) SD-2	口径 器高	9.5 1.6	口縁部内外面ヨコナデ、底部 内外面ナダ。	灰白色	精良	良好	
98 九	中皿 (土器) SD-2	口径 器高	16.4 2.1	口縁部内外面ヨコナデ、底部 内外面ナダ。	灰褐色	精良	良好	
99 八	同上	口径 器高	15.5 2.6	口縁部内外面ヨコナデ、底部 内外面ナダ。	乳灰褐色	精良	良好	
100 九	同上	口径 器高	16.5 2.3	口縁部内外面ヨコナデ、底部 内外面ナダ。	淡褐色	精良	良好	
101 九	羽蓋 (土器) SD-2	口径 器高	25.0 32.0	口縁~鶴にかけて外面ヨコナ デ、鶴下ナダ、口縁内面ヨコ ナデ、体部ノラタナ。	外:淡褐色~褐 色 内:灰褐色	3mm以下の石3 ヶ含む。	良好	焼付着
102 八	小皿 (瓦器) SD-2	口径 器高	9.2 2.1	口縁部外面ヨコナデ、底部ナ デ、内面へラミガキ、見込み に格子状のハラミガキを有す。	灰灰色	精良	良好	
103 八	碗 (瓦器) SD-2	口径 底径 器高	16.4 7.4 5.1	口縁部外面ヨコナデ後へラミ ガキ、体部ナダ後へラミガキ、 底面ナダ直残存、高台部ヨコナ デ、内面へラミガキ、見込みに 格子状のハラミガキを有す。	黑褐色	精良	良好	
104 九	同上	底径	5.8	外面ヨコナデ、体部ナダ後へ ラミガキ、高台部ヨコナデ、 内面へラミガキ、見込みに斜 格子状のハラミガキを有す。	黑灰色	精良	良好	
105 九	同上	口径 底径 器高	15.5 5.5 5.6	口縁部外面ヨコナデ、体部ナ ダ後へラミガキ、指頭直残 存、高台部ヨコナデ、内面へ ラミガキ、見込みに平行状の ハラミガキを有す。	黑褐色	2mm以下の砂粒 を微量に含む	良好	
106 九	同上	口径 底径 器高	15.5 5.5 5.4	口縁部外面ヨコナデ後へラミ ガキ、高台部ヨコナデ後へラミ ガキ、指頭直残存、内面へラ ミガキ、見込みに平行状のハ ラミガキを有す。	黑灰色	精良	良好	
107 九	同上	口径	14.4	口縁部外面ヨコナデ、体部ナ ダ後へラミガキ、指頭直残 存、内面へラミガキ、見込み に平行状のハラミガキを有す。	黑灰色	精良	良好	
108 九	同上	口径	16.0	口縁部外面ヨコナデ、体部ナ ダ後へラミガキ、指頭直残 存、内面へラミガキ。	黑褐色	精良	良好	
109 九	同上	口径	15.6	口縁部外面ヨコナデ、体部ナ ダ後へラミガキ、指頭直残 存、内面へラミガキ。	黑灰色	精良	良好	
110 九	小皿 (土器) SO-1	口径 器高	9.4 1.4	口縁部外面ヨコナデ、底部ナ デ、内面摩耗が弱點不明瞭	外:淡灰褐色 内:灰褐色	精良	良好	
111 九	中皿 (土器) SO-1	口径	14.6	口縁部内外面ヨコナデ、底部 内外面ナダ。	淡褐色	2mm以下の砂粒 を微量に含む (赤褐色化度)	良好	
112 九	碗 (瓦器) SO-1	口径 底径 器高	14.8 4.5 5.6	口縁~体部外側指頭直後へ ラミガキ、高台部ヨコナデ、 内面へラミガキ、見込みに斜 格子状のハラミガキを有す。	外:麻灰色 内:淡灰色	審	良好	
113 九	同上	口径 底径 器高	15.0 5.0 5.7	口縁ヨコナデ後へラミガキ、体部 外側指頭直後、高台部ヨコナデ、内 面へラミガキ、3mm~5mm周辺で 底面の傷が多く散見される。見込 みに斜格子状のハラミガキを有す。	灰色~灰黑色	審	良好	
114 九	同上	口径 底径 器高	14.8 5.4 4.7	口縁ヨコナデ後へラミガキ、 体部外側指頭直後へラミガ キ、高台部ヨコナデ、内面へ ラミガキ、見込みに太い斜 格子状のハラミガキを有す。	黑灰色	審	良好	

遺物番号 国版番号	器種	法量 (cm)	口径 器高	調整・技法等の特徴	色調	胎土	焼成 備考
115 SO-1	碗 (瓦器)	口径 15.0		口縁部外側ヨコナデ後ヘラミガキ、体部外側指痕压痕後ヘラミガキ、内面ヘラミガキ、爪跡痕、見込みに斜格子状のヘラミガキを有す。	黒灰色 密	密	良好
116 SO-1	瓶 (磁器)	口径 14.8		内外表面に凹部ナデ。胎土1: 1.5%。	乳灰色 密	青	良好 流動
117 九 SO-1	碗 残存 厚み	残存 厚	9.7 3.7		乳白茶色 密	密	良好
118 九 A区包含層	小皿 (土師器)	口径 9.5	器高 1.7	口縁部内外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。	淡粗色 精良	良好	壳形
119 九	网上	口径 10.0		山線部内外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。	淡灰褐色 精良	精良	良好
120 九	网上	口径 11.0		口縁部内外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。	淡黄褐色 精良	精良	良好
121	网上	口径 器高 1.4		口縁部内外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。	淡褐灰色 精良	精良	良好
122	网上	口径 器高 1.9		口縁部内外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。	灰褐色 精良	精良	良好
123 中皿 (土師器) A区包含層	口径 器高 2.4		14.8 内外面ナデ。	口縁部内外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。	外 淡紫褐色 内 淡褐色 精良	精良	良好
124 九	网上	口径 器高 2.7		口縁部内外面ヨコナデ、体部 内外面ナデ。	淡灰褐色 精良	精良	良好
125 九	网上	口径 15.0		口縁部内外面ヨコナデ、体部内外面ナデ、外側に指痕压痕残存。	淡褐色 精良	精良	保存着
126 A区包含層	小皿 (瓦器)	口径 器高 9.8 2.4		口縁部外側ヨコナデ、体部外側 ナデ、内面ヘラミガキ、見込みに平打状 のヘラミガキを有す。	黒灰色 精良	精良	良好
127 九	网上	口径 器高 2.0	10.2	山線部外側ヨコナデ後ヘラミ ガキ、体部外側ナデ、内面ヘ ラミガキ、見込みに平行状の ヘラミガキを有す。	黒灰色 精良	精良	良好
128 九	网上	口径 器高 1.5	9.8	口縁部外側ヨコナデ、体部外 側ナデ、内面ヘラミガキ、見込み に平行状のヘラミガキを有す。 体部外側ナデ、内面ヘラミガキ。	外 黑灰色 内 灰褐色 精良	精良	良好
129 九	网上	口径 器高 1.8	9.0	口縁部外側ヨコナデ、体部外 側ナデ、内面ヘラミガキ。	灰黑色 精良	精良	良好
130 九	网上	口径 器高 2.1	8.2	口縁部外側ヨコナデ、体部外 側ナデ、指痕压痕残存、内面ヘ ラミガキ、見込みに平行状のヘ ラミガキを有す。	灰黑色 精良	精良	良好
131 A区包含層	碗 (瓦器)	口径 底径 器高 6.4 5.2	15.6	山線部外側ヨコナデ、体部外 側ナデ、高台部ヨコナデ、内 面ヘラミガキ、見込みに精良 状のヘラミガキを有す。	淡黑色 精良	精良	良好
132 A区包含層	碗 (瓦器)	口径 底径 器高 5.4 5.3	14.8	口縁部外側ヨコナデ後ヘラミ ガキ、指痕压痕残存、高台部 ヨコナデ、内面ヘラミガキ、 見込みに精良状のヘラミガキ を有す。	黑灰色 精良	精良	良好
133 九	网上	口径 底径 器高 5.4 4.8	14.7	口縁部外側ヨコナデ後ヘラミ ガキ、体部外側ナデ、高台部 ヨコナデ、内面ヘラミガキ、 見込みに精良状のヘラミガキ を有す。	淡灰色~灰黑色 精良	精良	良好
134 九	网上	口径 15.6		口縁部外側ヨコナデ後ヘラミ ガキ、体部外側ナデ、高台部 ヨコナデ、内面ヘラミガキ、 指痕压痕残存、内面ヘ ラミガキ。	淡灰色~灰黑色 精良	精良	良好
135 九	网上	口径 15.4		口縁部外側ヨコナデ後ヘラミ ガキ、指痕压痕残存、内面ヘ ラミガキ。	黑灰色 精良	精良	良好

遺物番号 国版番号	器種	法量 (cm)	口径 器高	調整・技法等の特徴	色調	胎土	焼成	備考
136 A区包含層 同上	碗 (瓦器)	口径	14.0	口縁部外面ヨコナデ、体部外 面ナダ後ヘラミガキ。指痕压 痕残存内面ヘラミガキ。	淡灰色~黒灰	精良	良好	
137		口径	16.0	口縁部外面ヨコナデ後ヘラミ ガキ、体部外面ナダ、指痕压 痕残存、内面ヘラミガキ。	黑色	精良	良好	
138	同上	口径	15.0	口縁部外面ヨコナデ、体部外 面ナダ、指痕压痕残存、内面 ヘラミガキ。	淡灰色	精良	良好	
139	同上	底径	4.8	体部外面ナダ、指痕压痕残存、 高台崩ヨコナデ、内面ヘラミ ガキ、見込みに太い斜怪子状 のヘラミガキを有す。	黑色	精良	良好	
140	同上	底径	5.5	体部外面ナダ、高台崩ヨコナ デ、内面ヘラミガキ、見込みに 斜怪子状のヘラミガキを有す。	黑色	精良	良好	
141	同上	底径	5.2	高台崩ヨコナデ、内面ヘラミ ガキ、見込みに斜怪子状のヘ ラミガキを有す。	外 淡灰色 内 晴灰茶色	精良	良好	
142 A区包含層	钵 (磁器)	口径	13.8	内外面共に凹輪ナダ、胎土上 げ。	乳灰色	糊	良好 施釉	
143	同上	底径	5.8	外側凹輪ケズリ、内面凹輪ナダ、 内面輪仕上げ、高台は附け付。	乳灰色	糊	良好 施釉	
144 B区包含層 —○	小皿 (土器)	口径 器高	9.0 1.	口縁部外面ヨコナデ、体部 外面ナダ。	淡茶褐色	4mm以下の砂粒 の石一箇含む (笠母)多量に含む	良好	
145	同上	口径 器高	9.5 1.1	口縁部内外面ヨコナデ、体部 外面ナダ。	淡茶黃色	2mmの石2箇含む (笠母)多量に含む	良好	
146	同上	口径 器高	9.5 1.7	口縁部内外面ヨコナデ、体部 外面ナダ。	淡茶黃色	精良	良好	
147	同上	口径 器高	9.5 1.6	口縁部内外面ヨコナデ、体部 外面ナダ。	淡茶灰色	精良	良好	
148 B区包含層	中皿 (土器)	口径 器高	10.0 1.3	口縁部内外面ヨコナデ、体部 外面ナダ。	淡灰黃色	精良	良好	
149	同上	口径	13.0	口縁部内外面ヨコナデ、体部 外面ナダ。	淡黃褐色	精良	良好	
150 B区包含層 —○	臺 (土器)	口径	17.0	口縁部外面ヨコナデ、口縁端 部ヨコナデ、ナダ。	淡茶褐色	1mm以下の砂粒 微並に含む(長 石・岩母)	良好	
151	羽釜 (土器)	直径	33.4	内外面共にナダ。	淡灰茶褐色	3mm以下の砂粒 を含む(長石)	良好	
152 B区包含層 —○	小皿 (瓦器)	口径 器高	8.3 2.1	口縁部外面ヨコナデ、中位 ヘラミガキ。	黑色	精良	良好	
153	同上	口径 器高	8.8 2.2	口縁~体部外面ナダ、指痕压 痕残存、内面ヘラミガキ。 見込みに斜怪子状のヘラミガキ を有す。	黑色	精良	良好	
154	同上	口径 器高	8.0 1.4	口縁部外面ヨコナデ、体部外 面ナダ、指痕压痕残存、内面 ヘラミガキ。	黑色	精良	良好	
155	同上	口径 器高	9.4 1.9	口縁部外面ヨコナデ、体部外 面ナダ、内面ヘラミガキ。	黑色	精良	良好	
156	同上	口径 器高	9.2 2.0	口縁部外面ヨコナデ、体部外 面ナダ、内面ヨコナデ、見込み に平行状のヘラミガキを有す。	黑色	精良	良好	
157 B区包含層 —○	鉢 (瓦器)	口径 底径	15.4 5.0	口縁部外面ヨコナデ、体部外 面ナダ、指痕压痕残存、高台 部ヨコナデ、内面ヨコナデ。	黑色	3mm以下の砂粒 少量含む(鳥石)	良好	
158	同上	口径	16.2	口縁~体部外面ヘラミガキ 半、指痕压痕残存、内面ヘラ ミガキ。	黑色	2mm以下の砂粒 微量に含む(長 石)	良好	

遺物番号 図版番号	器種	法量 口径 (cm)	口径 器高	調整・枝法等の特徴	色調	胎土	焼成	備考
159 B区包含層	桶 (瓦器)	口径	13.0	口縁部外側ヨコナダ後ヘラミガキ、体部外側ナダ後ヘラミガキ、内面ヘラミガキ。	墨灰色	精良	良好	
160	同上	口径	13.3	口縁部外側ヨコナダ、体部外側ナダ、指腹圧痕残存、内面ヘラミガキ。	墨灰色	3mm以下の砂粒を少量含む7mmの石一箇(長石・雲母)	良好	
161	同上	底径	4.8	体部外側ナダ、高台部ヨコナダ、内面ヘラミガキ。	墨灰色	2mm以下の砂粒を少量含む(長石)	良好	
162 B区包含層	鉢 (白磁器)	口径	14.0	口縁部内外共凹輪ナダ、体部外側凹輪ヘラケズリ、内面凹輪ナダ。	乳灰茶色	精良	良好	
163 B区包含層	鉢 (白磁器)	底径	5.8	外周凹輪ヘラケズリ、内面凹輪ナダ。内面釉仕上げ。	乳灰色	精良	良好	光沢
164 B区包含層	丸丸 (瓦器)	厚み	2.7	円周有目、凸面ナダ。	淡灰青色	3mm以下の砂粒を微量に含む	良好	
165 B区包含層	砥石 厚み	残存長	8.2		暗青灰色	石	良好	
166 B区包含層	小皿 (土器器)	口径 器高	10.0 1.4	口縁部外側ヨコナダ、体部内外面ナダ。	淡黄褐色	精良	良好	
167 中且 (土器器) 包含層	口径 器高	14.0 2.5	口縁部内外側ヨコナダ、体部内外面ナダ。	淡茶褐色	精良	良好	煤付着	
168	同上	口径	15.0	口縁部内外側ヨコナダ、体部内外側ナダ。	明茶色	精良	良好	
169	同上	底径	11.5	内外面間にナダ。	乳褐色	5mmの石2箇と 微砂粒を多量に 含む(石英・玉石)	良好	
170 小皿 (瓦器) 包含層	口径	9.0	口縁部内外側ヨコナダ、体部内外面ナダ。	墨灰色	精良	良好		
171	同上	口径 器高	8.8 2.0	口縁部外側ヨコナダ、体部外側ナダ、内面ヘラミガキ。	墨灰色	精良	良好	
172 一〇	同上	口径 器高	9.2 1.9	口縁部外側ヨコナダ、体部外側ナダ、内面見込みに平行状のヘラミガキを有す。	灰黒色	精良	良好	
173	同上	底径	8.6	口縁部内外側ヨコナダ、体部外側ナダ、内面ヘラミガキ。	黑褐色	精良	良好	
174 包含層	桶 (瓦器)	口径	15.6	口縁部外側ヨコナダ後ヘラミガキ、体部外側ナダ、指腹圧痕残存、内面ヘラミガキ。	黑褐色	1.5mm以下の砂粒を少量含む	良好	
175	同上	底径	6.0	体部外側ナダ後ヘラミガキ、高台部ヨコナダ、内面ヘラミガキ、見込みに斜状のヘラミガキを有す。	黑褐色	精良	良好	
176	同上	底径	4.8	体部外側ナダ、高台部ヨコナダ、内面見込みに斜状のヘラミガキを有す。	墨灰色	3mm以下の砂粒を少量含む(長石)	良好	
177	同上	底径	4.8	外周ヨコナダ、内面見込みにハケナダ(10mm)後斜子状のヘラミガキを有す。	黑褐色	精良	良好	
178	三足土器 (瓦器) 包含層				墨灰色~乳灰色	精良	良好	
179 包含層	羽釜 (瓦器)	口径 器高	20.8 25.0	内外面間にナダ。	外 灰黑色 内 白灰色	滑	良好	
180	同上			内外面外ナダ、内面下位外ナダ、体部中段外側ハケナダ、内面上位ナダ、内面ヘラケズリ。	暗灰色	0.5mm以下の砂粒を含む(長石・雲母)	良好	

遺物番号 図版番号	器種	法盤 (cm)	口径 器高	調整・技法等の特徴	色調	胎土	焼成	備考
181 (瓦面) 包含層	口徑	13.6		口縁部外側ヨコナデ、体部外側ナデ、内面ヨコナデ。	黒灰色	2mm以下の砂粒 を含む(失石)	良好	
182 同上				口縁部外側ナデ、体部外面へ ラケズリ、内面ヘラナデ。	外 淡灰黑色 内 黒灰色	粗良	良好	
183 (瓦面) 包含層	底盤	7.0		内外両面共に凹版ナデ、内面輪 仕上げ。	灰白色	密	良好	蓋付有
184 同上	厚み	2.0		凹面布目、凸面	灰白色	2mm以下の砂粒 を含む	良好	
185 同上	厚み	2.8		凹面布目、凸面ヘラナデ。	淡褐色	1mm以下の砂粒 を少量含む	良好	
186 同上	厚み	2.5		凹面布目、凸面輪仕	乳灰褐色	1mm以下の砂粒 を少量含む	良好	
187 (須恵器) 包含層	厚み	1.4		凹面ナデ、凸面板ナデ。	灰白色	4mmの標、0.1mm 以下の砂粒を多 量に含む	良好	

第3章　まとめ

今回の調査地は、老原の旧村から南側に広がる田園地帯の一角にあたり、近世条里で区画された長地型の田畠がかろうじて残っている所である。周辺付近はミニ開発による分譲住宅が建ち並ぶ風景がみられる。今回の調査においても共同住宅建設に伴うものであり、徐々に田園風景が無くなりつつある状況にある。

さて、発掘調査においては遺跡西部の調査が今回初めてであり、有意義な調査と言えよう。調査の成果としては、前章で報告しているように鎌倉時代（12世紀前半～中葉）の居住域と、生産域を区画する溝（水路）を検出したことである。まず、居住域ではC区で検出した南北方向に伸びる溝（SD-2）を境界とし、西側に広がっている。調査区東側では南北・東西方向に伸びる溝（SD-1）で区画された生産域が広がっていると考えられる。

文献では從來志紀郡に編入されていたが、元米は渋川郡であり、老原盛光寺襲藏の親鸞上人絵像の裏書にも「大文七年戊十二月十一日河内國渋川郡老原盛光寺什物」とみえる（文献1）。

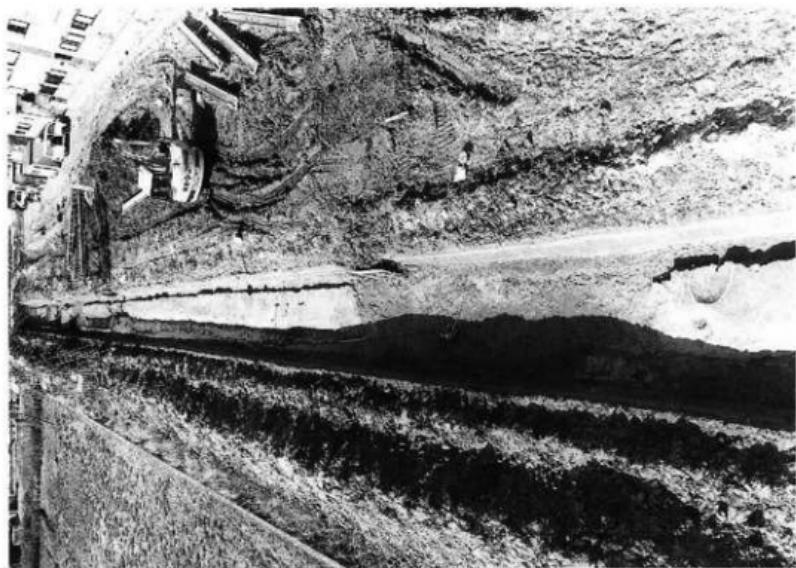
また、北東250mの所にある「五条宮址」に関連する時期のものは今回の調査ではなかった。調査地東側は生産域であり、この調査地付近には広がっていないことがいえるであろう。

老原遺跡では過去に実施している発掘調査は遺跡範囲の東部がほとんどであり、小規模な調査ではあったが、遺跡西部の状況を少し掴むことができた。今後、老原遺跡西部を調査する際の貴重な資料となるものである。

文献

- 1 八尾市役所 増補版「八尾市史（歴近代）本文編」1988
- 2 同上

（369頁—第二章古代の八尾 第六節上代の伝説と信仰 四、五条宮寺 「奈良街道から分れて田井中に行く分岐点のすぐ西南の畑の中に、小さな森と祠がある。出入これを五条宮とよんでいる。この付近から奈良時代の古瓦が発掘されている。この寺の名は伝っていないので、五条宮寺とよぶことにする。ここは大和川の南岸で、この寺のすぐ北は一段高く、これは大和川の堤防跡であって、この寺の立地も前記寺々と同様である。」）



調査区全景（東から）



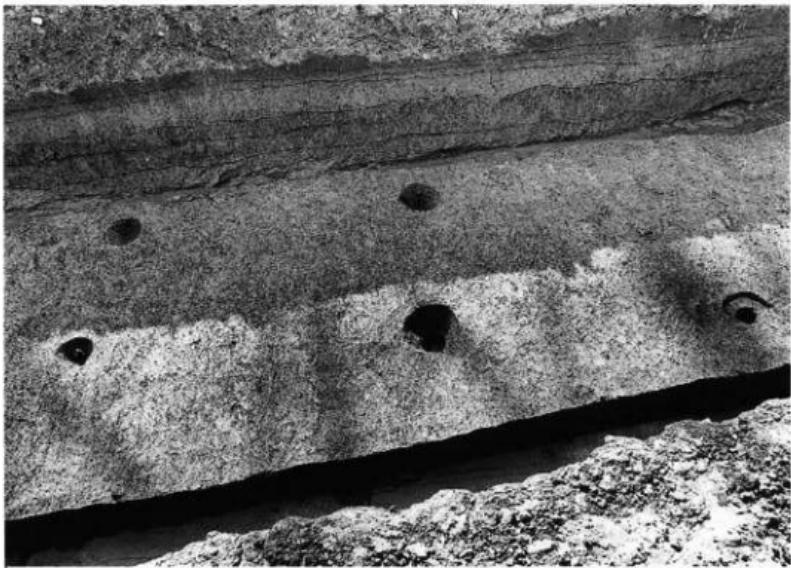
西部調査区（南東から）



張部（東から）



A区（西から）

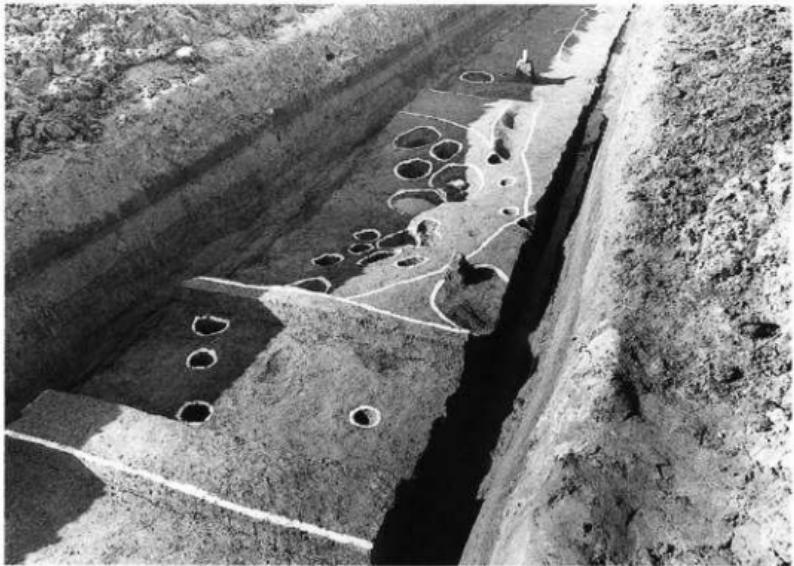


A区 小穴群（北から）

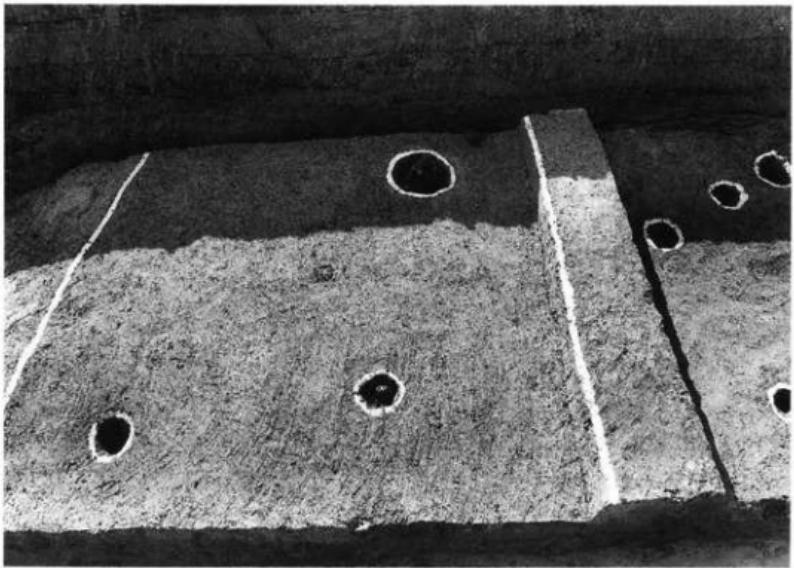


A区 S0-1（西から）

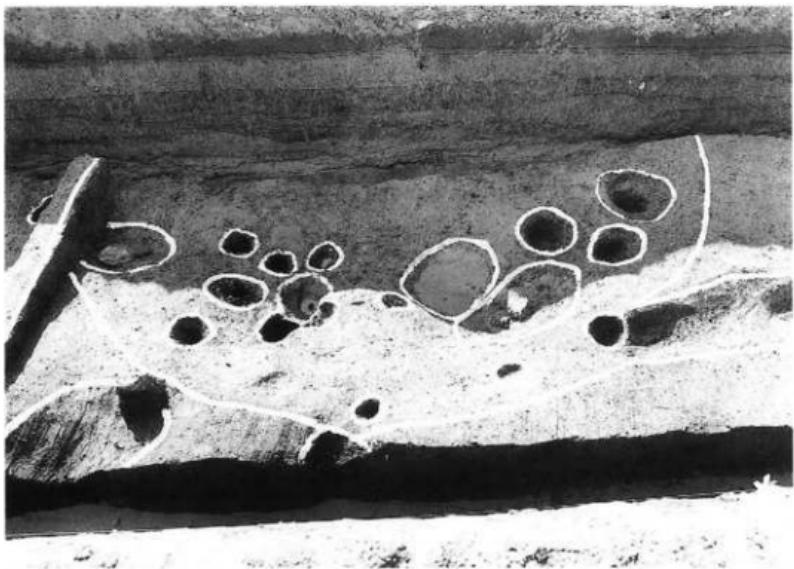
図版四



C区 SK-1 (北東から)



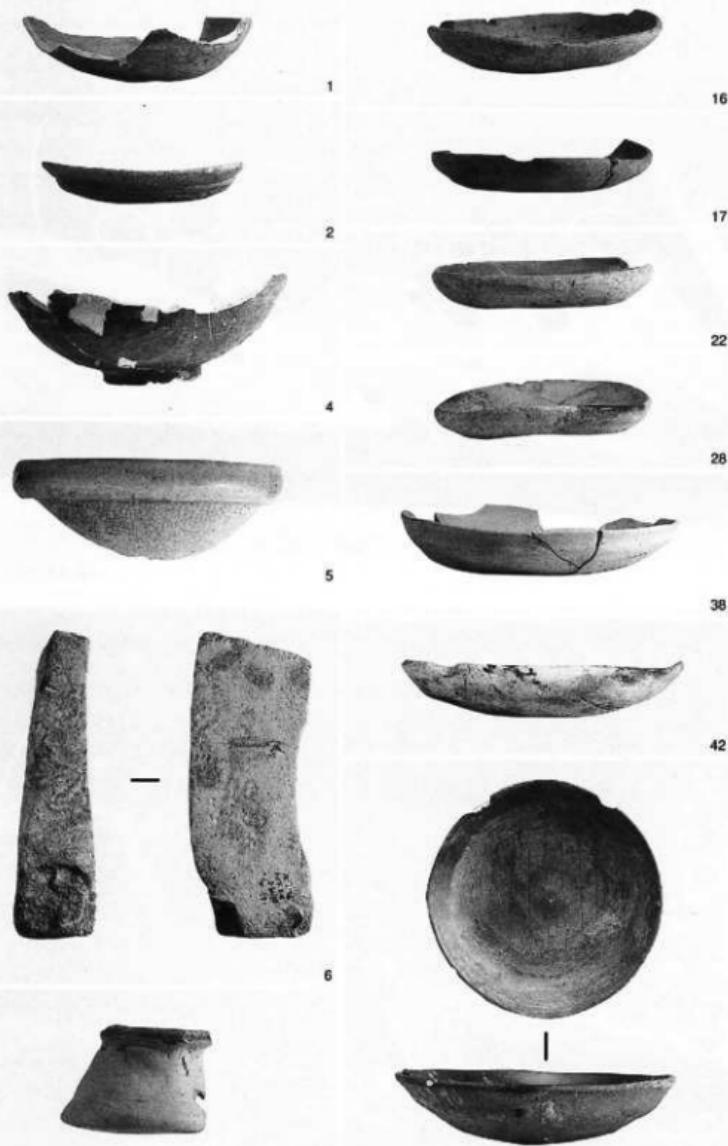
C区 (北から)



C区 SK-1 (北から)



SD-1 (北から)



SK-1 1・2・4～6
SD-1 16・17・22・28・38・42・44・48



49



50



60



66



—



68

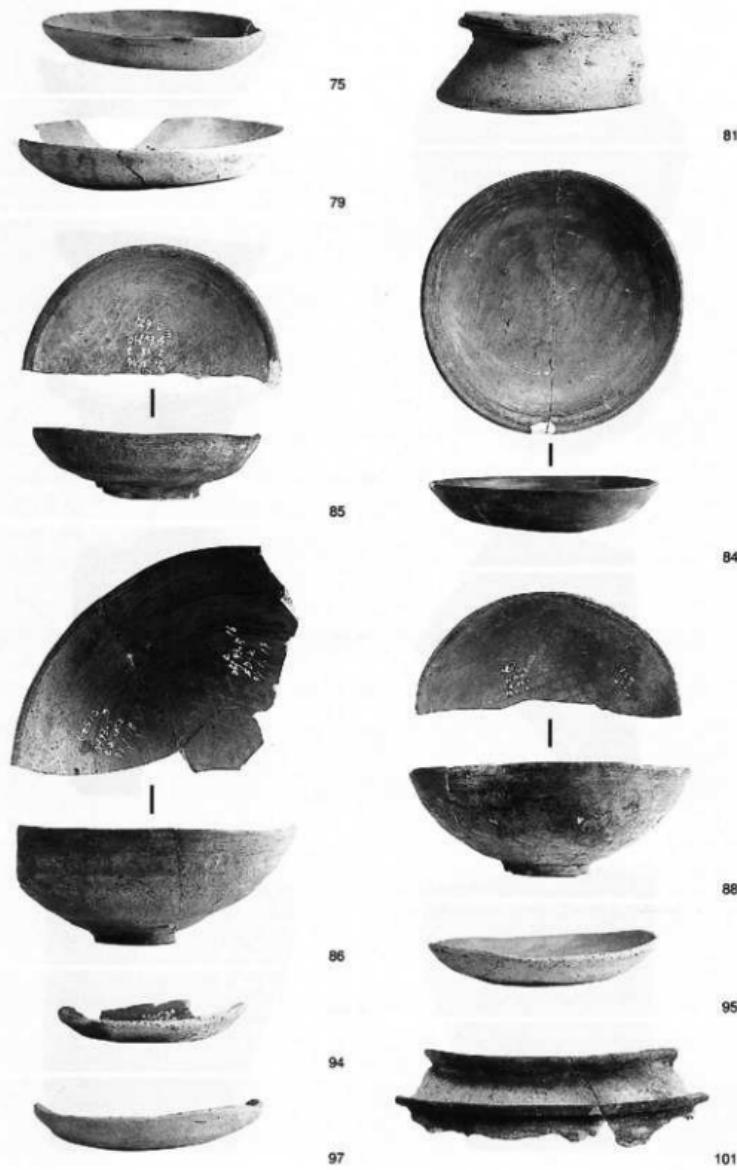


—



69

SD-1





103



105



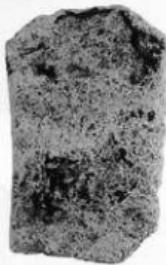
106



113



112



116



117



124

S D - 2 103・105・106
S D - 1 112・113・117・118・124

図版一〇 出土遺物



146



152



154



165



157



172



164



187

通査に伴わない出土遺物

III 竜華寺跡第3次調査（RK93-3）

大　目　次　序

例　　言

1. 本書は、八尾市陽光園2丁目43-1.2.3で実施した共同住宅建設に伴う発掘調査の報告書である。
1. 本書で報告する竜華寺跡第3次（RK93-3）の発掘調査業務は、八尾市教育委員会の指示書（八教社文第42号 平成5年7月1日）に基づき、財団法人八尾市文化財調査研究会が柏本由美子氏から委託を受けて実施したものである。
1. 現地調査は平成5年9月16日～10月5日にかけて、高萩千秋を調査担当として実施した。調査面積は約170m²である。なお、調査においては八田雅美・島野鋼一・市森千恵子・中谷嘉多・西岡千恵子が参加した。
1. 本書に関わる業務は、遺物実測－西岡、図面レイアウト・トレース－市森、遺物観察表－西岡、遺物写真・本文の執筆－高萩が担当した。

本　文　目　次

第1章 はじめに.....	70
第2章 調査概要.....	71
第1節 調査の方法と経過.....	71
第2節 基本層序.....	72
第3節 検出遺構と出土遺物.....	74
第4節 遺構に伴わない出土遺物.....	101
第5節 出土遺物観察表.....	110
第3節 まとめ.....	144

挿 図 目 次

第1図	調査地位置図及び周辺図	70
第2図	調査区位置図及び地区剖面図	71
第3図	東壁断面と柱状図	72
第4図	第1調査区遺構平面図	73
第5図	SE-1 平断面図	74
第6図	SE-1 出土遺物実測図1	76
第7図	SE-1 出土遺物実測図2	77
第8図	SE-1 出土遺物実測図3	78
第9図	SE-1 出土遺物実測図4	79
第10図	SE-1 出土遺物実測図5	80
第11図	SE-1 出土遺物実測図6	81
第12図	SE-1 出土遺物実測図7	82
第13図	SE-1 出土遺物実測図8	83
第14図	SE-1 出土遺物実測図9	84
第15図	SE-1 出土遺物実測図10	85
第16図	SE-1 出土遺物実測図11	86
第17図	SE-1 出土遺物実測図12	87
第18図	SE-1 出土遺物実測図13	88
第19図	SE-1 出土遺物実測図14	89
第20図	SE-1 出土遺物実測図15	90
第21図	SK-1 出土遺物実測図	91
第22図	SK-3 出土遺物実測図	91
第23図	SK-4 平面図	92
第24図	SK-5 出土遺物実測図	92
第25図	SK-4 出土遺物実測図1	93
第26図	SK-4 出土遺物実測図2	94
第27図	SK-4 出土遺物実測図3	95
第28図	SK-4 出土遺物実測図4	96
第29図	SK-4 出土遺物実測図5	97

第30図	S D - 1 出土遺物実測図 1	98
第31図	S D - 1 出土遺物実測図 2	99
第32図	S P - 14 出土遺物実測図	100
第33図	第 2 調査区平面図	101
第34図	遺構に伴わない出土遺物実測図 1	102
第35図	遺構に伴わない出土遺物実測図 2	103
第36図	遺構に伴わない出土遺物実測図 3	104
第37図	遺構に伴わない出土遺物実測図 4	105
第38図	遺構に伴わない出土遺物実測図 5	106
第39図	遺構に伴わない出土遺物実測図 6	107
第40図	遺構に伴わない出土遺物実測図 7	108
第41図	遺構に伴わない出土遺物実測図 8	109

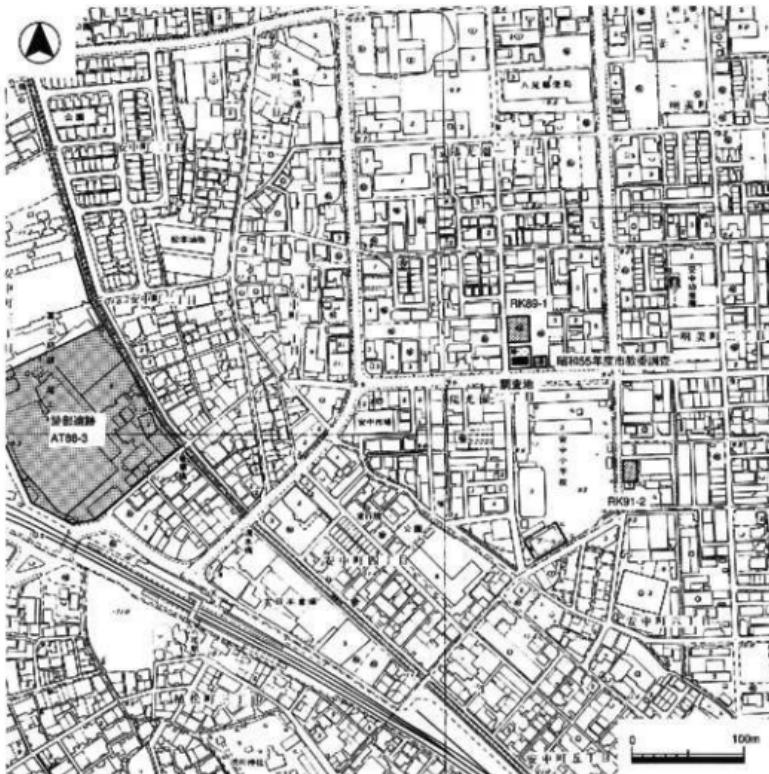
図 版 目 次

- 図版 一 第 1 調査区全景（北から）
 第 2 調査区全景（東から）
- 図版 二 第 1 調査区 S E - 1（北から）
 第 1 調査区 S K - 4（西から）
- 図版 三 第 1 調査区 S D - 1（北から）
 説明会風景（北から）
- 図版 四 出土遺物 S E - 1
- 図版 五 山土遺物 S E - 1
- 図版 六 出土遺物 S E - 1
- 図版 七 出土遺物 S E - 1
- 図版 八 出土遺物 S E - 1
- 図版 九 出土遺物 S E - 1
- 図版 一〇 出土遺物 S E - 1
- 図版 一一 出土遺物 S E - 1
- 図版 一二 出土遺物 S E - 1
- 図版 一三 出土遺物 S K - 1
- 図版 一四 出土遺物 S K - 1

- 図版 一五 出土遺物 SK-4
- 図版 一六 出土遺物 SK-4
- 図版 一七 出土遺物 SK-4
- 図版 一八 出土遺物 SK-4
- 図版 一九 出土遺物 SK-4 453・468～471 SK-5 474
SP-14 475・476・482 SD-1 486・488・491
- 図版 二〇 出土遺物 SD-1
- 図版 二一 出土遺物 SD-1
- 図版 二二 出土遺物 遺構に伴わない出土遺物
- 図版 二三 出土遺物 遺構に伴わない出土遺物
- 図版 二四 出土遺物 遺構に伴わない出土遺物
- 図版 二五 出土遺物 遺構に伴わない出土遺物
- 図版 二六 出土遺物 遺構に伴わない出土遺物
- 図版 二七 出土遺物 遺構に伴わない出土遺物
- 図版 二八 出土遺物 遺構に伴わない出土遺物

第1章 はじめに

竜華寺跡は八尾市のほぼ中央にあたり、現在の行政区画では、陽光園2丁目・安中町6丁目の一部がその範囲とされている。旧大和川の主流の一つである長瀬川右岸の沖積地で、長瀬川の流路が北西から北方にかわる屈曲部に位置し、自然堤防と低平地の境にあたる。竜華寺跡は安中庵寺とも呼ばれ、現在の市立安中小学校校庭には「古蹟 龍華寺跡」の石碑が建てられている。竜華寺は『続日本紀』にその名がみられるが、過去に実施された発掘調査や遺構確認調査では奈良時代に遡る成果は得られていない。それらの調査成果では平安時代後期以降の遺



第1図 調査地位置図及び周辺図

構・遺物の検出に止まっている。調査成果で特筆するものとしては当調査研究会が平成3年度に実施した第2次調査(RK91-2)で検出した室町時代の溝の埋土内から土器類・木製品類とともに「呪付木簡」が出土しており、その当時の庶民信仰が窺える貴重な資料を得ている。

今回の調査地は陽光園2丁目34-1, 2, 3で、竜華寺跡の推定範囲の北東部に位置し、当調査研究会が当遺跡で実施した第3次調査にあたる。

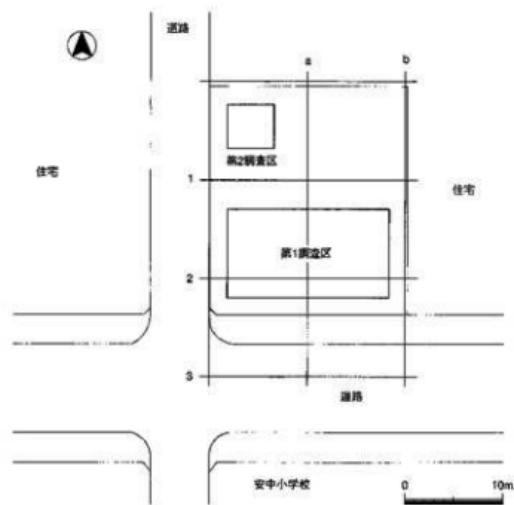
第2章 調査概要

第1節 調査の方法と経過

発掘調査は八尾市教育委員会の指示に基づき、当調査研究会が事業者と協定書を締結して調査を実施した。調査期間は、平成5年9月16日～10月5日(実働10日)である。調査の総面積は約170m²を測る。

調査にあたっては、調査地の建築工事によって遺跡が破壊される部分に対し、縦9m×横16.5m(148.5m²)と縦4.8m×4.5m(21.6m²)の2箇所の調査区を設定した。調査区名は南部の調査区を第1調査区、北部の調査区を第2調査区とした。

調査区は機械掘削(約1.2～1.3m)及び人力掘削(約0.3～0.4m)を慎重に実施した。その結果、平安時代後期から室町時代の遺構・遺物を検出した。



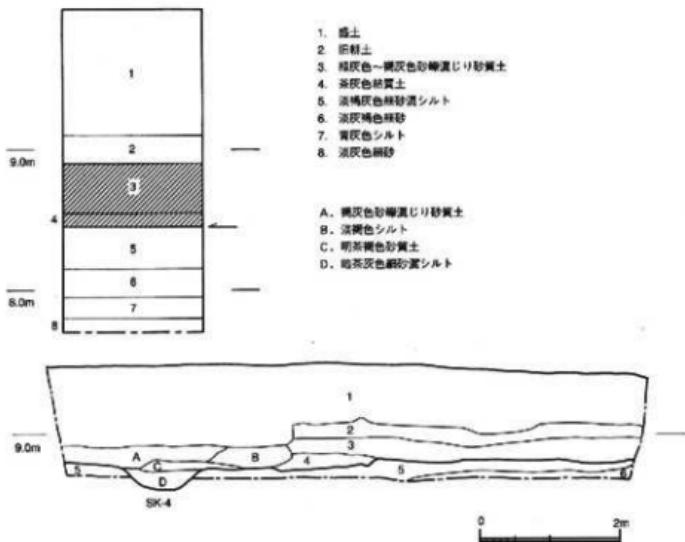
第2図 調査区設定図及び区割図

調査区の区割は調査地の土地境界杭を利用した。調査地西部中央の境界杭を基点にし、方向は土地境界の西辺を合わせ、南北軸を設定した。そのラインから調査区全体をカバーできる範囲の10m四方角の方眼を作成した。地区名については基点の東西線から南へ数字の1～3とし、南北線は基点から10m西の南北線からアルファベットのa～bを付称した。交差する北西側を優先して1a～2a区と呼称して調査を進めた(第2図)。

第2節 基本層序

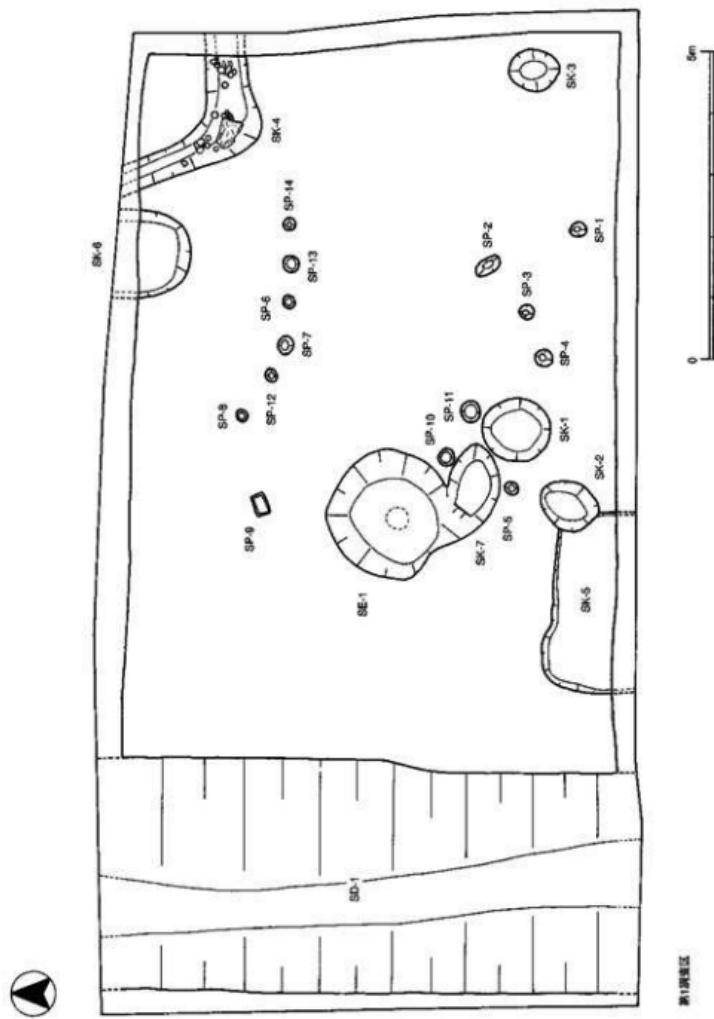
調査区の基本層序（第3図）は次のとおりである。

- 第1層 盛土（層厚100cm前後）。調査前まで倉庫が建っており、その建築の際に盛り土したものであろう。
- 第2層 旧耕土（層厚5~20cm）。倉庫が建築される前に耕作をしていたと考えられる耕作土である。
- 第3層 緑灰色～褐灰色砂礫混じり砂質土（層厚40cm）。鎌倉時代後期から室町時代の遺物包含層である。この層内には土師器・瓦器・瓦等の小片が多数含まれている。
- 第4層 茶灰色粘質土（層厚0~10cm）。鐵化鉄が多く含まれており、第3層と同様、鎌倉時代後期に比定される土器類が主として含まれている。
- 第5層 淡褐色細砂混シルト（層厚20~30cm）。鎌倉時代前期から室町時代の遺構検出面である。この層の上面は、標高(T.P.) 8.5~8.6mを測り、北部がやや低い。
- 第6層 淡灰褐色細砂（層厚15~20cm）。洪水層。
- 第7層 青灰色シルト（層厚10~15cm）。
- 第8層 淡灰色細砂（層厚10cm以上）。洪水層。



第3図 東壁断面と柱状図

第4図 造構平面図



第3節 検出遺構と出土遺物

調査では平安時代後期から室町時代の遺構・遺物を検出した。遺構は第1調査区で井戸1基 (SE-1)・土坑6基 (SK-1~SK-6)・小穴16基 (SP-1~SP-14)・溝2条 (SD-1)、第2調査区で溝1条 (SD-2) である。出土遺物の総数はコンテナにして25箱分で、平安時代後期～室町時代にかけての土師器・瓦器・瓦等である。以下、各調査区ごとに記す。

第1調査区

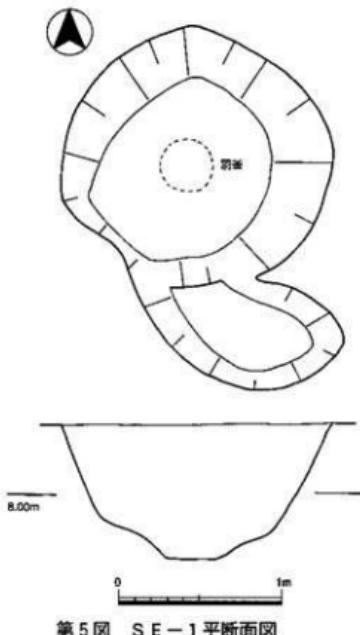
井戸 (SE)

SE-1

調査区中央 (2a区) で検出した。南東部ではSK-7と切り合う関係にある。平面の形状は掘形がほぼ円形を呈する。規模は井戸掘形が径1.9~2.3m、深さ0.74mを測る。埋土はほとんどが瓦を主とした破片であった。掘形壁の一部で暗褐色砂礫混粘質土・暗青灰色粘質土の埋土が確認された程度である。この井戸はコンテナにして8箱分の瓦片により埋められていた。掘形中央の底では、底部を穿孔した羽釜が1点確認しており、井戸側を備えた井戸であると思われる。遺物は、掘形内から鎌倉時代後期に比定される土器類・瓦類の破片である。器種では土師質小皿・羽釜、瓦器碗・三足釜、軒丸瓦・軒平瓦・鬼瓦等である。鏡瓦には唐草文・巴文がみられた。出土した瓦片の半数は焼けた痕跡がみられ、建物が焼失し、壊れた瓦を使用不能になった井戸に埋めたものと考えられる。

図示できたものは443点であった。そのうち瓦片 (380点) については、分別した。以下、各器種別に記す。

第6図の1~63は土師質小皿で口径6.5~9.0cmを測る。底部は指押えで口縁部を強くナデているもの (1・2・4・6・14・15・18・19・24・26・31・33・35~37・39・45・46)。口縁部が湾曲して立上がり、丸くおさめ



第5図 SE-1 平断面図

るもの(3・5・7~13・16・17・20~22・25・27・30・34・38・40・41・48・50~52・54~60・62・63)。底部が平たく薄いもの(43・44・47・61)。底部中央が盛り上りぎみ又は盛り上るもの(23・24・28・29・32・33・49・53)に分類できる。

第6図の64~75は中皿で口径10.4~14cmを測る。大半は口径12~13cmにおさまる。器高2.5cm前後である。調整は底面指押えで、口縁部は強くナデている。

第6図~第10図の76~101は羽釜である。口縁端部が肥厚し、内傾する口縁をもつもので、口縁端部の形態によって3パターンに分けられる。口縁端部が丸いもの(76~78・80~84・89)、内傾に面をもつもの(79・85~88・90~94)、肥厚がなくそのまま丸く終わるもの(95)である。口径21~29.6cmを測り、中型に属する。

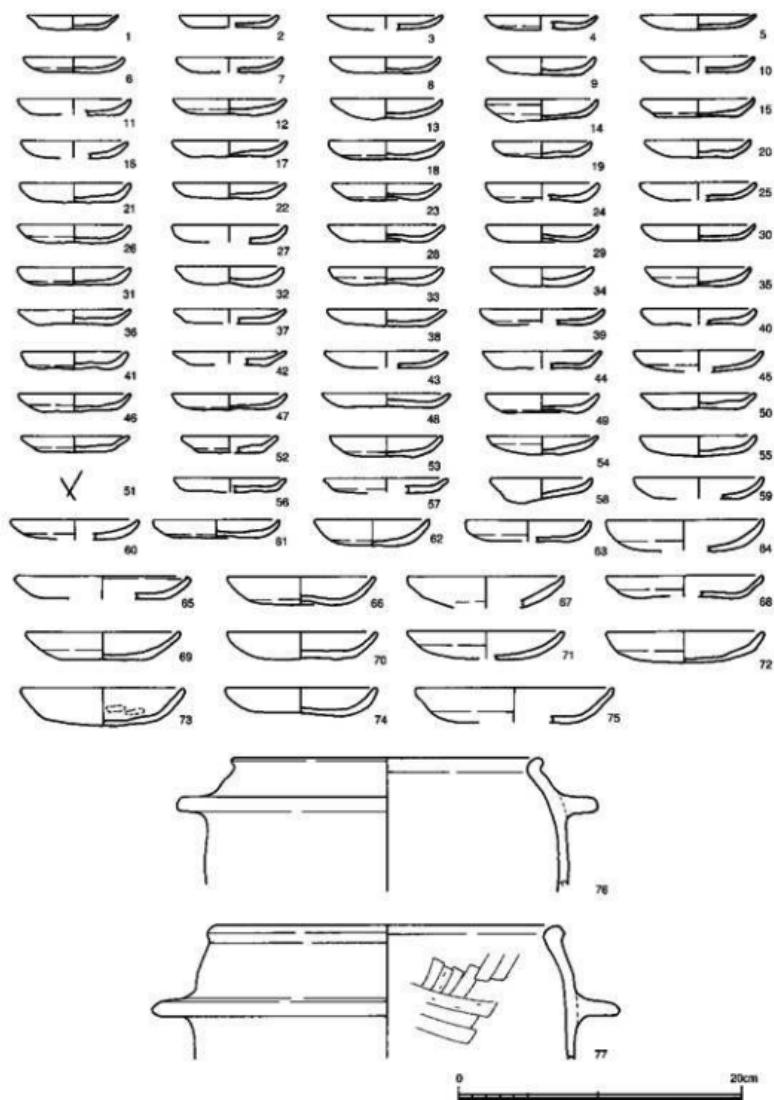
第10図の102~129は瓦器の椀で退化した終末期に属するものである。器高、高台、見込み暗文によって3パターンにわかれる。パターンAは器高がやや低く、高台が退化気味である。外面の調整は指押えで、内面の見込みは粗雑な圓線に斜格子の暗文がある(102~105)。パターンBは器高が低く、高台が退化している。外面の調整は指押えで、内面の見込みは粗雑な圓線に渦巻き状の暗文がみられる(103・104・105~107)。パターンCは器高が低く高台がない。外面の調整は指押えで、内面の見込みは圓線がなく渦巻き状の暗文がみられるもの(108・111~114・120~122)。112の外面底面には乱雑な工具痕がみられた。

第11図の130は瓦質の三足釜である。口縁端部に内傾する面をもつものである。鋤も断面三角状で短い。131は瓦質の三足釜の足であるうちの一足の破片である。

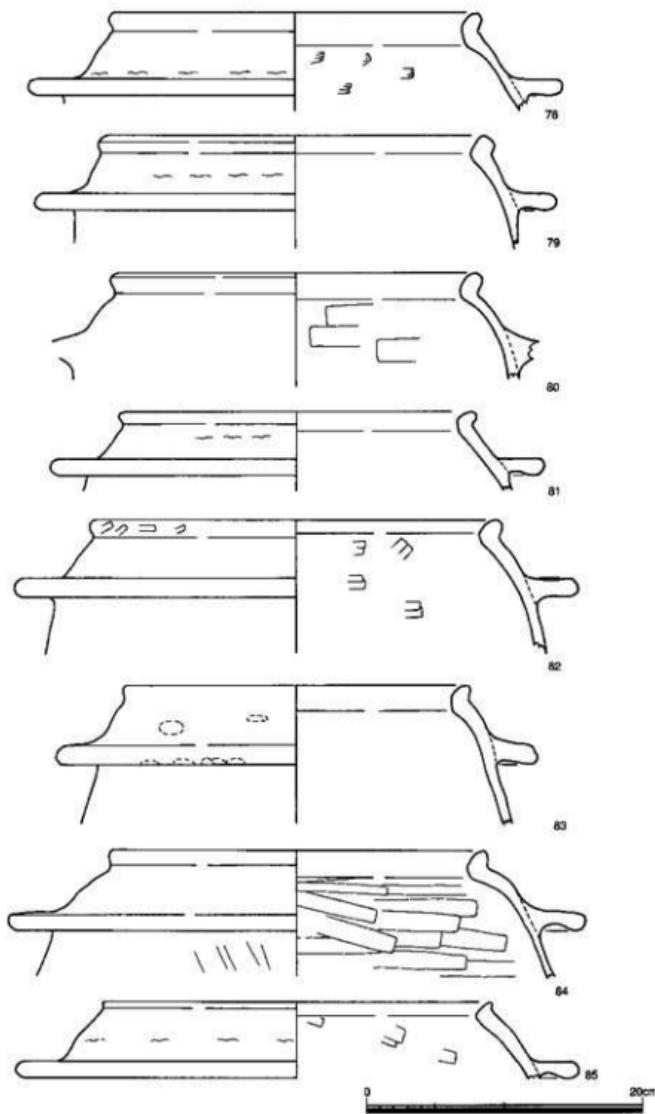
132は須恵質の壺で口縁部が大きく外反し、端部をややつまみ上げている。体部外面にタタキを施している。133は幅5.0cm、厚み1.6~2.8cmで、残存長8.0cmを測る砥石の破片である。研磨面は4面である。材質は凝灰岩砂岩である。

第11図の134は瓦質の火鉢で方形を呈するものと思われる口縁端部の一部分である。端面には刻印が施されている。

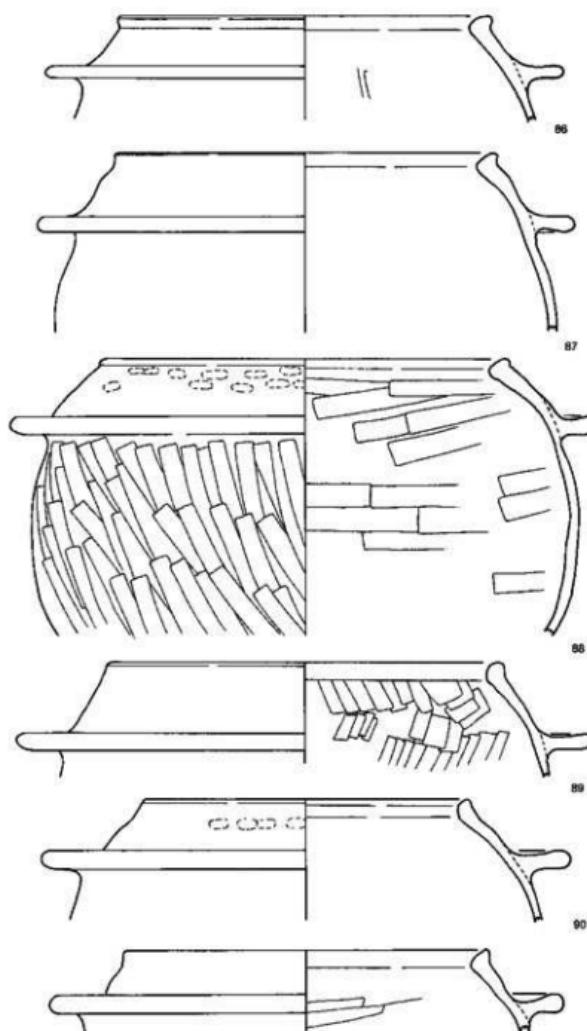
第12図~第20図の135~174は瓦である。鬼瓦(135)、軒丸瓦(136)、軒平瓦(137~141)ほか丸瓦(142~151)、平瓦(152~174)の破片がみられる。鬼瓦(135)は鼻と右頬が残る破片である。調整はヘラと指ナデによって整形した粗雑な作りである。136は軒丸瓦で梵字瓦と云われているもので中房に梵字を配する複弁蓮華文である。やや隆起した中房にキリーケを配している。137・138は、中心に花文をおく均整唐草文である。139~141も同形態の均整唐草文と思われる。



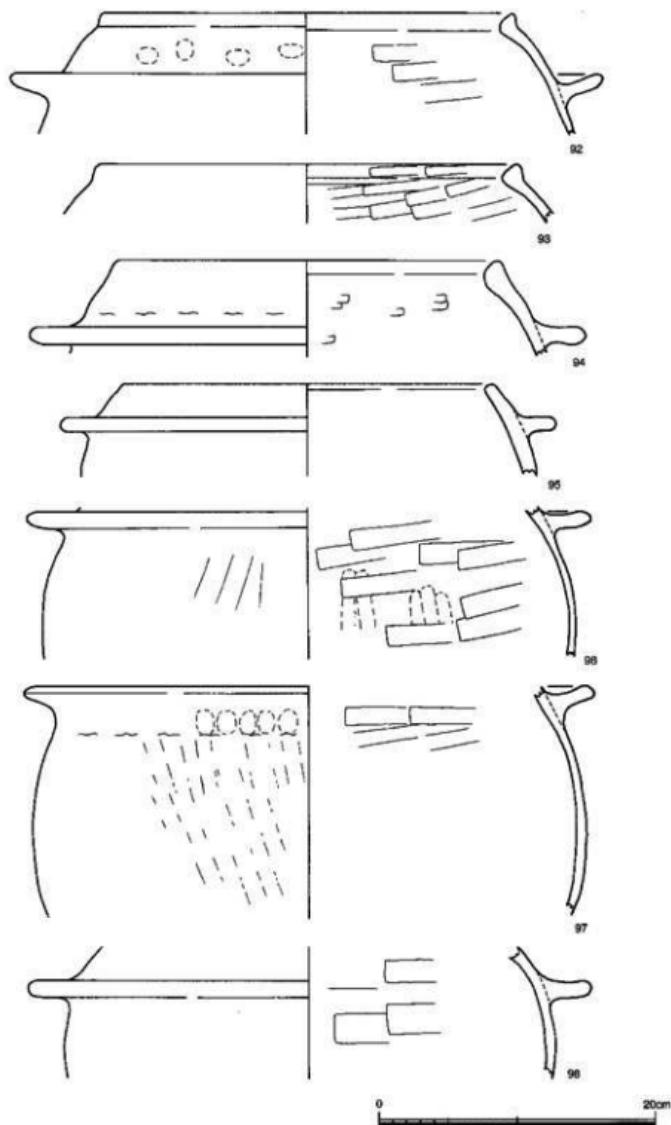
第6図 S E-1 出土遺物実測図1



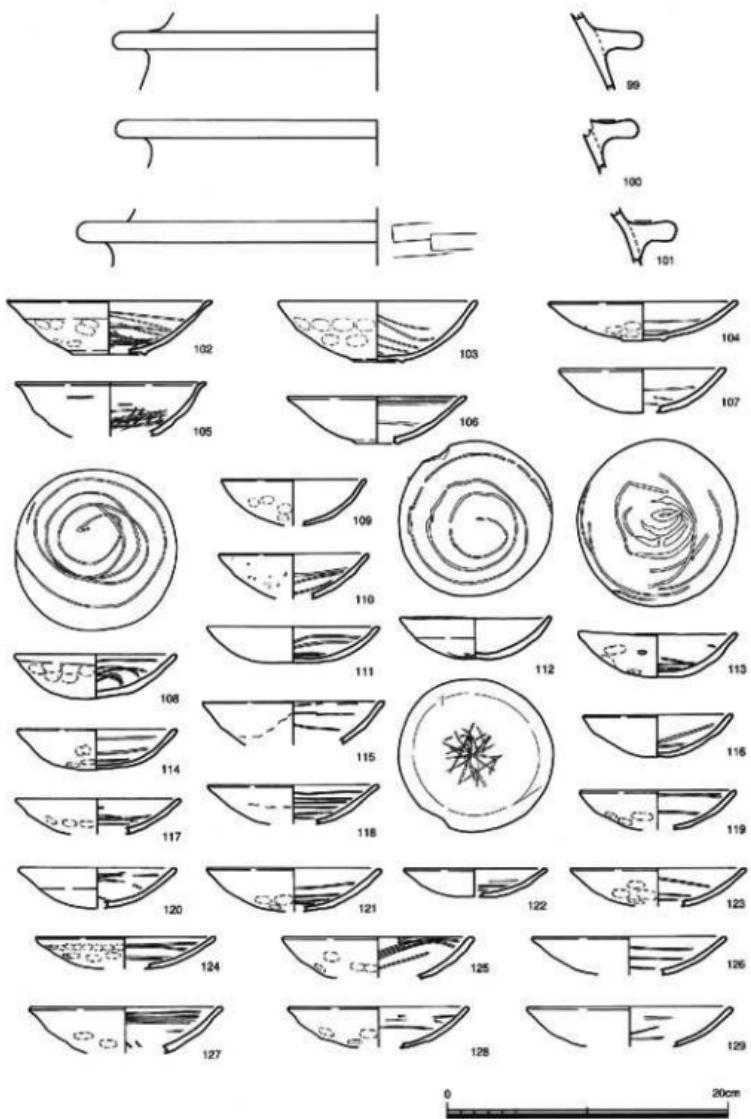
第7図 SE-1出土遺物実測図2



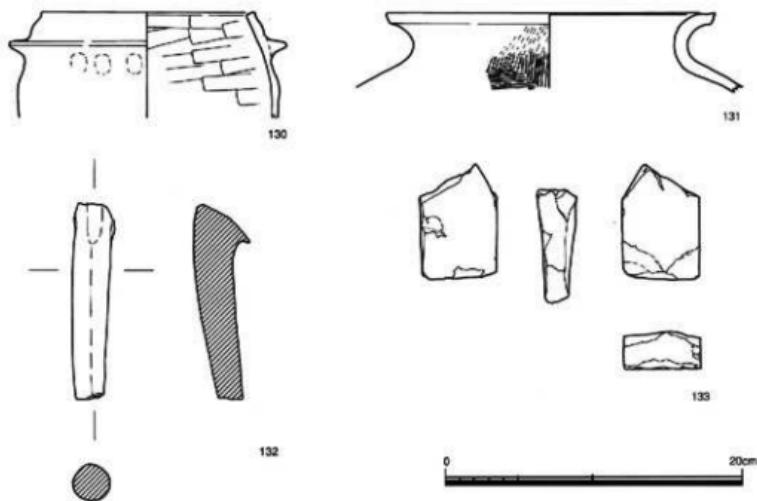
第8図 SE-1 出土遺物実測図 3



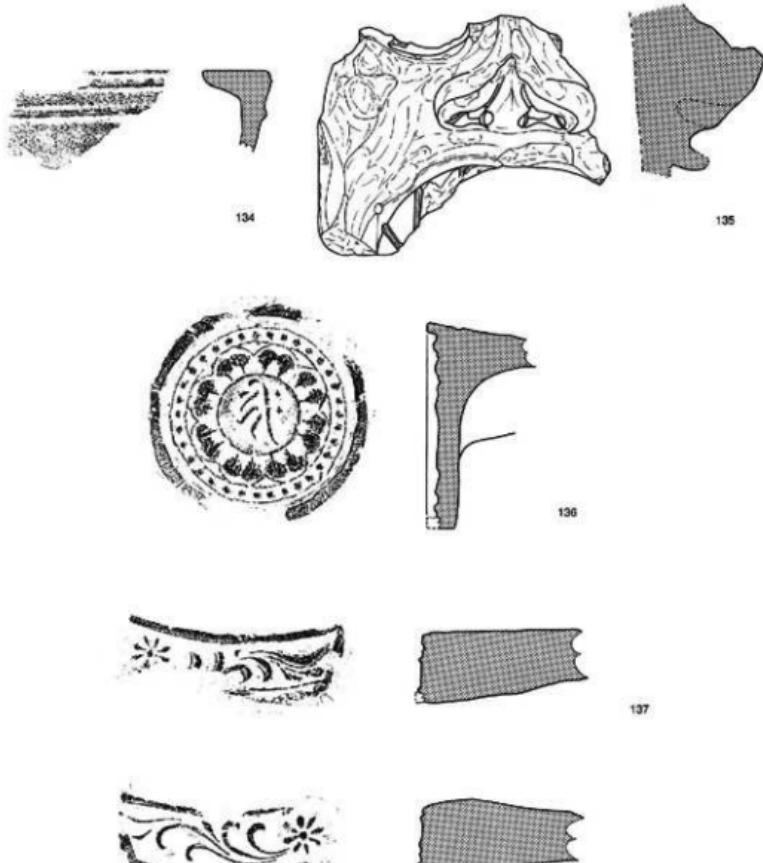
第9図 SE-1出土遺物実測図4



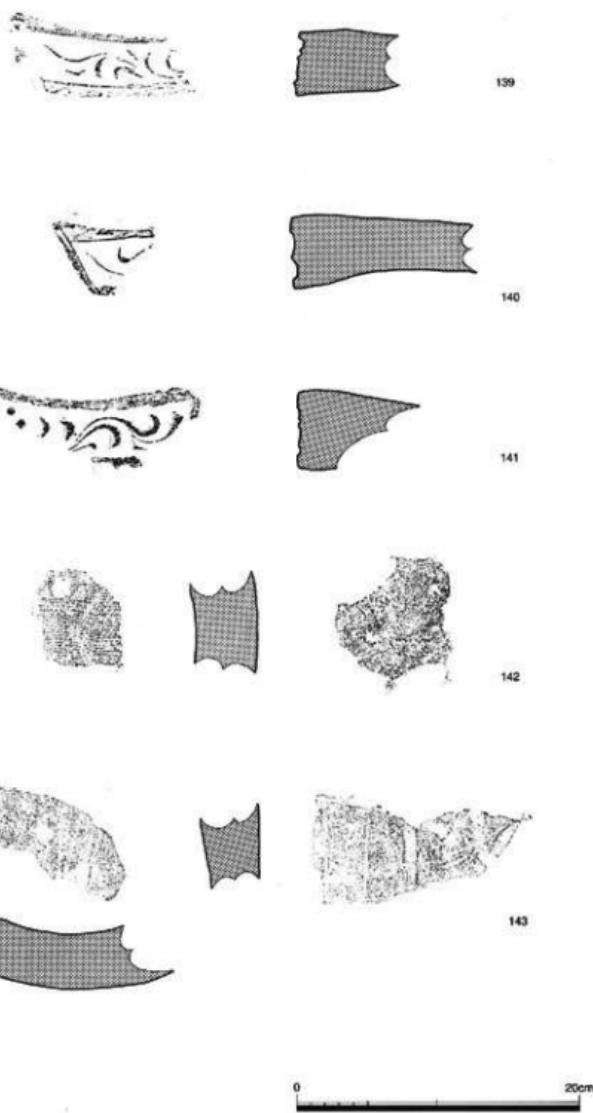
第10図 S E-1 出土遺物実測図 5



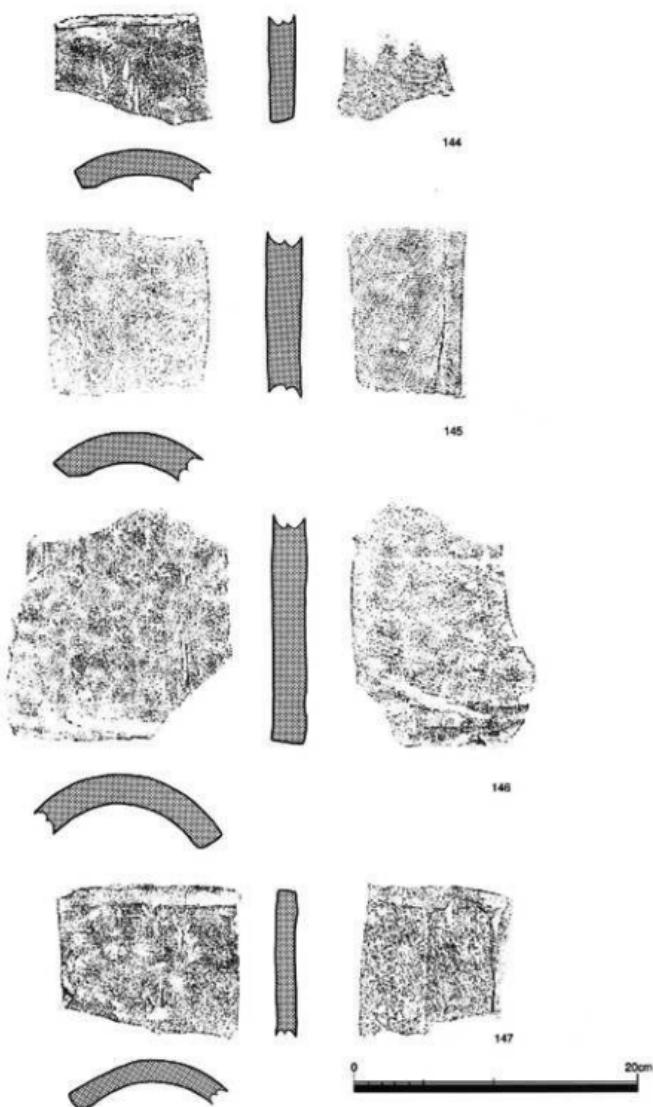
第11図 SE-1 出土遺物実測図 6



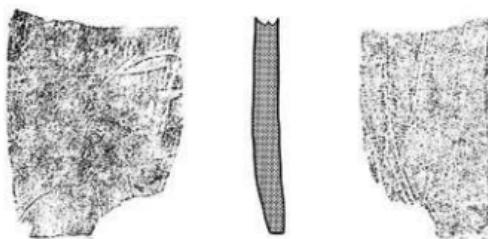
第12図 S E-1 出土遺物実測図7



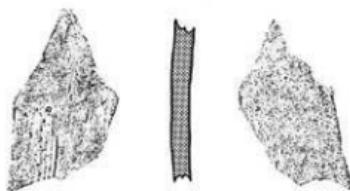
第13図 S E-1 出土遺物実測図 8



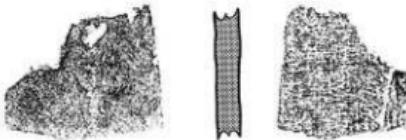
第14図 SE-1 出土遺物実測図 9



148



149



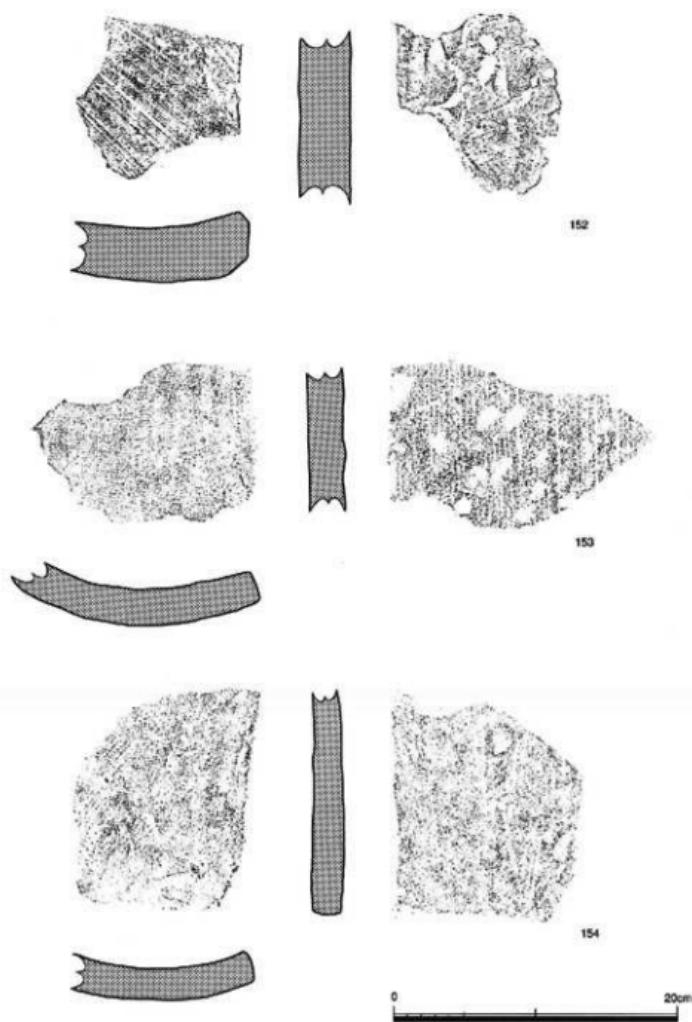
150



151



第15図 SE-1 出土遺物実測図10



第16図 SE-1 出土遺物実測図11



155



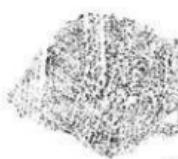
156



157



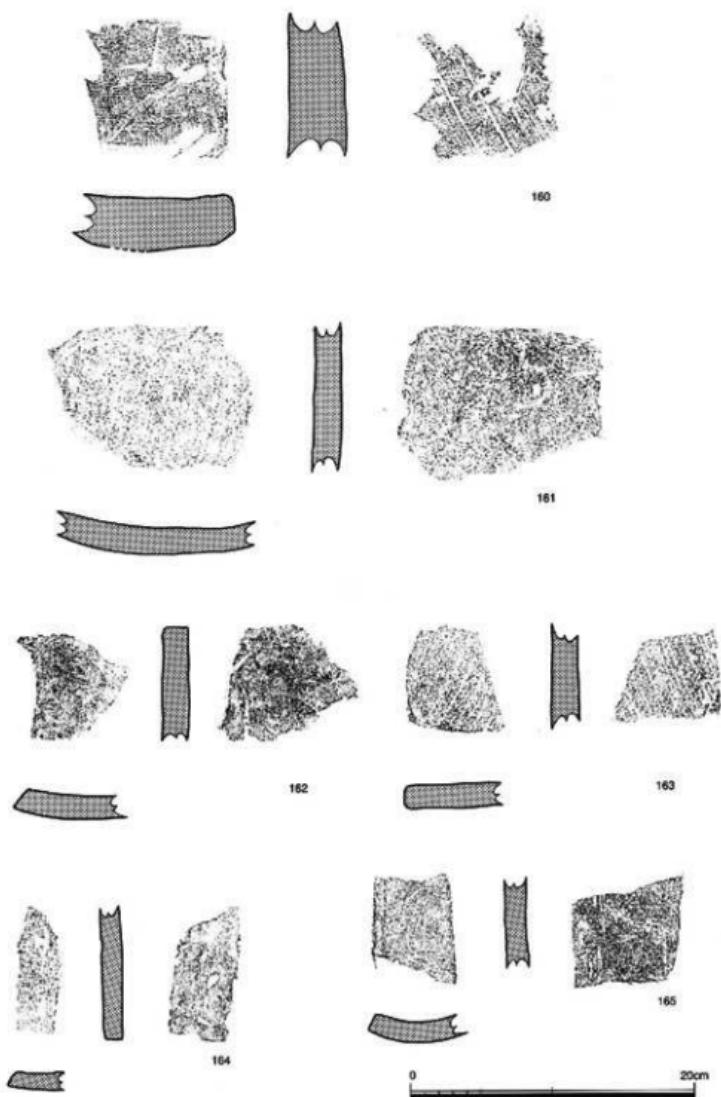
158



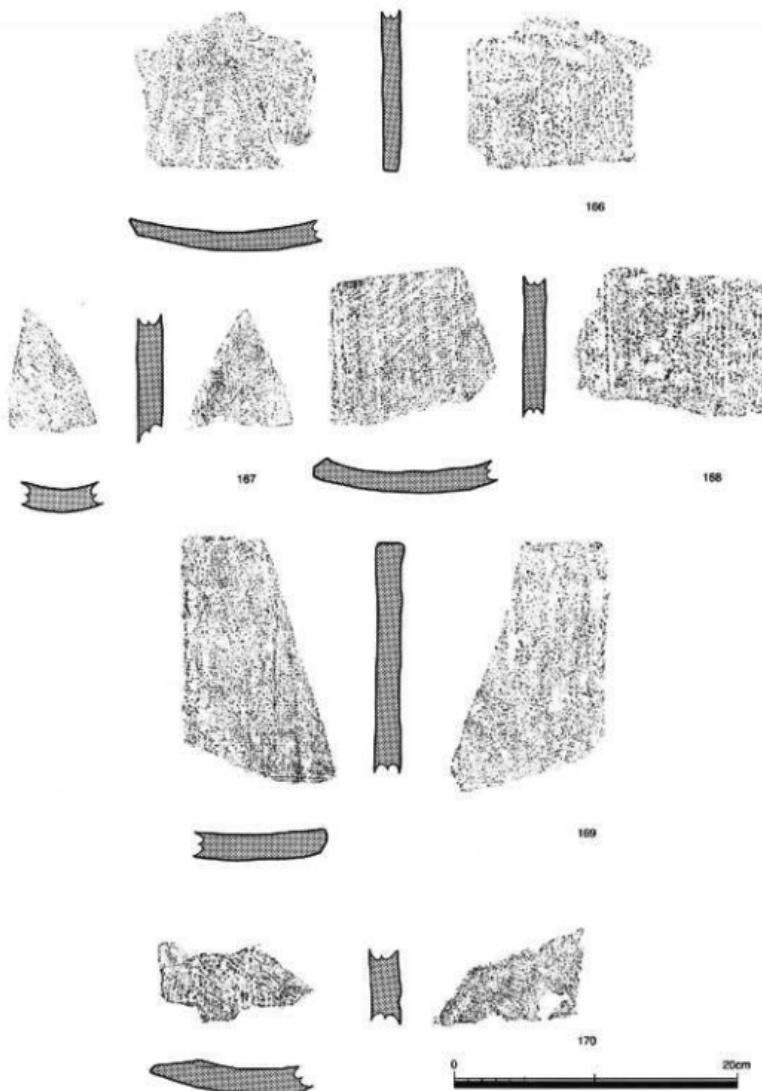
159



第17図 SE-1 出土遺物実測図12



第18図 S E-1 出土遺物実測図13



第19図 S E - 1 出土遺物実測図14



171



172



173



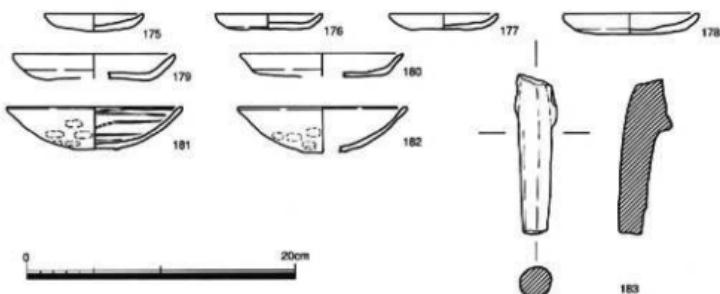
174



第20図 S E - 1 出土遺物実測図15

SK-1

調査区中央南（2 b 区）で検出した。平面の形状は円形を呈する。規模は検出部で、径1.02～1.1m、深さ17cmを測る。断面は、皿状形を呈する。堆積土は暗灰褐色細砂混砂質土である。遺物は、内部から鎌倉時代後期に比定される土師質小皿・瓦器碗等の小片がごく少量出土している。図示できたものは9点である。土師器の小皿（175～178）・中皿（179・180）、瓦器の碗（181・182）・三足釜（183）である。



第21図 SK-1出土遺物実測図

SK-2

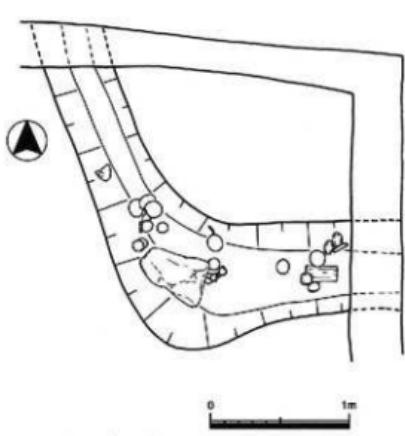
SK-1の南西側（3 a 区）で検出した。南西部はSK-5を切っている。平面の形状は梢円形を呈する。規模は検出部で、長径0.46m、短径0.4m、深さ9cmを測る。断面は、皿状形を呈する。堆積土は暗灰褐色細砂混砂質土である。遺物は、内部から鎌倉時代後期に比定される土師質小皿・瓦器碗等の小片がごく少量出土している。

SK-3

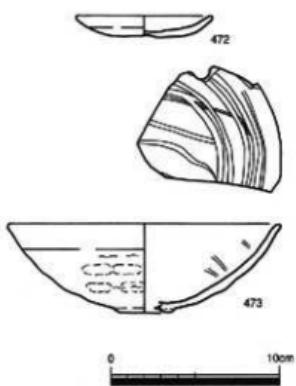
調査区南東（2 b 区）で検出した。平面の形状は梢円形を呈する。規模は検出部で、長径0.42m、短径0.34m、深さ13cmを測る。断面は、皿状形を呈する。堆積土は暗灰褐色細砂混砂質土である。遺物は、内部から鎌倉時代後期に比定される土師質小皿・瓦器碗等の小片がごく少量出土している。図示できたものは4点である。土師器の小皿（184・185）、瓦器の碗（186・187）である。



第22図 SK-3出土遺物実測図



第23図 SK-4 平面図



第24図 SK-5 出土遺物実測図 1

SK-4

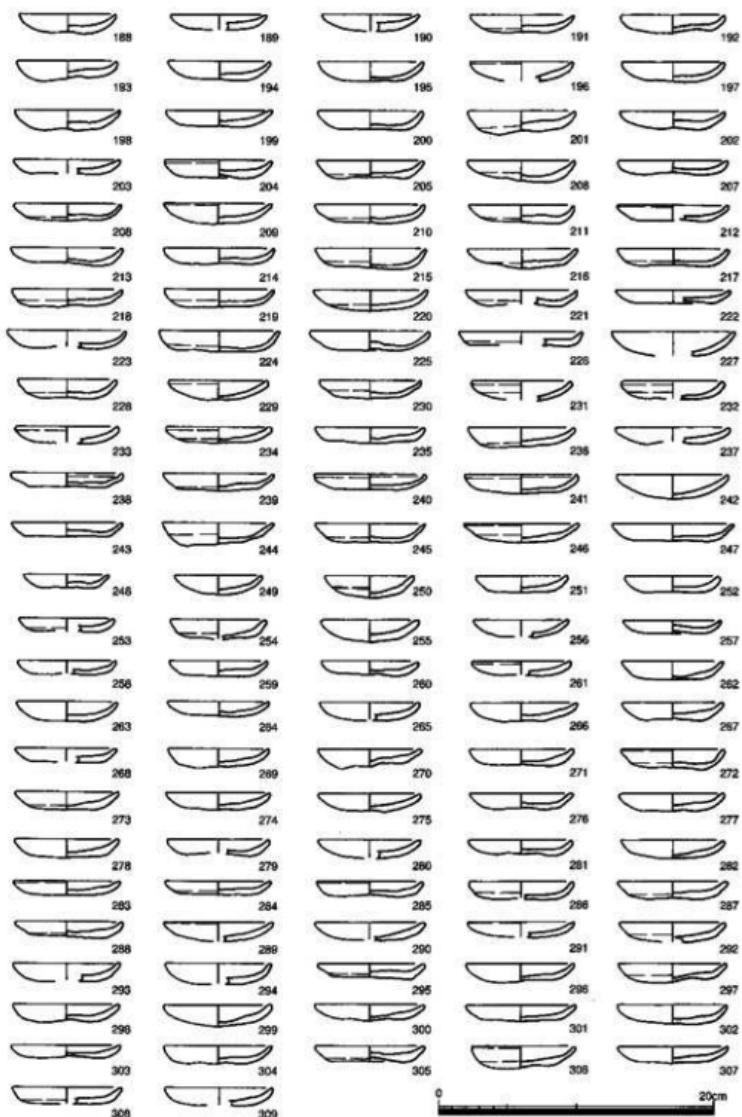
調査区北東（2 b 区）で検出した。平面はL字形の溝状遺構で、東部・北部の調査区外に至る。規模は検出部で、幅0.34～1.15m、深さ15～30cmを測る。堆積土は茶褐色砂礫混粘質土である。断面は半円形を呈する。コーナー部には長径25cm、短径14cm、厚み10cmを測る石を検出した。この石は花崗岩で根石に使用されたものと思われるが、坑内に捨てたものと思われる。遺物は、坑内から鎌倉時代後期に比定される土師質小皿と瓦器碗が完形ないしはほぼ完形の状態で多量に出土している。図示できたものは50点である。土師器の小皿（188～388）、中皿（389～390）、瓦器の碗（390～468）、鉢（469）、羽釜（470）、三足釜（471）、磁器の碗（472）である。

SK-5

調査区中央南（3 a 区）で検出した。南部は調査区外に至り、平面の形状は不明である。規模は検出部で、東西2.9m、南北1.4m、深さ9cmを測る。断面は、浅い皿状形を呈する。堆積土は暗茶灰色細砂混シルトである。遺物は、内部から鎌倉時代後期に比定される土師質小皿（473）・瓦器の碗（474）等の小片がごく少量出土している。

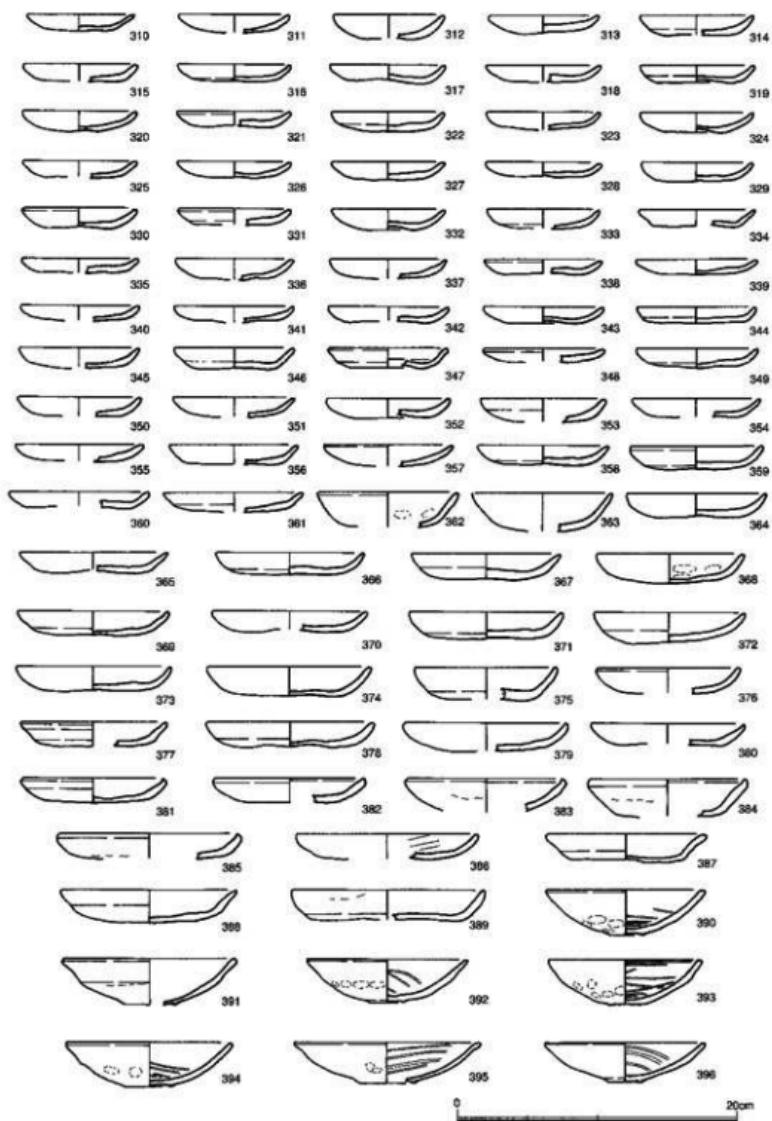
SK-6

調査区北東（2 b 区）で検出した。北部は調査区外に至り、平面の形状は不明である。規模は検出部で、東西1.4m、南北1.2m以上、深さ13cmを測る。断面は、皿状形を呈する。堆積土は暗灰褐色細砂混粘質土である。遺物は、内部から鎌倉時代後期に比定される土師器の小皿・瓦器碗等の小片がごく少量出土している。

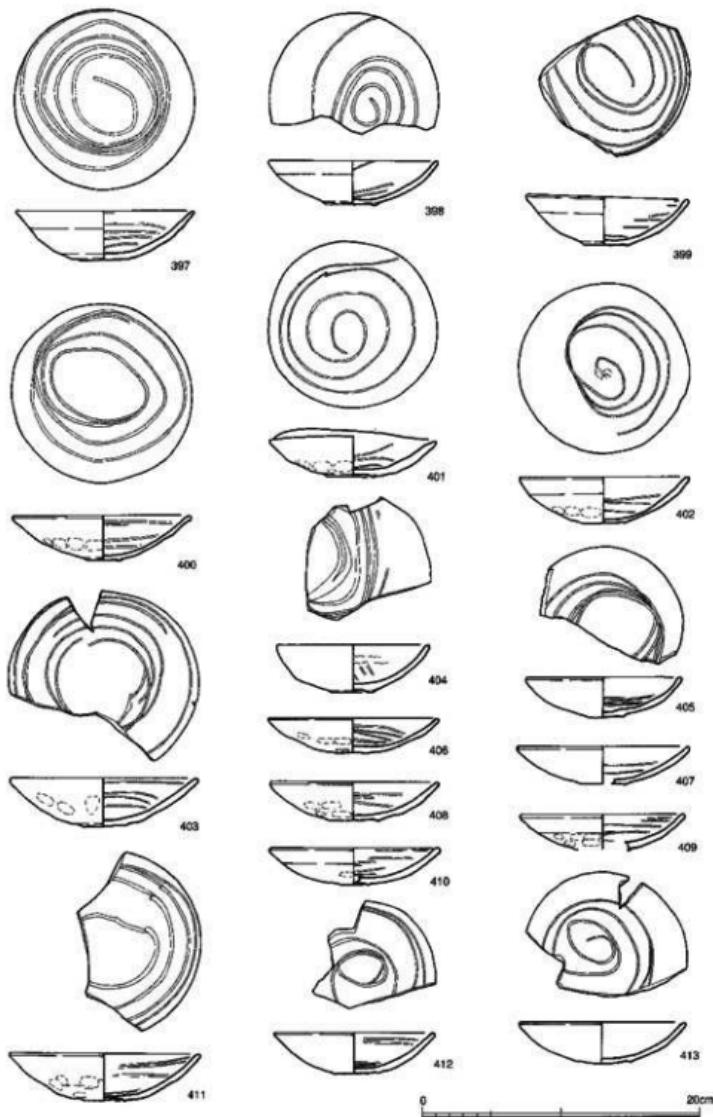


第25図 SK-4 出土遺物実測図1

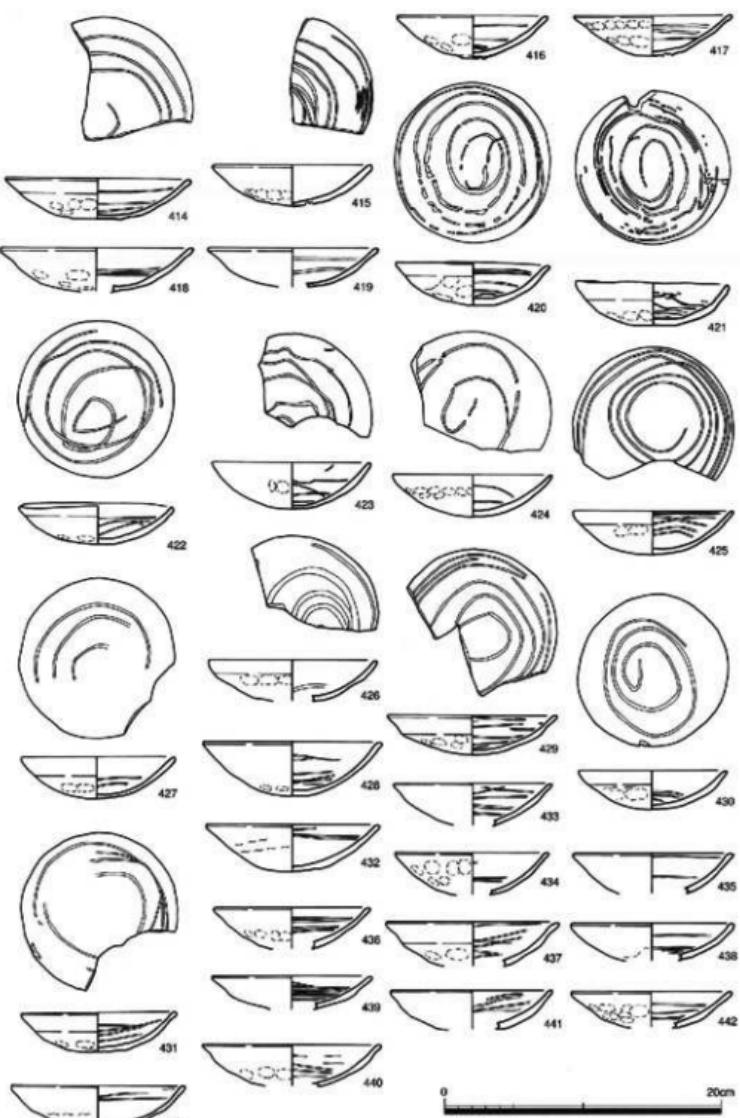
II 竜谷寺跡第3次調査 (RK93-3)



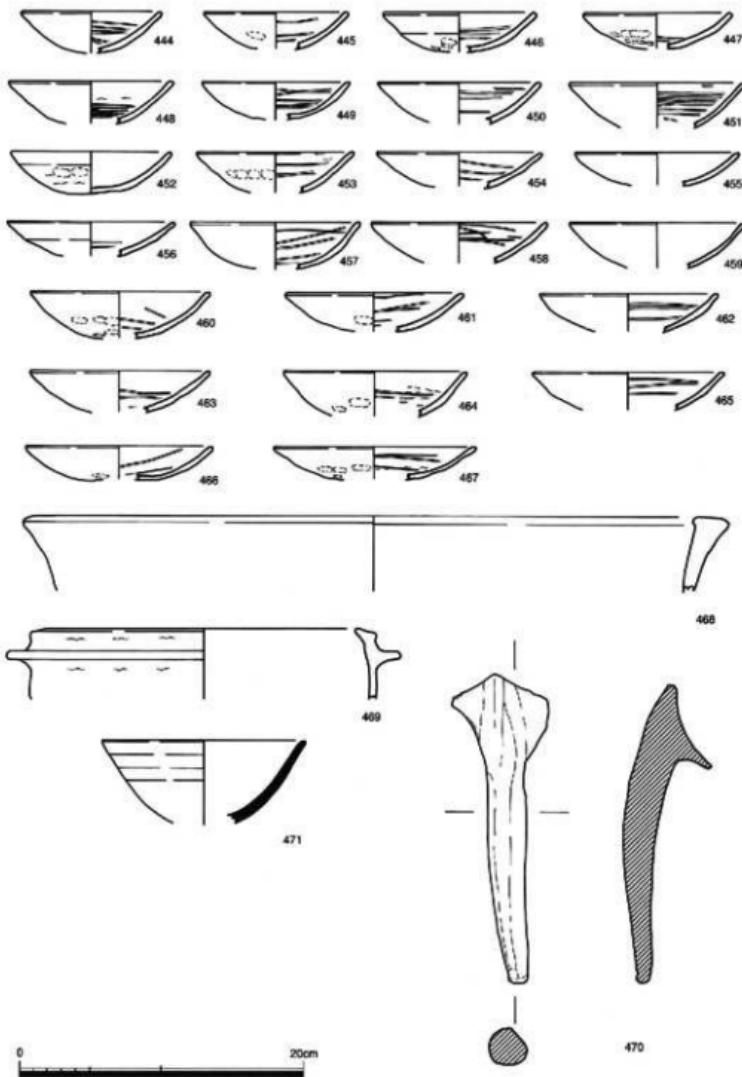
第26図 SK-4 出土遺物実測図2



第27図 SK-4 出土遺物実測図 3



第28図 SK-4 出土遺物実測図 4



第29図 SK-4 出土遺物実測図 5

SK-7

調査区中央(2a区)で検出した。北西部はSE-1と切り合う。平面の形状は椭円形を呈する。規模は検出部で、長径0.8m、短径0.44m、深さ24cmを測る。断面は、浅い皿状形を呈する。堆積土は暗褐色砂礫混粘質土である。遺物は、内部から鎌倉時代後期に比定される土師質小皿・瓦器柄等の小片がごく少量出土している。

小穴(SP)

SP-1~SP-14

調査区内で14個を検出した。平面の形状は、ほとんどが円形・椭円形で、1個だけ角丸方形のものがあった。これらの小穴内には柱根・根石がみられるものがあり、多くのものは建物に関連する柱穴であると考えられる。調査区内で確認されたものだけでは明確な配列はみられなかった。時期は、周辺の遺構状況から鎌倉時代後期以降のものと考えられる。図示できた遺物はSP-14内から出土した土師器の小皿(474~478)の1点である。

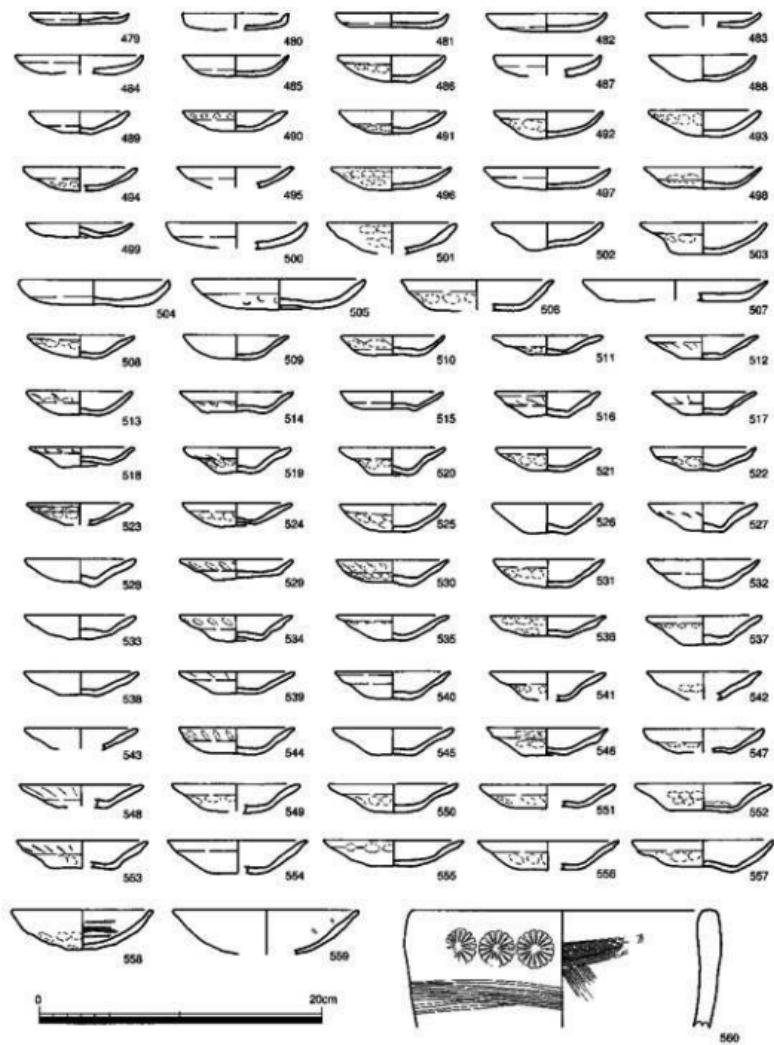
小穴法量一覧表

*単位はcm

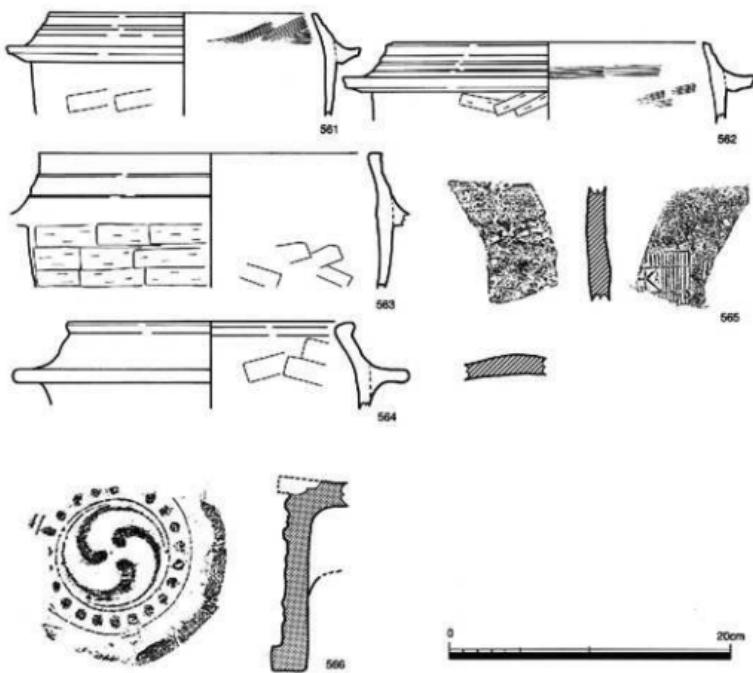
遺構番号	区名	平面形	断面形	径	深さ	堆積土	備考
SP-1	3b区	椭円形	U字形	22~26	31	暗褐色細砂混粘質土	十勝片
SP-2	2b区	椭円形	U字形	23~26	16	暗褐色細砂混粘質土	土器片
SP-3	3b区	円形	U字形	24~26	12	暗褐色細砂混粘質土	土器片
SP-4	3b区	円形	U字形	29~30	15	暗褐色細砂混粘質土	土器片
SP-5	2a区	円形	連合形	22	9	暗褐色細砂混粘質土	根石有り
SP-6	2b区	円形	連合形	27~30	8	暗褐色細砂混粘質土	土器片
SP-7	2b区	椭円形	U字形	25~30	22	暗褐色細砂混粘質土	土器片
SP-8	2b区	円形	半円形	18~20	5	暗褐色細砂混粘質土	土器片
SP-9	2a区	角丸方形	連合形	22~36	7	暗褐色細砂混粘質土	土器片
SP-10	2a区	円形	連合形	28	5	暗褐色細砂混粘質土	柱根有り、上器片
SP-11	2b区	円形	連合形	32~35	10	暗褐色細砂混粘質土	十勝片
SP-12	2b区	円形	連合形	18~21	10	暗褐色細砂混粘質土	土器片
SP-13	2b区	円形	連合形	26	11	暗褐色細砂混粘質土	土器片
SP-14	2b区	円形	U字形	20~22	18	暗褐色細砂混粘質土	完形の土師質小皿



第30図 SP-14出土遺物実測図



第31図 SD-1 出土遺物実測図1



第32図 SD-1 出土遺物実測図 2

溝 (SD)

SD-1

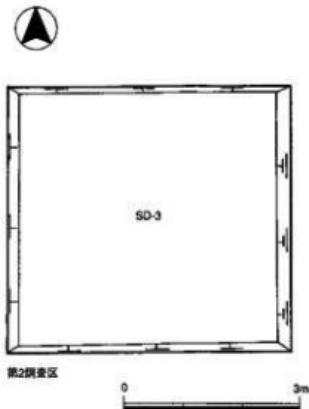
調査区西部 (1a・2a区) で検出した。方向は南北方向で、北部の第2調査区のSD-3と交わる。規模は検出部で、幅3.6~3.8m、深さ65~96cmを測る。堆積土は茶灰色~青灰色細砂混粘質土・灰色粘質土(植物遺体を含む)である。断面は半円形を呈する。遺物は、溝内から鎌倉時代後期~室町時代の土師質小皿・羽釜・陶質土器・瓦器椀・三足釜・壺等が少量出土している。固化したものは、土師器の小皿(479~503・508~557)・中皿(504~507)、瓦器の椀(558・559)、鉢(560)・羽釜(561~563)、土師器の羽釜(564)、須恵器の壺(565)、連珠巴文の軒丸瓦(566)である。

第2調査区

溝 (SD)

SD-2

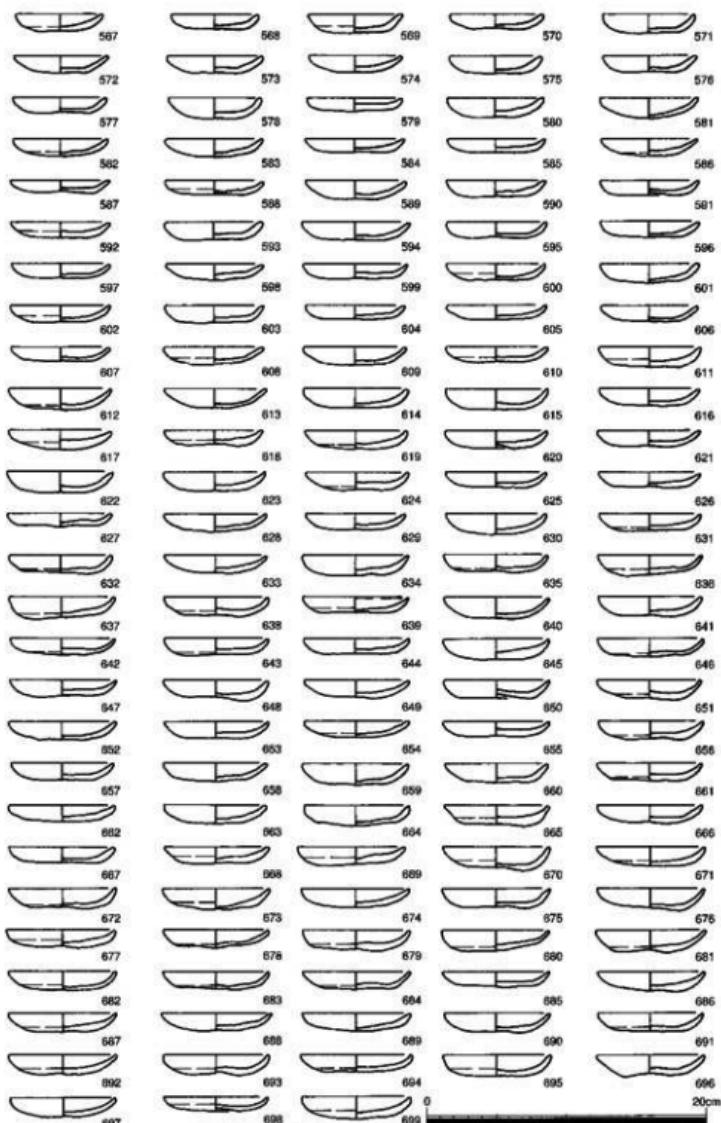
調査区全体で検出した。方向は断面の状況から東西方向と南北方向があり、ちょうど調査区内で交わっている。南北方向に伸びる溝は第1調査区で検出したSD-1の北部にあたるものと思われる。この溝の規模は南北方向の溝が幅1.8~4.5m、深さ60~85cm、東西方向の溝は幅3.5~4.0m、深さ50~65cmを測る。堆積土は灰色粘土・暗灰色粘質土である。切り合ひ関係がみられないことから同時期の溝と思われる。溝は廻りの状況から判断して水路ないしは堀の機能をもつものではないかと考えられる。遺物は、溝内から鎌倉時代後期~室町時代の土器片がごく少量出土している。



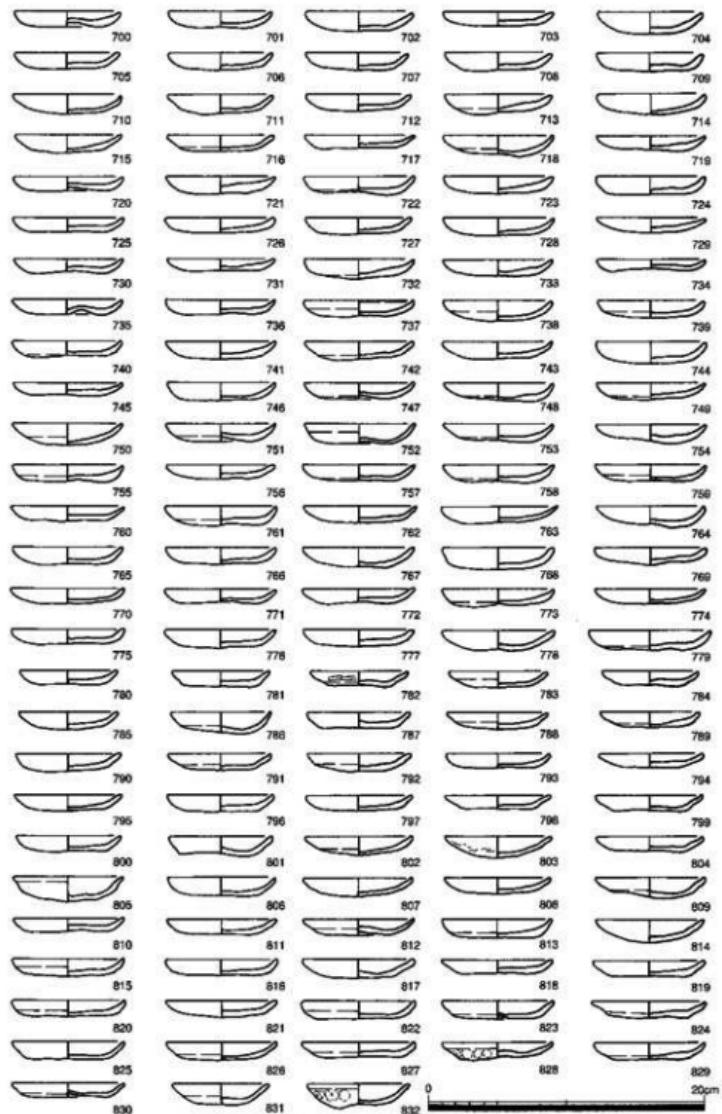
第33図 遺構平面図

第4節 遺構に伴わない出土遺物

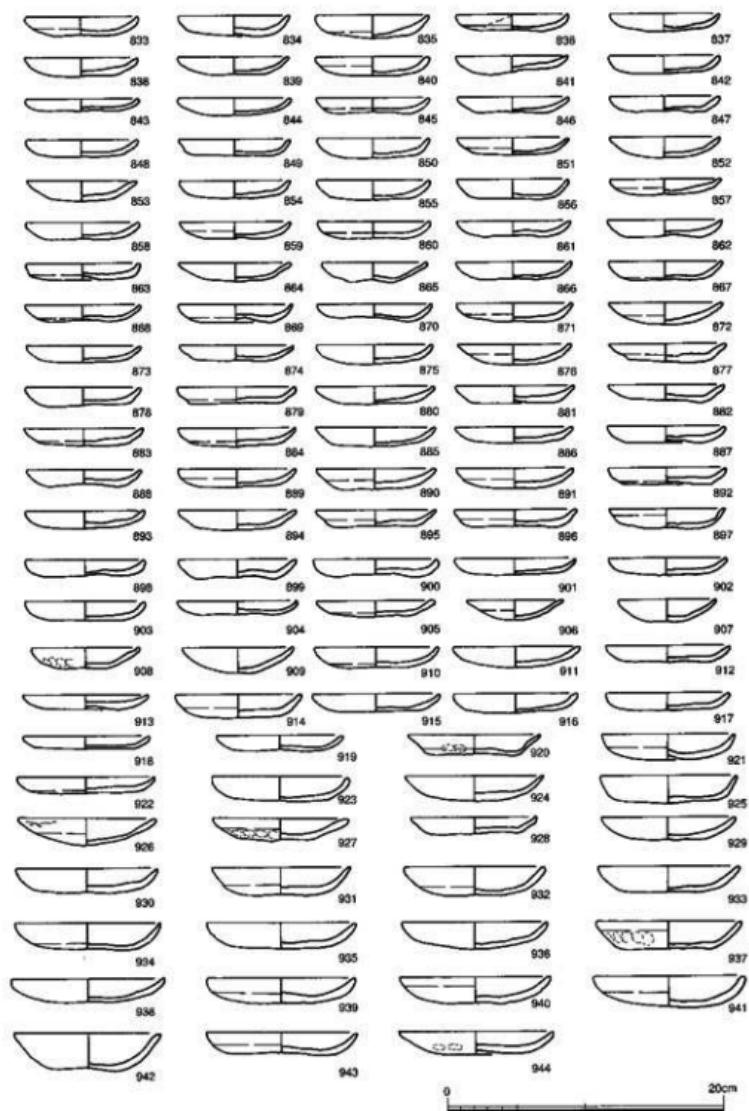
第3・4層内よりコンテナ箱にして約10箱分で出土している。遺物は平安時代後期~室町時代のもので、土師器の小皿・中皿・羽釜・瓦器の椀、瓦などである。実測できたものは1000点を数える。その中の土師器の小皿については半円形以上のものだけを掲載した。固化したものは500点を数える。土師器の小皿(568~953・986~1007)・中皿(950~984)・羽釜(1008・1013)、瓦器の椀(1014~1074)・羽釜(1075・1076)、磁器の小皿(1077・1078)、陶質すり鉢(1079・1080)、連珠巴文の軒丸瓦(1081)である。



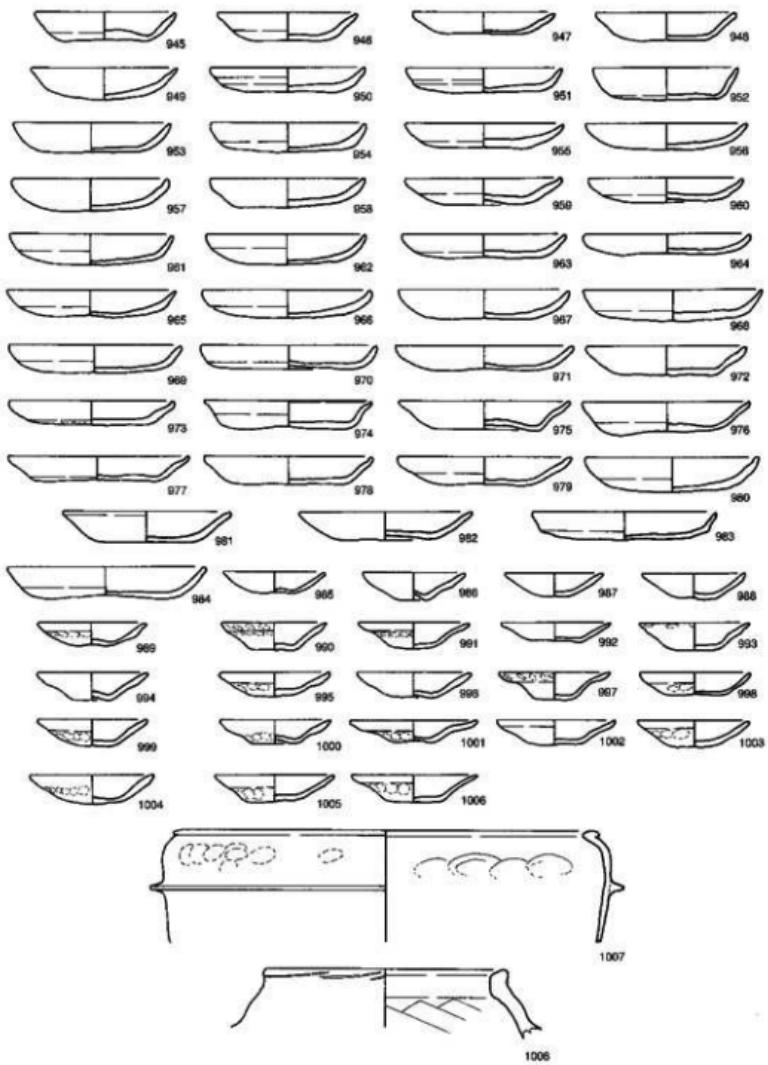
第34図 包含層出土遺物実測図1



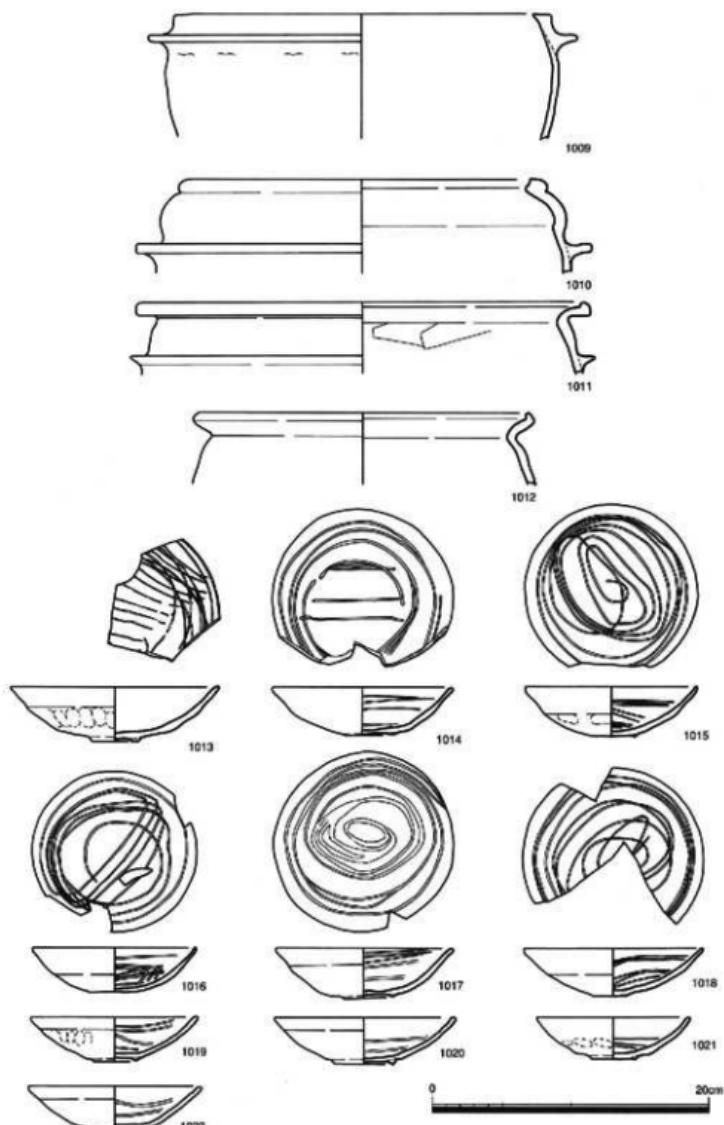
第35図 包含層出土遺物実測図 2



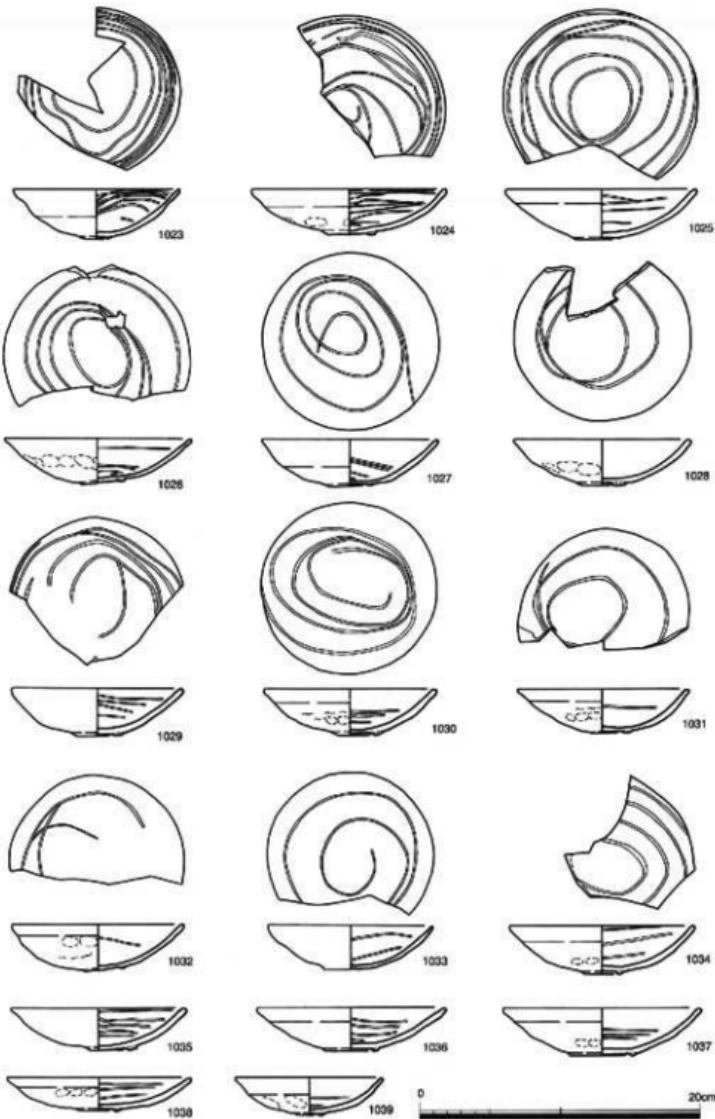
第36図 包含層出土遺物実測図3



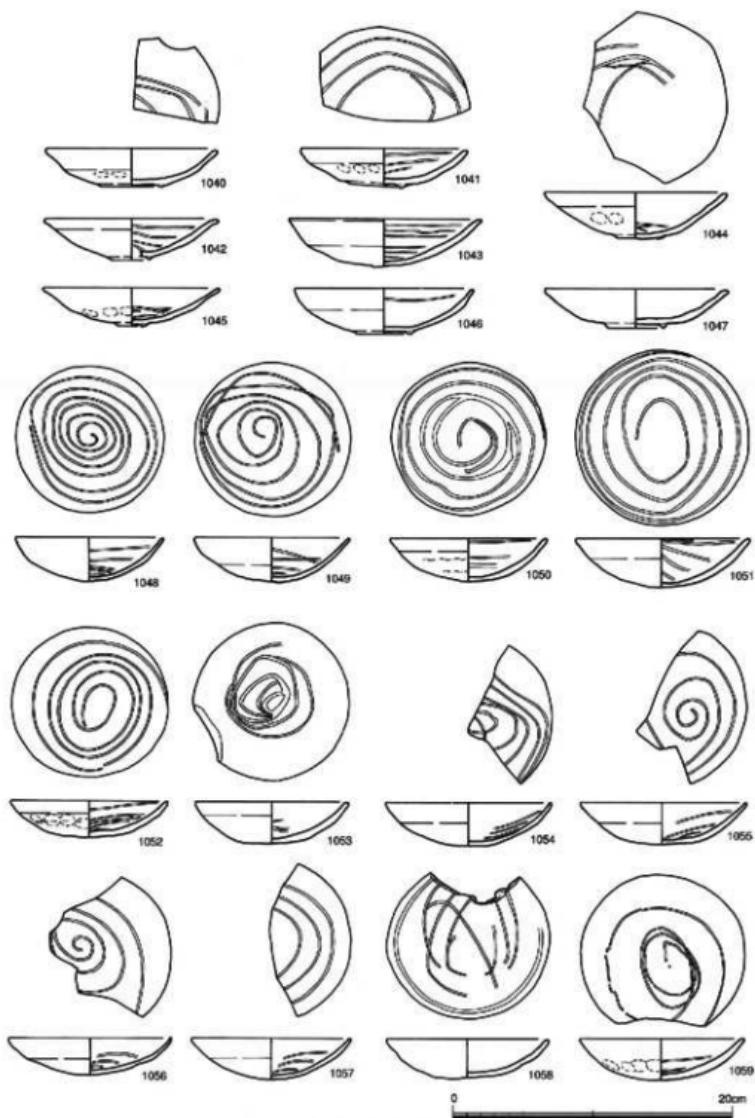
第37図 包含層出土遺物実測図 4



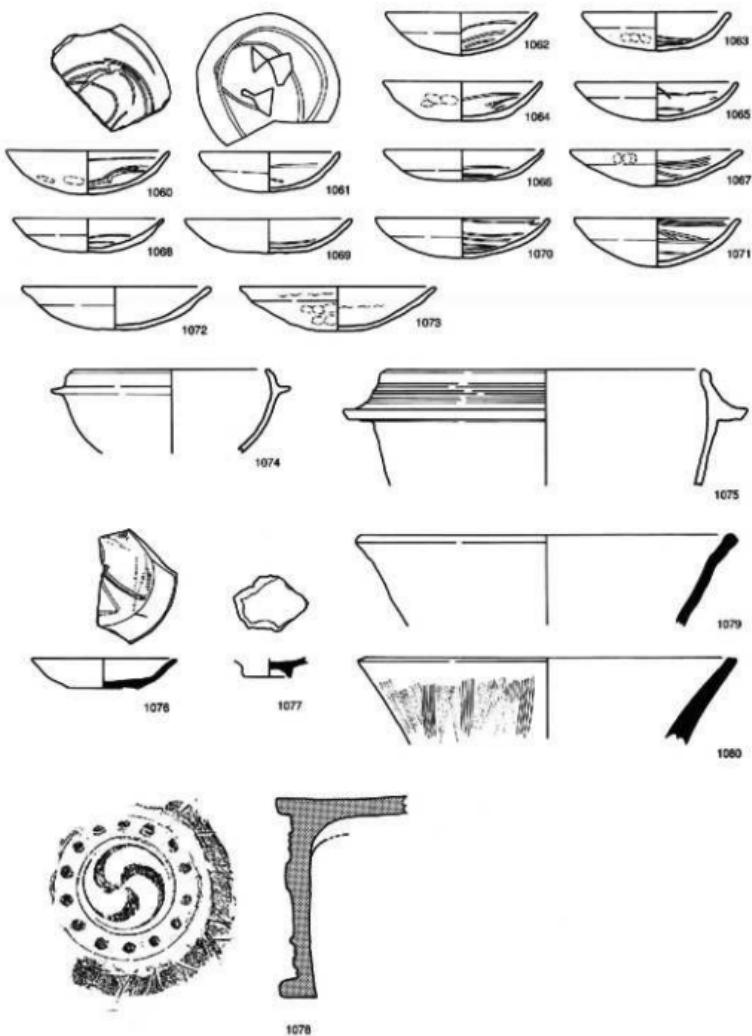
第38図 包含層出土遺物実測図 5



第39図 包含層出土遺物実測図 6



第40図 包含層出土遺物実測図7



第41図 包含層出土遺物実測図 8

0 1 20cm

第5節 出土遺物観察表

遺物番号 出土地点	器種	法量(cm)	調整・技法等の特徴	色調	胎土	焼成	遺存状況	備考
1 小豆(土師)口径 器高 1.0	口径	6.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部	淡茶色	精良	良好		
1 口径 SE-1 器高 0.9	口径	7.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部	淡灰色	精良	良好		
3 同上 器高 1.0	口径	8.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡灰色	精良	良好		
3 同上 器高 1.0	口径	8.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡茶色	精良	良好		
4 同上 器高 1.0	口径	8.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡茶色	精良	良好		
5 同上 器高 1.0	口径	8.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡灰色	精良	良好		
6 同上 器高 1.0	口径	7.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡灰色	精良	良好		
7 同上 器高 1.0	口径	7.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡灰色	精良	良好		
8 同上 器高 1.0	口径	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡茶色~淡灰色	精良	良好		
9 同上 器高 1.0	口径	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡灰色	精良	良好		
10 同上 器高 1.0	口径	8.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡茶色	精良	良好		
11 同上 器高 1.0	口径	8.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡茶色	精良	良好		
12 同上 器高 1.0	口径	8.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡茶色	精良	良好		
13 同上 器高 1.0	口径	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部	淡茶色	精良	良好	光形	
14 同上 器高 1.0	口径	8.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡茶色	精良	良好		
15 同上 器高 1.0	口径	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡茶色	精良	良好		
16 同上 器高 1.0	口径	7.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡灰茶色	精良	良好		
17 同上 器高 1.0	口径	8.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡灰茶色	精良	良好		
18 同上 器高 1.0	口径	8.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡茶色	精良	良好		
19 同上 器高 1.0	口径	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡茶色	精良	良好		
20 同上 器高 1.0	口径	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡茶色	精良	良好		
21 同上 器高 1.0	口径	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡茶色	精良	良好	光形	
22 同上 器高 1.0	口径	8.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡灰色	精良	良好		
23 同上 器高 1.0	口径	7.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡灰茶色	精良	良好		
24 同上 器高 1.0	口径	8.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡茶色	精良	良好		
25 同上 器高 1.0	口径	8.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡茶色	精良	良好		
26 同上 器高 1.0	口径	7.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡灰茶色	精良	良好		
27 同上 器高 1.0	口径	8.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡茶色	精良	良好		
28 同上 器高 1.0	口径	8.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡灰茶色	精良	良好		
29 同上 器高 1.0	口径	8.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡茶色	精良	良好		
30 同上 器高 1.0	口径	8.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡茶色	精良	良好		
31 同上 器高 1.0	口径	8.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡灰茶色	精良	良好		
32 同上 器高 1.0	口径	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。	淡灰茶色	精良	良好	光形	
33 同上 器高 1.0	口径	8.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡茶色	精良	良好		
34 同上 器高 1.0	口径	7.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。	淡茶色	精良	良好		
35 同上 器高 1.0	口径	7.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面口縁部	淡茶色	精良	良好		
			ヨコナデ、体部ナデ					

植物名 固有種名	器種	法量(cm)	調整・挿法等の特徴	色調	胎土	焼成	保存状況	備考
36 小皿(上部 萼) SE-1	口径 高さ	8.0 1.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
37 同 上	口径 高さ	8.0 1.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰灰色	精良	良好		
38 同 上	口径 高さ	8.2 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
39 同 上	口径 高さ	9.0 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好		
40 同 上	口径 高さ	9.0 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰灰色	精良	良好		
41 同 上	口径 高さ	7.5 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
42 同 上	口径 高さ	8.0 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
43 同 上	口径 高さ	8.5 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰紫色	精良	良好		
44 同 上	口径 高さ	8.5 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
45 同 上	口径 高さ	9.0 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
46 同 上	口径 高さ	9.0 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰灰色	精良	良好		
47 同 上	口径 高さ	9.0 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
48 同 上	口径 高さ	9.0 1.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
49 同 上	口径 高さ	8.0 1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
50 同 上	口径 高さ	8.0 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
51 同 上	口径 高さ	7.6 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色 2mm以上の砂 粒を多量含む	精良	良好	×印有り	
52 同 上	口径 高さ	6.8 1.2	内面ナデ、外面部縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡灰灰色	精良	良好		
53 同 上	口径 高さ	8.0 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
54 同 上	口径 高さ	8.0 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
55 同 上	口径 高さ	8.0 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
56 同 上	口径 高さ	7.8 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ	茶褐色	精良	良好		
57 同 上	口径 高さ	8.6 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ	茶褐色	精良	良好		
58 同 上	口径 高さ	7.4 1.8	内外部ともにナデ	淡灰茶色	精良	良好	完形	
59 同 上	口径 高さ	9.0 1.9	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
60 同 上	口径 高さ	9.0 1.9	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
61 同 上	口径 高さ	8.0 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
62 同 上	口径 高さ	8.0 1.9	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
63 同 上	口径 高さ	8.4 1.9	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ	乳茶色	精良	良好		
64 中腹(土壠 器) SE-1	口径 高さ	11.0 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
65 同 上	口径 高さ	12.0 1.9	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ	乳茶色	精良	良好		
66 同 上	口径 高さ	10.4 2.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
67 同 上	口径 高さ	11.0 1.9	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
68 同 上	口径 高さ	11.0 2.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
69 同 上	口径 高さ	11.0 2.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		

遺物番号 図版番号	器種	法量(cm)	調整・複数等の特徴	色調	胎土	焼成	遺存状況	備考
70 四	中直(土師 器) SE-1	口径 10.6 高等 2.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡灰茶色	稍良	良好	完形	
71	同 上	口径 11.0 高等 2.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡茶色	稍良	良好		
72 四	同 上	口径 11.0 高等 2.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	稍良	良好	完形	
73	同 上	口径 11.0 高等 2.7	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面底部に複数疣状残存	淡灰茶色	稍良	良好		
74 四	同 上	口径 11.4 高等 2.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰褐色	稍良	良好	完形	
75	同 上	口径 14.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡茶色	稍良	良好		
76 四	豆釜(十脚 器) SE-1	口径 21.5 脚径 30.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白ナデ	内: 黒茶褐色 外: 乳茶色	3mm以下の砂 粒を多量に含む (辰石・石英の石 一つ含む)	良好	焼付着	
77 四	同 上	口径 34.0 脚径 38.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ヘラケリ後へら 脚径 38.5 ナデ。外面白口縁部ヘラナデ、脚間ヘラケリ、 脚上ヨコナデ、脚下ヨコナデ、体部ナデ。内面ナ デ。複合疣状残存	明茶褐色	3mm以下の砂 粒を含む	良好	焼付着	
78 四	白径 脚径	26.8 39.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白ナデ、 脚間ヘラケリ	淡灰茶色	5mm以下の砂 粒を多量含む	良好	焼付着	
79 四	同 上	口径 27.2 脚径 38.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白ナデ、 脚間ヘラケリ	淡赤褐色	5mm以下の砂 粒を多量含む	良好	焼付着	
80 四	同 上	口径 26.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白ナデ	淡灰茶色	4mm以下の砂 粒を多量含む	良好	焼付着	
81 四	同 上	口径 25.0 脚径 36.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白ナデ、 脚間ヘラケリ	淡赤褐色	5mm以下の砂 粒を多量含む	良好	焼付着	
82 五	同 上	口径 29.0 脚径 40.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ。外面白 脚間ヘラケリ	淡赤褐色	5mm以下の砂 粒を多量含む	良好	焼付着	
83 五	同 上	口径 24.8 脚径 35.0	内面口ともヨコナデ、外面上に複数疣状残存	淡褐灰色	6mm以下の砂 粒を多量含む (辰石・石英・ 赤褐色斑(2))	良好	焼付着	
84 五	同 上	口径 27.0 脚径 42.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ。外面白 脚間ヘラケリ	灰褐色	5mm以下の砂 粒を多量含む (辰石・石英・ 赤褐色斑(2))	良好	焼付着	
85 五	同 上	口径 28.0 脚径 41.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ、外面白 ヨコナデ。複合疣状残存	青灰褐色	5mm以下の砂 粒を多量含む	良好	焼付着	
86 五	同 上	口径 26.5 脚径 37.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ後ヘラナデ。 外面白ヨコナデ・脚間ヘラナデ、脚ヨコナデ	淡褐灰色	5mm以下の砂 粒を多量含む	良好	焼付着	
87 五	同 上	口径 27.0 脚径 39.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白ナ デ	乳茶褐色	弱反 (5mm- 1mmの石一つ 含む)	良好	焼付着	
88 五	同 上	口径 28.0 脚径 43.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ。外面白 ヨコナデ。脚間ナデ、脚ヨコナデ、体部 ヘラナデ	内: 茶褐色～ 外: 茶灰色	3.5mm以下の砂 粒を多量含む (辰石)	良好	焼付着	
89 五	同 上	口径 28.0 脚径 42.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ。外面白 ヨコナデ。脚間ナデ、脚ヨコナデ、体部ヘラ ナデ	内: 淡褐褐色 外: 淡茶褐色	3mm以下の砂 粒を多量含む	良好	焼付着	
90 五	同 上	口径 29.4 脚径 38.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ。外面白 ヨコナデ、脚間ナデ、脚ヨコナデ。脚間 疣状残存	灰褐色～褐色	3mm以下の砂 粒を多量含む (辰石・石英・ 赤褐色斑(2))	良好	焼付着	
91 五	同 上	口径 27.0 脚径 37.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ。外面白 ヨコナデ	乳茶褐色	3mm以下の砂 粒を多量含む	良好	焼付着	
92 五	同 上	口径 29.6 脚径 43.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ。外面白 ヨコナデ、脚間ナデ、脚ヨコナデ、体部 ヘラナデ。脚間疣状残存	乳灰褐色	3mm以下の砂 粒を多量含む (辰石・石英・ 赤褐色斑(2))	良好	焼付着	
93	同 上	口径 30.2	内面ヘラナデ。外面白ナデ	淡灰茶色	3mm以下の砂 粒を多量含む	良好	焼付着	
94 六	同 上	口径 27.4 脚径 40.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ。外面白 ヨコナデ。複合疣状残存	淡黄褐色	5mm以下の砂 粒を多量含む	良好	焼付着	
95 六	同 上	口径 26.8 脚径 36.0	内面口ともヨコナデ	乳灰白色	5mm以下の砂 粒を多量含む	良好	焼付着	

造物番号 固形番号	器種	法量(cm)	調整・技法等の特徴	色調	胎土焼成	遺存状況	備考
96	羽釜(土鍋 器) SE-1	口径 41.0 高径 41.0	内面指ナデ後ヘラナデ。外面ヨコナデ、体部ヘラナデ。	内:茶灰色 外:灰褐色	4mm以下の砂 粒を多量含む (瓦石・石英)	良好	保存品
97	同上	口径 41.0	内面全体部ヘラナデ。外面ヨコナデ、体部ヘラナデ後ヨコナデ、接合部、指圧印痕残存。	淡茶灰色	4mm以下の砂 粒を多量含む	良好	焼付品
98	同上	口径 41.0	内面全体部ヘラナデ。外面ヨコナデ、体部ヘラナデ後ヨコナデ、接合部、指圧印痕残存。	淡褐灰色	4mm以下の砂 粒を多量含む	良好	焼付品
99 六	同上	口径 38.0	内面ナデ。外面ヨコナデ・ナデ。	墨褐色	5mm以下の砂 粒を多量含む	良好	焼付品
100	同上	口径 37.6	内面ナデ。外面ヨコナデ。	淡灰褐色	5mm以下の砂 粒を多量含む	良好	焼付品
101	同上	口径 42.0	内面ヘラナデ。外面ヨコナデ。	淡茶灰色	4mm以下の砂 粒を多量含む	良好	焼付品
102 杭(瓦器) SE-1	口径 14.6 高 3.8 底 5.0	内面螺旋状のヘラミガキ、見込みに平行螺旋状 のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナ デ、体部ナデ。	黑色	精良	良好		
103 六	同上	口径 14.2 高 4.4 底 3.4	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指圧印痕残存。	暗灰色	3mm以下の砂 粒を少量含む	良好	
104	同上	口径 13.2 高 2.8 底 3.0	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ。指圧印痕残存。	灰色	精良	良好	
105	同上	口径 13.6 高 3.2 底 2.8	内面螺旋状のヘラミガキ、見込みに平行螺旋状 のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナ デ後ヘラミガキ。	黑色	2mm以下の砂 粒を少量含む	良好	
106	同上	口径 12.8 高 3.4 底 2.8	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ。	黑灰色～灰色	2mm以下の砂 粒を少量含む	良好	
107	同上	口径 11.8 高 3.2 底 2.4	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指圧印痕残存。	黑色～淡灰 色	精良	良好	
108 六	同上	口径 11.6 高 3.2 底 2.8	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指圧印痕残存。	黑色	精良	良好	完形
109	同上	口径 10.2 高 3.3 底 2.8	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指圧印痕残存。	暗灰色	5mm以下の砂 粒を少量含む	良好	
110	同上	口径 10.6 高 3.2 底 2.8	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指圧印痕残存。	暗灰茶色	7mm以下の砂 粒を多量含む	良好	
111	同上	口径 12.3 高 3.3 底 2.4	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ。	黑色	2mm以下の砂 粒を少量含む	良好	
112 六	同上	口径 11.0 高 3.1 底 2.8	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ、ハラツ工具痕残存。	内:灰色 外:灰褐色	2mm以下の砂 粒を多量含む	良好	完形
113 六	同上	口径 11.2 高 3.2 底 2.9	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指圧印痕残存。	内:焦褐色 外:黑色	3mm以下の砂 粒を少量含む	良好	完形
114	同上	口径 11.4 高 3.2 底 2.9	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指圧印痕残存。	灰色～暗灰色	3mm以下の砂 粒を少量含む	良好	
115	同上	口径 12.8 高 3.0 底 2.8	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ。指圧印痕残存。	暗灰茶色	2mm以下の砂 粒を含む	良好	
116	同上	口径 10.5 高 3.0 底 2.8	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ。	黑色～灰色	精良	良好	
117	同上	口径 11.8 高 3.2 底 2.8	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指圧印痕残存。	黑色～淡灰 色	精良	良好	
118	同上	口径 12.2 高 3.2 底 2.8	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ。指圧印痕残存。	黑色	精良	良好	
119	同上	口径 11.0 高 3.0 底 2.8	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指圧印痕残存。	黑色	2mm以下の砂 粒を少量含む	良好	
120	同上	口径 11.0 高 3.0 底 2.8	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ。	乳灰紫色	精良	良好	
121	同上	口径 12.4 高 3.0 底 2.8	内面螺旋状のヘラミガキ。外面ヨコナデ、指圧印 痕残存。	黑色～灰色	精良	良好	
122	同上	口径 10.2 高 2.0 底 2.8	内面ヘラミガキ。外面口縁部ヨコナデ、体部 ナデ。	暗灰色	2mm以下の砂 粒を少量含む	良好	
123	同上	口径 12.4 高 2.0 底 2.8	内面螺旋状のヘラミガキ。外面ヨコナデ、体部 ナデ、指圧印痕残存。	黑色	2mm以下の砂 粒を少量含む	良好	
124	同上	口径 12.8 高 2.0 底 2.8	内面螺旋状のヘラミガキ。外面ヨコナデ、体部 ナデ、指圧印痕残存。	黑色～灰色	2mm以下の砂 粒を少量含む	良好	
125	同上	口径 13.6 高 2.0 底 2.8	内面螺旋状のヘラミガキ。外面ヨコナデ、体部 ナデ、指圧印痕残存。	黑色～灰色	3mm以下の砂 粒を含む	良好	

遺物番号 団体番号	器種	法量(cm)	調整・技法等の特徴	色調	胎土	焼成	保存状況	備考
126 SE-1	碗(瓦器)	口径 13.6	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ	黒灰色~灰白色	精良	良好		
127	同 上	口径 13.6	内面螺旋状のヘラミガキ。見込みに平行螺旋 のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナ デ。指頭压痕既存。	黒灰色	精良	良好		
128	同 上	口径 12.8	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ。然成江灰褐色	黒灰色~暗灰 色	精良	良好		
129	同 上	口径 14.4	内面螺旋状のヘラミガキ。指頭压痕。外面は 緑茶コナデ、体部ナデ	淡茶灰色	2mm以下の中 粒を少量含む	良好		
130 六	羽釜(瓦器)	口径 14.1	内面ヘラナデ。外面ヨコナデ、ナデ、指頭压 痕既存。	内: 黒灰色 外: 暗灰茶色	精良	良好		
131 六	壺(須恵器)	口径 18.6	内面口縁部側面ナデ、体部ナデ。外面口縁部 側面ナデ、体部タキ	暗灰色	精良	良好	焼付着	
132 SE-1	二足(瓦器)	-	全体にナデ	暗灰色~灰白色	精良	良好		
133 泥石 SE-1	瓶	厚み 3.0 厚み 1.6~2.6	-	淡黄色~灰黃 色	精良	良好	焼付着	
134	鉢 SE-1	厚み 2.0	方形の鉢で凸面ヘテケズリ。凹面削印(?)	淡灰色	精良	良好		
135 七	丸足 SE-1	-	ナデ	淡灰色				
136 七	軒丸瓦 SE-1	-	梵文	淡灰茶色~淡 灰色	精良	良好		
137 七	軒平瓦 SE-1	厚み 3.5	唐草文 凸面ヘテケズリ。凹面削印	淡灰色	精良	良好		
138 七	同 上	厚み 3.5	唐草文 凸面ヘラケズリ。凹面削印	灰黑色	精良	良好	焼付着	
139 七	同 上	厚み 4.0	唐草文 凸面ヘテケズリ。凹面削印	淡灰茶色~暗 灰色	精良	良好		
140 七	同 上	厚み 3.0 ~5.0	唐草文 凸面ヘラケズリ。凹面削印	灰黑色	精良	良好		
141 七	同 上	厚み 3.0 ~5.0	唐草文 凸面ヘラケズリ。凹面削印	乳灰色~暗灰 色	精良	良好		
142 七	同 上	厚み 4.0	凸面削印。凹面削印	淡灰色	精良	良好		
143 七	同 上	厚み 3.3 ~4.0	内面ヘラケズリ。凹面削印	淡灰色	精良	良好		
144 八	同 上	厚み 1.8 ~2.0	凸面ナデ。凹面削印	淡灰色	精良	良好		
145 八	同 上	厚み 2.0	凸面削印後ナデ。凹面削印	淡灰色	精良	良好		
146 八	同 上	厚み 2.0	凸面削印後ナデ。凹面削印後板ナデ	淡灰色~暗灰 色	精良	良好		
147 八	同 上	厚み 1.2	凸面削印後ナデ。凹面削印	淡灰色	精良	良好		
148 八	同 上	厚み 0.8	凸面削印後ナデ。凹面削印	淡灰色	精良	良好		
149 九	同 上	厚み 1.0 ~1.2	凸面ヘラケズリ。凹面削印	淡灰色~暗灰 色	精良	良好		
150 九	同 上	厚み 1.5	凸面ナデ。凹面削印	淡灰色	精良	良好		
151 九	同 上	厚み 1.5	凸面削印後ナデ。凹面削印後板ナデ	淡灰色	精良	良好		
152 九	同 上	厚み 3.5	凸面ヘラケズリ。凹面削印後板ナデ	暗灰色	精良	良好		
153 九	同 上	厚み 2.5	凸面削印。凹面削印	暗灰色	精良	良好		
154 九	同 上	厚み 1.5 ~2.3	凸面削印。凹面削印	乳灰茶色	精良	良好		
155 ○	同 上	厚み 2.0	凸面削印。凹面ナデ	暗灰色	精良	良好		
156 ○	同 上	厚み 3.0	凸面ヘラケズリ。凹面削印後板ナデ	暗灰色	精良	良好		
157 ○	同 上	厚み 2.5	凸面削印後ナデ。凹面削印	暗灰色	精良	良好		
158 ○	同 上	厚み 1.0 ~2.0	凸面削印後板ナデ。凹面ナデ	淡灰色	精良	良好		
159 ○	同 上	厚み 2.0	凸面削印後板ナデ。凹面削印後板ナデ	乳灰茶色	精良	良好		

検査番号 回数番号	器種	法量 (cm)	調整・技法等の特徴	色調	胎土	焼成	保存状況	備考
160 一〇	手足 SE-1	厚み 4.2 ~5.0	凸面板ナデ。凹面板目後板ナデ	暗灰色	精良	良好		
161	同 上	厚み 2.0	凸面不規。凹面不明	乳灰系色	精良	良好		
162	同 上	厚み 2.0	凸面ナデ。凹面布目	淡灰色	精良	良好		
163	同 上	厚み 2.0	凸面複目後板ナデ。凹面板目後板ナデ	淡灰色	精良	良好		
164	同 上	厚み 1.5	凸面布目後板ナデ。凹面布目	淡灰系色	精良	良好		
165	同 上	厚み 1.5	凸面ナデ。凹面布目	暗灰色	精良	良好		
166	同 上	厚み 0.8 ~1.2	凸面ナデ。凸面布目	暗灰色	精良	良好		
167	同 上	厚み 1.8	凸面布目後板ナデ。凹面布目後板ナデ	淡灰色	精良	良好		
168	同 上	厚み 1.5	凸面複目。凹面布目後板ナデ	淡灰色	精良	良好		
169	同 上	厚み 1.8	凸面布目。凹面布目	淡灰系色	精良	良好		
170	同 上	厚み 0.5 ~2.0	凸面ナデ。凹面板ナデ	淡灰系色	精良	良好		
171	同 上	厚み 2.5 ~2.6	凸面六ヶ指ズリ。凹面布目	淡灰色	精良	良好		
172	同 上	厚み 1.5	凸面不規。凹面不規	淡灰色	精良	良好		
173	同 上	厚み 2.0	凸面刻印。凹面ナデ	淡灰系色	精良	良好		
174	同 上	厚み 2.0	凸面刻印。凹面布目	淡灰色	精良	良好		
175 一二	小皿 (上端 器) SK-1	口径 2.1 高さ 1.3	内面山陰模ヨコナデ。外腹口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	乳茶色	精良	良好		
176	同 上	口径 8.1 高さ 1.2	内面山陰模ヨコナデ。体部ナデ。 外腹口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰系色	精良	良好		
177	同 上	口径 8.0 高さ 1.2	内面山陰模ヨコナデ。体部ナデ。 外腹口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰色	精良	良好		
178 一三	小皿 (下端 器) SK-1	口径 10.0 高さ 1.5	内面山陰模ヨコナデ。体部ナデ。 外腹口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰色	精良	良好		
179	同 上	口径 12.0 高さ 1.5	内面山陰模ヨコナデ。体部ナデ。 外腹口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰系色	精良	良好		
180	同 上	口径 12.0 高さ 3.2	内面山陰模ヨコナデ。体部ナデ。 外腹口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰系色	精良	良好		
181 一四	碗 (瓦器) SK-1	口径 13.0 高さ 3.2 底径 3.2	内面複数状のヘラミガキ。外腹ヨコナデ、体 部ナデ。指揮压痕残存	墨灰色	精良	良好		
182	同 上	口径 12.8 高さ 3.4 底径 3.1	内面ヨコナデ。外腹口縁部ヨコナデ。体部ナ デ。指揮圧痕残存	淡灰色~墨灰 色	精良	良好		
183	三足 SK-1	全体	ナデ	墨灰色	精良	良好	堅性有	
184	小皿 (玉形 器) SK-3	口径 7.4 高さ 1.4	内面口縁部ヨコナデ。体部ナデ。外腹口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰色	精良	良好		
185 一五	同 上	口径 8.0 高さ 1.6	内面山陰模ヨコナデ。体部ナデ。外腹口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰系色	精良	良好		
186	中正 (玉形 器) SK-3	口径 11.0 高さ 1.5	内面山陰模ヨコナデ。体部ナデ。外腹口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰色~淡灰 色	精良	良好		
187	碗 (瓦器) SK-3	口径 12.0 高さ 1.5	内面複数状のヘラミガキ。外腹口縁部ヨコナ デ。体部ナデ。指揮圧痕残存	淡灰系色	精良	良好		
188	小皿 (下端 器) SK-4	口径 7.0 高さ 1.4	内面山陰模ヨコナデ。体部ナデ。外腹口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰系色	精良	良好		
189	同 上	口径 7.0 高さ 1.1	内面ナデ。外腹山陰模ヨコナデ。体部ナデ ヨコナデ、体部ナデ	淡灰系色	精良	良好		
190	同 上	口径 7.0 高さ 1.2	内面山陰模ヨコナデ。体部ナデ。外腹口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰系色	精良	良好		
191	同 上	口径 8.0 高さ 1.1	内面山陰模ヨコナデ。体部ナデ。外腹口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰系色	精良	良好		
192 一六	同 上	口径 7.4 高さ 1.3	内面山陰模ヨコナデ。体部ナデ。外腹口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰系色	精良	良好	先形	
193 一七	同 上	口径 7.2 高さ 1.5	内面凹凸にもナデ	淡灰系色	精良	良好		

遺傳番号 回収番号	器種	法量(cm)	調整・技法等の特徴	色調	胎土	焼成	遺存状況	備考
194 十一	小皿(上部) 器高	7.4 1.4	内外面ともにナデ	淡茶褐色	5mm以下の砂 粒を少量含む	良好	完形	
195	同上	口径 器高	7.6 1.4	内面ヨコナデ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナ デ	淡灰茶色	精良		
196	同上	口径	7.4	内面ヨコナデ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナ デ	茶灰色	精良	良好	
197	同上	口径 器高	7.5 1.5	内面ヨコナデ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナ デ	淡灰茶色	精良	良好	完形
198 十二	同上	口径 器高	7.6 1.5	内外面ともにナデ	淡灰褐色	良好	5mm以下の砂 粒を少量含む	良好 完形
199 十三	同上	口径 器高	7.6 1.3	内面ヨコナデ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナ デ	淡灰茶色	精良	良好	完形
200 十二	同上	口径 器高	7.6 1.4	内外面ともにナデ	淡灰茶色	良好	5mm以下の砂 粒を少量含む	良好 完形
201 十三	同上	口径 器高	7.8 1.5	内面ヨコナデ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナ デ	淡灰茶色	精良	良好	
202 十三	同上	口径 器高	7.6 1.3	内外面ともにナデ。外面に指頭圧痕残存	淡黄褐色	良好	3mm以下の砂 粒を少量含む	良好 完形
203	同上	口径	7.6	内面ヨコナデ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナ デ	淡茶色	精良	良好	
204 十三	同上	口径 器高	7.7 1.2	内面ナゲ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナ デ	茶灰色	精良	良好	完形
205	同上	口径 器高	7.8 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡系灰色	精良	良好	
206 十三	同上	口径 器高	7.8 1.6	内面ヨコナデ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナ デ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナデ	内:乳灰茶色 外:淡灰茶色	精良	良好	
207	同上	口径 器高	7.8 1.0	内面ヨコナデ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナ デ	淡灰茶色	精良	良好	
208 十三	同上	口径 器高	7.8 1.2	内面ヨコナデ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナ デ	淡茶色	精良	良好	完形
209	同上	口径 器高	8.0 1.0	内面ヨコナデ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナ デ	淡茶色	精良	良好	
210 十二	同上	口径 器高	7.8 1.0	内面ヨコナデ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナ デ	淡灰茶色	精良	良好	
211 十三	同上	口径 器高	7.9 1.4	内面ヨコナデ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナ デ	淡灰茶色	精良	良好	
212	同上	口径 器高	8.0 1.2	内面ナゲ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナ デ	4mm以下の砂 粒を含む	良好		
213 十三	同上	口径 器高	8.2 1.3	内面ヨコナデ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナ デ	5mm以下の砂 粒を少量含む	良好	完形	
214	同上	口径 器高	8.0 1.1	内面ヨコナデ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナ デ	淡茶色	精良	良好	
215 十二	同上	口径 器高	8.0 1.5	内面ヨコナデ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナ デ	淡茶色	精良	良好	
216 十三	同上	口径 器高	8.0 1.5	内面ヨコナデ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナ デ	淡灰茶色	精良	良好	
217	同上	口径 器高	8.0 1.3	内面ヨコナデ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナ デ	淡茶色	精良	良好	
218 十三	同上	口径 器高	8.0 1.3	内面ヨコナデ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナ デ	淡灰茶色	精良	良好	完形
219 十二	同上	口径 器高	8.0 1.3	内面ヨコナデ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナ デ	淡灰茶色	精良	良好	
220 十二	同上	口径 器高	8.2 1.3	内面ヨコナデ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナ デ	淡灰茶色	精良	良好	
221	同上	口径 器高	8.0 1.4	内面ヨコナデ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナ デ	淡灰茶色	精良	良好	
222	同上	口径 器高	8.2 1.0	内面ナゲ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナ デ	茶灰色	精良	良好	
223	同上	口径 器高	8.4 1.0	内外面ともにナデ	淡茶灰色	精良	良好	
224 十三	同上	口径 器高	8.6 1.6	内面ヨコナデ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナ デ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色～灰 白色	精良	良好	完形
225 十二	同上	口径 器高	8.5 1.4	内面ヨコナデ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナ デ	淡灰茶色	精良	良好	
226	同上	口径 器高	8.8 1.4	内面ナゲ	淡茶灰色	精良	良好	
227	同上	口径 器高	7.0 1.4	内面ヨコナデ。外側口縁部ヨコナデ、体部ナ デ	淡茶色	精良	良好	
228	同上	口径 器高	8.8 1.4	ヨコナデ。体部ナデ	淡茶色	精良	良好	

遺物番号	器種	法量(cm)	調整・技法等の特徴	色調	胎土	焼成	保存状況	備考
229	小皿(土物 型) SK-4	口径 7.2 器高 1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 淡褐色	精良	良			
230	同 上	口径 7.4 器高 1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 淡茶色	精良	良好			
231	同 上	口径 7.2 器高 1.4	内面ヨコナデ。外面白縁部ヨコナデ、体部ナデ	茶褐色	脂血	良好		
232	同 上	口径 7.2 器高 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 淡褐色	精良	良			
233	同 上	口径 7.2 器高 1.2	内面ヨコナデ。外面白縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡褐色	精良	良		
234	同 上	口径 7.4 器高 1.1	内面ヨコナデ。外面白縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡褐色	精良	良好		
235	同 上	口径 7.8 器高 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 茶褐色	精良	良			
236 十四	同 上	口径 7.7 器高 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 淡茶色	精良	良好			
237	同 上	口径 8.0 器高 1.2	内面ナデ。外面白縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡褐色	精良	良好		
238	同 上	口径 8.0 器高 1.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 淡茶色	精良	良好			
239 十四	同 上	口径 8.2 器高 1.3	内面ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 淡茶色	精良	良好	完形		
240	同 上	口径 8.0 器高 1.0	内面ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 淡褐色	精良	良好			
241	同 上	口径 8.0 器高 1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 淡茶色	3mm以下の砂 粒を多量含む	良			
242	同 上	口径 8.0 器高 1.8	内面ナデ。外面白縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡褐色	精良	良		
243 十四	同 上	口径 8.0 器高 1.1	内面ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 淡茶色	精良	良好	完形		
244 十四	同 上	口径 8.0 器高 1.0	内面ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 乳系灰色	精良	良好	完形		
245	同 上	口径 8.0 器高 1.4	内面ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 淡茶色	精良	良好			
246	同 上	口径 8.2 器高 1.4	内面ヨコナデ。外面白縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶色	精良	良好		
247	同 上	口径 8.8 器高 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 淡茶色~淡 褐色	3mm以下の砂 粒を多量含む	良好			
248	同 上	口径 6.0 器高 1.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 淡茶色	精良	良			
249	同 上	口径 6.2 器高 1.4	内面ナデ。外面白縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶色	精良	良好		
250	同 上	口径 6.4 器高 1.6	内面ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 淡茶色	3mm以下の砂 粒を多量含む	良			
251	同 上	口径 6.6 器高 1.2	内面ヨコナデ。外面白縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶色	精良	良好		
252	同 上	口径 6.6 器高 1.2	内面ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 淡褐色	3mm以下の砂 粒を多量含む	良			
253	同 上	口径 6.3 器高 1.0	内面ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 淡茶色	精良	良好			
254	同 上	口径 6.8 器高 1.6	内面ヨコナデ。外面白縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶色	精良	良		
255	同 上	口径 6.8 器高 1.6	内面ナデ。外面白縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶色	3mm以下の砂 粒を多量含む	良		
256	同 上	口径 6.8 器高 1.3	内面ナデ。外面白縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶色	精良	良		
257	同 上	口径 7.0 器高 1.0	内面ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 淡茶色	精良	良好			
258	同 上	口径 7.0 器高 1.0	内面ナデ。外面白縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡褐色	精良	良		
259	同 上	口径 7.0 器高 1.2	内面ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 淡茶色	精良	良好			
260	同 上	口径 7.0 器高 1.0	内面ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 淡茶色	精良	良好			
261	同 上	口径 7.2 器高 1.0	内面ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部ヨコナデ、体部ナデ	茶褐色	精良	良好		
262	同 上	口径 7.2 器高 1.3	内面ナデ。外面白縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶色	精良	良		
263	同 上	口径 7.2 器高 1.4	内面ヨコナデ、体部ナデ	淡茶色	精良	良好		

登録番号 記載番号	器種	法量(cm)	調整・技法等の特徴	色調	胎土	焼成	遺存状況	備考
264 十四	小皿(土師) 器高	口径 7.3 1.1	内面口縁部ヨコナギ、体部ナゲ。外面口縁部 ヨコナギ、体部ナゲ。	淡灰茶色	精良	良		
265	同 上	口径 7.3 1.3	内面口縁部ヨコナギ、体部ナゲ。外面口縁部 ヨコナギ、体部ナゲ。	淡灰茶色	精良	良		
266 十四	同 上	口径 7.6 1.4	内面口縁部ヨコナギ、体部ナゲ。	淡灰茶色	精良	良好		
267	同 上	口径 7.6 1.6	内面口縁部ヨコナギ、体部ナゲ。 内面口縁部ヨコナギ、体部ナゲ。	淡灰茶色	精良	良		
268	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、体部ナゲ。	淡灰茶色	精良	良		
269 十四	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、体部ナゲ。外面口縁部 ヨコナギ、体部ナゲ。	淡灰茶色	精良	良	完形	
270 十四	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、体部ナゲ。外面口縁部 ヨコナギ、体部ナゲ。	淡灰茶色	精良	良	完形	
271	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、体部ナゲ。外面口縁部 ヨコナギ、体部ナゲ。	淡灰茶色	精良	良好		
272 十四	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、体部ナゲ。外面口縁部 ヨコナギ、体部ナゲ。	淡灰茶色	2.5mm以下の 砂粒を含む	良好		
273	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、体部ナゲ。外面口縁部 ヨコナギ、体部ナゲ。	淡灰茶色	精良	良好		
274	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、体部ナゲ。	淡灰茶色	精良	良		
275	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、体部ナゲ。	淡灰茶色	精良	良好		
276	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、体部ナゲ。外面口縁部 ヨコナギ、体部ナゲ。	淡灰茶色	3mm以下の 砂粒を含む	良		
277 十四	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、体部ナゲ。外面口縁部 ヨコナギ、体部ナゲ。	淡灰茶色	2mm以下の 砂粒を含む	良好	完形	
278	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、体部ナゲ。外面口縁部 ヨコナギ、体部ナゲ。	淡灰茶色	3mm以下の砂 粒を少量含む	良		
279	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、外面口縁部ヨコナギ、体部ナ ゲ。	淡灰茶色	精良	良		
280	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ。	淡灰茶色	精良	良		
281 十四	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、体部ナゲ。	淡灰茶色	精良	良		
282 十四	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、体部ナゲ。	淡灰茶色	4mm以下の砂 粒を少量含む	良		
283	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、体部ナゲ。	淡灰茶色	精良	良好		
284	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、体部ナゲ。	淡灰茶色	精良	良好		
285	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、体部ナゲ。	淡灰茶色	精良	良好		
286	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、体部ナゲ。	淡灰茶色	2.5mm以下の砂 粒を少量含む	良好		
287	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、外面口縁部ヨコナギ、体部ナ ゲ。	淡灰茶色	精良	良		
288 十四	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、体部ナゲ。外面口縁部 ヨコナギ、体部ナゲ。	淡灰茶色	精良	良好		
289	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、体部ナゲ。	淡灰茶色	精良	良		
290	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、外面口縁部ヨコナギ、体部ナ ゲ。	淡灰茶色	精良	良好		
291	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、外面口縁部ヨコナギ、体部ナ ゲ。	淡灰茶色	精良	良好	完形	
292	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、体部ナゲ。外面口縁部 ヨコナギ、体部ナゲ。	淡灰茶色	精良	良好		
293	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、外面口縁部ヨコナギ、体部ナ ゲ。	淡灰茶色	精良(7mmの 石一つ含む)	良		
294	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、外面口縁部ヨコナギ、体部ナ ゲ。	淡灰茶色	精良	良好		
295 十四	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、外面口縁部ヨコナギ、体部ナ ゲ。	淡灰茶色	精良	良好		
296 十四	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、外面口縁部ヨコナギ、体部ナ ゲ。	淡灰茶色	4mm以下の砂 粒を含む	良	完形	
297 十四	同 上	口径 7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、外面口縁部ヨコナギ、体部ナ ゲ。	淡灰茶色	精良	良	光形	

造物番号 固有番号	器種	法量(cm)	調整・柱法等の特徴	色調	胎土	焼成	遺存状況	備考
258 十四 器	小豆(十神) SK-4	口径 器高 同上	7.7 1.3 1.6	内面ナデ。外面白縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	3mm以下の砂粒を少含む	良	
299 十四	口径 器高 同上	7.7 1.6	内面ナデ。外面白縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡褐灰褐色	3mm以下の砂粒を少含む	良	完形	
300 同上	口径 器高 同上	7.8 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白ナデ	淡茶灰色	精良	良		
301 同上	口径 器高 同上	7.8 1.5	内面ナデ。外面白縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良		
302 同上	口径 器高 同上	7.8 1.4 7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外外面ともにナデ	淡茶灰色	精良(5mmの石一つ含む)	良		
303 同上	口径 器高 同上	7.8 1.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良(5mmの石一つ含む)	良好		
304 同上	口径 器高 同上	7.8 1.6	内外面ともにナデ	淡灰茶色	精良	良好		
305 同上	口径 器高 同上	7.8 1.1 1.6	内面白縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡褐灰色	精良	良		
306 同上	口径 器高 同上	7.8 1.5 1.6	内面白縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良好		
307 同上	口径 器高 同上	7.8 1.5	内面ナデ。外面白縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良好		
308 同上	口径 器高 同上	7.8 1.5	内面白縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡褐灰色	精良	良好		
309 同上	口径 器高 同上	7.8 1.5	内面ナデ。外面白縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡灰棕色	精良	良好		
310 同上	口径 器高 同上	7.8 1.5	内面ナデ。外面白縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良		
311 同上	口径 器高 同上	7.8 1.4	内面白縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良		
312 同上	口径 器高 同上	7.8 1.3	内面白縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良		
313 同上	口径 器高 同上	7.8 1.7	内面白ヨコナ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良好		
314 同上	口径 器高 同上	7.9 1.6	内面ナデ。外面白縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面ナデ。外面白縁部ヨコナデ、体部ナデ	茶褐色	精良	良好	完形	
315 同上	口径 器高 同上	8.0 1.6	内面ナデ。外面白縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良		
316 同上	口径 器高 同上	8.0 1.2	内面ナデ。外面白縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	4mm以下の砂粒を少含む	良		
317 同上	口径 器高 同上	8.0 1.5	内面白縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶橙色	精良	良好		
318 同上	口径 器高 同上	8.1 1.6	内面白ヨコナ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良	完形	
319 同上	口径 器高 同上	8.0 1.5	内面白縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良		
320 同上	口径 器高 同上	8.0 1.5	内面白縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡褐灰色	精良(6mmの赤褐色酸化鉄一つ含む)	良		
321 同上	口径 器高 同上	8.0 1.4	内面ナデ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良	完形	
322 同上	口径 器高 同上	8.0 1.3	内面ナデ。外面白縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良好	完形	
323 同上	口径 器高 同上	8.0 1.5	内面白縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良好	完形	
324 同上	口径 器高 同上	8.0 1.5	内面白縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良		
325 同上	口径 器高 同上	8.0 1.4	内面白縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	3mm以下の砂粒を少含む(6mmの右一つ含む)	良好		
326 同上	口径 器高 同上	8.0 1.1	内面白縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色～淡褐色	3mm以下の砂粒を含む	良		
327 同上	口径 器高 同上	8.0 1.1	内面白縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	3mm以下の砂粒を含む	良		
328 同上	口径 器高 同上	8.0 1.6	内面ナデ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡褐灰色	3mm以下の砂粒を少含む	良好	ほぼ完形	
329 同上	口径 器高 同上	8.0 1.0	内面白ヨコナ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡褐灰色	精良	良		
330 同上	口径 器高 同上	7.9 1.4	内面白縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良	ほぼ完形	

遺物番号 国際登録番号	器種	法量(cm)	調整・技法等の特徴	色調	胎土	焼成	保存状況	備考
331	小皿(十脚 盤) SK-4	口径 高さ	8.0 1.4	内面ナデ。外周口縁部ヨコナデ、体部ナデ。	淡茶灰色	2.5mm以下の砂 粒を少量含む	良好	
332	同 上	口径 高さ	8.0 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外周口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡茶灰色	精良	良好	
333	同 上	口径 高さ	8.0 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外周口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡灰褐色	精良	良好	
334	同 上	口径 高さ	8.0 1.6	内面ヨコナデ。外周口縁部ヨコナデ、体部ナ デ。	淡茶灰色	精良(4mmの 石一つ含む)	良好	
335	同 上	口径 高さ	8.5 1.5	内面ヨコナデ。外周口縁部ヨコナデ、体部ナ デ。	淡茶灰色	精良	良好	
336	同 上	口径 高さ	8.5 1.0	内面ともにナデ	淡茶灰色	精良	良好	
337	同 上	口径 高さ	8.5 1.5	内面ヨコナデ。外周口縁部ヨコナデ、体部ナ デ。	淡茶灰色	精良	良	
338	同 1.	口径 高さ	8.5 1.4	内面ヨコナデ、体部ナデ。	淡灰褐色	精良	良好	
339	同 上	口径 高さ	8.0 1.3	内面ヨコナデ、体部ナデ。外周口縁部ヨコナ デ、体部ナデ。	淡茶灰色	精良	良好	
340	同 上	口径 高さ	8.4 1.3	内外面ともにナデ	淡茶灰色	3mm以下の 砂粒を含む	良好	
341	同 上	口径 高さ	8.4 1.3	内外面ともにナデ	淡茶灰色	精良	良好	
342	同 上	口径 高さ	8.6 1.2	内外面ともにナデ	淡茶灰色	精良	良好	
343	同 上	口径 高さ	8.4 1.1	内面ナデ。外周口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	3mm以下の 砂粒を含む	良好	
344	同 上	口径 高さ	8.4 1.1	内面ナデ。外周口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	3mm以下の砂 粒を含む(3mm の石一つ含む)	良好	
345	同 上	口径 高さ	8.4 1.1	内面ヨコナデ、体部ナデ。外周口縁部ヨ コナデ、体部ナデ。	淡茶灰色	精良	良	
346	同 上	口径 高さ	8.4 1.4	内外面ともにナデ	淡茶灰色	精良	良好	
347	同 上	口径 高さ	8.4 1.6	内面ヨコナデ、体部ナデ。外周口縁部ヨ コナデ、体部ナデ。	乳白灰色	精良	良好	
348	同 上	口径 高さ	8.4 1.4	内面ヨコナデ、体部ナデ。外周口縁部ヨ コナデ、体部ナデ。	乳白灰色	精良	良好	
349	同 上	口径 高さ	8.6 0.9	内面ナデ。外周口縁部ヨコナデ、体部ナデ	乳灰褐色	精良	良好	
350	同 上	口径 高さ	8.5 1.4	内面ヨコナデヨコナデ、体部ナデ。外周口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡茶灰色	3mm以下の良 砂粒を含む	良	
351	同 上	口径 高さ	8.6 1.4	内面ヨコナデ。外周口縁部ヨコナデ、体部ナ デ。	淡茶灰色	3mm以下の良 砂粒を含む	良	
352	同 上	口径 高さ	8.6 1.4	内面ナデ。外周口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良	
353	同 上	口径 高さ	8.6 1.4	内面ナデ。外周口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良好	
354	同 上	口径 高さ	8.8 1.7	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外周口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良好	
355	同 上	口径 高さ	9.0 1.3	内面ヨコナデ。外周口縁部ヨコナデ、体部ナ デ。	淡茶灰色	3mm以下の良 砂粒を含む	良好	
356	同 上	口径 高さ	9.0 1.2	内面ヨコナデヨコナデ、体部ナデ。外周口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良好	
357	同 上	口径 高さ	9.0 1.4	内面ナデ。外周口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	3mm以下の良 砂粒を含む	良好	
358	同 上	口径 高さ	9.0 1.5	内面ナデ。外周口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外周口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良(4-5mm の石を含む)	良好	
359	同 上	口径 高さ	9.4 1.7	内面ヨコナデヨコナデ、体部ナデ。外周口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良	
360	同 上	口径 高さ	9.8 1.7	内面ヨコナデヨコナデ、体部ナデ。外周口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良(4-5mm の石を含む)	良好	
361	同 上	口径 高さ	9.8 1.5	内面ヨコナデヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良好	
362	同 上	口径 高さ	9.8 1.4	内面ヨコナデヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良好	
363	同 上	口径 高さ	9.8 1.6	内面ヨコナデヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良	

遺物番号 図版番号	器種	法量(cm)	調整・抹拭等の特徴	色調	地土	焼成	保存状況	備考
361 中豆(土師 器) SK-4	口径 器高	9.8 2.8	内面ナデ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	茶灰色	稍良	良		
365 同上	口径 器高	10.0 1.7	内面ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。	淡灰茶色	稍良	良好		
366 同上	口径 器高	10.5 1.5	内面ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	稍良	良好		
367 同上	口径 器高	10.5 1.6	内面ヨコナデヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 内面ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色~灰白色	稍良	良好		
368 同上	口径 器高	10.5 1.9	内面ヨコナデヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	稍良	良好		
369 同上	口径 器高	10.4 2.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ、面削付直残 外周小サ	淡灰茶色~淡 褐色	稍良	良好		
370 河上	口径 器高	10.5 1.7	内面ヨコナデヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡系灰色	稍良(5mm の石一つ含む)	良		
371 同上	口径 器高	11.0 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡系灰色	稍良	良		
372 同上 十五	口径 器高	11.0 1.9	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡系灰色	稍良	良好		
373 同上	口径	10.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ、面削付直残 外周口縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	稍良	良好	完形	
374 同上	口径 器高	11.0 1.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外周口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡系灰色 淡茶色	3mm以下の 砂粒を少量 含む	良好		
375 同上 十五	口径 器高	11.6 2.1	内面ナデ。外周口縁部ヨコナデ、体部ナデ 内:茶灰色 外:淡系灰色	3mm以下の 砂粒を多量 含む	稍良	良好		
376 同上	口径 器高	10.0 2.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外周口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡系灰色	稍良	良好		
377 同上	口径 器高	10.0 1.8	内面ヨコナデ。外周口縁部ヨコナデ、体部ナデ 内:茶灰色 外:淡系灰色	淡灰茶色	稍良	良好		
378 同上	口径 器高	10.2 1.7	内面ナデ。外周口縁部ヨコナデ、体部ナデ 内:茶灰色 外:淡系灰色	淡系灰色	稍良	良好		
379 河上 十五	口径 器高	11.8 1.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外周口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	茶灰色 3mm以下の砂 粒を多量含む	良			
380 同上 十五	口径 器高	11.4 2.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外周口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	稍良	良好		
381 同上	口径	11.0	内面ヨコナデ、体部ナデ。外周口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡系灰色	稍良	良好		
382 同上	口径 器高	10.8 1.8	内面ヨコナデヨコナデ、体部ナデ。外周口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	稍良	良好		
383 同上	口径 器高	10.5 1.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外周口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡褐灰色	4mm以下の 砂粒を含む	良		
384 同上	口径	11.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外周口縁部 ヨコナデ、体部ナデ、面削付直残	淡褐灰色	3mm以下の 砂粒を含む	良好		
385 同上	口径 器高	11.2 2.7	内面ヨコナデ。外周口縁部ヨコナデ、体部ナデ 内:茶灰色 外:茶灰色	淡褐灰色	稍良	良好		
386 同上	口径	12.8	内面ヨコナデヨコナデ、体部ナデ。外周口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡系灰色 3mm以下の 砂粒を多量含む	2.5mm以下の 砂粒を多 量含む	良好		
387 同上	口径 器高	12.8 1.8	内面ヨコナデヨコナデ、体部ナデ。外周口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶色	稍良	良		
388 同上 十六	口径 器高	12.5 2.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外周口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	茶灰色	稍良	良好		
389 同上	口径 器高	13.6 2.2	内面ヨコナデヨコナデ、体部ナデ。外周口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	暗灰茶色~淡灰 色	稍良	良		
390 瓦 (瓦器) SK-4	口径 底径 器高	11.4 2.3 3.2	内面壁面糞のヘラミガキ。外周口縁部ヨコナ デ、体部ナデ、面削付直残	果灰色 5mm以下の 砂粒を少 量含む	稍良	良好		
391 同上	口径 底径 器高	12.2 3.6 3.3	内面壁面糞のヘラミガキ。外周口縁部ヨコナ デ、体部ナデ、面削付直残	灰黑色	稍良	良好		
392 同上	口径 底径 器高	11.4 2.4 3.1	内面壁面糞のヘラミガキ。外周口縁部ヨコナ デ、体部ナデ、面削付直残	果灰色~灰白色	稍良	良好		
393 同上	口径 底径 器高	11.0 2.2 3.2	内面壁面糞のヘラミガキ。外周口縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指削付直残	稍良	良好			

遺物番号 図版番号	器種	法量 (cm)	調整・技法等の特徴	色調	胎土	焼成	保存状況	備考
394 十五	瓶 (瓦器) SK-4	口径 底径 器高 2.7	口径 11.8 内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ 3.0 デ、体部ナデ、指揮付痕残存	黒灰色	精良	良好		
395	同 上	口径 底径 器高 2.9	口径 13.2 内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ 3.6 デ、体部ナデ、指揮付痕残存	黒灰色	3mm以下の砂粒を少量含む	良好		
396	同 上	口径 底径 器高 2.8	口径 11.4 内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ 2.4 デ、体部ナデ	黒灰色	1mm以下の砂粒を少量含む	良好		
397 十五	同 上	口径 底径 器高 3.6	口径 12.8 内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ 3.3 デ、体部ナデ	炭灰青色	精良	良好	完形	
398	同 上	口径 底径 器高 3.2	口径 12.1 内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ 3.5 デ、体部ナデ	乳灰青色	5mm以下の砂粒を少量含む	良好		
399	同 上	口径 底径 器高 3.4	口径 12.1 内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ 3.0 デ、体部ナデ	黒灰色	3mm以下の砂粒を少量含む	良好		
400 十五	同 上	口径 底径 器高 3.3	口径 12.7 内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ 2.3 デ、体部ナデ。底部ヨコナデ、指揮付痕残存	黒灰色	3mm以下の砂粒を少量含む	良好	完形	
401 十六	同 上	口径 底径 器高 3.4	口径 12.1 内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ 2.8 デ、体部ナデ、指揮付痕残存	内: 黒灰色 外: 灰黑色	4mm以下の砂粒を少量含む	良好	完形	
402 十六	同 上	口径 底径 器高 3.4	口径 12.2 内面螺旋状のヘラミガキ。見込みにヘラ押り 3.0 え。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ、指揮付 痕残存	炭灰褐色	3mm以下の砂粒を含む	良好	完形	
403 十六	同 上	口径 底径 器高 3.4	口径 13.3 内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ 3.0 デ、体部ナデ、指揮付痕残存	内: 黑灰色 外: 灰白色	精良	良好		
404	同 上	口径 底径 器高 2.5	口径 11.0 内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ 2.8 デ、体部ナデ、指揮付痕残存	黑灰色～灰色	精良	良好		
405	同 上	口径 底径 器高 2.8	口径 11.2 内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ 2.8 デ、体部ナデ、指揮付痕残存	黒灰色	4mm以下の砂粒を少量含む	良好		
406	同 上	口径 底径 器高 2.5	口径 12.4 内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ 2.2 デ、体部ナデ、指揮付痕残存	灰茶色	精良	良好		
407	同 上	口径 底径 器高 2.7	口径 12.4 内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ 3.0 デ、体部ナデ、指揮付痕残存	黒灰色～灰白色	3mm以下の砂粒を含む	良好		
408	同 上	口径 底径 器高 2.8	口径 12.4 内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ 3.6 デ、体部ナデ。底部ヨコナデ、指揮付痕残存	灰茶色	精良	良好		
409	同 上	口径 底径 器高 3.4	口径 11.8 内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ 2.6 デ、体部ナデ、指揮付痕残存	灰黑色	精良	良好		
410	同 上	口径 底径 器高 2.6	口径 12.4 内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ 2.2 デ、体部ナデ、指揮付痕残存	黒灰色	精良	良好		
411 十六	同 上	口径 底径 器高 3.4	口径 13.8 内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ 3.0 デ、体部ナデ。底部ヨコナデ、指揮付痕残存	黒灰色	精良	良好		
412	同 上	口径 底径 器高 3.0	口径 11.5 内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ 3.6 デ、体部ナデ	黒灰色～灰黑色	精良	良好		
413	同 上	口径 底径 器高 3.0	口径 12.0 内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ 3.0 デ、体部ナデ	炭灰色～灰黑色	精良	良好		
414	同 上	口径 底径 器高 3.6	口径 13.2 内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ 3.6 デ、体部ナデ。底部ヨコナデ、指揮付痕残存	黑灰色～灰色	3mm以下の砂粒を少量含む	良好		
415	同 上	口径 底径 器高 3.1	口径 11.2 内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ 1.6 デ、体部ナデ	灰色	精良	良好		
416	同 上	口径 底径 器高 3.1	口径 10.8 内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ 1.6 デ、体部ナデ	灰色	3mm以下の砂粒を少量含む	良好		
417	同 上	口径 底径 器高 3.1	口径 13.4 内面螺旋状のヘラミガキ。外面ナデ、指揮付 痕残存	内: 黑灰色 外: 灰黑色	精良	良好		
418	同 上	口径 底径 器高 3.6	口径 13.8 内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ 3.6 デ、体部ナデ、指揮付痕残存	黒灰色	精良	良好		

被物番号 固形番号	器 標	量 (cm)	調整・技法等の特徴	色 調	触 土	焼 成	遺存状況 備 考
419	碗(瓦器) SK-4	口径 12.0 高さ 3.5	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ	黒灰色～灰白色	滑潤	良好	
420	同 上	口径 10.9 高さ 3.1	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ、総合焼、指姫江灰焼	内：黒灰色 外：灰黑色	3mm以下の砂 粒を少量含む	良好	完形
421	同 上	口径 11.1 高さ 3.2	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ、体 部ナデ、指姫江灰焼	黒灰色	3mm以下の砂 粒を少量含む	良好	完形
422	同 上	口径 11.0 高さ 3.0	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ、総合焼、指姫江灰焼	内：灰白色 外：灰黑色～ 灰白色	滑潤	良好	完形
423	同 上	口径 11.4 高さ 3.4	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指姫江灰焼	黒灰色	3mm以下の砂 粒を少量含む	良好	
424	同 上	口径 11.4 高さ 3.0	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指姫江灰焼	黒灰色	3mm以下の砂 粒を少量含む	良好	
425	同 上	口径 11.6 高さ 3.2	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指姫江灰焼	乳茶灰色	5mm以下の砂 粒を多量含む	良好	
426	同 上	口径 12.0	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指姫江灰焼	黒灰色～灰白色	滑潤	良好	
427	同 上	口径 11.0 高さ 3.0	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指姫江灰焼	黒灰色～灰白色	滑潤	良好	
428	同 上	口径 12.8 高さ 3.9	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指姫江灰焼	灰茶色～淡灰色	滑潤	良好	
429	同 上	口径 12.0 高さ 2.9	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指姫江灰焼	黒灰色～灰白色	3mm以下の砂 粒を多量含む	良好	
430	同 上	口径 10.8 高さ 2.8	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指姫江灰焼	黒灰色～淡灰色	滑潤	良好	
431	同 上	口径 11.1 高さ 2.9	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指姫江灰焼	黒灰色	滑潤	良好	
432	同 上	口径 12.4 高さ 3.4	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ、総合焼灰焼	内：黒灰色 外：灰白色	3mm以下の砂 粒を含む	良好	
433	同 上	口径 11.4	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ	暗灰色～灰白色	滑潤	良好	
434	同 上	口径 11.0	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指姫江灰焼	内：黒灰色 外：灰白色	滑潤	良好	完形
435	同 上	口径 11.4	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ	黒灰色	滑潤	良好	
436	同 上	口径 11.2	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指姫江灰焼	黒灰色	滑潤	良好	
437	同 上	口径 12.4	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指姫江灰焼	淡灰色～灰白色	滑潤	良好	
438	同 上	口径 11.6	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指姫江灰焼	内：黒灰色 外：淡灰色	滑潤	良好	
439	同 上	口径 11.6	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ	淡灰色	3mm以下の砂 粒を少量含む	良好	
440	同 上	口径 13.0	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指姫江灰焼	淡灰色～灰白色	3mm以下の砂 粒を少量含む	良好	
441	同 上	口径 11.6	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ	黒灰色	4mm以下の砂 粒を多量含む	良好	
442	同 上	口径 11.5	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指姫江灰焼	内：暗灰色 外：灰黑色	滑潤	良好	
443	同 上	口径 12.4	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指姫江灰焼	黒灰色～灰白色	滑潤	良好	
444	同 上	口径 9.8 高さ 3.0	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ	外面部縁部ヨコナ	滑潤	良好	
445	同 上	口径 10.0 高さ 2.8	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指姫江灰焼	黒灰色	滑潤	良好	
446	同 上	口径 10.6 高さ 2.8	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指姫江灰焼	黒灰色	3mm以下の砂 粒を少量含む	良好	
447	同 上	口径 10.4 高さ 2.8	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ、指姫江灰焼	内：黒灰色 外：灰白色	3mm以下の砂 粒を少量含む	良好	
448	同 上	口径 10.4 高さ 2.8	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ	黒灰色	滑潤	良好	
449	同 上	口径 10.4 高さ 11.4	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ	暗灰色～灰白色	滑潤	良好	
450	同 上	口径 12.4	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ	内：暗色 外：黒灰色	滑潤	良好	
451	同 上	口径 12.4	内面織目状のヘラミガキ。外面部縁部ヨコナ デ、体部ナデ	黒灰色	3mm以下の砂 粒を含む	良好	

遺傳番号 因数番号	器種	法量(cm)	調整・技法等の特徴	色調	胎土	焼成・保存状況	備考
452 十九	瓶(瓦器) SK-4	口径 11.5 高さ 3.0	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ。握合軸、指留压痕残存	黒灰色～乳白色	精良	良好	
453	同上	口径 10.8	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ。握合軸、指留压痕残存	黒灰色	精良	良好	
454	同上	口径 11.6	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ。握合軸、指留压痕残存	黒灰色系色	精良	良好	
455	同上	口径 11.6	内面ナデ。赤面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	黒灰色	精良	良好	
456	同上	口径 11.8	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ	黒灰色～灰色	精良	良好	
457	同上	口径 12.0	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ	黒灰色	4mm以下の砂 粒を少含む	良好	
458	同上	口径 12.2	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ	黒灰色	3mm以下の砂 粒を少含む	良好	
459	同上	口径 12.4	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ	黒灰色～淡灰色	精良	良好	
460	同上	口径 12.4	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ。握合軸、指留压痕残存	黒灰色～灰白色	精良	良好	
461	同上	口径 12.4	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ。握合軸、指留压痕残存	黒灰色	3mm以下の砂 粒を少含む	良好	
462	同上	口径 12.6	内面螺旋状のヘラミガキ。外面ナデ	淡灰色～灰黑色	4mm以下の砂 粒を含む	良好	
463	同上	口径 12.6	内面螺旋状のヘラミガキ。外面ナデ	黒灰色	3.5mm以下の砂 粒を少含む (8mmの石 一つ含む)	良好	
464	同上	口径 13.0	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ。握合軸、指留压痕残存	淡灰茶色	精良	良好	
465	同上	口径 13.4	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ	黒灰色	精良	良好	
466	同上	口径 13.2 高さ 2.4	内面螺旋状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ。握合軸、指留压痕残存	黒灰色	3mm以下の砂 粒を少含む	良好	
467	同上	口径 4.4	内面螺旋状のヘラミガキ。握合軸、指留压 痕残存	黒灰色	精良	良好	
468	同上	口径 15.4	内面ヨコナデ。外面側壁の寫真無不取	黒灰色	精良	良好	
469 十九	同上	口径 22.0 高さ 28.2	内外ともにナデ。外面に握合軸残存	乳灰色	5mm以下の砂 粒を少含む	良好	保存用
470 十九	同上		全体にヘラナデ	内: 黒灰色 外: 淡茶灰色	精良	良好	保存用
471 十九	同上	口径 14.1	内外面ともに握合ナデ	淡灰色	精良	良好	施釉
472 十九	小皿(十脚 器) SK-5 器)	口径 8.0 高さ 1.2	内面口縁部ヨコナデ。体高ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好	完形
473	碗 器) SK-5	口径 16.0 高さ 2.8	内面口縁部ヨコナデ、体高螺旋状のヘラミガ キ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。握合軸、 指留压痕残存	黒灰色～灰白色	精良	良好	
474	小皿(十脚 器) SP-14 器)	口径 8.0 高さ 1.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好	
475	同上	口径 7.6 高さ 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰色	精良	良好	
476 十九	同上	口径 7.8 高さ 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良好	
477	同上	口径 7.5 高さ 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良好	
478	同上	口径 7.5 高さ 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良好	
479 器)	小皿(十脚 器) SD-1	口径 7.0 高さ 0.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡茶色	精良	良好	
480	同上	口径 7.3 高さ 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡黄色	精良	良好	
481	同上	口径 7.8 高さ 1.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	5mm以下の砂 粒を微量に含む	良好	
482 十九	同上	口径 8.1 高さ 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡茶色～暗茶 色	精良	良好	
483	同上	口径 8.0 高さ 1.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。握合軸残存	淡灰色	精良	良好	

遺物番号 （既存番号）	器種	法量 (cm)	調整・抜法等の特徴	色調	胎土	焼成	遺存状況	備考
484	小豆（十郎 器）SD-1	口径 9.0 器高 1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡茶灰色	精良	良好		
485	同 上	口径 7.5 器高 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡茶灰色	精良	良好		
486 十九	同 上	口径 7.6 器高 1.9	内面ヨコナデ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。 器高 1.9。指壓印痕残存	乳白色	3mm以下の 砂粒を含む	良好	完形	
487	同 上	口径 7.4 器高 1.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡黄褐色	精良	良好		
488 十九	同 上	口径 7.9 器高 1.8	内面ヨコナデ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	乳白色	精良	良好	完形	
489	同 上	口径 7.0 器高 1.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	乳白色	精良	良好		
490	同 上	口径 7.2 器高 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	乳灰茶色	精良	良好		
491 十九	同 上	口径 7.4 器高 1.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	乳灰茶色	精良	良好		
492 二〇	同 上	口径 7.8 器高 1.9	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指壓印痕残存	乳灰白色	精良	良好	完形	
493	同 上	口径 7.8 器高 2.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指壓印痕残存	乳灰茶色	精良	良好		
494	同 上	口径 8.0 器高 1.7	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指壓印痕残存	乳灰白色	精良	良好		
495	同 上	口径 8.0 器高 1.7	内面ヨコナデ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶色	3mm以下の 砂粒を含む	良好		
496 二〇	同 上	口径 8.8 器高 1.7	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面ナデ。 内：淡灰茶色 外：暗灰茶色	精良	良好			
497	同 上	口径 8.8 器高 1.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡黄褐色	精良	良好		
500	同 上	口径 9.8 器高 1.9	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡黄褐色	精良	良好		
501	同 上	口径 9.0 器高 2.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面ナデ。 内：乳白色 外：灰白色	精良	良好			
502	同 上	口径 7.8 器高 2.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	乳灰黑色	精良	良好	完形	
503	同 上	口径 9.0 器高 2.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指壓印痕残存	乳白色	精良	良好	完形	
504	同 上	口径 10.4 器高 1.9	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡茶灰色	精良	良好		
505	同 上	口径 12.0 器高 2.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡茶褐色	精良	良好		
506	同 上	口径 10.6 器高 2.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指壓印痕残存	乳灰白色	3mm以下の 砂粒を微量 に含む	良好		
507	同 上	口径 13.0 器高 1.5	内面ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡茶色	精良	良好		
508 二〇	同 上	口径 7.6 器高 1.7	内面ヨコナデ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ 指壓印痕残存	乳白色	精良	良好	完形	
509 二〇	同 上	口径 8.0 器高 1.7	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。指壓印痕残存	灰褐色	精良	良好	完形	
510	同 上	口径 7.2 器高 1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	乳灰茶色	精良	良好		
511 二〇	同 上	口径 7.6 器高 1.4	内面ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	乳灰茶色	精良	良好		
512 二〇	同 上	口径 7.8 器高 1.7	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	3mm以下の 砂粒を微量 に含む	良好			
513	同 上	口径 7.4 器高 1.7	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指壓印痕残存	乳灰茶色	5mm以下の 砂粒を微量 に含む	良好		
514 二〇	同 上	口径 7.8 器高 1.5	内面ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指壓印痕残存	乳灰茶色	精良	良好		
515 二〇	同 上	口径 7.2 器高 1.8	内面ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	乳灰茶色	精良	良好		

遺物番号 国宝登録番号	器種	法量(cm)	調整・技法等の特徴	色調	胎土	焼成	遺存状況	備考
516 SD-1	小皿(上部 部)	口径 1.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指鋼圧痕残存	乳灰茶色	精良	良好		
517	同 上	口縁 1.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶色	精良	良好		
518 二〇	同 上	口縁 1.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指鋼圧痕残存	乳灰茶色	精良	良好		
519	同 上	口縁 1.9	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指鋼圧痕残存	乳灰茶色	精良	良好		
520 二〇	同 上	口縁 2.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指鋼圧痕残存	乳灰茶色	精良	良好		
521	同 上	口縁 1.7	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指鋼圧痕残存	乳灰茶色	精良	良好		
522	同 上	口縁 1.7	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指鋼圧痕残存	乳灰茶色	精良	良好		
523	同 上	口縁 1.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指鋼圧痕残存	乳灰茶色	精良	良好		
524 二〇	同 上	口縁 1.7	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指鋼圧痕残存	乳灰茶色	精良	良好	完形	
525 二〇	同 上	口縁 1.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指鋼圧痕残存	乳灰茶色	精良	良好	完形	
526	同 上	口縁 2.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指鋼圧痕残存	乳灰茶色	精良	良好		深付型
527 二〇	同 上	口縁 2.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ。爪痕残存	乳灰茶色	精良	良好		
528 二〇	同 上	口縁 1.9	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白ナデ	乳灰茶色	精良	良好		
529 二〇	同 上	口縁 1.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指鋼圧痕残存	乳灰茶色	精良	良好		
530 二〇	同 上	口縁 1.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指鋼圧痕残存	乳灰茶色	3mm以下の 砂粒を微量 に含む	良好		
531 二〇	同 上	口縁 2.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指鋼圧痕残存	乳灰白色	精良	良好	完形	
532	同 上	口縁 2.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶色	精良	良好		
533	同 上	口縁 1.7	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ	乳白灰色	精良	良好		
534 二〇	同 上	口縁 1.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指鋼圧痕残存	乳灰茶色	精良	良好		
535	同 上	口縁 1.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指鋼圧痕残存	乳灰茶色	精良	良好		
536 二〇	同 上	口縁 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白ナデ	乳白灰色	精良	良好		
537	同 上	口縁 2.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指鋼圧痕残存	乳灰茶色	精良	良好		
538	同 上	口縁 1.7	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白ナデ	3mm以下の 砂粒を微量 に含む	良好			
539	同 上	口縁 1.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶色	精良	良好		
540	同 上	口縁 2.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白ナデ	乳灰茶色	精良	良好		
541	同 上	口縁 2.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指鋼圧痕残存	乳白白色	精良	良好		
542	同 上	口縁 1.8	内面口縁部ヨコナデ、外面白縁部ヨコナデ、体部ナ デ。指鋼圧痕残存	灰白色	精良	良好		
543	同 上	口縁 1.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ	黑色	精良	良好		
544 二〇	同 上	口縁 1.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指鋼圧痕残存	乳灰茶色	精良	良好		
545	同 上	口縁 1.9	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指鋼圧痕残存	乳灰茶色	精良	良好		
546 二〇	同 上	口縁 2.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指鋼圧痕残存	灰白色	精良	良好	深付型	
547 二〇	同 上	口縁 1.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指鋼圧痕残存	淡黄褐色	精良	良好		
548	同 上	口縁 1.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶色	精良	良好		

遺物番号 国版登録番号	器種	法量(cm)	調整・括法等の特徴	色調	地土	焼成	保存状況	備考
549	小皿(土器 盤) SD-1	口径 底高	8.8 2.0 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部、乳灰茶色	乳灰茶色	粘土	良好		
550	同上	口径 底高	9.0 2.0 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部、乳灰茶色	乳灰茶色	粘土	良好		
551	同上	口径 底高	9.4 1.7 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部、乳灰茶色	乳灰茶色	粘土	良好		
552	同上	口径 底高	9.5 1.9 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部、乳灰茶色	乳灰茶色	粘土	良好		
553	同上	口径 底高	9.6 2.0 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部、乳灰茶色	乳灰茶色	粘土	良好		
554	同上	口径 底高	9.6 2.1 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部、乳灰茶色	乳灰茶色	粘土	良好		
555	同上	口径 底高	9.8 1.8 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部、乳灰茶色	乳灰茶色	3mm以下の砂 粒を多量含む	良好		
556	同上	口径 底高	9.8 2.1 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶色	粘土	良好		
557	同上	口径 底高	10.0 2.1 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部ヨコナデ、体部ナデ	淡赤褐色	粘土	良好 完形		
558	瓶(丸瓶) SD-1	口径 底高	10.0 2.9 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部ヨコナデ、体部ナデ	灰黑色	粘土	良好		
559	同上	口径 底高	13.0 2.1 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部ヨコナデ、体部ナデ	灰黑色~灰色	粘土	良好		
560	瓶(瓦質) SD-1	口径 底高	21.4 1.6 内面ハナナデ、外面部上部に省花文、下部部 に螺旋状のヒラミガキ	墨灰色	粘土	良好		
561	羽釜(瓦質) SD-1	口径 底高	19.2 1.6 内面ハナナデ、外面部上部に省花文、下部部 に螺旋状のヒラミガキ	内: 黒灰色 外: 灰黑色	粘土	良好	焼付常	
562	同上	口径 底高	22.0 29.2 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部口 縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部口縁部ヨコナデ、 体部ナデ	内: 暗褐色 外: 暗褐色	粘土	良好		
563	同上	口径 底高	28.6 28.0 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部口 縁部ヨコナデ、体部ナデ	内: 灰白色 外: 暗褐色~灰色	粘土 4mmの 白(青白)	良好	焼付常	
564	羽釜(土器 器) SD-1	口径 底高	19.4 28.0 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部口 縁部ヨコナデ、体部ナデ	暗茶色~茶褐色	粘土	良好		
565	甕(氣泡器) SD-1	口径 底高	— —	浅灰色	2mm以上の砂 粒を少量含む	良好		
566	軒丸瓦 SD-1	—	右四りの三巴文	青灰黑色	粘土	良好	22ヶの珠 文有り	
567	小皿(土器 盤) 包合層	口径 底高	6.2 1.2 ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 6.2 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰黄色	粘土	良		
568	同上	口径 底高	6.2 1.0 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰黄色	粘土	良		
569	同上	口径 底高	6.4 1.4 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰褐色	粘土	良		
570	同上	口径 底高	6.4 1.2 ヨコナデ、体部ナデ	茶褐色	粘土	良		
571	同上	口径 底高	6.6 1.4 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰褐色	粘土	良好		
572	同上	口径 底高	6.6 1.2 ヨコナデ、体部ナデ	明茶黃褐色	粘土	良		
573	同上	口径 底高	6.6 1.3 ヨコナデ、体部ナデ	淡黃褐色	粘土	良好		
574	同上	口径 底高	6.6 1.2 ヨコナデ、体部ナデ	淡茶褐色	粘土	良		
575	同上	口径 底高	6.8 1.2 ヨコナデ、体部ナデ	淡茶黃褐色	粘土	良好		
576	同上	口径 底高	6.8 1.2 ヨコナデ、体部ナデ	明茶黃褐色	粘土	良好		
577	同上	口径 底高	6.6 1.1 ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	粘土	良好		
578	同上	口径 底高	6.6 1.6 ヨコナデ、体部ナデ	淡茶黃褐色	粘土	良好 完形		
579	同上	口径 底高	6.6 1.0 ヨコナデ、体部ナデ	灰白色	粘土	良好		
580	同上	口径 底高	6.8 1.4 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰褐色	粘土	良好		
581	同上	口径 底高	6.8 1.5 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰褐色	粘土	良		
582	同上	口径 底高	6.8 1.2 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰褐色	粘土	良		

遺物番号 回収番号	器種	法量(cm)	調整・挂置等の特徴	色調	胎土	焼成 状況	備考
583 2号	小皿(土師) 笠置	口径 6.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部ナデ。	淡灰茶色	稍良	良好	
584	同上 器高	口径 1.0	12.ヨコナデ、体部ナデ	灰白色	稍良	良好	
585	同上 器高	口径 1.0	13.ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	稍良	良好	
586	同上 器高	口径 1.0	14.ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	稍良	良好	
587	同上 器高	口径 1.0	15.ヨコナデ、体部ナデ	乳灰褐色	稍良	良好	
588	同上 器高	口径 1.0	16.ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	稍良	良	
589	同上 器高	口径 1.0	17.ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	稍良	良	
590	同上 器高	口径 1.0	18.ヨコナデ、体部ナデ	乳灰褐色	稍良	良	
591	同上 器高	口径 1.0	19.ヨコナデ、体部ナデ	淡灰色	稍良	良好	
592	同上 器高	口径 1.0	20.内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部ナデ	淡灰茶色	稍良	良	
593	同上 器高	口径 1.0	21.ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	Jmm以下の移 植を少量含む	良好	
594	同上 器高	口径 1.0	22.ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	稍良	良	
595	同上 器高	口径 1.0	23.ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	稍良	良	
596	同上 器高	口径 1.0	24.ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	稍良	良	
597	同上 器高	口径 1.0	25.ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	稍良	良	
598	同上 器高	口径 1.0	26.ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	稍良	良	
599	同上 器高	口径 1.0	27.ヨコナデ、体部ナデ	乳灰褐色	稍良	良好	
600	同上 器高	口径 1.0	28.ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	稍良	良好	
601	同上 器高	口径 1.0	29.ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	稍良	良	
602	同上 器高	口径 1.0	30.ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	稍良	良好	
603	同上 器高	口径 1.0	31.ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	稍良	良	
604	同上 器高	口径 1.0	32.ヨコナデ、体部ナデ	乳灰褐色	稍良	良	
605	同上 器高	口径 1.0	33.ヨコナデ、体部ナデ	乳灰褐色	稍良	良	
606	同上 器高	口径 1.0	34.ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	稍良	良	
607	同上 器高	口径 1.0	35.ヨコナデ、体部ナデ	乳灰褐色	稍良	良	
608	同上 器高	口径 1.0	36.ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	稍良	良	完形
609	同上 器高	口径 1.0	37.ヨコナデ、体部ナデ	乳灰褐色	稍良	良	
610	同上 器高	口径 1.0	38.ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	稍良	良	
611	同上 器高	口径 1.0	39.ヨコナデ、体部ナデ	乳灰褐色	Jmm以下の移 植を少量含む	良好	
612	同上 器高	口径 1.0	40.ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	稍良	良好	
613	同上 器高	口径 1.0	41.ヨコナデ、体部ナデ	乳灰褐色	稍良	良好	
614	同上 器高	口径 1.0	42.ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	稍良	良好	
615	同上 器高	口径 1.0	43.ヨコナデ、体部ナデ	乳灰褐色	稍良	良好	
616	同上 器高	口径 1.0	44.ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	稍良	良好	完形

遺物番号	器種	法量(cm)	調整・技法等の特徴	色調	胎土	焼成	遺存状況	備考
617	小豆(十郎 型) (付合漆 器)	口径 器高 1.2	内面ナデ。外面白口縁部ヨコナデ、体部ナデ	暗灰黄色	精瓦	良好		
618	同上	口径 器高 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.2 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.3 ヨコナデ、体部ナデ	明系橙色	精良	良好		
619	同上	口径 器高 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.3 ヨコナデ、体部ナデ	淡赤茶褐色	精良	良好		
620	同上	口径 器高 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.3 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精瓦	良好		
621	同上	口径 器高 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.3 ヨコナデ、体部ナデ	明系灰色	精良	良好		
622	同上	口径 器高 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.4 ヨコナデ、体部ナデ	明系灰色	精良	良好		
623	同上	口径 器高 1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.3 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰褐色	精良	良好		
624	同上	口径 器高 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.2 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶色	精良	良好		
625	同上	口径 器高 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.3 ヨコナデ、体部ナデ	淡系灰色	精良	良好		
626	同上	口径 器高 1.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.0 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好		
627	同上	口径 器高 1.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.3 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶色	精瓦	良好		
628	同上	口径 器高 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.3 ヨコナデ、体部ナデ	明系灰色	精良	良		
629	同上	口径 器高 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.3 ヨコナデ、体部ナデ	明系灰色	精瓦	良		
630	同上	口径 器高 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.3 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良		
631	同上	口径 器高 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.2 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶褐色	精良	良好		
632	同上	口径 器高 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.2 ヨコナデ、体部ナデ	淡系灰色	精瓦	良好	完形	
633	同上	口径 器高 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.3 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶色	精良	良好		
634	同上	口径 器高 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.4 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶色	3mm以下の砂 粒を多量含む	良好		
635	同上	口径 器高 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.4 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好		
636	同上	口径 器高 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.3 ヨコナデ、体部ナデ	淡赤茶褐色	精良	良好		
637	同上	口径 器高 1.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.5 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶褐色	精瓦	良好		
638	同上	口径 器高 1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.3 ヨコナデ、体部ナデ	淡赤茶褐色	精良	良好		
639	同上	口径 器高 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.2 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶色	精良	良好		
640	同上	口径 器高 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.2 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精瓦	良好		
641	同上	口径 器高 1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.3 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶色	3mm以下の砂 粒を微量含む	良好		
642	同上	口径 器高 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.3 ヨコナデ、体部ナデ	淡赤茶褐色	精瓦	良好		
643	同上	口径 器高 1.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.5 ヨコナデ、体部ナデ	淡赤系褐色	精良	良好		
644	同上	口径 器高 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.3 ヨコナデ、体部ナデ	明系褐色	精良	良		
645	同上	口径 器高 1.5	内面口縁部ヨコナデ、外面白口縁部ヨコナデ、体部ナデ	乳灰色	精良	良好		
646	同上	口径 器高 1.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.5 ヨコナデ、体部ナデ	淡赤茶褐色	精良	良好	完形	
647	同上	口径 器高 1.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.5 ヨコナデ、体部ナデ	内：淡灰茶褐色 外：乳灰茶色	精良	良好		
648	同上	口径 器高 1.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 器高 1.4 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰色	3mm以下の砂 粒を少量含む	良好		
649	同上	口径 器高 1.2	ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良	完形	

遺物番号	器種	法量(cm)	調整・技法等の特徴	色調	胎土	焼成	保存状況	備考
660	小皿(上部 部) 包含層 器高	7.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 淡灰茶褐色	精良	良好			
651	同 上	7.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 淡灰茶褐色	精良	良好	光沢		
652	同 上	7.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 乳灰茶色	精良	良好			
653	同 上	7.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 淡灰茶褐色	精良	良好			
654	同 上	7.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 乳灰茶色	精良	良好			
655	同 上	7.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 淡灰茶褐色	精良	良好			
656	同 上	7.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 明灰茶色	精良	良好			
657	同 上	7.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 淡灰茶褐色	精良	良好	光沢		
658	同 上	7.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 淡灰茶褐色	精良	良好	光沢		
659	同 上	7.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 明灰茶色	精良	良好	光沢		
660	同 上	7.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 淡灰茶褐色	精良	良好	光沢		
661	同 上	7.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 明灰茶色	精良	良好	光沢		
662	同 上	7.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 乳灰茶色	3mm以上の剥離 を幾度に含む	良好			
663	同 上	7.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 淡灰茶褐色	精良	良好			
664	同 上	7.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 淡灰茶褐色	精良	良好			
665	同 上	7.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 乳灰茶色	3mm以下の剥離 を少度含む	良好			
666	同 上	7.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 淡灰茶褐色	精良	良好			
667	同 上	7.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 乳灰茶色	精良	良好			
668	同 上	7.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 淡灰茶褐色	精良	良好	光沢		
669	同 上	7.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 乳灰茶色	3mm以上の剥離 を幾度に含む	良好			
670	同 上	7.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 淡灰茶褐色	精良	良好	光沢		
671	同 上	7.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 淡灰茶褐色	精良	良好			
672	同 上	7.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 淡灰茶褐色	精良	良好	光沢		
673	同 上	7.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 淡灰茶色	精良	良好			
674	同 上	7.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 淡灰茶褐色	精良	良好			
675	同 上	7.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 乳灰茶色	精良	良好			
676	同 上	7.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 淡灰茶褐色	精良	良好			
677	同 上	7.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 乳灰茶色	3mm以下の剥離 を幾度に含む	良好			
678	同 上	7.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 淡灰茶褐色	精良	良好			
679	同 上	7.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 淡灰茶褐色	精良	良好	光沢		
680	同 上	7.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 淡灰茶褐色	精良	良好			
681	同 上	7.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 淡灰茶褐色	精良	良好	光沢		
682	同 上	7.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 淡灰茶褐色	精良	良好			
		1.4	ヨコナデ、体部ナデ					

地番番号 四隅番号	器種	法量(cm)	調整・技法等の特徴	色調	胎土	焼成	保存状況	備考
683 小里(下南西) 化糞槽	口径 器高	7.6 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好		
684 同上	口径 器高	7.6 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好		
685 同上	口径 器高	7.6 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶褐色	精良	良好		
686 同上	口径 器高	7.6 1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶褐色	精良	良好 完形		
687 同上	口径 器高	7.6 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶褐色	精良	良好		
688 同上	口径 器高	7.6 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶色	3mm以下の砂 粒を少量含む	良好		
689 同上	口径 器高	7.6 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰色	3mm以下の砂 粒を多量含む	良好		
690 同上	口径 器高	7.5 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
691 同上	口径 器高	7.5 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
692 同上	口径 器高	7.6 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好 完形		
693 同上	口径 器高	7.6 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好		
694 同上	口径 器高	7.8 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	明茶灰褐色	精良	良好		
695 同上	口径 器高	7.6 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	明茶灰褐色	精良	良好 完形		
696 同上	口径 器高	7.6 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰色	精良	良好		
697 同上	口径 器高	7.6 1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好		
698 同上	口径 器高	7.5 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
699 同上	口径 器高	7.6 1.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	明茶灰褐色	精良	良好 完形		
700 同上	口径 器高	7.4 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好		
701 同上	口径 器高	7.6 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	明茶灰褐色	精良	良好		
702 同上	口径 器高	7.6 1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	明茶灰褐色	精良	良好		
703 同上	口径 器高	7.6 1.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好		
704 同上	口径 器高	7.6 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好		
705 同上	口径 器高	7.6 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好		
706 同上	口径 器高	7.6 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰色	精良	良好		
707 同上	口径 器高	7.6 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好 完形		
708 同上	口径 器高	7.6 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	明茶灰褐色	精良	良好 完形		
709 同上	口径 器高	7.6 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好		
710 同上	口径 器高	7.6 1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	明茶灰褐色	精良	良好		
711 同上	口径 器高	7.6 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶色	精良	良好 完形		
712 同上	口径 器高	7.6 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	乳褐色	精良	良好		
713 同上	口径 器高	7.6 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好		
714 同上	口径 器高	7.6 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	明茶灰褐色	精良	良好		
715 同上	口径 器高	7.6 1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好 完形		
716 同上	口径 器高	7.6 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰色	精良	良好		

遺物番号 （国宝登録番号）	器種	法量 (cm)	調整・技法等の特徴	色調	胎土	焼成	保存状況	備考
717 小皿（上部 部）包含層 部分	口徑	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 淡赤茶褐色	精良	良好 完形			
718 同 上 部分	口縁 部分	7.8 1.0	ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好 完形		
719 同 上 部分	口徑 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 乳灰色～淡灰 茶色	精良	良好			
720 同 上 部分	口縁 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 乳灰色～淡灰 茶色	精良	良好			
721 同 上 部分	口径 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 淡灰色系色	精良	良好			
722 同 上 部分	口径 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 明茶灰色 3mm以下の砂 粒を少量含む	精良	良好 完形			
723 同 上 部分	口径 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 乳灰茶色	精良	良好			
724 同 上 部分	口縁 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 乳灰茶色	精良	良好			
725 同 上 部分	口径 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 淡灰茶色	精良	良好			
726 同 上 部分	口縁 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 淡灰茶色	精良	良好			
727 同 上 部分	口縁 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 淡灰茶色	精良	良好			
728 同 上 部分	口径 部分	7.8	内面ナデ。外面部輪部ヨコナデ、体部ナデ	乳灰色	精良	良好		
729 同 上 部分	口縁 部分	7.8 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 乳灰茶色 ヨコナデ、体部ナデ	3mm以下の砂 粒を少量含む	良好			
730 同 上 部分	口径 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 淡灰茶色 ヨコナデ、体部ナデ	3mm以下の砂 粒を少量含む	良好			
731 同 上 部分	口径 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 明茶灰色 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好			
732 同 上 部分	口縁 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 乳灰茶色 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好			
733 同 上 部分	口径 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 淡灰茶色 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好			
734 同 上 部分	口縁 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 乳灰褐色 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好			
735 同 上 部分	口縁 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 乳灰色 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好			
736 同 上 部分	口径 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 乳灰色 ヨコナデ、体部ナデ	3mm以下の砂 粒を少量含む	良好			
737 同 上 部分	口縁 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 乳灰色 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好			
738 同 上 部分	口径 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 淡灰茶褐色 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好			
739 同 上 部分	口縁 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 明茶灰色 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好			
740 同 上 部分	口縁 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 乳灰茶褐色 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好			
741 同 上 部分	口縁 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 淡灰茶色 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好			
742 同 上 部分	口縁 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 淡灰茶色 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好 完形			
743 同 上 部分	口縁 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 乳灰茶褐色 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好			
744 同 上 部分	口縁 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 淡灰茶色 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好			
745 同 上 部分	口縁 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 乳灰茶褐色 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好			
746 同 上 部分	口縁 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 乳灰茶褐色 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好			
747 同 上 部分	口縁 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 淡灰茶褐色 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好			
748 同 上 部分	口縁 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 乳灰茶褐色 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好 完形			
749 同 上 部分	口縁 部分	7.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 乳灰茶色 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好			
750 同 上 部分	口縁 部分	7.8 1.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部輪部 淡灰茶色 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好			

遺物番号 採取番号	器種	法量(cm)	調整・技法等の特徴	色調	胎土	焼成温度状況	備考
751	小鉢(土器) 包含層	口径 7.9 器高 1.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:乳灰茶色 1.5ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶色	3mm以下の砂 粒を微量に含む	良好	
752	円上	口径 7.9 器高 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:乳灰茶色 1.3ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶色	精良	良好	
753	円上	口径 7.8 器高 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:淡灰茶褐色 1.2ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好	
754	円上	口径 7.9 器高 1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:淡灰 1.2ヨコナデ、体部ナデ	淡灰	精良	良好	
755	円上	口径 7.8 器高 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:淡灰茶褐色 1.2ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好	
756	円上	口径 7.8 器高 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:淡灰褐色 1.2ヨコナデ、体部ナデ	淡灰褐色	精良	良好	
757	円上	口径 8.0 器高 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:乳灰茶褐色 1.2ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶褐色	精良	良好	
758	円上	口径 8.0 器高 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:淡灰茶褐色 1.3ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好	
759	円上	口径 8.0 器高 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:淡灰茶褐色 1.2ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好	
760	円上	口径 8.0 器高 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:淡灰茶褐色 1.1ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好	
761	円上	口径 8.0 器高 1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:明灰茶褐色 1.4ヨコナデ、体部ナデ	明灰茶褐色	精良	良好	完形
762	円上	口径 8.0 器高 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:乳灰茶褐色 1.2ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶褐色	3mm以下の砂 粒を微量に含む	良好	
763	円上	口径 8.3 器高 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:乳灰茶褐色 1.3ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶褐色	3mm以下の砂 粒を微量に含む	良好	完形
764	円上	口径 8.3 器高 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:暗灰茶褐色 1.3ヨコナデ、体部ナデ	暗灰茶褐色	精良	良好	
765	円上	口径 8.0 器高 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:明灰茶褐色 1.3ヨコナデ、体部ナデ	明灰茶褐色	精良	良好	
766	円上	口径 8.0 器高 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:乳灰茶褐色 1.3ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶褐色	精良	良好	
767	円上	口径 8.0 器高 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:淡灰茶褐色 1.5ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好	完形
768	円上	口径 8.0 器高 1.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:明灰茶褐色 1.6ヨコナデ、体部ナデ	明灰茶褐色	精良	良好	完形
769	円上	口径 8.0 器高 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:明灰茶褐色 1.2ヨコナデ、体部ナデ	明灰茶褐色	精良	良好	
770	円上	口径 8.0 器高 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:淡灰茶褐色 1.1ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好	
771	円上	口径 8.0 器高 1.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:淡灰茶褐色 1.0ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好	完形
772	円上	口径 8.0 器高 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:淡灰茶褐色 1.1ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好	完形
773	円上	口径 8.0 器高 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:淡灰茶褐色 1.3ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好	
774	円上	口径 8.0 器高 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:淡灰茶褐色 1.1ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好	
775	円上	口径 8.0 器高 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:淡灰茶褐色 1.1ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好	
776	円上	口径 8.0 器高 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:淡灰茶褐色 1.5ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好	
777	円上	口径 8.0 器高 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:乳灰茶色 1.3ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶色	精良	良好	
778	円上	口径 8.0 器高 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:乳灰茶色 1.5ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶色	精良	良好	
779	円上	口径 8.8 器高 1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:淡灰茶褐色 1.4ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好	
780	円上	口径 7.0 器高 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:淡灰茶褐色 7.0ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好	
781	円上	口径 7.0 器高 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:淡灰茶色 7.0ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好	
782	円上	口径 7.0 器高 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:淡灰茶色 7.0ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好	
783	円上	口径 7.0 器高 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白縁部:淡灰茶褐色 1.2ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好	

遺物番号 出所番号	器種	法量(cm)	調整・技法等の特徴	色調	胎土	焼成	保存状況	備考
784 784	小皿(上部 底) (合巻)	7.0	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡茶色	精良	良好			
785	円 上 器高	1.1	ヨコナギ、体部ナギ					
786	口縁 器高	7.2 1.5	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡灰茶色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
787	円 上 器高	7.3 1.8	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡茶色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
788	口縁 器高	6.2 1.5	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡灰茶色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
789	円 上 器高	7.5 1.1	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡灰色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
790	口縁 器高	7.5 1.6	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡灰色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
791	円 上 器高	7.5 1.5	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡茶色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
792	円 上 器高	7.4 1.6	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 明茶灰色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
793	円 上 器高	7.4 1.0	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡茶色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
794	円 上 器高	7.4 1.0	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側ナギ	精良	良好			
795	円 上 器高	7.6 1.2	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 暗灰茶褐色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
796	口径 器高	7.6 1.3	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡灰褐色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
797	円 上 器高	7.6 1.1	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡灰褐色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
798	円 上 器高	7.6 1.0	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡灰茶色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
799	円 上 器高	7.6 1.2	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡茶色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
800	円 上 器高	7.6 1.2	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡茶色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
801	円 上 器高	7.6 1.4	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡茶色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
802	円 上 器高	7.6 1.6	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡茶色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
803	円 上 器高	7.6 1.6	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側ナギ。暗灰褐色	精良	良好			
804	円 上 器高	7.6 1.1	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡茶色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
805	円 上 器高	7.6 1.8	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡茶色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
806	円 上 器高	7.6 1.3	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡茶色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
807	円 上 器高	7.6 1.4	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡茶色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
808	円 上 器高	7.6 1.2	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡茶色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
809	円 上 器高	7.8 1.2	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡灰褐色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
810	円 上 器高	7.6 1.2	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡茶色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
811	円 上 器高	7.6 1.1	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡茶色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
812	円 上 器高	8.0 1.2	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡灰褐色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
813	円 上 器高	7.6 1.4	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡茶色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
814	円 上 器高	7.6 1.7	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 明茶褐色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
815	円 上 器高	8.0 1.3	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡灰色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
816	円 上 器高	8.0 1.2	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡褐色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			
817	円 上 器高	8.0 1.4	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外側口縁部 淡灰色 ヨコナギ、体部ナギ	精良	良好			

植物番号 採取場所	品種	法量(cm)	調整・抜法等の特徴	色調	触土	発成	遺存状況	備考
818 小豆(土鍋口徑) 器高	1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶色	精良	良好	完形	
819 同上	1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
820 同上	1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好	完形	
821 同上	1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好	完形	
822 同上	1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	明灰茶褐色	精良	良好		
823 同上	1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
824 同上	1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	乳茶色	精良	良好		
825 同上	1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
826 同上	1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
827 同上	1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好	完形	
828 同上	1.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	乳灰色	精良	良好		
829 同上	1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
830 同上	1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
831 同上	1.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	白灰色	精良	良好		
832 同上	7.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	乳灰色	精良	良好	完形	
833 同上	1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
834 同上	1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好	ほぼ完形	
835 同上	1.7	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	明灰茶色	精良	良好		
836 同上	1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
837 同上	1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	乳灰色	精良	良好		
838 同上	1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	明灰茶褐色	精良	良好		
839 同上	1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	明灰茶色	精良	良好		
840 同上	1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好		
841 同上	1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	乳茶灰色	精良	良好		
842 同上	1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
843 同上	0.9	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	明灰茶色	精良	良好		
844 同上	1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	明灰茶褐色	精良	良好		
845 同上	1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
846 同上	1.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
847 同上	1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好		
848 同上	1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好		
849 同上	1.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
850 同上	1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	明灰茶色	精良	良好		
851 同上	1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外側口縁部 器高	ヨコナデ、体部ナデ	乳茶灰色	精良	良好		

遺物番号 測定部位	器種	法量 (cm)	調整・挂法等の特徴	色調	胎土	焼成	保存状況	備考
852 小皿 (土器) 器高	口径 器高	8.0 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好		
853 同 上	口径 器高	8.0 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好		
854 同 上	口径 器高	8.0 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	明茶褐色	精良	良好		
855 同 上	口径 器高	8.0 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好		
856 同 上	口径 器高	8.0 1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好		
857 同 上	口径 器高	8.0 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰色	精良	良好		
858 同 上	口径 器高	8.0 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	明茶褐色	精良	良好		
859 同 上	口径 器高	8.0 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好		
860 同 上	口径 器高	8.0 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰色	精良 (7mmの 右一つ含む)	良好		
861 同 上	口径 器高	8.0 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好		
862 同 上	口径 器高	8.2 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶色	精良	良好		
863 同 上	口径 器高	8.0 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
864 同 上	口径 器高	8.2 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶色	精良	良好		
865 同 上	口径 器高	7.6 1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶色	精良	良好		
866 同 上	口径 器高	8.2 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	明茶褐色	精良	良好		
867 同 上	口径 器高	8.2 1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶褐色	精良	良好		
868 同 上	口径 器高	8.2 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡赤茶褐色	精良	良好		
869 同 上	口径 器高	8.2 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好		
870 同 上	口径 器高	8.2 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡赤茶褐色	精良	良好		
871 同 上	口径 器高	8.2 1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡茶褐色	精良	良好		
872 同 上	口径 器高	8.2 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡茶褐色	精良	良好		
873 同 上	口径 器高	8.2 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	明茶褐色	精良	良好		
874 同 上	口径 器高	8.2 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
875 同 上	口径 器高	8.2 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
876 同 上	口径 器高	8.2 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好	完形	
877 同 上	口径 器高	8.4 1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
878 同 上	口径 器高	8.2 1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好	完形	
879 同 上	口径 器高	8.4 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
880 同 上	口径 器高	8.4 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好		
881 同 上	口径 器高	8.4 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	3mm以下の部分 を少量化	良好		
882 同 上	口径 器高	8.4 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好		
883 同 上	口径 器高	8.5 1.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰茶色	精良	良好		
884 同 上	口径 器高	8.4 1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡赤茶褐色	精良	良好		
885 同 上	口径 器高	8.4 1.4	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好	完形	

造物番号 固有番号	品種	法量(cm)	調整・塗油等の特徴	色調	胎土	焼成	保存状況	備考
886	小豆(土師) 器高	口径 器高	8.4 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.2 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好	完形	
887	同上	口径 器高	8.4 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.4 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰色	3mm以下の中 粒を微量に含む	良好		
888	同上	口径 器高	8.4 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.2 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰色	精良	良好		
889	同上	口径 器高	8.4 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.4 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰色	精良	良好		
890	同上	口径 器高	8.4 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.5 ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良好	完形	
891	同上	口径 器高	8.4 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.5 ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良好	完形	
892	同上	口径 器高	8.4 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.2 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
893	同上	口径 器高	8.5 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.3 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰色	精良	良好		
894	同上	口径 器高	8.5 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.5 ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良好		
895	同上	口径 器高	8.5 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.2 ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良好		
896	同上	口径 器高	8.5 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.3 ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良好		
897	同上	口径 器高	8.4 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.5 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
898	同上	口径 器高	8.4 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.2 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
899	同上	口径 器高	8.6 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.4 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
900	同上	口径 器高	8.8 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.3 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
901	同上	口径 器高	8.6 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.2 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
902	同上	口径 器高	8.6 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.2 ヨコナデ、体部ナデ	茶褐色	精良	良好		
903	同上	口径 器高	8.6 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.4 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰色	精良	良好		
904	同上	口径 器高	8.6 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.0 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶褐色	精良	良好		
905	同上	口径 器高	8.4 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.2 ヨコナデ、体部ナデ	明茶褐色	精良	良好		
906	同上	口径 器高	7.0 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.5 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰色	精良	良好		
907	同上	口径 器高	7.0 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.6 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰色	精良	良好		
908	同上	口径 器高	7.0 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.5 指屈曲成残存	乳灰色	精良	良好		
909	同上	口径 器高	7.0 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.6 ヨコナデ、体部ナデ	乳灰色	精良	良好		
910	同上	口径 器高	8.8 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.5 ヨコナデ、体部ナデ	淡赤茶褐色	精良	良好		
911	同上	口径 器高	9.0 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.6 ヨコナデ、体部ナデ	明茶褐色	精良	良好		
912	同上	口径 器高	9.0 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.2 ヨコナデ、体部ナデ	明茶褐色	精良	良好		
913	同上	口径 器高	9.0 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.1 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
914	同上	口径 器高	9.0 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.7 ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良好		
915	同上	口径 器高	9.0 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.3 ヨコナデ、体部ナデ	明茶褐色	精良	良好		
916	同上	口径 器高	9.0 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.4 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
917	同上	口径 器高	9.0 内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面白口縁部 1.3 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		
918	同上	口径 器高	9.0 ヨコナデ、体部ナデ	淡灰茶色	精良	良好		

遺物番号	器種	法量(cm)	調整・技法等の特徴	色調	胎土	焼成	保存状況	備考
919	小豆(十角 巻) 仏食器	口徑 9.3 巻高 1.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡茶灰色	精良	良好		
920	同 上	口徑 9.5 巻高 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指揮サ底残存	淡灰白色	精良	良好		
921	同 上	口徑 9.5 巻高 1.9	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡灰白色	精良	良好		
922	同 上	口徑 9.8 巻高 1.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡灰茶褐色	精良	良好		
923	同 上	口徑 9.8 巻高 1.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	明茶灰色	精良	良好		
924	同 上	口徑 9.8 巻高 1.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	乳灰茶色	精良	良好		
925	同 上	口徑 9.8 巻高 2.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	乳灰茶色	4mm以下の中 粒を微量に含む	良好		
926	同 上	口徑 9.8 巻高 2.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。表面成模存	乳灰色	精良	良好		
927	同 上	口徑 9.8 巻高 1.7	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指揮サ底残存	明茶褐色	精良	良好		
928	同 上	口徑 9.0 巻高 1.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡灰茶褐色	精良	良好	完形	
929	同 上	口徑 9.6 巻高 1.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡灰茶色	精良	良好		
930	同 上	口徑 10.0 巻高 1.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡灰茶色	精良	良好		
931	同 上	口徑 10.0 巻高 2.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡茶色	精良	良好		
932	同 上	口徑 10.0 巻高 2.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡灰茶色	精良	良好		
933	同 上	口徑 10.2 巻高 1.9	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡灰茶色	精良	良好		
934	同 上	口徑 10.4 巻高 2.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡灰茶褐色	精良	良好		
935	同 上	口徑 10.6 巻高 1.9	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡灰茶色	精良	良好		
936	同 上	口徑 10.6 巻高 2.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	乳灰茶色	精良	良好		
937	同 上	口徑 10.6 巻高 2.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。指揮サ底残存	淡灰茶褐色	精良	良好		
938	同 上	口徑 11.0 巻高 1.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	乳灰茶色	精良	良好		
939	同 上	口徑 10.6 巻高 1.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	乳灰茶色	精良	良好		
940	同 上	口徑 10.8 巻高 1.9	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡灰茶褐色	精良	良好		
941	同 上	口徑 10.6 巻高 2.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡灰茶褐色	精良	良好	完形	
942	同 上	口徑 10.6 巻高 2.7	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡灰茶褐色	精良	良好		
943	同 上	口徑 11.0 巻高 1.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	乳灰茶色	精良	良好		
944	同 上	口徑 11.0 巻高 1.7	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。	淡茶色	精良	良好		
945	同 上	口徑 10.0 巻高 1.9	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡灰茶褐色	精良	良好		
946	同 上	口徑 10.0 巻高 2.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡灰茶色	精良	良好		
947	同 上	口徑 10.0 巻高 1.6	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	乳灰茶色	精良	良好		
948	同 上	口徑 10.0 巻高 2.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	明茶灰色	精良	良好		
949	同 上	口徑 10.2 巻高 2.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	乳灰茶色	精良	良好		
950	同 上	口徑 11.0 巻高 1.9	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面部縁部 ヨコナデ、体部ナデ。	淡灰茶色	精良	良好		
951	同 上	口徑 11.0 巻高 1.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。	淡灰茶色	精良	良好		

生物番号 記載番号	器種 法量(cm)	調整・挿法等の特徴	色調	胎土	焼成	保存状況	備考
952	中皿(土器) 口径 10.1 器高 2.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	淡赤茶褐色	精良	良好		
953	同 上	口径 11.0 器高 2.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
954	同 上	口径 11.0 器高 2.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
955	同 上	口径 11.1 器高 1.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
956	同 上	口径 11.6 器高 1.9	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
957	同 上	口径 11.0 器高 2.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
958	同 上	口径 10.9 器高 2.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
959	同 上	口径 11.4 器高 1.9	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
960	同 上	口径 11.0 器高 1.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
961	同 上	口径 11.6 器高 2.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
962	同 上	口径 11.4 器高 2.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
963	同 上	口径 11.6 器高 1.7	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
964	同 上	口径 11.8 器高 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
965	同 上	口径 12.0 器高 1.9	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
966	同 上	口径 12.0 器高 2.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
967	同 上	口径 12.0 器高 2.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
968	同 上	口径 12.8 器高 2.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
969	同 上	口径 12.2 器高 2.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
970	同 上	口径 12.5 器高 1.7	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
971	同 上	口径 12.6 器高 1.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
972	同 上	口径 11.4 器高 2.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
973	同 上	口径 11.6 器高 1.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好	完形	
974	同 上	口径 12.0 器高 2.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
975	同 上	口径 12.0 器高 2.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
976	同 上	口径 12.0 器高 2.4	内面口縁部ヨコナデハラナダ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
977	同 上	口径 12.8 器高 1.8	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
978	同 上	口径 12.0 器高 2.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
979	同 上	口径 12.2 器高 2.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
980	同 上	口径 12.4 器高 2.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
981	同 上	口径 12.0 器高 2.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
982	同 上	口径 12.4 器高 2.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
983	同 上	口径 13.0 器高 2.0	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
984	同 上	口径 14.0 器高 2.3	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		
985	同 上	口径 7.2 器高 1.5	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	精良	良好		

通称番号	器種	法量(cm)	調整・技法等の特徴	色調	胎土	焼成	保存状況	備考
986	小皿(土師器) 似合板	口径 7.3 器高 2.0	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外面口縁部ヨコナギ、体部ナギ	乳灰色	精良	良好		
987	同 上	口径 7.0 器高 1.7	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外面口縁部ヨコナギ、体部ナギ	乳灰色	精良	良好		
988	同 上	口径 7.6 器高 1.9	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外面口縁部ヨコナギ、体部ナギ	乳灰色	精良	良好	完形	
989	同 上	口径 7.6 器高 1.7	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外面口縁部ヨコナギ、体部ナギ	乳灰色	精良	良好		
990	同 上	口径 7.4 器高 2.0	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外面ナギ。指頭圧痕残存	乳灰茶色	精良	良好		
991	同 上	口径 7.8 器高 1.8	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外面山線部ヨコナギ、体部ナギ	乳灰茶色	精良	良好		
992	同 上	口径 7.8 器高 1.8	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外面山線部ヨコナギ、体部ナギ	暗火褐色	精良	良好	完形	
993	同 上	口径 7.8 器高 2.0	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外面山線部ヨコナギ、体部ナギ	乳灰茶色	精良	良好		
994	同 上	口径 7.6 器高 2.0	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外面ナギ	乳灰茶色	精良	良好		
995	同 上	口径 7.8 器高 1.8	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外面山線部ヨコナギ、体部ナギ	暗火褐色	精良	良好		
996	同 上	口径 8.0 器高 1.8	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外面ナギ	乳灰茶色	精良	良好		
997	同 上	口径 8.0 器高 1.8	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外面ナギ。指頭圧痕残存	乳灰茶色	精良	良好		
998	同 上	口径 7.9 器高 1.7	内面ナギ。外面山線部ヨコナギ、体部ナギ	淡褐色～淡灰茶色	精良	良好		
999	同 上	口径 7.8 器高 1.9	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外面山線部ヨコナギ、体部ナギ	乳灰色	精良	良好		
1000	同 上	口径 7.8 器高 2.0	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外面ナギ	乳灰茶色	精良	良好	焼付有	
1001	同 上	口径 9.0 器高 1.6	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外面山線部ヨコナギ、体部ナギ	乳灰色	精良	良好		
1002	同 上	口径 8.4 器高 2.2	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外面山線部ヨコナギ、体部ナギ	暗火褐色	精良	良好		
1003	同 上	口径 8.9 器高 1.9	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外面山線部ヨコナギ、体部ナギ	乳灰色	精良	良好		
1004	同 上	口径 8.7 器高 2.2	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外面山線部ヨコナギ、体部ナギ	乳灰色	精良	良好	焼付有	
1005	同 上	口径 8.6 器高 2.0	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外面山線部ヨコナギ、体部ナギ	乳灰色	精良	良好	完形	
1006	同 上	口径 8.0 器高 2.0	内面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。外面山線部ヨコナギ、体部ナギ	乳灰色	精良	良好	完形	
1007	器蓋(土師器) 包含板	口径 29.0 器高 34.0	内面ヨコナギ、面ナギ。外面ヨコナギ。指頭圧痕残存	内:乳灰茶色 外:乳天色	精良 良好	良好	焼付有	
1008	同 上	口径 17.0 器高 24.7 器高 31.2	内面山線部ヨコナギ、体ヘラナギ。外面ヨコナギ。内面ナギ。指頭圧痕残存	乳灰茶色 青灰色	4mm以下の砂粒を多量含む 砂を多量含む	良好		
1009	同 上	口径 24.4 器高 33.0	内面山線部ヨコナギ、体ヘラナギ。外面ヨコナギ。指頭圧痕残存	乳灰茶色	精良	良好	焼付有	
1010	同 上	口径 24.4 器高 33.6	内面山線部ヨコナギ、体ヘラナギ。外面山線部ヨコナギ、体ヨコナギ。指頭圧痕残存	乳灰茶色	精良	良好	焼付有	
1011	同 上	口径 24.8 器高 33.6	内面山線部ヨコナギ、体ヘラナギ。外面山線部ヨコナギ、体ヨコナギ。指頭圧痕残存	乳灰茶色	精良	良好	焼付有	
1012	同 上	口径 24.8 器高 3.6	内面山線部ヨコナギ、体ヘラナギ。外面山線部ヨコナギ、体ヨコナギ。指頭圧痕残存	青茶褐色	精良	良好	焼付有	
1013	瓶(九谷器) 包含板	口径 14.8 器高 3.3 器高 4.0	内面縦走りのヘラミガキ、見込みに平行状のヘラミガキを有す。外面口縁部ヨコナギ、体部ナギ。指頭圧痕残存	黒灰色 4mm以下の砂粒を少量含む	良好			
1014	同 上	口径 12.8 器高 3.4 器高 3.6	内面縦走りのヘラミガキ。見込みに平行状のヘラミガキを有す。外面口縁部ヨコナギ、体部ナギ	白灰色～淡灰 黑色	精良	良好		
1015	同 上	口径 12.4 器高 3.5 器高 3.6	内面縦走りのヘラミガキ。外面山線部ヨコナギ、体部ナギ。指頭圧痕残存	乳灰青色 3mm以下の砂粒を多量含む	良好	ほぼ完形		
1016	同 上	口径 12.6 器高 3.3 器高 3.6	内面縦走りのヘラミガキ。外面口縁部ヨコナギ、体部ナギ	乳灰青色	精良	良好		
1017	同 上	口径 12.6 器高 3.9 器高 3.6	内面縦走りのヘラミガキ。外面口縁部ヨコナギ、体部ナギ	内:墨灰色 外:墨灰色～白灰色	精良	良好	完形	

漁獲物番号 回収番号	器 様	法量 (cm)	調整・挿法等の特徴	色 調	胎 土	焼 成	遺存状況	備 考
1018 前 (瓦22) 包含層	口径 13.0 底深 3.5 高さ 3.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 乳灰青色	精良	良好				
1019 同 上	口径 12.0 底深 2.8 高さ 3.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。外面口縁部 黑褐色	精良	良好				
1020 同 上	口径 13.0 底深 4.2 高さ 3.4	内面口縁部ヨコナデ、他模様状のヘラミガキ。 外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	白灰褐色	精良	良好			
1021 同 上	口径 11.0 底深 3.2 高さ 3.0	内面口縁部ヨコナデ、他模様状のヘラミガキ。 外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ、指頭圧痕残存	灰黑色	精良	良好			
1022 同 上	口径 12.6 底深 3.8 高さ 3.2	内面口縁部ヨコナデ、他模様状のヘラミガキ。 外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	内:灰褐色 外:乳灰黑色	精良	良好			
1023 同 上	口径 11.8 底深 1.6 高さ 3.5	内面環状状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ	灰白色	精良	良好			
1024 同 上	口径 13.8 底深 3.0 高さ 3.3	内面 环状状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ。指頭圧痕残存	灰褐色	精良	良好			
1025 二四 同 上	口径 13.5 底深 3.2 高さ 3.5	内面環状状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ、体部ナデ	暗黒灰色~淡 灰色	精良	良好			
1026 二四 同 上	口径 13.2 底深 2.7 高さ 3.5	内面環状状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ。指頭圧痕残存	内:灰色~灰 白色 外:灰 白色~灰色	精良	良好			
1027 二四 同 上	口径 12.6 底深 2.9 高さ 3.4	内面口縁部ヨコナデ、体部環状状のヘラミガ キ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ	乳灰青色	精良	良好	完形		
1028 二四 同 上	口径 12.4 底深 2.8 高さ 3.3	内面環状状のヘラミガキヘラミガキ。外面口 縁部ヨコナデ、体部ナデ、指頭圧痕残存	内:灰黑色~ 灰色 外:灰 黑色~灰色	精良	良好			
1029 二三 同 上	口径 12.0 底深 3.0 高さ 3.3	内面 环状状のヘラミガキ。外面ナデ	灰白色~灰色	精良	良好			
1030 二五 同 上	口径 12.3 底深 2.8 高さ 3.4	内面口縁部ヨコナデ、体部環状状のヘラミガ キ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。複合痕、 指頭圧痕残存	淡灰黑色	精良	良好	完形		
1031 同 上	口径 12.0 底深 2.5 高さ 3.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。複合痕、 指頭圧痕残存	黑灰色	精良	良好			
1032 同 上	口径 12.0 底深 2.2 高さ 3.3	内面口縁部ヨコナデ。体部環状状のヘラミガ キ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。複合痕、 指頭圧痕残存	黑灰色	精良	良好			
1033 二五 同 上	口径 11.8 底深 3.5 高さ 3.2	内面口縁部ヨコナデ、体部環状状のヘラミガ キ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。	乳灰青色	精良	良好			
1034 同 上	口径 13.0 底深 2.6 高さ 3.5	内面口縁部ヨコナデ、体部環状状のヘラミガ キ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。指頭圧 痕残存	灰白色~灰白	精良	良好			
1035 同 上	口径 12.4 底深 2.7 高さ 3.1	内面口縁部ヨコナデ、体部環状状のヘラミガ キ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。	灰黑色~灰白	精良	良好			
1036 二五 同 上	口径 13.4 底深 4.0 高さ 3.1	内面口縁部ヨコナデ、体部環状状のヘラミガ キ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。	内:暗黒灰色~ 灰白色 外:灰 白色~墨灰色	精良	良好			
1037 同 上	口径 14.0 底深 4.5 高さ 3.4	内面口縁部ヨコナデ、体部環状状のヘラミガ キ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。指頭圧 痕残存	内:暗黒灰色~ 灰白色 外:灰 白色~墨灰色	精良	良好			
1038 同 上	口径 13.0 底深 2.4 高さ 2.4	内面口縁部ヨコナデ、体部環状状のヘラミガ キ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。指頭圧 痕残存	内:暗黒灰色~ 灰白色 外:暗黒灰色	精良	良好			
1039 同 上	口径 10.6 底深 2.8 高さ 2.7	内面 环状状のヘラミガキ。外面口縁部ヨコナ デ、体部ナデ。複合痕、指頭圧痕残存	灰黑色	精良	良好			
1040 同 上	口径 12.0 底深 4.2 高さ 2.7	内面口縁部ヨコナデ、体部環状状のヘラミガ キ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。複合痕、 指頭圧痕残存	黑灰色	精良	良好			

遺物番号 図版番号	器種	法量(cm)	調整・技法等の特徴	色調	胎土	焼成	遺存状況	備考
1041 五〇六	口徑 底径 器高	12.0 3.7 2.5	内面輪郭状のヘラミガキ。外側口縁部ヨコナ、底部ナダ、側面止痕残存	淡灰色 3.7 2.6 2.5	精良	良好		
1042 同上 五〇七	口徑 底径 器高	12.4 2.6 3.0	内面輪郭状のヘラミガキ。外側口縁部ヨコナ、底部ナダ、側面ナダ	暗青灰色 2.6 3.0	精良	良好		
1043 同上 五〇八	口徑 底径 器高	13.7 3.5 3.0	内面輪郭状のヘラミガキ。外側口縁部ヨコナ、底部ナダ、側面ナダ	灰色 3.5 3.0	精良	良好		
1044 同上 五〇九	口徑 底径 器高	13.0 3.0 3.3	内面口縁部ヨコナダ、体部輪郭状のヘラミガキ 外側口縁部ヨコナダ、底部ナダ、側面ナダ	淡灰色~灰白 3.0 3.3	精良	良好		
1045 同上 五一〇	口徑 底径 器高	12.4 2.7 2.7	内面口縁部ヨコナダ、体部輪郭状のヘラミガキ 外側口縁部ヨコナダ、底部ナダ、側面ナダ	灰黑色~灰白 2.7 2.7	精良	良好		
1046 同上 五一一	口徑 底径 器高	12.8 3.8 3.3	内面口縁部ヨコナダ、体部輪郭状のヘラミガキ 外側口縁部ヨコナダ、底部ナダ	灰黑色 3.8 3.3	精良	良好		
1047 同上 五一二	口徑 底径 器高	13.0 4.0 2.8	内面口縁部ヨコナダ、体部輪郭状のヘラミガキ 外側口縁部ヨコナダ、底部ナダ	灰黑色~灰白色 4.0 2.8	精良	良好		
1048 同上 五一三	口徑 底径 器高	10.4 3.2 2.8	内面口縁部ヨコナダ、体部輪郭状のヘラミガキ 外側口縁部ヨコナダ、底部ナダ	孔灰青色 3.2 2.8	精良	良好	完形	
1049 同上 五一四	口徑 底径 器高	11.0 3.0 2.8	内面口縁部ヨコナダ、体部輪郭状のヘラミガキ 外側口縁部ヨコナダ、底部ナダ	孔灰青色 3.0 2.8	精良	良好	完形	
1050 同上 五一五	口徑 底径 器高	11.0 3.1 2.8	内面口縁部ヨコナダ、体部輪郭状のヘラミガキ 外側口縁部ヨコナダ、底部ナダ、側面止痕残存	内: 黑灰色 外: 灰白色 3.1 2.8	精良	良好	完形	
1051 同上 五一六	口徑 底径 器高	12.5 2.7 2.7	内面口縁部ヨコナダ、体部輪郭状のヘラミガキ 外側口縁部ヨコナダ、底部ナダ、側面止痕残存	孔灰青色 2.7 2.7	精良	良好	完形	
1052 同上 五一七	口徑 底径 器高	11.0 2.7 2.7	内面口縁部ヨコナダ、体部輪郭状のヘラミガキ 外側口縁部ヨコナダ、底部ナダ、側面止痕残存	孔灰青色~灰白色 2.7 2.7	精良	良好	完形	
1053 同上 五一八	口徑 底径 器高	11.0 3.0 2.8	内面口縁部ヨコナダ、体部輪郭状のヘラミガキ 外側口縁部ヨコナダ、底部ナダ、側面止痕残存	孔灰青色 3.0 2.8	精良	良好	ほぼ完形	
1054 同上 五一九	口徑 底径 器高	11.8 3.1 2.9	内面口縁部ヨコナダ、体部輪郭状のヘラミガキ 外側口縁部ヨコナダ、底部ナダ	孔灰青色 3.1 2.9	精良	良好		
1055 同上 五二〇	口徑 底径 器高	11.8 3.0 2.9	内面口縁部ヨコナダ、体部輪郭状のヘラミガキ 外側口縁部ヨコナダ、底部ナダ	孔灰青色 3.0 2.9	精良	良好		
1056 同上 五二一	口徑 底径 器高	11.6 3.2 2.7	内面口縁部ヨコナダ、体部輪郭状のヘラミガキ 外側口縁部ヨコナダ、底部ナダ	孔灰青色 3.2 2.7	精良	良好		
1057 同上 五二二	口徑 底径 器高	11.4 3.0 2.9	内面口縁部ヨコナダ、体部輪郭状のヘラミガキ 外側口縁部ヨコナダ、底部ナダ	孔灰青色 3.0 2.9	精良	良好		保存者
1058 同上 五二三	口徑 底径 器高	11.4 3.0 2.9	内面口縁部ヨコナダ、体部輪郭状のヘラミガキ 外側口縁部ヨコナダ、底部ナダ	孔灰青色 3.0 2.9	精良	良好		
1059 同上 五二四	口徑 底径 器高	11.6 3.2 2.7	内面口縁部ヨコナダ、体部輪郭状のヘラミガキ 外側口縁部ヨコナダ、底部ナダ	内: 黑灰色 外: 灰白色 3.2 2.7	精良	良好		
1060 同上 五二五	口徑 底径 器高	11.6 3.1 2.9	内面口縁部ヨコナダ、体部輪郭状のヘラミガキ 外側口縁部ヨコナダ、底部ナダ	孔灰青色 3.1 2.9	精良	良好		
1061 同上 五二六	口徑 底径 器高	11.6 3.1 2.9	内面口縁部ヨコナダ、体部輪郭状のヘラミガキ 外側口縁部ヨコナダ、底部ナダ	孔灰青色 3.1 2.9	精良	良好		
1062 同上 五二七	口徑 底径 器高	10.8 3.1 2.8	内面口縁部ヨコナダ、体部輪郭状のヘラミガキ 外側口縁部ヨコナダ、底部ナダ、側面止痕残存	孔灰青色 3.1 2.8	精良	良好		
1063 同上 五二八	口徑 底径 器高	10.6 2.8 2.7	内面口縁部ヨコナダ、体部輪郭状のヘラミガキ 外側口縁部ヨコナダ、底部ナダ、側面止痕残存	孔灰青色 2.8 2.7	精良	良好		
1064 同上 五二九	口徑 底径 器高	11.2 2.8 2.7	内面口縁部ヨコナダ、体部輪郭状のヘラミガキ 外側口縁部ヨコナダ、底部ナダ、側面止痕残存	孔灰青色 2.8 2.7	3mm以下の部分 を少數含む	良好		
1065 同上 五三〇	口徑 底径 器高	11.8 2.8 2.7	内面口縁部ヨコナダ、体部輪郭状のヘラミガキ 外側口縁部ヨコナダ、底部ナダ	孔灰青色 2.8 2.7	精良	良好		
1066 同上 五三一	口徑 底径 器高	12.4 2.6 2.7	内面口縁部ヨコナダ、体部輪郭状のヘラミガキ 外側口縁部ヨコナダ、底部ナダ	孔灰青色 2.6 2.7	精良	良好		
1067 同上 五三二	口徑 底径 器高	10.8 2.4 2.7	内面口縁部ヨコナダ、体部輪郭状のヘラミガキ 外側口縁部ヨコナダ、底部ナダ	孔灰青色 2.4 2.7	精良	良好		
1068 同上 五三三	口徑 底径 器高	12.0 2.5 3.5	内面口縁部ヨコナダ、体部輪郭状のヘラミガキ 外側口縁部ヨコナダ、底部ナダ	孔灰青色 2.5 3.5	精良	良好		
1069 同上 五三四	口徑 底径 器高	12.4 2.9 2.9	内面口縁部ヨコナダ、体部輪郭状のヘラミガキ 外側口縁部ヨコナダ、底部ナダ	孔灰青色 2.9 2.9	精良	良好		
1070 同上 五三五	口徑 底径 器高	12.4 2.9 2.9	内面口縁部ヨコナダ、体部輪郭状のヘラミガキ 外側口縁部ヨコナダ、底部ナダ	孔灰青色 2.9 2.9	3mm以下の部分 を少數含む	良好		

遺物番号 図版番号	器種	法量(cm)	調査・柱法等の特徴	色調	胎土	焼成	遺存状況	備考
1071 包含層	瓶(瓦器)	口径 12.0 高さ 3.6	内面口縁部ヨコナデ、体部腹状のヘラミガ、灰黒色 キ。外面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。	精良	良好		焼付着	
1072 同上	口伴 器高	口径 13.4 器高 3.1	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ。 外側口縁部、黒灰色	精良	良好			
1073 同上	口伴 器高	口径 14.0 器高 3.2	内面口縁部ヨコナデ、体部ナデ、体部ナデ、表面粗、断 頭付焼残存	精良	良好			
1074 現釜(七輪 器) 包含層	口伴 器高	口径 13.6 器高 17.2	内面口縁部ヘラケズリ、外縁ヘラナデ。外裏 口縁~器底ヨコナデ、体部ナデ	淡茶灰色	精良	良好	焼付着	
1075 同上	口径	口径 23.0 器高 29.3	内外面ともヨコナデ	淡灰青色	精良	良好		
1076 小豆(陶質) 包含層	口伴	口径 10.2 器高 2.1	内外面ともヨコナデ	淡灰色	精良	良好	焼付着	
1077 鉢?(白磁 器) 包含層	口直径	口径 3.4	外部底部に墨書き有す	淡灰茶色	精良	良好		
1078 軒丸丸 包含層	—	石器裏二巴文 21ヶ珠文を有す	乳白色	精良	良好			
1079 二八 包含層	口伴	口径 27.0	内外面とも円軌ナデ	内: 淡系褐色 外: 淡赤灰色	6mm以下の砂 若を多量含む	良好		
1080 二八 同上	口径	口径 26.0	内面ナデ、表面粗焼残。外裏口縁部ヨコナデ、 体部ハケナデ(6本)	内: 淡茶赤褐色 外: 淡灰色	精良	良好	焼付着	

第3章 まとめ

今回の調査においても、「続日本書記」にみえる「龍華寺」に関連する遺構・遺物はなかった。しかし、その後の中世寺院の存在が明らかになった。以下、既往調査の成果を踏まえ、今回の調査成果について記す。

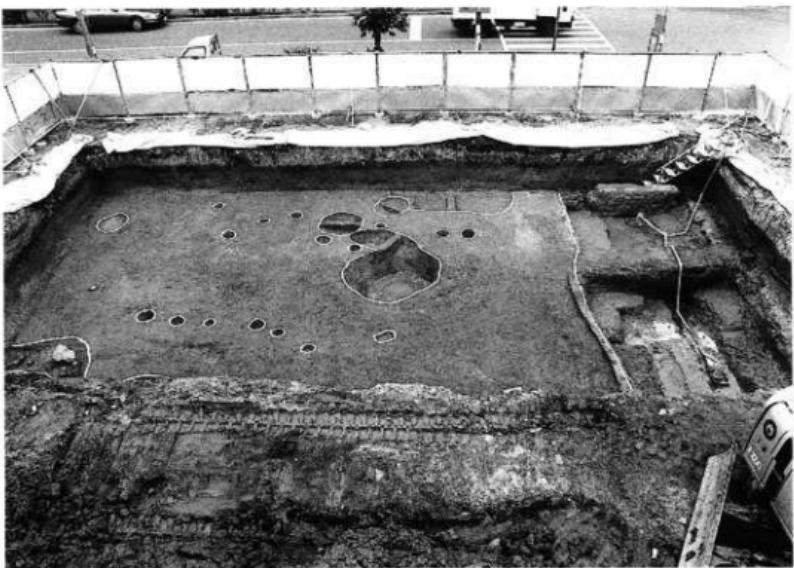
当調査地周辺の隣接では3件の調査を実施している。調査地に隣接する東側では昭和56年度市教委の遺構確認調査、さらに南東へ約150m地点で当調査研究会の第2次調査 (RK91-2)。また調査地に隣接する北側では当調査研究会第1次調査 (RK89-1) が位置する関係にある。まず第1次調査の成果では東西方向に伸びる溝1条を検出しているが、包含層及び溝の埋土内にはあまり遺物が含まれていなかつたことから、生産域であろう。市教委の遺構確認調査では当調査区と同様、井戸状遺構の検出や包含層及び遺構内に多量の遺物が含まれており、当調査区で検出した井戸や建物に關連する柱穴との関連が考えられる。また南北・東西の方向に造られた水路ないしは区画溝と思われる溝。井戸 (S E-1) 内から出土した多量の瓦片、さらには包含層に含まれる多量の遺物（実測できた個体数は約1700点）である。おもに多量に出土した土師器小皿・瓦片から判断すると、寺院の存在が考えられる。しかし、位置的には調査地は遺構の状況から寺院でも端（北東角）に位置するのではないかと考えられる。当調査区の北部で実施した第2次調査 (RK91-2) では、溝状の遺構のみで遺物もあまり出土していないことから当調査区より東側、また南側に隣接している市立安中小学校付近に中世寺院の中心が想定される。さらに、井戸内から出土した瓦片は半数以上が焼けた痕跡がみられることからその寺院または一部が何かの原因で焼失したものと思われる。その部分の一部がS E-1に破棄されたものと考えられる。

参考文献

- 大阪府教育委員会「昭和57年度 はきみ山遺跡発掘調査概要」 1983
- 石田茂作「飛鳥時代寺院社の研究」 1936
- 八尾市役所 増補版「八尾市史（前近代）本文編」 1988

369頁—第二章古代の八尾 第六節上代の伝説と信仰 一、龍華寺より「この寺の創建はいつの時代か、また、誰人によったのか全く明らかでない。文献に見える最初は、神護景雲三年（七六九）十月、称徳天皇が龍華寺に参詣しここで宮市を開いた。宮市は古く漢代から中國にあった帝国の遊びであって、後宮の采女をして競光せしめたり、商売の業のを商うを見て興ずるものである。二十一日には、危草寺の齒の川のほとりに仮に肆場（商店街）を建て、河内の市人（商人）を店に抱えて、扈從の五位以上の官人に私の玩好物を交換せしめ、この状況は車駕をめぐらして遊覧している。そして難波の宮の櫛二萬枚と塙卅石を、龍華寺に施入している。また類聚国史によると桓武天皇は延暦十九年（八〇〇）二月に、若江郡の田一町六段を龍華寺に供奉料として施入されている。その後は国史から消え去ってわからないが、この寺跡から羅倉時代と思われる巴文の古瓦が二、三出土している。この時代まで存続していたのであろう。植松林施文書に「点文二年（一五三三）五月五日、晩の水害に龍華寺堤宇大門と称する處より切込瓦屋の流失いふも更なり、氏神社も流失して、二柱の神体水下より水上に枕くれ流れ上がるを、氏人の一族にして抱え掛けをなせり」云々と

あって、龍華寺のことに「言もふれていない。この時代にはすでに龍華寺はなかったのである。渋川神社に『往古龍華伽藍之図』がある。これは後世の想像図であって余り信用はできない。この寺に天皇が参詣し寄進をする位であるから、大きな立派な寺であったに相違ないが現在知り得るものは南大門の跡ばかりで、一個の礎石もまた一片の古瓦も見ることができない。』ものと考えられている。



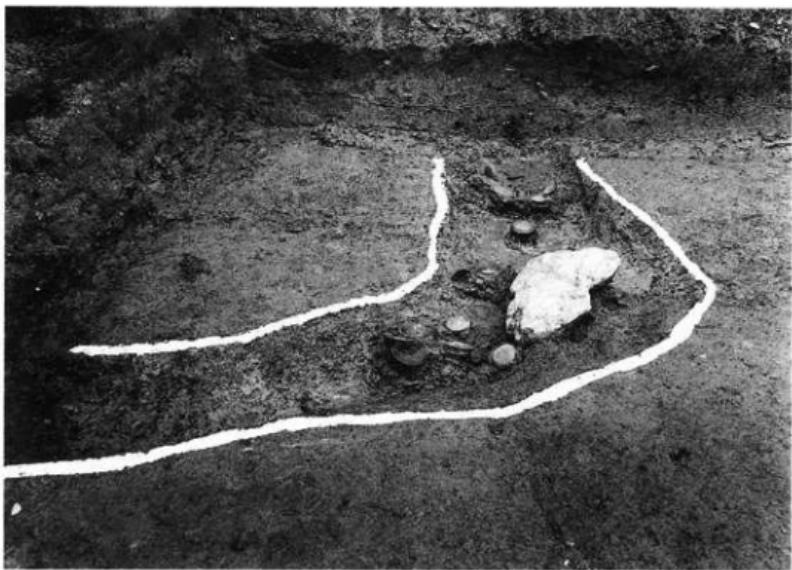
第1調査区全景（北から）



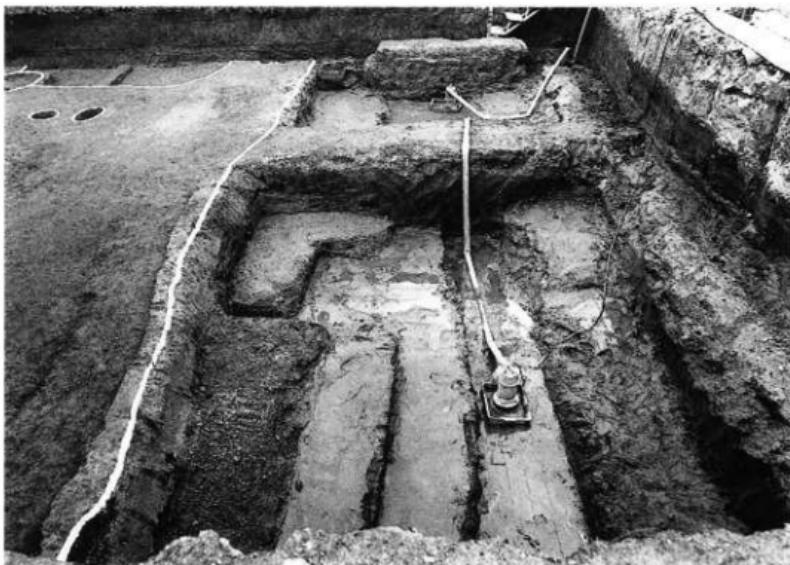
第2調査区全景（南から）



第1調査区 SE-1 (北から)



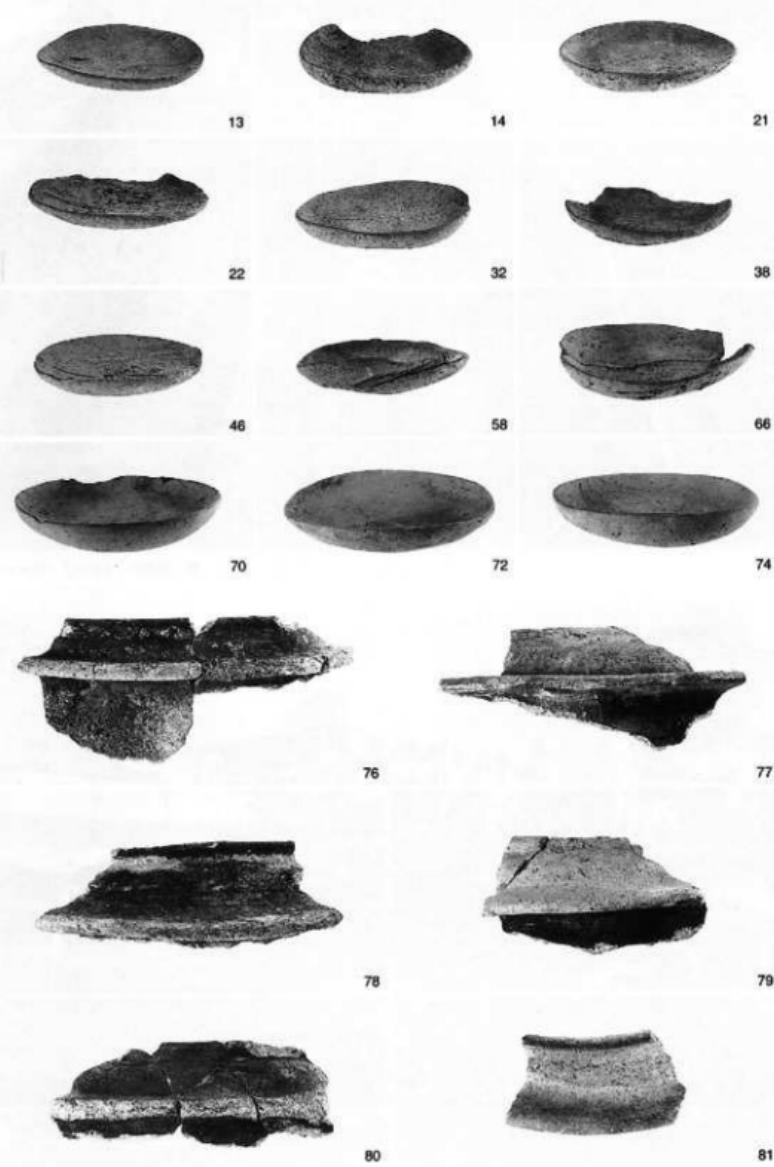
第1調査区 SK-4 (西から)



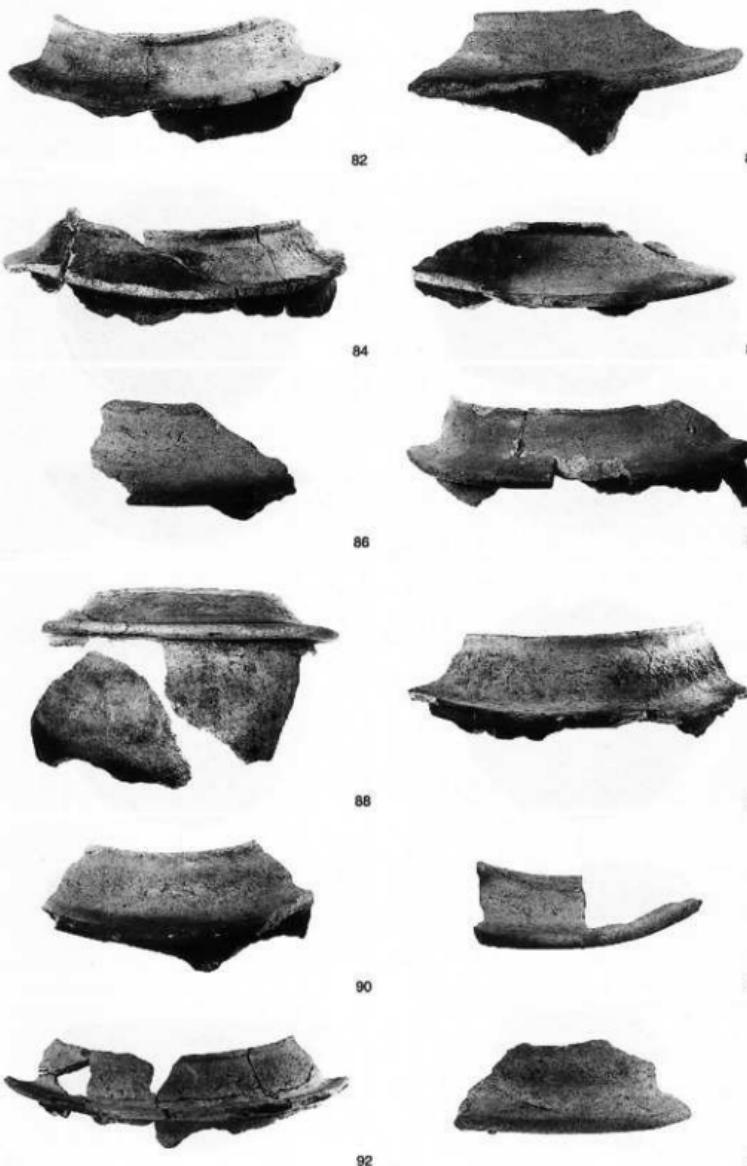
第1調査区 SD-2 (北から)



説明会風景 (北から)



図版五 出土遺物

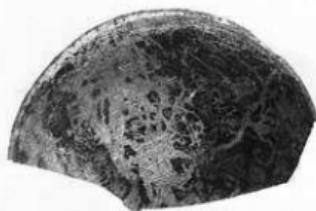




95



99



I



103



I



108



I



112



I



113



130



131

図版七 出土遺物



135



136



137



138



139



140



141



142



143



—



143

S E - 1



144



145



146

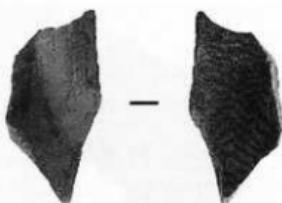


147

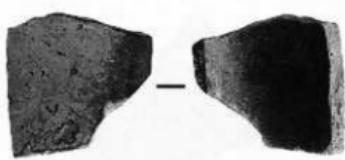


148

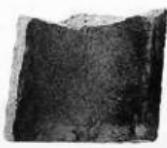
図版九
出土遺物



149



150



151



152



153



154

S E - 1



155



156



157



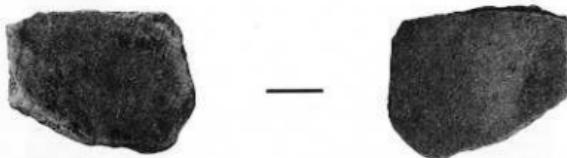
158



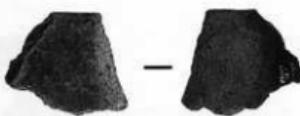
159



160



161



162



163



164



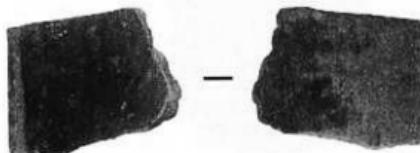
165



166



167



168

S E - 1



169



170



171



172

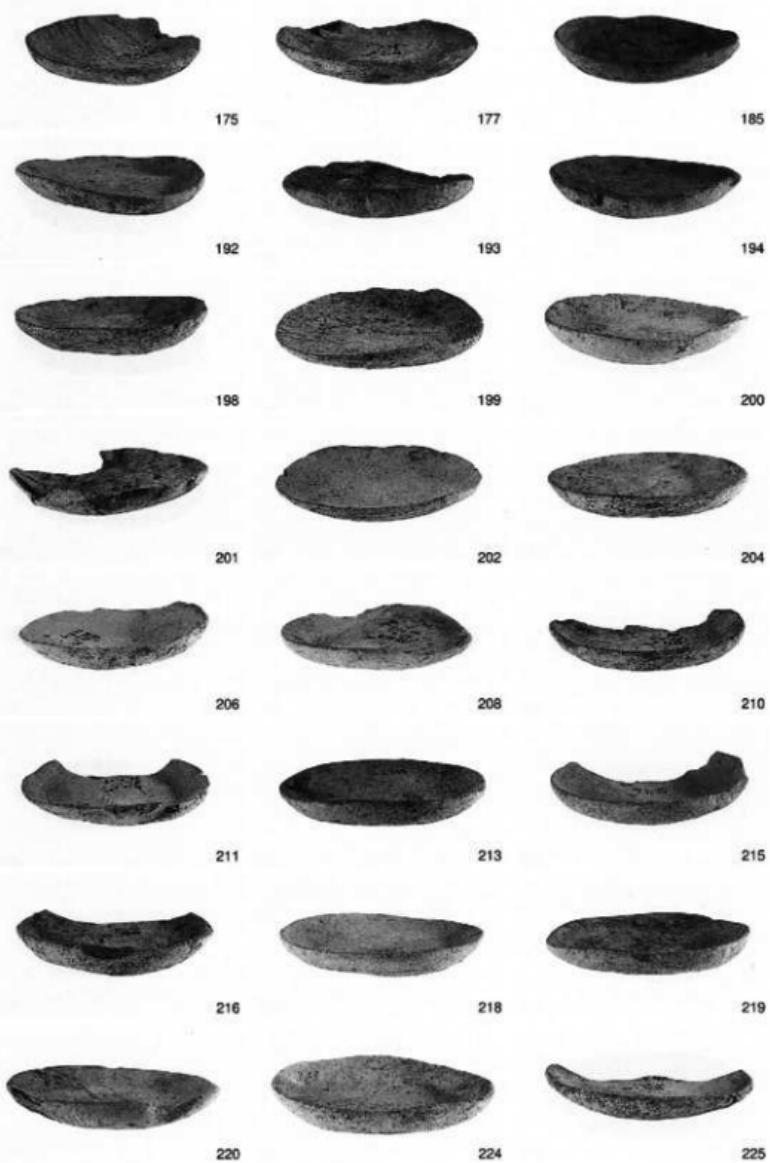


173

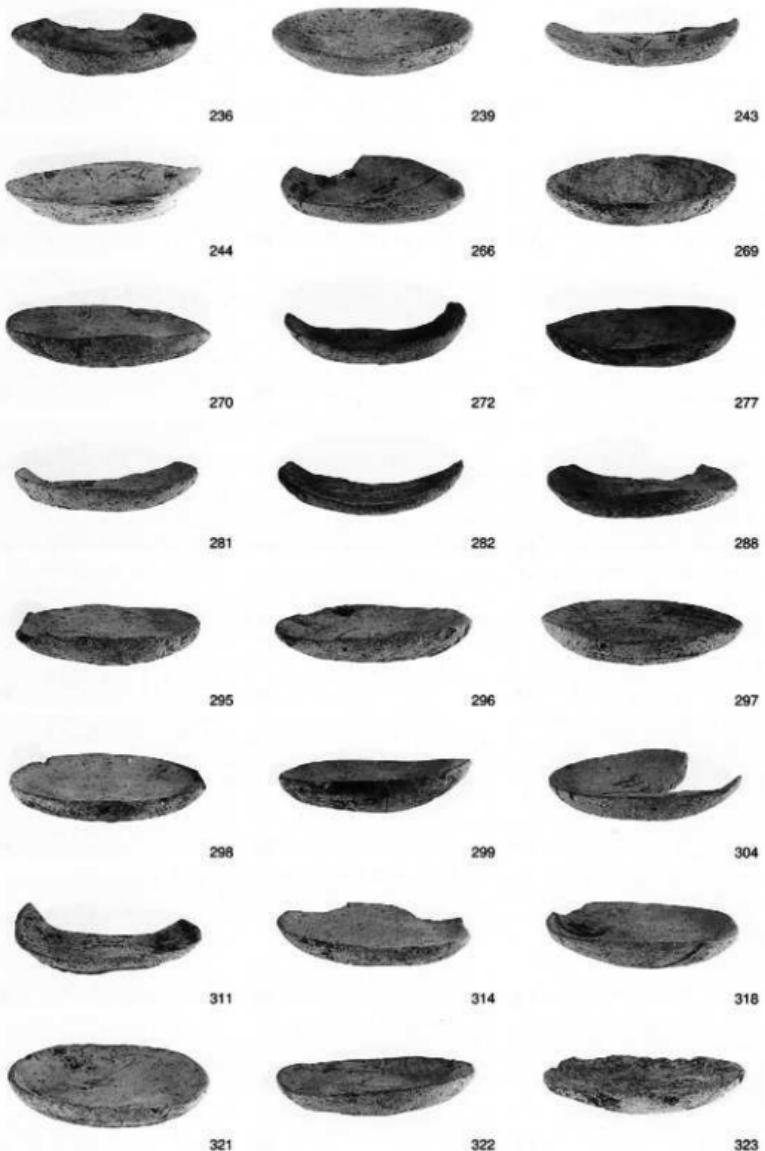


174

圖版一三
出土遺物



圖版一四
出土遺物



図版一五 出土遺物



330



372



373



375



379



380



388



396



395



401

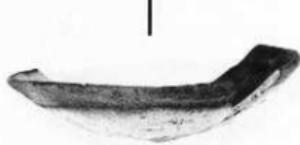
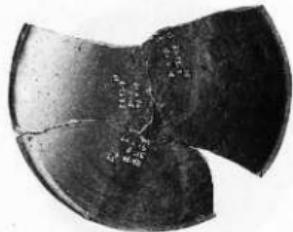
SK-4

圖版一六 出土遺物



402

403



404

412

SK-4

圖版一七 出土遺物



421

422



423

425

SK-4



426



431



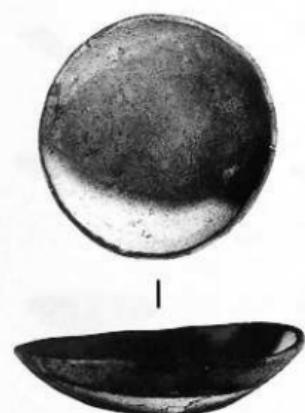
428



430



432



453

468

470

471



472

473



474



475



476



477



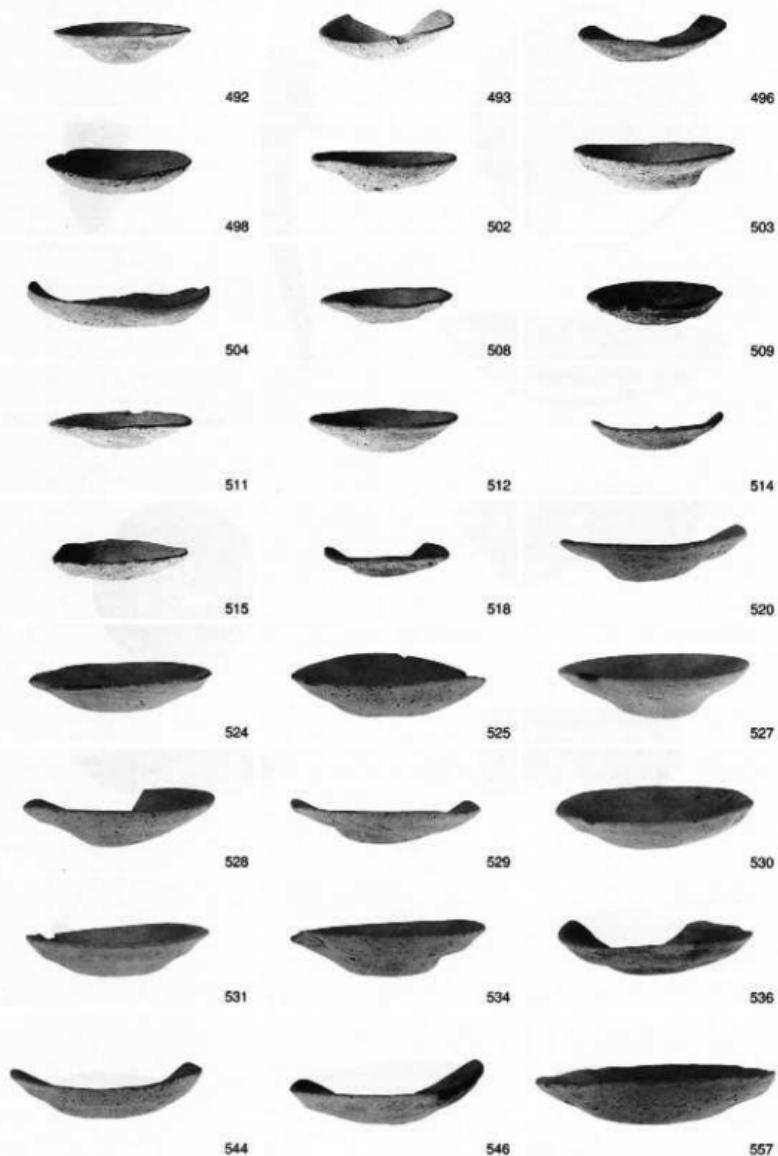
478



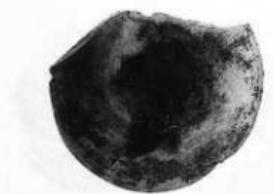
479

S K - 4 453 · 468 · 471 S K - 5 474

S P - 14 475 · 476 · 482 S D - 1 486 · 488 · 491



図版二一 出土遺物



552



556



561



562



563



564



566



565



SD-1

図版二一 出土遺物



937



941



1007



1009

漆柾に伴わない出土遺物

図版二三 出土遺物



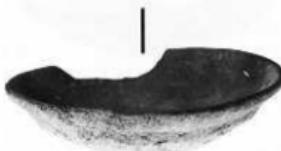
1010

1011

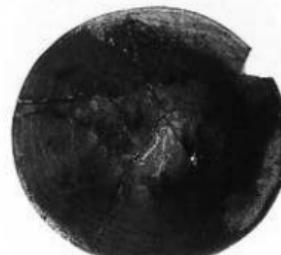
1012



1014



1015



1016



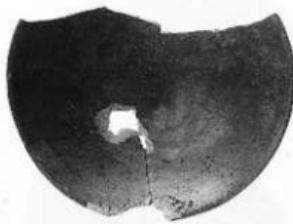
1017

遺構に伴わない出土遺物

図版二四 出土遺物



1025



1026



1027



1028

遺構に伴わない出土遺物

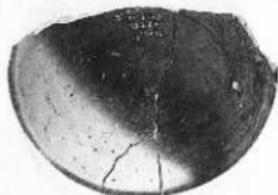
図版二五 出土遺物



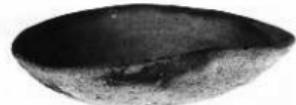
1030



1033



1036



1048

遺構に伴わない出土遺物

圖版二六 出土遺物



1049



1050



1051



1052

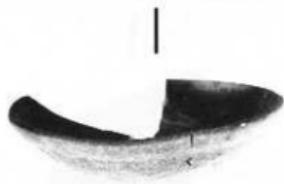
造柄に伴わない出土遺物

図版二七 出土遺物



1053

1058



1059

1062

造構に伴わない出土遺物

図版二八 出土遺物



1074



1077



1075



1078



|



1079



1076



1080

報告書抄録

ふりがな	ざいだんはうじんやおしぶんかざいちょうさけんきょうかいほうこく39
調査名	財団法人八尾市文化財調査研究会報告59
調査名	I 横松遺跡(第3次調査) II 老原遺跡(第5次調査) III 寺墓寺跡(第3次調査)
卷次	
シリーズ名	財団法人八尾市文化財調査研究会
シリーズ番号	59
収集者名	I・II・III 岸暮千秋
収集機関	財団法人八尾市文化財調査研究会
所在地	〒581-0821 大阪府八尾市幸町4-58-2
発行年月日	1998年3月31日

所取遺跡名	所取遺跡名	コード 遺跡 番号	北 緯	東 経	調査期間	調査面積 (m ²)	調査原因
横松遺跡 (第3次調査)	ながはたちょう 水御町3丁目1番1号地	27212	34度 36分 35秒	135度 35分 47秒	19940210～ 19940331	1,251	共同住宅建設に伴う発掘調査
老原遺跡 (第5次調査)	おいはら 老原1丁目91番地の一部	27212	34度 36分 15秒	135度 36分 22秒	19940110～ 19940125	269	共同住宅建設に伴う発掘調査
寺墓寺跡 (第3次調査)	ようこうえん 陽光園2丁目 34-1,2,3	27212	34度 36分 58秒	135度 36分 10秒	19930916～ 19931005	170	共同住宅建設に伴う発掘調査
所取遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	物記事項		
横松遺跡	集落	弥生時代前期 後半	溝1	弥生土器(Ⅰ様式新段階)			
		中期	溝1	弥生土器(Ⅱ様式)			
		中世	落込み1	庄内式土器・布留式土器			
		古墳時代前期	土坑1	須恵器			
		後期	土坑16	土師器・須恵器・製塙土器			
		奈良～平安時 代前期	溝19	瓦器・土師器			
		鎌倉時代後期	井戸2	瓦			
		近世					
老原遺跡	集落	縄文時代前期 ～後期	土坑1・落込み2・小穴47・溝10	土師器・瓦器・瓦			
寺墓寺跡	寺院跡	平安時代末	井戸1・土坑1・小穴	瓦(巴瓦・唐草文瓦・梵字瓦・鬼瓦・丸瓦・平瓦等)・瓦釜			
		鎌倉時代後期 ～室町	河川1	土師器小皿			

財團法人八尾市文化財調査研究会報告 59

- I 植松遺跡（第3次調査）
- II 老原遺跡（第5次調査）
- III 竜華寺跡（第3次調査）

発行 1998年3月31日

編集 財團法人八尾市文化財調査研究会

〒581-0821 大阪府八尾市辛町4丁目58-2

TEL・FAX (0729) 94-4700

印 刷 横近畿印刷センター

表紙 レザック66 <70Kg>

本文 ニューエイジ <70Kg>

図版 ニューエイジ <70Kg>

